対象校No. 585
注４

学校コード F113310103876
注３

設置年度　令和　5年度

計画の区分： 学部の学科の設置
注１

届出

注2

杏林大学　保健学部　リハビリテーション学科　理学療法学専攻／作業療法学専攻／言語聴覚療法学専攻

【届出】設置に係る設置計画履行状況報告書
（改正後大学設置基準適用）

学校法人杏林学園
令和８年５月１日現在

作成担当者

担当部局（課）名	井の頭事務部　教務課
職名・氏名	課長（カチョウ）・吉川（ヨシカワ）　一成（カズナリ）
電話番号	0422-47-8000（内線：3134）
（夜間）	0422-47-8064
ｅ－mail	kyomuh1@ks.kyorin-u.ac.jp

（注）１　「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。
２　大学院の場合は、表題を「○○大学大学院　・・・」と記入してください。
設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には現在の名称を記載し、その下欄に
（　）書きにて、設置時の旧名称を記載してください。
例）　○○大学　△△学部　□□学科
（旧名称：◇◇学科（令和◇◇年度より学科名称変更））
表題は「計画の区分」に従い、記入してください。
例）
・「○○大学　△△学部　□□学科」
・「○○短期大学　△△学科」
・「○○大学大学院　○○研究科　○○専攻（○○課程）」
・「○○大学　△△学部　□□学科（通信教育課程）」
３　学校コードについては、以下URLを確認の上、該当番号を記載してください。
なお、該当がない場合は、本番号は学校基本調査での「学校コード」と同様の番号ですので、
当該番号を記載してください。
https://www.mext.go.jp/b_menu/toukei/mext_01087.html
４　対象校No.については、「【別紙】令和８年度AC報告書提出対象学科等.pdf」より、
該当番号を記載してください。

目次

保健学部

<リハビリテーション学科>　　ページ

１．調査対象大学等の概要等　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　４
２．授業科目の概要　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　８
３．施設・設備の整備状況、経費　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・22
４．既設大学等の状況　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・23
５．教育研究実施組織の状況　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・25
６．附帯事項等に対する履行状況等　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・81
７．その他全般的事項　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・82

1　調査対象大学等の概要等

（1）設　置　者

学校法人杏林学園

（2）大　学　名

杏林大学

（3）調査対象大学等の位置

〒１８１－８６１２
東京都三鷹市下連雀５－４－1
（１８６－８６１１　東京都三鷹市新川６－２０－２）

(注)・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を（　）書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

（4）管理運営組織

職　　名	設　　置　　時	変　更　状　況	備　　考
理 事 長	（ マツダ　タケアキ ） 松田　剛明 （令和4年4月）		
学　　長	（ ワタナベ　タカシ ） 渡邊　卓 （令和4年4月）		
学 部 長	（ オカジマ　ヤストモ ） 岡島　康友 （令和2年4月）	（ タグチ　ハルヒコ ） 田口　晴彦 （令和6年4月）	任期満了のため（6）
学科長等			

（注）・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を
（　）書きで記入してください。
（例）令和７年度に報告する内容　→（７）
令和８年度に報告する内容　→（８）
・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載（昨年度までに報告
された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正）するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

（５） 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

(注)・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください（入試区分ごとではありません）。
・ なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位
（大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」）のほか、それらのコースや専攻単位でも記載したものを、
別ファイルにて提出してください。
・ 様式は、令和３年度開設の４年制の学科が完成年度を越えて報告する場合（令和８年度までの６年間）ですが、
設置計画履行状況等調査の対象期間が７年を越え、様式に変更が必要な場合には、別途ご連絡ください。
・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、
我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程
を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。

（５）－① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称（学位）	学位又は学科の分野	設置時の計画				学生募集の停止について	備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員		
保健学部 ﾘﾊﾋﾞﾘﾃｰｼｮﾝ学科 理学療法学専攻 学士（理学療法学） 作業療法学専攻 学士（作業療法学） 言語聴覚療法学専攻 （言語聴覚療法学）	保健衛生学関係（リハビリテーション関係）	4 年	140 人	2年次 0 人 3年次 0 人 4年次 0 人	560 人	－	

(注)・ 定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を（ ）書きで記入してください。
・ 基礎となる学部等がある場合には、「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
・「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要（別記様式第２号（その２の１）又は（その２の２））」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。
・ 学生募集停止を予定している場合は、「学生募集の停止について」で「新規入学者を募集停止予定」を選択するとともに、
「備考」に「令和○年度から学生募集停止（予定）」と記載してください。（学生募集停止を予定していない場合は「－」を選択。）

（５）－② 調査対象学部等の入学者の状況

区分＼対象年度	令和３年度		令和４年度		令和５年度		令和６年度		令和７年度		令和８年度		春季入学以外の学期区分について	収容定員充足率	収容定員充足率（控除後）	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期				
A 入学定員	人 （ － ） [－]	人	人 （ － ） [－]	人	140人 （ － ） [3]	0人	140人 （ － ） [3]	0人	140人 （ － ） [3]	0人	140人 （ － ） [3]	0人	－	1.02倍	—倍	
志願者数	－ （ － ） [－]	－ （ － ） [－]	－ （ － ） [－]	－ （ － ） [－]	1032 （ － ） [0]	－ （ － ） [－]	1205 （ － ） [1]	－ （ － ） [－]	847 （ － ） [0]	－ （ － ） [－]	752 （ － ） [0]	－ （ － ） [－]	春季入学以外の入学時期と入学定員内訳 －			
受験者数	－ （ － ） [－]	－ （ － ） [－]	－ （ － ） [－]	－ （ － ） [－]	1011 （ － ） [0]	－ （ － ） [－]	1183 （ － ） [0]	－ （ － ） [－]	836 （ － ） [0]	－ （ － ） [－]	737 （ － ） [0]	－ （ － ） [－]				
合格者数	－ （ － ） [－]	－ （ － ） [－]	－ （ － ） [－]	－ （ － ） [－]	407 （ － ） [0]	－ （ － ） [－]	384 （ － ） [0]	－ （ － ） [－]	342 （ － ） [0]	－ （ － ） [－]	327 （ － ） [0]	－ （ － ） [－]				
B 入学者数	－ （ － ） [－]	－ （ － ） [－]	－ （ － ） [－]	－ （ － ） [－]	148 （ － ） [0]	－ （ － ） [－]	153 （ － ） [0]	－ （ － ） [－]	151 （ － ） [0]	－ （ － ） [－]	150 （ － ） [0]	－ （ － ） [－]	－			
入学定員超過率 B／A	－		－		1.05		1.09		1.07		1.07					

(注)・ 報告年度の５月１日現在の情報を記入してください。（過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。）
・ 調査対象学部等の開設年度から報告年度まで記入してください。なお、開設年度以前は「－」を記入してください。
・ （ ）内には、編入学の状況について**外数で**記入してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、
(( ))書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年度には「－」を記入してください。
・ 転入学生は記入しないでください。
・ [ ]内には、留学生の状況について**内数で**記入してください。該当がない年度には「－」を記入してください。
・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）
に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「－」を記入してください。
・「入学定員超過率」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した入学定員、入学者数で算出**してください。
なお、計算の際は小数点以下第３位を切り捨て、小数点以下第２位まで記入してください。
・ 報告年度に春季入学以外の学期区分の設定を予定している場合は、「春季入学以外の学期区分について」で「春季入学以外の学期区分を設ける予定」を選択するとともに、
下欄に、入学時期と入学定員の内訳（予定を含む）を記載してください。（春季入学以外の学期区分の設定を予定していない場合は「－」を選択。）
・「収容定員充足率」には、開設年度から報告年度までの報告年度における５月１日現在の収容定員数に対する学生数の割合を記入してください。
算出に当たっては、「大学の設置等に係る提出書類の作成の手引（令和９年度開設用）Ⅳ.33収容定員の充足状況」をご確認ください。
なお、計算の際は小数点以下第３位を切り捨て、小数点以下第２位まで記入してください。また、完成年度を越えて
報告書を提出する大学等は、報告年度から起算した修業年限に相当する期間の収容定員充足率を記載してください。
・「収容定員充足率（控除後）」には、「収容定員充足率」が1.00倍を超える場合、「大学、短期大学及び高等専門学校の設置等に係る認可の基準」
第１条第２項により修業年限超過者を控除した場合及び附則第２項及び第４項を適用した場合の控除及び適用後の「収容定員充足率」を記入してください。
なお、「収容定員充足率」が1.00倍以下の場合や、1.00倍を越える場合であっても上記の控除及び適用がない場合には、「－」としてください。
・「（５）－② 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等」の「平均入学定員超過率」及び「収容定員充足率」は、
「４ 既設大学等の状況」AC対象学部学科等の倍率と一致しますので、留意して計算してください。

（５）－③　調査対象学部等の在学者の状況

学年＼対象年度	令和３年度		令和４年度		令和５年度		令和６年度		令和７年度		令和８年度		備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
１年次	－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	147 [－] (－)	0 [－] (－)	160 [－] (12)	0 [－] (－)	150 [－] 4	0 [－] (－)	155 [－] (5)	0 [－] (－)	
２年次	0		－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	131 [－] 0	0 [－] (－)	159 [－] 4	－ [－] (－)	143 [－] (2)	－ [－] (－)	
３年次					－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	122 [－] 0	－ [－] (－)	156 [－] (2)	－ [－] (－)	
４年次							－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	120 [－] (－)	－ [－] (－)	
計	[－] (－)		[－] (－)		147 [0] 0		291 [0] (12)		431 [0] (8)		574 [0] (9)		

(注)・ 報告年度の５月１日現在の情報を記入してください。（過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。）
・ [　]内には、留学生の状況について、**内数で**記入してください。該当がない年度には「－」を記入してください。
・ (　) 内には、留年者の状況について、**内数で**記入してください。該当がない年度には「－」を記入してください。
・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「－」を記入してください。
・「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数**を記入してください。

（５）－④　調査対象学部等の退学者等の状況

区分 / 対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	内訳			主な退学理由 （留学生の理由は[ ]書き）
			入学した年度	退学者数	うち留学生数	
令和3年度	－ 人	－ 人	令和3年度	－ 人	－ 人	
令和4年度	－ 人	－ 人	令和3年度	－ 人	－ 人	
			令和4年度	－ 人	－ 人	
令和5年度	145 人	5 人	令和3年度	－ 人	－ 人	
			令和4年度	－ 人	－ 人	
			令和5年度	5 人	0 人	除籍(1人)、他の教育機関への入学・転学(4人),
令和6年度	291 人	7 人	令和3年度	－ 人	－ 人	
			令和4年度	－ 人	－ 人	
			令和5年度	5 人	0 人	他の教育機関への入学・転学(3人)、 学生個人の心身に関する事情(1人)、修学意欲の低下(1人)
			令和6年度	2 人	0 人	他の教育機関への入学・転学(1人)、就職(1人)
令和7年度	425 人	11 人	令和3年度	－ 人	－ 人	
			令和4年度	－ 人	－ 人	
			令和5年度	1 人	0 人	他の教育機関への入学(1人)
			令和6年度	4 人	0 人	他の教育機関への入学(3人)、就職(1人)
			令和7年度	6 人	0 人	他の教育機関への入学(4人)、学生個人の心身に関する事情(1人)、その他(1人)
令和8年度	574 人	0 人	令和3年度	－ 人	－ 人	
			令和4年度	－ 人	－ 人	
			令和5年度	0 人	0 人	
			令和6年度	0 人	0 人	
			令和7年度	0 人	0 人	
			令和8年度	0 人	0 人	
合　計		23 人		23 人	0 人	

(注)・ 数字は、報告年度の５月１日現在の数字を記入してください。　（過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。）
- 各対象年度の在学者数については、対象年度の人数を記入してください。
- 内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- 在学者数、退学者数には編入学生や転入学生、転科生も含めて記入してください。
- 「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「修学意欲の低下（○人）」というように、その人数も含めて記入してください。

（記入項目例）・修学意欲の低下　・学力不足　・他の教育機関への入学・転学　・海外留学
・就職　・学生個人の心身に関する事情　・家庭の事情　・除籍　・その他

（５）－⑤　調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【令和3年度】

令和3年度の退学者数(a) / 令和3年度の在学者数(a+b) ＝ － / #VALUE! ＝ － %

【令和4年度】

令和4年度の退学者数(a) / 令和4年度の在学者数(a+b) ＝ － / #VALUE! ＝ － %

【令和5年度】

令和5年度の退学者数(a) / 令和5年度の在学者数(a+b) ＝ 5 / 150 ＝ 3.33 %

【令和6年度】

令和6年度の退学者数(a) / 令和6年度の在学者数(a+b) ＝ 7 / 298 ＝ 2.34 %

【令和7年度】

令和7年度の退学者数(a) / 令和7年度の在学者数(a+b) ＝ 11 / 436 ＝ 2.52 %

【令和8年度】

令和8年度の退学者数(a) / 令和8年度の在学者数(a+b) ＝ 0 / 574 ＝ 0 %

（注）・ 小数点以下第３位を切り捨て、小数点以下第２位まで表示されます。

2　授業科目の概要

＜保健学部　ﾘﾊﾋﾞﾘﾃｰｼｮﾝ学科　理学療法学専攻＞

（1）－① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目区分		授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
基礎分野	人間科学系	心理学	1前		2							1
		生命倫理学	1後		2							1
		芸術	1前・後		2							1
		社会福祉学	1後		2							3
		発達心理学	1後		2							1
		職業適性論	1後		2				1			9
		日本国憲法	1後		2							1
		日本語学	1前・後		2							1
		ことばと社会	1前・後		2							1
		保健・医療の現状と未来Ⅰ	1前		2							15
		保健・医療の現状と未来Ⅱ	1前		2							15
		社会と大学Ⅰ	1前		2							14
		社会と大学Ⅱ	1前		2							13
		社会と大学Ⅲ	1前		2							12
	自然科学系	数学	1前		2							1
		統計学	1後		2							1
		情報処理論	1前	2					1			0
		基礎物理学	1前		1							1
		基礎化学	1前		1							1
		生化学概論	1後		2							3
		基礎生物学	1前		1							1
		生命科学概論	1前		2							1
	語学系	英語プレゼンテーション	1前	2								1
		英語読解	1後	2								1
		保健医療英語	2前		2							1
		英会話	1前・後		2							2
		医学英語	2後		2							1
		日本語表現法	1後	2								1
	小計（28科目）		—	8	45	0	0	0	1	0	0	98
専門基	医学	解剖学	1前	2								3
		リハビリテーション解剖学	1後	1			1					0
		解剖学実習	1後	1								3
		リハビリテーション解剖学実習	2前	1					1			0
		生理学Ⅰ	1前	2								2

【令和８年度】

科目区分		授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	基幹教員等の配置 教授	基幹教員等の配置 准教授	基幹教員等の配置 講師	基幹教員等の配置 助教	基幹教員等の配置 助手	基幹教員（助手を除く）以外の教員
基礎分野	人間科学系	心理学	1前			2							1
		生命倫理学	1後			2							**5**
		芸術	1前・後			2							1
		社会福祉学	1後			2							**4**
		発達心理学	1後			2							1
		職業適性論	1後			2			**1**				**10**
		日本国憲法	1後			2							1
		日本語学**（未開講）**	1前・後			2							－
		ことばと社会	**1前**			2							1
		保健・医療の現状と未来Ⅰ	**1後**			2							**1**
		保健・医療の現状と未来Ⅱ	**1後**			2							**1**
		社会と大学Ⅰ	1前			2							**14**
		社会と大学Ⅱ	**1後**			2							**14**
		社会と大学Ⅲ	1前			2							**13**
	自然科学系	数学	1前			2							1
		統計学	1後			2							1
		情報処理論	1前	○	2				**1**				0
		基礎物理学	1前			1							1
		基礎化学	1前			1							1
		生化学概論	1後			2							**2**
		基礎生物学	1前			1							**2**
		生命科学概論	1前			2							1
	語学系	英語プレゼンテーション	1前	○	2								1
		英語読解	1後	○	2								1
		保健医療英語	2前			2							1
		英会話	1前・後			2							2
		医学英語	2後			2							1
		日本語表現法	**1前**	○	2								**2**
	小計（28科目）		—		8	45	0	0	**1**	0	0	0	**74**
専門基	医学	解剖学	1前	○	2								**2**
		リハビリテーション解剖学	1後	○	1			1					0
		解剖学実習	1後	○	1								**2**
		リハビリテーション解剖学実習	2前	○	1				**1**				0
		生理学Ⅰ	1前	○	2								**1**

| | | |

野	系	動作分析学演習	2後	1					1	1		0	野	系	動作分析学演習	2後	○	1			1	1		1		0

専門分野		高次脳機能障害学	3後	1			1	1				0
	理学療法治療学系	理学療法治療学総論	3前		1			1	2			0
		運動療法学	2後	1			1	1				0
		運動療法学実習	3前	1			1	3	1			0
		物理療法学	1後	1				1				0
		物理療法学実習	2前	1				4				0
		義肢装具学	3前	1			1					0
		義肢装具学実習	3後	1			1	1		1		0
		日常生活技術学	2後	1				1				0
		日常生活技術学実習	3前	1				4				0
		運動器障害系理学療法学	3前	2			1					0
		運動器障害系理学療法学演習	3後	1			1	1	1			0
		神経障害系理学療法学	3前	2			1	1				0
		神経障害系理学療法学演習	3後	1			1	1				0
		内部障害系理学療法学	3前	2			1	1				0
		内部障害系理学療法学演習	3後	1			1	1				0
		小児理学療法学	3前	2			1	1				0
		小児理学療法学演習	3後	1				1				0
		高齢者理学療法学演習	3後	1			1	1				0
		急性期理学療法学	3後		1			1				0
		スポーツ障害理学療法学	3前		1			1				0
		徒手理学療法学演習	4後		1				1			0
		臨床理学療法学実習	3通	2			4	7	3	2		0
		臨床理学療法推論学演習	4後		1		1					0
	理学療法管理系	理学療法管理学	4後	2				1				0
	地域理学療法学系	地域理学療法学	3後	2				1				0
		生活環境学	3前	1				1				0
		理学療法国際事情	4後		1		1	1				0
	臨床実習系	見学実習	1前	1			4	7	3	2		0
		評価実習Ⅰ	2後	2			4	7	3	2		0
		評価実習Ⅱ	3後	4			4	7	3	2		0
		地域理学療法実習	3後	1			4	7	3	2		0
		総合臨床実習	4前	14			4	7	3	2		0
	総合領域	障害者スポーツ演習	1前		1		1	1	1	1		0
		理学療法統計学演習	3前		1		1					0
		理学療法研究法	4後		1		1					0
		理学療法解析手法演習	4後		1			1				0
		応用理学療法学演習	4後	1			1	6	1	1		0
		基礎理学療法学演習Ⅰ	3通	2			4	7	3	2		0

専門分野		高次脳機能障害学	3後	○	1			1				0
	理学療法治療学系	理学療法治療学総論	3前	○		1		**1**	**1**	**1**		0
		運動療法学	2後	○	1			1	**2**			0
		運動療法学実習	3前	○	1			**2**	3	**2**		0
		物理療法学	1後	○	1			**1**				0
		物理療法学実習	2前	○	1			**2**	**2**			0
		義肢装具学	3前	○	1			1				0
		義肢装具学実習	3後	○	1			**2**			1	0
		日常生活技術学	2後	○	1				1			0
		日常生活技術学実習	3前	○	1			**1**	**3**			0
		運動器障害系理学療法学	3前	○	2			1				0
		運動器障害系理学療法学演習	3後	○	1			1	1	1		0
		神経障害系理学療法学	3前	○	2			**2**				0
		神経障害系理学療法学演習	3後	○	1			**2**	1		**1**	0
		内部障害系理学療法学	3前	○	2			1				0
		内部障害系理学療法学演習	3後	○	1			1			**1**	0
		小児理学療法学	3前	○	2			1	1			0
		小児理学療法学演習	3後	○	1			**1**	1			0
		高齢者理学療法学演習	3後	○	1			1				0
		急性期理学療法学	3後	○		1		**1**				0
		スポーツ障害理学療法学	3前	○		1				1		0
		徒手理学療法学演習	4後	○		1				1		0
		臨床理学療法学実習	3通	○	2			**3**	**6**	**2**	**2**	0
		臨床理学療法推論学演習	4後	○		1		1				0
	理学療法管理系	理学療法管理学	4後	○	2			**1**	**1**			0
	地域理学療法学系	地域理学療法学	3後	○	2			**1**	**2**			0
		生活環境学	3前	○	1				1			0
		理学療法国際事情	4後	○		1		1	1			0
	臨床実習系	見学実習	1前	○	1			**6**	**6**	**2**	**2**	0
		評価実習Ⅰ	2後	○	2			**5**	**6**	**2**	**2**	0
		評価実習Ⅱ	3後	○	4			**6**	**6**	**2**	**2**	0
		地域理学療法実習	3後	○	1			**5**	**6**	**2**	**2**	0
		総合臨床実習	4前	○	14			**5**	**6**	**2**	**2**	0
	総合領域	障害者スポーツ演習	1前	○		1		1	**2**		1	0
		理学療法統計学演習	3前	○		1		1	**1**			0
		理学療法研究法	4後	○		1			**1**			0
		理学療法解析手法演習	4後	○		1						**1**
		応用理学療法学演習	4後	○	1			**6**	**6**	**2**	**2**	0
		基礎理学療法学演習Ⅰ	3通	○	2			**6**	**6**	**2**	**2**	0

	基礎理学療法学演習Ⅱ	4後	2			1					0
	卒業研究	4通	2			4	7	3	2		0
小計(53科目)		—	69	12	0	4	7	3	2	0	0
合計(113科目)		—	107	75	0	4	7	3	2	0	128

卒業要件及び履修方法

必修107単位、基礎分野の選択科目から6単位以上、医学系の選択科目から3単位以上、保健・衛生学系の選択科目から2単位以上、専門分野の選択科目から7単位以上を修得し、125単位以上修得すること。
(履修科目の登録の上限:49単位(年間))

【令和７年度】

科目区分		授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	基幹教員等の配置 教授	基幹教員等の配置 准教授	基幹教員等の配置 講師	基幹教員等の配置 助教	基幹教員等の配置 助手	基幹教員以外の教員(助手を除く)
基礎分野	人間科学系	心理学	1前			2							1
		生命倫理学	1後			2							5
		芸術	1前・後			2							1
		社会福祉学	1後			2							4
		発達心理学	1後			2							1
		職業適性論	1後			2				1			10
		日本国憲法	1後			2							1
		日本語学(未開講)	1前・後			2							−
		ことばと社会	1前・後			2							1
		保健・医療の現状と未来Ⅰ	1後			2							1
		保健・医療の現状と未来Ⅱ	1後			2							1
		社会と大学Ⅰ	1前			2							13
		社会と大学Ⅱ	1後			2							1
		社会と大学Ⅲ	1前			2							12
	自然科学系	数学	1前			2							1
		統計学	1後			2							1
		情報処理論	1前	○	2					1			0
		基礎物理学	1前			1							1
		基礎化学	1前			1							1
		生化学概論	1後			2							2
		基礎生物学	1前			1							2
		生命科学概論	1前			2							1
	語学系	英語プレゼンテーション	1前	○	2								1
		英語読解	1後	○	2								1
		保健医療英語	2前			2							1
		英会話	1前・後			2							2
		医学英語	2後			2							1
		日本語表現法	1前・後	○	2								2
小計(28科目)			—		8	45	0	0	0	1	0	0	65

	基礎理学療法学演習Ⅱ	4後	○	2			5	5	1	2		0
	卒業研究	4通	○	2			6	6	2	2		0
小計(53科目)		—		69	12	0	6	6	2	2	0	1
合計(113科目)		—		107	75	0	6	6	2	2	0	111

卒業要件及び履修方法

必修107単位、基礎分野の選択科目から6単位以上、医学系の選択科目から3単位以上、保健・衛生学系の選択科目から2単位以上、専門分野の選択科目から7単位以上を修得し、125単位以上修得すること。
(履修科目の登録の上限:49単位(年間))

【令和６年度】

科目区分		授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
基礎分野	人間科学系	心理学	1前		2							1
		生命倫理学	1後		2							5
		芸術	1前・後		2							1
		社会福祉学	1後		2							4
		発達心理学	1後		2							1
		職業適性論	1後		2				1			9
		日本国憲法	1後		2							1
		日本語学(未開講)	1前・後		2							
		ことばと社会	1前・後		2							1
		保健・医療の現状と未来Ⅰ	1後		2							1
		保健・医療の現状と未来Ⅱ	1後		2							1
		社会と大学Ⅰ	1前		2							14
		社会と大学Ⅱ	1後		2							1
		社会と大学Ⅲ	1前		2							13
	自然科学系	数学	1前		2							1
		統計学	1後		2							1
		情報処理論	1前	2			1	1	1			0
		基礎物理学	1前		1							1
		基礎化学	1前		1							1
		生化学概論	1後		2							2
		基礎生物学	1前		1							1
		生命科学概論	1前		2							1
	語学系	英語プレゼンテーション	1前	2								1
		英語読解	1後	2								1
		保健医療英語	2前		2							1
		英会話	1前・後		2							2
		医学英語	2後		2							1
		日本語表現法	1前・後	2								2
小計(28科目)			—	8	45	0	1	1	1	0	0	65

専門基礎分野	医学系	解剖学	1前	○	2			1					3
		リハビリテーション解剖学	1後	○	1			1					0
		解剖学実習	1後	○	1								3
		リハビリテーション解剖学実習	2前	○	1				1				0
		生理学Ⅰ	1前	○	2								1
		生理学Ⅱ	1後	○	1								1
		生理学実習	2前	○	1			1					3
		リハビリテーション基礎医学	1後	○	2			1					0
		リハビリテーション基礎医学演習	2前	○	1			1			1		0
		病理学概論	2前	○	1								1
		人間発達学	2前	○	2				1				0
		臨床心理学	2前	○	1								1
		精神医学	2前	○	2								1
	医学系	内科学Ⅰ	2前	○	2			1					0
		内科学Ⅱ	2後			2							1
		小児科学	2後	○	1								1
		神経内科学	2前	○	2								1
		外科学	2前			1							1
		整形外科学	2前	○	2			1	2				10
		脳神経外科学	2後	○	1								1
		感染症・免疫学	2後			2							1
		薬理学	2前			1							1
		栄養学	2前			1							1
		リハビリテーション概論	1後	○	1			1					0
		リハビリテーション医学	2後	○	1								2
	保健学・衛生	公衆衛生学Ⅰ	2前	○	2								5
		公衆衛生学Ⅱ	2後			2							8
		産業保健学	2前			2							2
		環境衛生工学	2前			2							1

専門基礎分野	医学系	解剖学	1前	2			1						3
		リハビリテーション解剖学	1後	1			1						
		解剖学実習	1後	1									3
		リハビリテーション解剖学実習	2前	1					1				
		生理学Ⅰ	1前	2									2
		生理学Ⅱ	1後	1									2
		生理学実習	2前	1									4
		リハビリテーション基礎医学	1後	2			1						
		リハビリテーション基礎医学演習	2前	1			1			1			
		病理学概論	2前	1									1
		人間発達学	2前	2				1					
		臨床心理学	2前	1									1
		精神医学	2前	2									1
	医学系	内科学Ⅰ	2前	2			1						
		内科学Ⅱ	2後		2								1
		小児科学	2後	1									1
		神経内科学	2前	2									1
		外科学	2後		1								1
		整形外科学	2前	2			1	1	1				12
		脳神経外科学	2後	1									1
		感染症・免疫学	2後		2								1
		薬理学	2前		1								1
		栄養学	2前		1								1
		リハビリテーション概論	1後	1			1						
		リハビリテーション医学	2後	1									2
	保健学・衛生	公衆衛生学Ⅰ	2前	2									5
		公衆衛生学Ⅱ	2後		2								8
		産業保健学	2前		2								2
		環境衛生工学	2前		2								1

| | | |

専門分野		臨床理学療法推論学演習	4後	○		1		1					0	
	理学療法学系	理学療法管理学	4後	○	2			1					0	
	地域理学療法学系	地域理学療法学	3後	○	2			1	2				0	
		生活環境学	3前	○	1				1				0	
		理学療法国際事情	4後	○		1		1	1				0	
	臨床実習系	見学実習	1前	○	1			6	5	2	3		0	
		評価実習Ⅰ	2後	○	2			5	5	2	3		0	
		評価実習Ⅱ	3後	○	4			5	5	2	3		0	
		地域理学療法実習	3後	○	1			5	5	2	3		0	
		総合臨床実習	4前	○	14			6	5	2	3		0	
	総合領域	障害者スポーツ演習	1前	○		1		1	1	1	1		0	
		理学療法統計学演習	3前	○		1		1	1				0	
		理学療法研究法	4後	○		1			1				0	
		理学療法解析手法演習	4後	○		1							1	
		応用理学療法学演習	4後	○	1			4	2	1	1		0	
		基礎理学療法学演習Ⅰ	3通	○	2			6	5	2	3		0	
		基礎理学療法学演習Ⅱ	4後	○	2			1					0	
		卒業研究	4通	○	2			6	5	2	3		0	
	小計(53科目)		—		69	12	0	6	5	2	3	0	1	
合計(113科目)			—		107	75	0	6	5	2	3	0	96	

卒業要件及び履修方法

必修107単位、基礎分野の選択科目から6単位以上、医学系の選択科目から3単位以上、保健・衛生学系の選択科目から2単位以上、専門分野の選択科目から7単位以上を修得し、125単位以上修得すること。
(履修科目の登録の上限:49単位(年間))

専門分野		臨床理学療法推論学演習	4後		1		1							
	理学療法学系	理学療法管理学	4後	2			1							
	地域理学療法学系	地域理学療法学	3後	2				1						
		生活環境学	3前	1				1						
		理学療法国際事情	4後		1		1	1						
	臨床実習系	見学実習	1前	1			6	5	3	3				
		評価実習Ⅰ	2後	2			5	5	3	3				
		評価実習Ⅱ	3後	4			5	5	3	3				
		地域理学療法実習	3後	1			6	5	3	3				
		総合臨床実習	4前	14			6	5	3	3				
	総合領域	障害者スポーツ演習	1前		1		1	1	1	1				
		理学療法統計学演習	3前		1		1		1					
		理学療法研究法	4後		1			1						
		理学療法解析手法演習	4後		1			1						
		応用理学療法学演習	4後	1			4	3	1	1				
		基礎理学療法学演習Ⅰ	3通	2			6	5	3	3				
		基礎理学療法学演習Ⅱ	4後	2			1							
		卒業研究	4通	2			6	5	3	3				
	小計(53科目)		—	69	12	0	6	5	3	3	0	0		
合計(113科目)			—	107	75	0	6	5	3	3	0	99		

卒業要件及び履修方法

必修107単位、基礎分野の選択科目から6単位以上、医学系の選択科目から3単位以上、保健・衛生学系の選択科目から2単位以上、専門分野の選択科目から7単位以上を修得し、125単位以上修得すること。
(履修科目の登録の上限:49単位(年間))

(注)・ 報告年度の５月１日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- 認可申請書又は設置届出書の様式第２号(その２の１)に準じて作成してください。
  なお、設置認可時又は届出時、改正前大学設置基準(令和４年10月１日施行前)に基づき、対象学部等を設置している場合、
  改正後大学設置基準等(令和４年10月１日施行)の適用以前については、改正前様式第２号(その２の１)に準じて作成してください。
- 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引」の「教育課程等の概要」を確認してください。
- 「基幹教員等の配置」欄は、大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は、「専任教員等の配置」としてください。
- 「基幹教員等の配置」欄の「基幹教員以外の教員(助手を除く)」は、大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は、
  「専任教員以外の教員(助手を除く)」としてください。
- 「認可時又は届出時」には設置認可時又は届出時の授業科目全て(基幹教員(大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は
  「専任教員」)以外の教員(助手を除く)(改正後大学設置基準等の適用以前は兼任、兼担教員)が担当する科目を含む。)を黒字で記入してください。
  その上で、各年度については、**認可時又は届出時から変更となっている箇所は太字の赤字**としてください。
  なお、設置認可時又は届出時、改正前大学設置基準等(令和４年10月１日施行前)に基づき、対象学部等を設置している場合、
  「認可時又は届出時」の「主要授業科目」欄は削除し、「基幹教員等の配置」欄は「専任教員等の配置」、「基幹教員以外の教員
  (助手を除く)」欄は「兼任・兼担」としてください。その上で、各年度については、「基幹教員(大学院の研究科又は研究科の
  専攻の場合は「専任教員」)」数は、認可時又は届出時の「専任教員」数との比較において変更となっている箇所、
  「基幹教員以外の教員(助手を除く)(大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は「専任教員以外の教員(助手を除く)」)」数は、
  認可時又は届出時の「兼任・兼担」数との比較において変更となっている箇所を**太字の赤字**としてください。
  (専任教員から基幹教員に変更したことをもって太字の赤字とする必要はありません。)
- 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても科目名の後ろに「(未開講)」として記入してください。
- １ページ目には認可時又は届出時と報告年度２つの表を記入してください。
- 不要な年度(令和７年度開設であれば令和６年度以前)の表は適宜削除してください。
  (２つの表が１ページに表示されるようにしてください。)
- 専門職大学等の場合、「実験、実習又は実技による授業科目」には「【※】」、「臨地実務実習」による授業科目には「【臨】」、
  「連携実務演習」による授業科目には「【連】」を授業科目の名称の右側に記入してください。
- 指定規則の改正により、新旧カリキュラムを並行して実施している場合は、旧カリキュラムについても記載してください。
  その場合は、新カリキュラムを全て記載したのち、最後に記載欄を追加し、年度ごとに記載してください。
  新旧がある年度については、その別がわかるように各年度の右側に(新)又は(旧)と追記してください。
  (例:記載順)【認可時又は届出時】→【令和８年度】(新)→【令和７年度】(新)→【令和６年度】→【令和５年度】→【令和８年度】(旧)→【令和７年度】(旧)

(１)－②授業科目表に関する変更内容

【令和５年度】

・より幅広い分野を学ぶため、「生命倫理学」の担当教員を「兼1」から「兼4」に変更。

・福田実乃里助教が社会福祉士実習演習担当教員講習会に参加し、社会福祉士基礎分野講習を修了したため、「社会福祉学」の担当教員として追加。それに伴い「兼3」から「兼4」に変更。

・授業形態の変更に伴い(オンデマンド授業とする)、「保健・医療の現状と未来Ⅰ」「保健・医療の現状と未来Ⅱ」の開講学期を「1前」から「1後」に変更。
また、それに伴い、担当教員を「兼15」から「兼1」に変更。

・教員の退職および総合政策学部内での担当科目の調整により、「社会と大学Ⅰ」の担当教員を「兼14」から「兼15」に変更。

・教員の退職および総合政策学部内での担当科目の調整により、「社会と大学Ⅱ」の開講学期を「1前」から「1後」に変更。
また、担当教員を「兼13」から「兼1」に変更。

・担当教員の開講曜日調整困難のため、「生化学概論」の担当教員を「兼3」から「兼2」に変更。

・少人数教育を実施するため、「日本語表現法」の担当教員を「兼1」から「兼2」に変更。

・上記変更に伴い、「基礎分野」の兼任・兼担教員数を「98」から「36」に変更。

・上級救命技能講習を含む科目であり、東京消防庁との開講日程調整のため、「救命救助法」の配当時期を「1前・後」から「1前」に変更。

・木村雅彦准教授が教授に昇任したため、下記の科目の専任教員配置人数を変更。(教授数1増、准教授数1減)
「理学療法用語論」「運動学実習」「理学療法評価学演習Ⅱ」「理学療法治療学総論」「運動療法学実習」「内部障害系理学療法学」
「内部障害系理学療法学演習」「急性期理学療法学」「臨床理学療法学実習」「理学療法管理学」「見学実習」「評価実習Ⅰ」
「評価実習Ⅱ」「地域理学療法実習」「総合臨床実習」「応用理学療法学演習」「基礎理学療法学演習Ⅰ」「卒業研究」

・後期は演習を主とした科目を行うため、講義科目である「運動学」の配当時期を「1前・後」から「1前」に変更。

・松嶋真哉助教の採用により、「見学実習」の専任教員等の配置人数を一部変更。(助教数1増)

【令和６年度】

・より幅広い分野を学ぶため、「生命倫理学」の担当教員を「兼1」から「兼5」に変更。

・より幅広い分野を学ぶため、「社会と大学Ⅲ」の担当教員を「兼12」から「兼13」に変更。

・より幅広い分野を学ぶため、「情報処理論」の担当教員を「専任教授0」から「専任教授1」、「専任准教授0」から「専任准教授1」、
「兼0」から「兼4」に変更。

・上記変更に伴い、「基礎分野」の担当教員を「専任教授0」から「専任教授1」、「専任准教授数0」から「専任准教授数1」、
「兼36」から「兼65」に変更。

・授業内容の充実のため、「リハビリテーション基礎医学演習」の担当教員を「専任助教0」から「専任助教1」に変更。

・担当教員の開講曜日調整困難のため、「病理学概論」の担当教員を「兼2」から「兼1」に変更。

・担当教員の開講曜日調整困難のため、「人間発達学」の担当教員を「専任教授1」から「専任教授0」に変更。
また、専任教員の担当科目の調整により、開講学期を「2後」から「2前」に変更。

・担当教員の担当科目の調整により、「神経内科学」の開講学期を「2後」から「2前」に変更。

・より幅広い分野を学ぶため、「整形外科学」の担当教員を「専任教授2」から「専任教授1」、「専任准教授0」から「専任准教授1」、
「専任講師0」から「専任講師1」、「兼4」から「兼12」に変更。

・橋立博幸准教授が教授に昇任したため、下記の科目の専任教員配置人数を変更。(教授数1増、准教授数1減)
「リハビリテーション概論」「理学療法評価学演習Ⅰ」「理学療法評価学演習Ⅱ」「理学療法評価学実習」
「物理療法学実習」「日常生活技術学実習」「神経障害系理学療法学」「神経障害系理学療法学演習」
「高齢者理学療法学演習」「臨床理学療法学実習」「見学実習」「評価実習Ⅰ」「評価実習Ⅱ」「応用理学療法学演習」

・より幅広い分野を学ぶため、「公衆衛生学Ⅰ」の担当教員を兼任、兼担教員「1」から「5」に変更。

・より幅広い分野を学ぶため、「公衆衛生学Ⅱ」の担当教員を兼任、兼担教員「5」から「7」に変更。

・上記変更に伴い、「専門基礎分野」の担当教員を「専任教授2」から「専任教授3」、「専任准教授2」から「専任准教授1」、
「兼34」から「兼40」に変更。

・村松憲准教授が教授に昇任したため、下記の科目の専任教員配置人数を変更。(教授数1増、准教授数1減)
「理学療法用語論」「理学療法評価学演習Ⅱ」「運動療法学」「運動療法学実習」「物理療法学」「物理療法学実習」
「義肢装具学実習」「見学実習」「評価実習Ⅰ」「評価実習Ⅱ」「応用理学療法学演習」

・授業内容の充実のため、「運動学実習」の担当教員を「専任教授1」から「専任教授3」、「専任助教0」から「専任助教2」に変更。

・授業内容の充実のため、「運動解剖学演習」の担当教員を「専任准教授0」から「専任准教授2」、
「専任助教1」から「専任助教2」に変更。

・授業内容の充実のため、「動作分析学演習」の担当教員を「専任教授0」から「専任教授1」に変更。

・下記の科目の専任助教配置人数を変更。
「理学療法評価学実習」「臨床理学療法学実習」「見学実習」「評価実習Ⅰ」「評価実習Ⅱ」「地域理学療法実習」
「総合臨床実習」「基礎理学療法学演習Ⅰ」「卒業研究」

・八並光信教授が退職したため、下記の科目の専任教員配置人数を変更。(教授数1減)
「運動療法学」「内部障害系理学療法学」「内部障害系理学療法学演習」「臨床理学療法学実習」「見学実習」
「評価実習Ⅰ」「評価実習Ⅱ」「地域理学療法実習」「総合臨床実習」「理学療法研究法」「基礎理学療法学演習Ⅰ」「卒業研究」

・太田恵准教授の採用により、下記の科目の専任教員配置人数を変更。(准教授1増)
「運動療法学」「臨床理学療法学実習」「見学実習」「評価実習Ⅰ」「評価実習Ⅱ」「地域理学療法実習」
「総合臨床実習」「理学療法研究法」「基礎理学療法学演習Ⅰ」「卒業研究」

・柴田茂貴教授の開講曜日調整困難のため、下記の科目の専任教員配置人数を変更。(教授数1減)
「評価実習Ⅰ」「評価実習Ⅱ」

・授業内容の充実のため、「理学療法統計学演習」の担当教員を「専任講師0」から「専任講師1」に変更。

・上記変更に伴い、「専門分野」の担当教員を「専任教授5」から「専任教授6」、「専任准教授6」から「専任准教授5」に変更。
合計の兼任、兼担教員数を「兼128」から「兼99」に変更。

【令和７年度】

・「職業適性論」について、より幅広い分野を学ぶため、「兼9」から「兼10」に変更。

・「社会と大学Ⅰ」について、他学部准教授の退職により、「兼14」から「兼13」に変更。

・「社会と大学Ⅲ」について、他学部教授の退職により、「兼13」から「兼12」に変更。

・「情報処理論」について、担当教員の開講曜日時限調整困難のため、「専任　教授1・准教授1・講師1」から「専任　講師1」に変更。

・「基礎生物学」について、より幅広い分野を学ぶため、「兼1」から「兼2」に変更。

・上記変更に伴い、「基礎分野」の専任教員数を「教授1・准教授1・講師1」から「講師1」に変更。

・「リハビリテーション解剖学実習」について、専任教員が講師から准教授に昇任したため、
「専任　講師1」から「専任　准教授1」に変更。

・「生理学Ⅰ」「生理学Ⅱ」について、他学科兼担准教授の退職により、「兼2」から「兼1」に変更。

・「生理学実習」について、他学科兼担准教授の退職により、「兼4」から「兼3」に変更。その代わり、「専任　教授1」を追加。

・「外科学」について、教育効果の向上のため、配当年次を「2年後期」から「2年前期」に変更。

・「整形外科学」について、担当教員の開講曜日時限調整困難のため、「兼12」から「兼10」に変更。
また、専任教員が、講師から准教授に昇任したため、「専任　教授1・准教授1・講師1」から「専任　教授1・准教授2」に変更。

・上記変更に伴い、「専門基礎分野」の教員数を「専任　教授4・准教授1・講師1・助教1」から「専任　教授5・准教授2・講師0・助教1」
に、兼任・兼担教員数を「兼40」から「兼37」に変更。

・「理学療法用語論」について、開講曜日時限調整困難のため、専任教授1名が担当でなくなり、代わりに専任准教授1名を新たに担当
とした。そのため、「専任　教授2」から「専任　教授1・准教授1」に変更。

・「運動学実習」について、専任教員が講師から准教授に昇任したため、「専任　教授3・准教授1・講師2・助教2」から
「専任　教授3・准教授2・講師1・助教2」に変更。

・「病態運動学実習」について、教育内容の充実のため、専任講師を1名追加したため、「専任　教授1・准教授1」から
「専任　教授1・准教授1・講師1」に変更。

・「理学療法評価学演習Ⅱ」について、専任准教授が退職し、「専任　教授5・准教授2・講師2」から「専任　教授5・准教授1・講師2」
に変更。

・「理学療法評価学実習」について、専任助教1名が開講曜日時限調整困難のため担当でなくなり、その代わり専任教授1名を新たに担当
とした。
そのため、「専任　教授1・准教授3・助教2」から「専任　教授2・准教授3・助教1」に変更。

・「動作分析学演習」について、専任教員が講師から准教授に昇任したため、「専任　教授1・講師1・助教1」から
「専任　教授1・准教授1・助教1」に変更。

・「高次脳機能障害学」について、専任准教授1名の開講曜日時限調整困難のため、「専任　教授1・准教授1」から「専任　教授1」に変更。

・「運動療法学実習」について、担当教員の開講曜日時限調整困難のため、専任教授1名・専任講師1名が担当でなくなり、代わりに
専任准教授2名・専任助教1名を新たに担当とした。
そのため、「専任　教授3・准教授1・講師1」から「専任　教授2・准教授3・講師1・助教1」に変更。

・「神経障害系理学療法学演習」について、教育内容の充実のため、准教授1名、助教1名を追加。

・「内部障害系理学療法学演習」について、教育内容の充実のため、助教1名を追加。
そのため、「専任　教授1」から「専任　教授1・助教1」に変更。

・「小児理学療法学演習」について、教育内容の充実のため、教授1名を追加。
そのため、「専任　准教授1」から「専任　教授1・准教授1」に変更。

・「高齢者理学療法学演習」について、専任教授1名の開講曜日時限調整困難のため、「専任　教授2」から「専任　教授1」に変更。

・「スポーツ障害理学療法学」について、専任准教授が退職し、代わりに専任講師1名を新たに担当とした。
そのため、「専任　准教授1」から「専任　講師1」に変更。

・「臨床理学療法学実習」について、専任准教授が退職した。
また、開講曜日時限調整困難のため専任教授3名が担当でなくなり、代わりに専任教授1名が新たに担当となった。
さらに、専任教員が講師から准教授に昇任した。
そのため、「専任　教授5・准教授5・講師3・助教3」から「専任　教授3・准教授5・講師2・助教3」に変更。

・「地域理学療法学」について、教育内容の充実のため、教授1名・准教授１名を追加。
そのため、「専任　准教授1」から「専任　教授1・准教授2」に変更。

・「見学実習」「評価実習Ⅰ」「評価実習Ⅱ」「総合臨床実習」について、専任准教授が退職し、専任教員が講師から准教授に昇任した。
そのため、「専任　教授6・准教授5・講師3・助教3」から「専任　教授6・准教授5・講師2・助教3」に変更。

・「地域理学療法実習」について、開講曜日時限調整困難のため専任教授1名が担当しないこととなった。
また、専任准教授が退職し、専任教員が講師から准教授に昇任した。
そのため、「専任　教授6・准教授5・講師3・助教3」から「専任　教授5・准教授5・講師2・助教3」に変更。

・「理学療法統計学演習」について、専任教員が講師から准教授に昇任したため、「専任　教授1・講師1」から「専任　教授1・准教授1」
に変更。

・「理学療法解析手法演習」について、専任准教授が退職し、その代わり兼任講師1名を新たに担当とした。
そのため、「専任　准教授1」から「兼1」に変更。

・「応用理学療法学演習」について、専任准教授が退職し、「専任　教授4・准教授3・講師1・助教1」から
「専任　教授4・准教授2・講師1・助教1」に変更。

・「基礎理学療法学演習Ⅰ」「卒業研究」について、専任准教授が退職し、専任教員が講師から准教授に昇任した。
そのため、「専任　教授6・准教授5・講師3・助教3」から「専任　教授6・准教授5・講師2・助教3」に変更。

・上記変更に伴い、「専門分野」の教員数を「専任　教授6・准教授5・講師3・助教3」から「専任　教授6・准教授5・講師2・助教3・兼1」
に変更。

・上記変更に伴い、合計の教員数について、「専任　教授6・准教授5・講師3・助教3」から「専任　教授6・准教授5・講師2・助教3」
に変更。また、「兼99」から「兼96」に変更。

【令和８年度】

・「職業適性論」について、専任教員が講師から准教授に昇任したため、「専任　講師1」から「専任　准教授1」に変更。

・「ことばと社会」について、開講学期を前期のみとした。

・より幅広い分野を学ぶため、「社会と大学Ⅰ」の担当教員を「兼13」から「兼14」に変更。

・より幅広い分野を学ぶため、「社会と大学Ⅱ」の担当教員を「兼11」から「兼14」に変更。

・より幅広い分野を学ぶため、「社会と大学Ⅲ」の担当教員を「兼12」から「兼13」に変更。

・「情報処理論」について、専任教員が講師から准教授に昇任したため、「専任　講師1」から「専任　准教授1」に変更。

・「日本語表現法」について、開講学期を前期のみとした。

・上記変更に伴い、「基礎分野」の「専任講師1」から「専任准教授1」に変更し、兼任・兼担教員数を「65」から「74」に変更。

・「解剖学」について、科目担当の調整の結果、「兼3」から「兼2」に変更。

・「解剖学実習」について、科目担当の調整の結果、「兼3」から「兼2」に変更。

・「リハビリテーション基礎医学演習」について、専任教員が助教から講師に昇任したため、「専任　助教1」から「専任　講師1」に変更。

・上記変更に伴い、「専門基礎分野」の担当教員を「専任助教1」から「専任講師1」、「兼37」から「兼36」に変更。

・「理学療法概論」について、専任教員が助教から講師に昇任したため、「専任　助教1」から「専任　講師1」に変更。

・「運動学演習」について、専任教員が講師から准教授に昇任したため、「専任　講師1」から「専任　准教授1」に変更。

・「運動学実習」について、専任教員が助教から講師、講師から准教授に昇任したため、「専任　助教2」から「専任　助教1」、「専任　准教授2」から「専任　准教授3」に変更。

・「運動解剖学演習」について、専任教員が助教から講師に昇任したため、「専任　助教2」から「専任　助教1」、「専任　講師1」から「専任講師2」に変更。

・担当教員の開講曜日調整困難のため、「理学療法評価学演習Ⅱ」について、「専任教授5」から「専任教授3」、また、講師から准教授に昇任したため、「専任准教授0」から「専任准教授1」に変更。

・「理学療法評価学実習」について、専任教員が助教から講師に昇任したため、「専任　助教1」から「専任　講師1」に変更。

・「理学療法治療学総論」について、専任教員が講師から准教授に昇任したため、「専任　講師2」から「専任　講師1」に、「専任　准教授0」から「専任　准教授1」へ変更。

・「運動療法学実習」について、専任教員が助教から講師に昇任したため、「専任　助教1」から「専任　講師2」に変更。

・「臨床理学療法学実習」について、専任教員が助教から講師、講師から准教授に昇任したため、「専任　教授3・准教授5・講師2・助教3」から「専任　教授3・准教授6・講師2・助教2」に変更。

・「理学療法管理学」について、教育内容の充実のため、准教授1名を追加。　そのため、「専任　准教授0」から「専任　教授1・准教授1」に変更。

・「見学実習」について、専任教員が助教から講師、講師から准教授に昇任したため、「専任　教授6・准教授5・講師2・助教3」から「専任　教授6・准教授6・講師2・助教2」に変更。

・「評価実習Ⅰ」について、専任教員が助教から講師、講師から准教授に昇任したため、「専任　教授5・准教授5・講師2・助教3」から「専任　教授5・准教授6・講師2・助教2」に変更。

・「評価実習Ⅰ」について、教授1名の追加、専任教員が助教から講師、講師から准教授に昇任したため、「専任　教授5・准教授5・講師2・助教3」から「専任　教授6・准教授6・講師2・助教2」に変更。

・「地域理学療法実習」について、専任教員が助教から講師、講師から准教授に昇任したため、「専任　教授5・准教授5・講師2・助教3」から「専任　教授5・准教授6・講師2・助教2」に変更。

・「総合臨床実習」について、教授1名が他科目を担当することに伴い専任教員数が減少したほか、助教から講師、講師から准教授への昇任があったため、従来の「専任　教授6・准教授5・講師2・助教3」から、「専任　教授5・准教授6・講師2・助教2」へ変更。

・「障害者スポーツ演習」について、専任教員が講師から准教授に昇任したため、「専任　講師1」から「専任　講師0」となり、「専任　准教授0」から「専任　准教授1」に変更。

・「応用理学療法学演習」について、教育内容の充実のため、教授2名、准教授4名、講師1名、助教1名を追加する。「専任　教授4・准教授2・講師1・助教1」から「専任　教授6・准教授6・講師2・助教2」に変更。

・「基礎理学療法学演習Ⅰ」について、専任教員が助教から講師、講師から准教授に昇任したため、「専任　教授6・准教授5・講師2・助教3」から「専任　教授6・准教授6・講師2・助教2」に変更。

・「基礎理学療法学演習Ⅱ」について、教育内容の充実のため、教授4名、准教授5名、講師1名、助教2名を追加する。「専任　教授1」から「専任教授5・准教授5・講師1・助教2」に変更。

・「卒業研究」について、専任教員が助教から講師、講師から准教授に昇任したため、「専任　教授6・准教授5・講師2・助教3」から「専任　教授6・准教授6・講師2・助教2」に変更。

・上記変更に伴い、合計の教員数について、「専任　教授6・准教授5・講師2・助教3」から「専任　教授6・准教授6・講師2・助教2」
に変更。また、「兼96」から「兼111」に変更。

(注)・ ２（１）-① 授業科目表に記入された各年度における変更内容（配当年次の変更、基幹教員等の配置の変更、
主要授業科目の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など）を箇条書きで記入してください。
変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。また、改正後大学設置基準（令和４年10月１日施行）の
適用により、専任教員から基幹教員に変更した場合（例：「専任教員　教授１」から「基幹教員　教授１」に変更）や、
兼任・兼担教員から基幹教員以外の教員に変更した場合　（例：「兼任教員１」から「基幹教員以外の教員１」に変更）については、
記入しないでください。
・ 不要な年度（令和７年度開設であれば令和６年度以前）の表は適宜削除してください。
・ 指定規則の改正により、新旧カリキュラムを並行して実施している場合は、新旧の変更内容をそれぞれ１つの枠内に記入してください。

＜保健学部　ﾘﾊﾋﾞﾘﾃｰｼｮﾝ学科　作業療法学専攻＞

（１）－① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目区分		授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
基礎分野	人間科学系	心理学	1前	2								1
		生命倫理学	1後		2							1
		芸術	1前・後		2							1
		社会福祉学	1後		2							3
		発達心理学	1後		2							1
		職業適性論	1後		2			1				9
		日本国憲法	1前		2							1
		日本語学	1後		2							1
		ことばと社会	1前・後		2							1
		保健・医療の現状と未来Ⅰ	1前		2							15
		保健・医療の現状と未来Ⅱ	1前		2							15
		社会と大学Ⅰ	1前		2							15
		社会と大学Ⅱ	1前		2							13
		社会と大学Ⅲ	1前		2							12
	自然科学系	数学	1前		2							1
		統計学	1後		2							1
		情報処理論	1前	2			1			1		
		基礎物理学	1前		1							1
		物理学概論	1後		2							1
		基礎化学	1前		1							1
		生化学概論	1後		2							3
		基礎生物学	1前		1							1
		生命科学概論	1前		2							1
		分子生物学	1後		2							1
		人類遺伝学	1前		2							1
	語学系	英語プレゼンテーション	1前	2								1
		英語読解	1後	2								1
		保健医療英語	2前		2							1
		英会話	2前・後		2							2
		医学英語	2後		2							1
		日本語表現法	1前		2							1
	小計（31科目）		—	8	51	0	1	1	0	1	0	98
専門基礎分野	医学系	解剖学	1前	2								3
		リハビリテーション解剖学	1前	1						1		
		解剖学実習	1後	1								3
		リハビリテーション解剖学実習	1後	1			1			2		
		生理学Ⅰ	1前	2								2
		生理学Ⅱ	1後	1								2
		生理学実習	2前	1								4
		運動学	2前	2			1					
		運動学実習	2後	1			1			1		
		病態運動学実習	3前		1		1			1		
		病理学	2前	1								2
		人間発達学	1後	1					1			
		リハビリテーション概論	1後	1			1					
		臨床心理学概論	2前	1								1
		精神医学	2前	2								1
		内科学Ⅰ	2前	2								3
		内科学Ⅱ	2後		2							1
		小児科学	2後		1							1
		神経内科学	2後	2								1
		外科学	2後	1								1
		整形外科学	2前	2								5
		脳神経外科学	2後	1								1
		リハビリテーション医学	2後	1								2
		感染症・免疫学	2後		2							1

【令和８年度】

科目区分		授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	基幹教員等の配置 教授	基幹教員等の配置 准教授	基幹教員等の配置 講師	基幹教員等の配置 助教	基幹教員等の配置 助手	基幹教員以外の教員（助手を除く）
基礎分野	人間科学系	心理学	1前	○	2								1
		生命倫理学	1後			2							5
		芸術	1前・後			2							1
		社会福祉学	1後			2							4
		発達心理学	1後			2							1
		職業適性論	1後			2		1					10
		日本国憲法	1後			2							1
		日本語学（未開講）	1後			2							
		ことばと社会	1前			2							1
		保健・医療の現状と未来Ⅰ	1後	○		2	1						
		保健・医療の現状と未来Ⅱ	1後	○		2	1						
		社会と大学Ⅰ	1前			2							14
		社会と大学Ⅱ	1後			2							14
		社会と大学Ⅲ	1前			2							13
	自然科学系	数学	1前			2							1
		統計学	1後			2							1
		情報処理論	1前	○	2						4		
		基礎物理学	1前			1							1
		物理学概論	1後			2							1
		基礎化学	1前			1							1
		生化学概論	1後			2							2
		基礎生物学	1前			1							2
		生命科学概論	1前			2							1
		分子生物学	1後			2							1
		人類遺伝学	1前			2							1
	語学系	英語プレゼンテーション	1前	○	2								1
		英語読解	1後	○	2								1
		保健医療英語	2前	○		2							1
		英会話	1前・後			2							2
		医学英語	2後	○		2							1
		日本語表現法	1前・後			2							1
	小計（31科目）		—		8	51	0	1	1	0	4	0	75
専門基礎分野	医学系	解剖学	1前	○	2								2
		リハビリテーション解剖学	1前	○	1					1			
		解剖学実習	1後	○	1								2
		リハビリテーション解剖学実習	1後	○	1					1	1		
		生理学Ⅰ	1前	○	2								1
		生理学Ⅱ	1後	○	1								1
		生理学実習	2後	○	1					2	1		
		運動学	2前	○	2			1					
		運動学実習	2後	○	1			1		1	1		
		病態運動学実習	3前	○		1		1		1	1		
		病理学	2前	○	1								1
		人間発達学	1後	○	1			1					
		リハビリテーション概論	1後	○	1			1					
		臨床心理学概論	2前	○	1								1
		精神医学	2前	○	2								1
		内科学Ⅰ	2前	○	2								1
		内科学Ⅱ	2後	○		2							1
		小児科学	2後	○		1							1
		神経内科学	2前	○	2								1
		外科学	2前	○	1								1
		整形外科学	2前	○	2								13
		脳神経外科学	2後	○	1								1
		リハビリテーション医学	2後	○	1								2
		感染症・免疫学	2後	○		2							1

		薬理学	1前	1									1
		栄養学	1前	1									1
	保健学・衛生学系	産業保健学	2前		2								2
		公衆衛生学Ⅰ	2前	2									1
		公衆衛生学Ⅱ	2後		2								5
		環境衛生工学	2前		2								1
		救命救助法	1前	1									1
		労働衛生法規Ⅰ	2前		2								2
		労働衛生法規Ⅱ	2前		2								1
	小計(33科目)		—	32	16	0	2	0	1	2	0		36
専門分野	基礎作業療法学系	作業療法学概論	1前	1			2	1		1			
		基礎作業学概論	1後	1			1						
		基礎作業学実習	1後	1				1	1	1			
		作業分析学	1後	1			1						
		作業分析学演習	1後	1			1	1					
		作業療法諸理論	1後		1		1						
	作業療法評価学系	作業療法評価学Ⅰ(総論)	1後	1			1			1			
		作業療法評価学Ⅱ(疾患別)	2前	1			1		1	1			
		作業療法評価学実習Ⅰ(中枢神経障害)	2後	1			1			2			
		作業療法評価学実習Ⅱ(発達、精神障害)	2後	1				1	1	1			
		作業療法評価学実習Ⅲ(老年期障害)	2後	1			1			2			
		認知機能評価法	2前		1			1		1			
	作業療法治療学系	身体障害作業療法学Ⅰ	3前	1			2	1		1			
		身体障害作業療法学Ⅱ	3前	1						2			
		身体障害作業療法学演習	3前	1				1		3			
		高次脳機能障害作業療法学	2後	1				1					
		精神障害作業療法学Ⅰ	3前	1			1						
		精神障害作業療法学Ⅱ	3前	1			1						
		精神障害作業療法学演習	3後	1				1					
		発達障害作業療法学Ⅰ	3前	1					1				
		発達障害作業療法学Ⅱ	3前	1					1				
		発達障害作業療法学演習	3後	1					1				
		老年期障害作業療法学	3前	1			1						
		認知障害作業療法学	3後	1						1			
		職業関連作業療法学	3後	1			1		1	1			
		高次機能代償学	3前		1			1					
		義肢装具学	3後	1			1			1			
		義肢装具学実習	3後	1			1			1			
		福祉用具適応学	2後	1						1			
		日常生活活動学Ⅰ(総論)	2前	1						2			
		日常生活活動学Ⅱ(疾患別)	2前	1						2			
		バリアフリー概論	3前		1				1				
		レクリエーション概論	3前		1		1						
		クリニカルリーズニング	3前		1			1		2			
		ハンドセラピー概論	3前	1						1			
	作業療法管理学系	作業療法管理学	4後	2			1						
	地域作業療法学系	地域生活作業療法学	3前	1			1						
		地域ケアシステム学	3前	1			1						
		住環境整備学	3後	1						1			
		地域生活作業療法学演習	3後	1			1						
		作業療法国際事情	3後		1		1						
	臨床実習系	見学実習	1前	1			5	2	1	8			
		評価実習Ⅰ	2後	1			5	2	1	8			
		評価実習Ⅱ	3後	4			5	2	1	8			
		総合臨床実習	4前	16			5	2	1	8			
		地域・訪問実習	4後	1			5	2	1	8			
	総合領域	作業療法学演習Ⅰ	2後	1			5	2	1	8			
		作業療法学演習Ⅱ	3前	1			5	2	1	8			
		作業療法学演習Ⅲ	3後	1			5	2	1	8			
		作業療法学演習Ⅳ	4後	2			5	2	1	8			
		卒業研究Ⅰ	3後	1			5	2	1	8			
		卒業研究Ⅱ	4通	3			5	2	1	8			

		薬理学	1前	○	1								1
		栄養学	2前	○	1								1
	保健学・衛生学系	産業保健学	2前	○		2							2
		公衆衛生学Ⅰ	2前	○	2								5
		公衆衛生学Ⅱ	2後	○		2							8
		環境衛生工学	2前	○		2							1
		救命救助法	1前	○	1								1
		労働衛生法規Ⅰ	2前	○		2							2
		労働衛生法規Ⅱ	2前	○		2							1
	小計(33科目)		—		32	16	0	3	0	2	2	0	38
専門分野	基礎作業療法学系	作業療法学概論	1前	○	1			2	1	1			
		基礎作業学概論	1後	○	1					1			
		基礎作業学実習	1後	○	1				1	1	1		
		作業分析学	1後	○	1			1			1		
		作業分析学演習	1後	○	1						3		
		作業療法諸理論	1後	○		1				1			
	作業療法評価学系	作業療法評価学Ⅰ(総論)	1後	○	1			1		1			
		作業療法評価学Ⅱ(疾患別)	2前	○	1			1		1			
		作業療法評価学実習Ⅰ(中枢神経障害)	2後	○	1			1	1	1			
		作業療法評価学実習Ⅱ(発達、精神障害)	2後	○	1			1	1	1	1		
		作業療法評価学実習Ⅲ(老年期障害)	2後	○	1			1			3		
		認知機能評価法	2前	○		1			2				
	作業療法治療学系	身体障害作業療法学Ⅰ	3前	○	1					1	1		
		身体障害作業療法学Ⅱ	3前	○	1				1	1			
		身体障害作業療法学演習	3前	○	1				1	1			
		高次脳機能障害作業療法学	2後	○	1						1		
		精神障害作業療法学Ⅰ	3前	○	1			1					
		精神障害作業療法学Ⅱ	3前	○	1			1					
		精神障害作業療法学演習	3前	○	1				1				
		発達障害作業療法学Ⅰ	3前	○	1			1			1		
		発達障害作業療法学Ⅱ	3前	○	1			1			1		
		発達障害作業療法学演習	3後	○	1			1			2		
		老年期障害作業療法学	3前	○	1			1					
		認知障害作業療法学	3後	○	1				1				
		職業関連作業療法学	3後	○	1					1			
		高次機能代償学	3前	○		1					3		
		義肢装具学	3後	○	1						1		
		義肢装具学実習	3後	○	1						3		
		福祉用具適応学	2後	○	1						1		
		日常生活活動学Ⅰ(総論)	2前	○	1				1				
		日常生活活動学Ⅱ(疾患別)	2前	○	1						1		
		バリアフリー概論	3前	○		1				1			
		レクリエーション概論	3前	○		1				1			
		クリニカルリーズニング	3前	○		1			2	1			
		ハンドセラピー概論	3前	○	1						1		
	作業療法管理学系	作業療法管理学	4後	○	2			1	1				
	地域作業療法学系	地域生活作業療法学	3前	○	1			1					
		地域ケアシステム学	3前	○	1			1					
		住環境整備学	3後	○	1					1			
		地域生活作業療法学演習	3後	○	1			1		1			
		作業療法国際事情	3後	○		1			1				
	臨床実習系	見学実習	1前	○	1			4	2	3	6		
		評価実習Ⅰ	2後	○	1			4	2	3	5		
		評価実習Ⅱ	3後	○	4			4	2	3	5		
		総合臨床実習	4前	○	16			4	2	3	5		
		地域・訪問実習	4後	○	1			4	2	3	5		
	総合領域	作業療法学演習Ⅰ	2後	○	1				1	1	3		
		作業療法学演習Ⅱ	3前	○	1				2	2	1		
		作業療法学演習Ⅲ	3後	○	1			4	2	3	5		
		作業療法学演習Ⅳ	4後	○	2			4	2	3	5		
		卒業研究Ⅰ	3通	○	1			4	2	3	5		
		卒業研究Ⅱ	4通	○	3			4	2	3	5		

小計(52科目)	—	67	7	0	5	2	1	8	0	
合計(113科目)	—	107	74	0	5	2	1	8	0	129

卒業要件及び履修方法

必修107単位、人間科学系の選択科目から4単位以上、自然科学系の選択科目から6単位以上、語学系の選択科目から4単位以上、医学系の選択科目から1単位以上、保健・衛生学系の選択科目から2単位以上、専門分野の選択科目から1単位以上を修得し、125単位以上修得すること。
(履修科目の登録の上限:49単位(年間))

小計(52科目)	—		67	7	0	4	2	3	6	0	0
合計(116科目)	—		107	74	0	4	2	3	6	0	107

卒業要件及び履修方法

必修107単位、人間科学系の選択科目から4単位以上、自然科学系の選択科目から6単位以上、語学系の選択科目から4単位以上、医学系の選択科目から1単位以上、保健・衛生学系の選択科目から2単位以上、専門分野の選択科目から1単位以上を修得し、125単位以上修得すること。
(履修科目の登録の上限:49単位(年間))

【令和７年度】

科目区分		授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数 必修	選択	自由	基幹教員等の配置 教授	准教授	講師	助教	助手	基幹教員以外の教員(助手を除く)
基礎分野	人間科学系	心理学	1前	○	2								1
		生命倫理学	1後			2							5
		芸術	1前・後			2							1
		社会福祉学	1後			2							4
		発達心理学	1後			2							1
		職業適性論	1後			2			1				10
		日本国憲法	1後			2							1
		日本語学(未開講)	1後			2							
		ことばと社会	1前・後			2							1
		保健・医療の現状と未来Ⅰ	1後	○		2		1					
		保健・医療の現状と未来Ⅱ	1後	○		2		1					
		社会と大学Ⅰ	1前			2							13
		社会と大学Ⅱ	1後			2							1
		社会と大学Ⅲ	1前			2							12
	自然科学系	数学	1前			2							1
		統計学	1後			2							1
		情報処理論	1前	○	2						4		
		基礎物理学	1前			1							1
		物理学概論	1後			2							1
		基礎化学	1前			1							1
		生化学概論	1後			2							2
		基礎生物学	1前			1							2
		生命科学概論	1前			2							1
		分子生物学	1後			2							1
		人類遺伝学	1前			2							1
	語学系	英語プレゼンテーション	1前	○	2								1
		英語読解	1後	○	2								1
		保健医療英語	2前	○		2							1
		英会話	1前・後			2							2
		医学英語	2後	○		2							1
		日本語表現法	1前・後			2							1
	小計(31科目)		—		8	51	0	1	1	0	4	0	65
専門基礎分	医学系	解剖学	1前	○	2								3
		リハビリテーション解剖学	1前	○	1						1		
		解剖学実習	1後	○	1								3
		リハビリテーション解剖学実習	1後	○	1						2		
		生理学Ⅰ	1前	○	2								1
		生理学Ⅱ	1後	○	1								1
		生理学実習	2前	○	1					1	2		3
		運動学	2前	○	2			1					
		運動学実習	2後	○	1			1			2		
		病態運動学実習	3前	○		1		1			2		
		病理学	2前	○	1								1
		人間発達学	1後	○	1			1					
		リハビリテーション概論	1後	○	1			1					
		臨床心理学概論	2前	○	1								1
		精神医学	2前	○	2								1
		内科学Ⅰ	2前	○	2								1
		内科学Ⅱ	2後	○		2							1
		小児科学	2後	○		1							1

【令和６年度】

科目区分		授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	選択	自由	専任教員等の配置 教授	准教授	講師	助教	助手	兼任・兼担
基礎分野	人間科学系	心理学	1前	2								1
		生命倫理学	1後		2							5
		芸術	1前・後		2							1
		社会福祉学	1後		2							4
		発達心理学	1後		2							1
		職業適性論	1後		2			1				9
		日本国憲法	1後		2							1
		日本語学(未開講)	1後		2							
		ことばと社会	1前・後		2							1
		保健・医療の現状と未来Ⅰ	1後		2		1					
		保健・医療の現状と未来Ⅱ	1後		2		1					
		社会と大学Ⅰ	1前		2							14
		社会と大学Ⅱ	1後		2							1
		社会と大学Ⅲ	1前		2							13
	自然科学系	数学	1前		2							1
		統計学	1後		2							1
		情報処理論	1前	2						3		
		基礎物理学	1前		1							1
		物理学概論	1後		2							1
		基礎化学	1前		1							1
		生化学概論	1後		2							2
		基礎生物学	1前		1							1
		生命科学概論	1前		2							1
		分子生物学	1後		2							1
		人類遺伝学	1前		2							1
	語学系	英語プレゼンテーション	1前	2								1
		英語読解	1後	2								1
		保健医療英語	2前		2							1
		英会話	1前・後		2							2
		医学英語	2後		2							1
		日本語表現法	1前・後		2							1
	小計(31科目)		—	8	51	0	1	1	0	3	0	64
専門基礎分	医学系	解剖学	1前	2								3
		リハビリテーション解剖学	1前	1						1		
		解剖学実習	1後	1								3
		リハビリテーション解剖学実習	1後	1						2		
		生理学Ⅰ	1前	2								2
		生理学Ⅱ	1後	1								2
		生理学実習	2前	1								4
		運動学	2前	2			1					
		運動学実習	2後	1			1			2		
		病態運動学実習	3前		1		1			1		
		病理学	2前	1								1
		人間発達学	1後	1			1					
		リハビリテーション概論	1後	1			1					
		臨床心理学概論	2前	1								1
		精神医学	2前	2								1
		内科学Ⅰ	2前	2								1
		内科学Ⅱ	2後		2							1
		小児科学	2後		1							1

分野		神経内科学	2前	○	2								1
		外科学	2前	○	1								1
		整形外科学	2前	○	2								13
		脳神経外科学	2後	○	1								1
		リハビリテーション医学	2後	○	1								2
		感染症・免疫学	2後	○		2							1
		薬理学	1前	○	1								1
		栄養学	1前	○	1								1
	保健学・衛生学系	産業保健学	2前	○		2							2
		公衆衛生学Ⅰ	2前	○	2								5
		公衆衛生学Ⅱ	2後	○		2							8
		環境衛生工学	2前	○		2							1
		救命救助法	1前	○	1								1
		労働衛生法規Ⅰ	2前	○		2							2
		労働衛生法規Ⅱ	2前	○		2							1
	小計(33科目)		—		32	16	0	3	0	1	4	0	41
専門分野	基礎作業療法学系	作業療法学概論	1前	○	1			2	1	1			
		基礎作業学概論	1後	○	1					1			
		基礎作業学実習	1後	○	1				1	1	1		
		作業分析学	1後	○	1			1					
		作業分析学演習	1後	○	1						3		
		作業療法諸理論	1後	○		1				1			
	作業療法評価学系	作業療法評価学Ⅰ(総論)	1後	○	1			1			1		
		作業療法評価学Ⅱ(疾患別)	2前	○	1			1			1		
		作業療法評価学実習Ⅰ(中枢神経障害)	2後	○	1			1		2			
		作業療法評価学実習Ⅱ(発達、精神障害)	2後	○	1			1	1	1	1		
		作業療法評価学実習Ⅲ(老年期障害)	2後	○	1			1			3		
		認知機能評価法	2前	○		1			1		1		
	作業療法治療学系	身体障害作業療法学Ⅰ	3前	○	1					1	1		
		身体障害作業療法学Ⅱ	3前	○	1					2			
		身体障害作業療法学演習	3前	○	1					2			
		高次脳機能障害作業療法学	2後	○	1						1		
		精神障害作業療法学Ⅰ	3前	○	1			1					
		精神障害作業療法学Ⅱ	3前	○	1			1					
		精神障害作業療法学演習	3前	○	1				1				
		発達障害作業療法学Ⅰ	3前	○	1			1			1		
		発達障害作業療法学Ⅱ	3前	○	1			1			1		
		発達障害作業療法学演習	3後	○	1			1			2		
		老年期障害作業療法学	3前	○	1			1					
		認知障害作業療法学	3後	○	1						1		
		職業関連作業療法学	3後	○	1					1			
		高次機能代償学	3前	○		1					3		
		義肢装具学	3後	○	1						1		
		義肢装具学実習	3後	○	1						3		
		福祉用具適応学	2後	○	1						1		
		日常生活活動学Ⅰ(総論)	2前	○	1						1		
		日常生活活動学Ⅱ(疾患別)	2前	○	1						1		
		バリアフリー概論	3前	○		1				1			
		レクリエーション概論	3前	○		1				1			
		クリニカルリーズニング	3前	○		1			1	2			
		ハンドセラピー概論	3前	○	1						1		
	管理運営系	作業療法管理学	4後	○	2			1					
	地域作業療法学系	地域生活作業療法学	3前	○	1			1					
		地域ケアシステム学	3前	○	1			1					
		住環境整備学	3後	○	1					1			
		地域生活作業療法学演習	3後	○	1			1		1			
		作業療法国際事情	3後	○		1			1				
	臨床実習系	見学実習	1前	○	1			4	1	3	6		
		評価実習Ⅰ	2後	○	1			4	1	3	6		
		評価実習Ⅱ	3後	○	4			4	1	3	6		
		総合臨床実習	4前	○	16			4	1	3	5		
		地域・訪問実習	4後	○	1			4	1	3	5		

分野		神経内科学	2前	2									1
		外科学	2後	1									1
		整形外科学	2前	2									15
		脳神経外科学	2後	1									1
		リハビリテーション医学	2後	1									2
		感染症・免疫学	2後		2								1
		薬理学	1前	1									1
		栄養学	1前	1									1
	保健学・衛生学系	産業保健学	2前		2								2
		公衆衛生学Ⅰ	2前	2									5
		公衆衛生学Ⅱ	2後		2								8
		環境衛生工学	2前		2								1
		救命救助法	1前	1									1
		労働衛生法規Ⅰ	2前		2								2
		労働衛生法規Ⅱ	2前		2								1
	小計(33科目)		—	32	16	0	3	0	0	3	0	44	
専門分野	基礎作業療法学系	作業療法学概論	1前	1			2	1	1				
		基礎作業学概論	1後	1					1				
		基礎作業学実習	1後	1				1	1	1			
		作業分析学	1後	1			1			1			
		作業分析学演習	1後	1						2			
		作業療法諸理論	1後		1				1				
	作業療法評価学系	作業療法評価学Ⅰ(総論)	1後	1			1			1			
		作業療法評価学Ⅱ(疾患別)	2前	1			1			1			
		作業療法評価学実習Ⅰ(中枢神経障害)	2後	1			1		2				
		作業療法評価学実習Ⅱ(発達、精神障害)	2後	1			1	1	1				
		作業療法評価学実習Ⅲ(老年期障害)	2後	1			1		1	2			
		認知機能評価法	2前		1			1		1			
	作業療法治療学系	身体障害作業療法学Ⅰ	3前	1			2		1				
		身体障害作業療法学Ⅱ	3前	1					2				
		身体障害作業療法学演習	3前	1			1		2				
		高次脳機能障害作業療法学	2後	1						1			
		精神障害作業療法学Ⅰ	3前	1			1						
		精神障害作業療法学Ⅱ	3前	1			1						
		精神障害作業療法学演習	3前	1				1					
		発達障害作業療法学Ⅰ	3前	1			1						
		発達障害作業療法学Ⅱ	3前	1			1						
		発達障害作業療法学演習	3後	1			1						
		老年期障害作業療法学	3前	1			1						
		認知障害作業療法学	3後	1						1			
		職業関連作業療法学	3後	1			1			1			
		高次機能代償学	3前		1		1						
		義肢装具学	3後	1						1			
		義肢装具学実習	3後	1						1			
		福祉用具適応学	2後	1						1			
		日常生活活動学Ⅰ(総論)	2前	1					1				
		日常生活活動学Ⅱ(疾患別)	2前	1						1			
		バリアフリー概論	3前		1				1				
		レクリエーション概論	3前		1		1						
		クリニカルリーズニング	3前		1			1	2				
		ハンドセラピー概論	3前	1						1			
	管理運営系	作業療法管理学	4後	2			1						
	地域作業療法学系	地域生活作業療法学	3前	1			1						
		地域ケアシステム学	3前	1			1						
		住環境整備学	3後	1					1				
		地域生活作業療法学演習	3後	1			1						
		作業療法国際事情	3後		1				1				
	臨床実習系	見学実習	1前	1			4	1	3	4			
		評価実習Ⅰ	2後	1			4	1	3	4			
		評価実習Ⅱ	3後	4			4	1	3	5			
		総合臨床実習	4前	16			4	1	3	5			
		地域・訪問実習	4後	1			4	1	3	5			

総合領域	作業療法学演習Ⅰ	2後	○	1				1		4		
	作業療法学演習Ⅱ	3前	○	1				1	3	1		
	作業療法学演習Ⅲ	3後	○	1			4	1	3	6		
	作業療法学演習Ⅳ	4後	○	2			4	1	3	5		
	卒業研究Ⅰ	3通	○	1			4	1	3	6		
	卒業研究Ⅱ	4通	○	3			4	1	3	5		
小計(52科目)		—		67	7	0	4	1	3	6	0	0
合計(116科目)		—		107	74	0	4	1	3	6	0	99

卒業要件及び履修方法
必修107単位、人間科学系の選択科目から4単位以上、自然科学系の選択科目から6単位以上、語学系の選択科目から4単位以上、医学系の選択科目から1単位以上、保健・衛生学系の選択科目から2単位以上、専門分野の選択科目から1単位以上を修得し、125単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限:49単位(年間))

総合領域	作業療法学演習Ⅰ	2後	1			1			4			
	作業療法学演習Ⅱ	3前	1			4	1	3	5			
	作業療法学演習Ⅲ	3後	1			4	1	3	5			
	作業療法学演習Ⅳ	4後	2			4	1	3	5			
	卒業研究Ⅰ	3後	1			4	1	3	5			
	卒業研究Ⅱ	4通	3			4	1	3	5			
小計(52科目)		—	67	7	0	4	1	3	5	0	0
合計(116科目)		—	107	74	0	4	1	3	5	0	103

卒業要件及び履修方法
必修107単位、人間科学系の選択科目から4単位以上、自然科学系の選択科目から6単位以上、語学系の選択科目から4単位以上、医学系の選択科目から1単位以上、保健・衛生学系の選択科目から2単位以上、専門分野の選択科目から1単位以上を修得し、125単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限:49単位(年間))

【令和５年度】

科目区分		授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
基礎分野	人間科学系	心理学	1前	2								1
		生命倫理学	1後		2							4
		芸術	1前・後		2							1
		社会福祉学	1後		2							4
		発達心理学	1後		2							1
		職業適性論	1後		2			1				9
		日本国憲法	1後		2							1
		日本語学(未開講)	1後		2							
		ことばと社会	1前・後		2							1
		保健・医療の現状と未来Ⅰ	1後		2		1					
		保健・医療の現状と未来Ⅱ	1後		2		1					
		社会と大学Ⅰ	1前		2							15
		社会と大学Ⅱ	1後		2							1
		社会と大学Ⅲ	1前		2							12
	自然科学系	数学	1前		2							1
		統計学	1後		2							1
		情報処理論	1前	2						3		
		基礎物理学	1前		1							1
		物理学概論	1後		2							1
		基礎化学	1前		1							1
		生化学概論	1後		2							2
		基礎生物学	1前		1							1
		生命科学概論	1前		2							1
		分子生物学	1後		2							1
		人類遺伝学	1前		2							1
	語学系	英語プレゼンテーション	1前	2								1
		英語読解	1後	2								1
		保健医療英語	2前		2							1
		英会話	1前・後		2							2
		医学英語	2後		2							1
		日本語表現法	1前・後		2							1
	小計(31科目)		—	8	51	0	1	1	0	3	0	64
		解剖学	1前	2								3
		リハビリテーション解剖学	1前	1						1		
		解剖学実習	1後	1								3
		リハビリテーション解剖学実習	1後	1						2		
		生理学Ⅰ	1前	2								2
		生理学Ⅱ	1後	1								2
		生理学実習	2前	1								4
		運動学	2前	2			1					
		運動学実習	2後	1			1			2		
		病態運動学実習	3前		1		1			1		
		病理学	2前	1								1

専門基礎分野	医学系	人間発達学	1後	1			1					
		リハビリテーション概論	1後	1			1					
		臨床心理学概論	2前	1								1
		精神医学	2前	2								1
		内科学Ⅰ	2前	2								1
		内科学Ⅱ	2後		2							1
		小児科学	2後		1							1
		神経内科学	2前	2								1
		外科学	2後	1								1
		整形外科学	2前	2								15
		脳神経外科学	2後	1								1
		リハビリテーション医学	2後	1								2
		感染症・免疫学	2後		2							1
		薬理学	1前	1								1
		栄養学	1前	1								1
	保健学・衛生学系	産業保健学	2前		2							2
		公衆衛生学Ⅰ	2前	2								5
		公衆衛生学Ⅱ	2後		2							8
		環境衛生工学	2前		2							1
		救命救助法	1前	1								1
		労働衛生法規Ⅰ	2前		2							2
		労働衛生法規Ⅱ	2前		2							1
		小計(33科目)	—	32	16	0	3	0	0	3	0	44
専門分野	基礎作業療法学系	作業療法学概論	1前	1			2	1	1			
		基礎作業学概論	1後	1					1			
		基礎作業学実習	1後	1				1	1	1		
		作業分析学	1後	1			1			1		
		作業分析学演習	1後	1						2		
		作業療法諸理論	1後		1				1			
	作業療法評価学系	作業療法評価学Ⅰ(総論)	1後	1			1			1		
		作業療法評価学Ⅱ(疾患別)	2前	1			1			1		
		作業療法評価学実習Ⅰ(中枢神経障害)	2後	1			1		2			
		作業療法評価学実習Ⅱ(発達、精神障害)	2後	1			1	1	1			
		作業療法評価学実習Ⅲ(老年期障害)	2後	1			1		1	2		
		認知機能評価法	2前		1			1		1		
	作業療法治療学系	身体障害作業療法学Ⅰ	3前	1			2		1			
		身体障害作業療法学Ⅱ	3前	1					2			
		身体障害作業療法学演習	3前	1			1		2			
		高次脳機能障害作業療法学	2後	1						1		
		精神障害作業療法学Ⅰ	3前	1			1					
		精神障害作業療法学Ⅱ	3前	1			1					
		精神障害作業療法学演習	3前	1				1				
		発達障害作業療法学Ⅰ	3前	1			1					
		発達障害作業療法学Ⅱ	3前	1			1					
		発達障害作業療法学演習	3後	1			1					
		老年期障害作業療法学	3前	1			1					
		認知障害作業療法学	3後	1						1		
		職業関連作業療法学	3後	1			1			1		
		高次機能代償学	3前		1		1					
		義肢装具学	3後	1						1		
		義肢装具学実習	3後	1						1		
		福祉用具適応学	2後	1						1		
		日常生活活動学Ⅰ(総論)	2前	1					1			
		日常生活活動学Ⅱ(疾患別)	2前	1						1		
		バリアフリー概論	3前		1				1			
		レクリエーション概論	3前		1		1					
		クリニカルリーズニング	3前		1			1	2			
		ハンドセラピー概論	3前	1						1		
	管理学系	作業療法管理学	4後	2			1					
	地域作業療法学系	地域生活作業療法学	3前	1			1					
		地域ケアシステム学	3前	1			1					
		住環境整備学	3後	1					1			
		地域生活作業療法学演習	3後	1			1					

専門分野		作業療法国際事情	3後		1			1				
	臨床実習系	見学実習	1前	1			4	1	3	4		
		評価実習Ⅰ	2後	1			4	1	3	4		
		評価実習Ⅱ	3後	4			4	1	3	5		
		総合臨床実習	4前	16			4	1	3	5		
		地域・訪問実習	4後	1			4	1	3	5		
	総合領域	作業療法学演習Ⅰ	2後	1			5	2	4	4		
		作業療法学演習Ⅱ	3前	1			5	2	4	4		
		作業療法学演習Ⅲ	3後	1			5	2	4	4		
		作業療法学演習Ⅳ	4後	2			5	2	4	4		
		卒業研究Ⅰ	3後	1			5	2	4	4		
		卒業研究Ⅱ	4通	3			5	2	4	4		
	小計(52科目)		—	67	7	0	5	2	4	4	0	
合計(116科目)			—	107	74	0	5	2	4	4	0	97

卒業要件及び履修方法
必修107単位、人間科学系の選択科目から4単位以上、自然科学系の選択科目から6単位以上、語学系の選択科目から4単位以上、医学系の選択科目から1単位以上、保健・衛生学系の選択科目から2単位以上、専門分野の選択科目から1単位以上を修得し、125単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限:49単位(年間))

(注)・ 報告年度の５月１日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- 認可申請書又は設置届出書の様式第２号(その２の１)に準じて作成してください。
  なお、設置認可時又は届出時、改正前大学設置基準(令和４年10月１日施行前)に基づき、対象学部等を設置している場合、
  改正後大学設置基準等(令和４年10月１日施行)の適用以前については、改正前様式第２号(その２の１)に準じて作成してください。
- 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引」の「教育課程等の概要」を確認してください。
- 「基幹教員等の配置」欄は、大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は、「専任教員等の配置」としてください。
- 「基幹教員等の配置」欄の「基幹教員以外の教員(助手を除く)」は、大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は、
  「専任教員以外の教員(助手を除く)」としてください。
- 「認可時又は届出時」には設置認可時又は届出時の授業科目全て(基幹教員(大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は
  「専任教員」)以外の教員(助手を除く)(改正後大学設置基準等の適用以前は兼任、兼担教員)が担当する科目を含む。)を黒字で記入してください。
  その上で、各年度については、**認可時又は届出時から変更となっている箇所は太字の赤字**としてください。
  なお、設置認可時又は届出時、改正前大学設置基準等(令和４年10月１日施行前)に基づき、対象学部等を設置している場合、
  「認可時又は届出時」の「主要授業科目」欄は削除し、「基幹教員等の配置」欄は「専任教員等の配置」、「基幹教員以外の教員
  (助手を除く)」欄は「兼任・兼担」としてください。その上で、各年度については、「基幹教員(大学院の研究科又は研究科の
  専攻の場合は「専任教員」)」数は、認可時又は届出時の「専任教員」数との比較において変更となっている箇所、
  「基幹教員以外の教員(助手を除く)(大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は「専任教員以外の教員(助手を除く)」)」数は、
  認可時又は届出時の「兼任・兼担」数との比較において変更となっている箇所を**太字の赤字**としてください。
  (専任教員から基幹教員に変更したことをもって太字の赤字とする必要はありません。)
- 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても科目名の後ろに「(未開講)」として記入してください。
- １ページ目には認可時又は届出時と報告年度２つの表を記入してください。
- 不要な年度(令和７年度開設であれば令和６年度以前)の表は適宜削除してください。
  (２つの表が１ページに表示されるようにしてください。)
- 専門職大学等の場合、「実験、実習又は実技による授業科目」には「【※】」、「臨地実務実習」による授業科目には「【臨】」、
  「連携実務演習」による授業科目には「【連】」を授業科目の名称の右側に記入してください。
- 指定規則の改正により、新旧カリキュラムを並行して実施している場合は、旧カリキュラムについても記載してください。
  その場合は、新カリキュラムを全て記載したのち、最後に記載欄を追加し、年度ごとに記載してください。
  新旧がある年度については、その別がわかるように各年度の右側に(新)又は(旧)と追記してください。
  (例:記載順)【認可時又は届出時】→【令和８年度】(新)→【令和７年度】(新)→【令和６年度】→【令和５年度】→【令和８年度】(旧)→【令和７年度】(旧)

（１）－②授業科目表に関する変更内容

【令和５年度】

・より幅広い分野を学ぶため、「生命倫理学」の担当教員を「兼1」から「兼4」に変更。

・福田実乃里助教が社会福祉士実習演習担当教員講習会に参加し、社会福祉士基礎分野講習を修了したため、「社会福祉学」の担当教員として追加。それに伴い「兼3」から「兼4」に変更。

・担当教員の変更に伴い、「日本国憲法」の開講学期を「1前」から「1後」に変更。

・授業形態の変更に伴い(オンデマンド授業とする)、「保健・医療の現状と未来Ⅰ」「保健・医療の現状と未来Ⅱ」の開講学期を「1前」から「1後」に変更。

・教員の退職および総合政策学部内での担当科目の調整により、「社会と大学Ⅱ」の開講学期を「1前」から「1後」に変更。また、担当教員を「兼13」から「兼1」に変更。

・担当教員の開講曜日調整困難のため、「生化学概論」の担当教員を「兼3」から「兼2」に変更。

・授業内容の見直しに伴い、「英会話」の配当年次を「2前・後」から「1前・後」に変更。

・少人数教育を実施するため、「日本語表現法」の開講学期を「1・前」から「1前・後」に変更。

・鈴木優喜子助教、長島泉助教、原田祐輔助教が講師に昇任、前田直助教が退職したため、下記の科目の専任教員配置人数を変更。
（講師数3増、助教数4減）
「作業療法学概論」「基礎作業学概論」「基礎作業学実習」「作業分析学演習」「作業療法評価学実習Ⅰ（中枢神経障害）」「作業療法評価学実習Ⅱ（発達、精神障害）」「作業療法評価学実習Ⅲ（老年期障害）」「身体障害作業療法学Ⅰ」「身体障害作業療法学Ⅱ」「身体障害作業療法学演習」「福祉用具適応学」「日常生活活動学Ⅰ（総論）」「日常生活活動学Ⅱ（疾患別）」「クリニカルリーズニング」「住環境整備学」「見学実習」「評価実習Ⅰ」「評価実習Ⅱ」「総合臨床実習」「地域・訪問実習」「作業療法学演習Ⅰ」「作業療法学演習Ⅱ」「作業療法学演習Ⅲ」「作業療法学演習Ⅳ」「卒業研究Ⅰ」「卒業研究Ⅱ」

・より幅広い分野を学ぶため、「作業分析学」の担当教員を専任教授に加え、専任准教授を一配置。

・担当教員の見直しに伴い、「作業療法評価学Ⅰ（総論）」の担当教員を専任助教から専任准教授に変更。

・授業日程調整に伴い、「精神障害作業療法学演習」の開講学期を「3後」から「3前」に変更。

・専任助教の退職に伴い、「ハンドセラピー概論」の担当教員を専任教授に変更。

・開講曜日時限の調整困難のため、「見学実習」の専任教授を「5」から「4」に変更。

【令和６年度】

・より幅広い分野を学ぶため、「生命倫理学」の担当教員を「兼4」から「兼5」に変更。

・教員の退職および総合政策学部内での担当科目の調整により、「社会と大学Ⅰ」の担当教員を「兼15」から「兼14」に変更。

・より幅広い分野を学ぶため、「社会と大学Ⅲ」の担当教員を「兼12」から「兼13」に変更。

・担当教員の見直しに伴い、「情報処理論」の担当教員を専任教授から専任助教へ変更。それに伴い助教「1」から「3」へ変更。

・より幅広い分野を学ぶため、「運動学実習」の担当者を専任助教「1」から「2」に変更。

・担当教員の開講曜日調整困難のため、「病理学」の担当教員を「兼2」から「兼1」に変更。

・担当教員の開講科目調整困難のため、「人間発達学」の担当教員を専任講師から専任教授に変更。

・担当教員の開講科目調整困難のため、「内科学Ⅰ」の担当者を「兼3」から「兼1」に変更。

・授業日程調整に伴い、「神経内科学」の開講学期を「2後」から「2前」に変更。

・より幅広い分野を学ぶため、「整形外科学」の担当者教員を「兼5」から「兼15」に変更。

・より幅広い分野を学ぶため、「公衆衛生学Ⅰ」の担当者教員を「兼1」から「兼5」に変更。

・より幅広い分野を学ぶため、「公衆衛生学Ⅱ」の担当者教員を「兼5」から「兼8」に変更。

・担当教員の開講科目調整困難のため、「基礎作業学実習」の担当者を専任講師「2」から「1」に変更。

・担当教員の退職のため、「作業分析学」の担当者を専任准教授から専任助教に変更。

・担当教員の退職のため、「作業分析学演習」の担当者を専任教授から専任助教に変更。それに伴い専任助教「1」から「2」へ変更。

・担当教員の退職のため、「作業療法諸理論」の担当者を専任教授から専任講師に変更。

・担当教員の開講科目調整困難のため、「作業療法評価学Ⅰ」の担当教員を専任准教授から専任助教に変更。

・担当教員の開講科目調整困難のため、「作業療法評価学Ⅱ」の担当教員を専任講師から専任助教に変更。

・担当教員の開講科目調整困難のため、「作業療法評価学実習Ⅱ」の担当教員を専任講師から専任教授に変更。それに伴い専任講師「2」から「1」へ変更。

・担当教員の見直しに伴い「作業療法評価学実習Ⅲ」の担当教員を専任講師から専任助教に変更。
それに伴い専任助教「1」から「2」に変更。

・担当教員の見直しに伴い、「身体障害作業療法学Ⅰ」の専任准教授「1」から「0」に変更。

・担当教員の昇任に伴い、「身体障害作業療法学演習」の担当教員を専任准教授から専任教授に変更。

・担当教員の開講科目調整困難のため、「高次脳機能障害作業療法学」の担当教員を専任准教授から専任助教に変更。

・担当教員の開講科目調整困難のため、「発達障害作業療法学Ⅰ」の担当教員を専任講師から専任教授に変更。

・担当教員の開講科目調整困難のため、「発達障害作業療法学Ⅱ」の担当教員を専任講師から専任教授に変更。

・担当教員の開講科目調整困難のため、「発達障害作業療法学演習」の担当教員を専任講師から専任教授に変更。

・担当教員の開講科目調整困難のため、「職業関連作業療法学」の担当教員を専任講師「1」から「0」に変更。

・担当教員の昇任のため、「高次機能代償学」の担当教員を専任准教授から専任教授に変更。

・担当教員の退職のため、「義肢装具学」の担当教員を専任教授から専任助教に変更。

・担当教員の退職のため、「義肢装具学実習」の担当教員を専任教授から専任助教に変更。

・担当教員の開講科目調整困難のため、「福祉用具適応学」の担当教員を専任講師から専任助教に変更。

・担当教員の開講科目調整困難のため、「日常生活活動学Ⅰ（総論）」の担当教員を専任助教「1」から「0」に変更。

・担当教員の開講科目調整困難のため、「日常生活活動学Ⅱ（疾患別）」の担当教員を専任講師「1」から「0」に変更。

・担当教員の退職のため、「ハンドセラピー概論」の担当者を専任教授から専任助教に変更。

・担当教員の退職のため、「作業療法国際事情」の担当者を専任教授から専任准教授に変更。

・准教授の昇任、講師の所属変更のため、「見学実習」「評価実習Ⅰ」の専任准教授「2」から「1」、専任講師「4」から「3」へ変更。

・准教授の昇任、講師の所属変更、助教の新規採用のため、以下科目の専任教授「5」から「4」、専任准教授「2」から「1」、専任講師「4」から「3」、専任助教「4」から「5」へ変更。
「評価実習Ⅱ」「総合臨床実習」「地域・訪問実習」「作業療法学演習Ⅱ」「作業療法学演習Ⅲ」「作業療法学演習Ⅳ」「卒業研究Ⅰ」「卒業研究Ⅱ」

・担当教員の開講科目調整困難のため、「作業療法学演習Ⅰ」の担当教員を専任教授「5」から「1」、専任准教授「2」から「0」、専任講師「4」から「0」へ変更。

【令和７年度】

・担当教員の開講曜日等調整困難のため、「心理学」の担当教員を兼任教員から兼担助教に変更。

・より幅広い分野を学ぶため、「職業適性論」の担当教員を「兼9」から「兼10」に変更。

・担当教員の退職のため、「社会と大学Ⅰ」の担当教員を「兼14」から「兼13」に変更。

・担当教員の退職のため、「社会と大学Ⅲ」の担当教員を「兼13」から「兼12」に変更。

・助教の新規採用のため、「情報処理論」の担当教員を専任助教「3」から「4」に変更。

・より幅広い分野を学ぶため、「基礎生物学」の担当教員を「兼1」から「兼2」に変更。

・上記変更に伴い、「基礎分野」の担当教員を専任助教「3」から「4」に変更し、「兼64」から「兼65」に変更。

・担当教員の退職のため、「生理学Ⅰ」および「生理学Ⅱ」の担当教員を「兼2」から「兼1」に変更。

・実習内容充実のため、「生理学実習」の担当教員に専任講師「1」専任助教「2」を追加、
担当教員退職のため「兼4」から「兼3」に変更。

・実習内容充実のため、「病態運動学実習」の担当教員を専任助教「1」から「2」に変更。

・担当教員の退職のため、「整形外科学」の担当教員を「兼15」から「兼13」に変更。

・上記変更に伴い、「専門基礎分野」の担当教員を専任講師「0」から「1」、専任助教「3」から「4」に変更し、
「兼44」から「兼41」に変更。

・担当教員の見直しに伴い、「作業分析学」の担当教員を専任教授「1」専任助教「1」から専任教授「1」へ変更。

・授業内容充実のため、「外科学」の開講学期を「2・後」から「2・前」に変更。

・助教の新規採用のため、「作業分析学演習」の担当教員を専任助教「2」から「3」に変更。

・助教の新規採用のため、「作業療法評価学実習Ⅱ（発達、精神障害）」の担当教員に専任助教1名追加。

・担当教員の見直しに伴い、「作業療法評価学実習Ⅲ（老年期障害）」の担当教員を専任講師「1」から「0」へ変更、
専任助教「2」から「3」へ変更。

・担当教員の見直しに伴い、「身体障害作業療法学Ⅰ」の担当教員を専任教授「2」から「0」へ変更、
専任助教を「0」から「1」へ変更。

・担当教員の見直しに伴い、「身体障害作業療法学演習」の担当教員を専任教授「1」から「0」へ変更。

・助教の新規採用のため、「発達障害作業療法学Ⅰ」および「発達障害作業療法学Ⅱ」の担当者教員に専任助教1名追加。

・演習内容充実のため、「発達障害作業療法学演習」の担当教員に専任助教2名追加。

・担当教員の見直しに伴い、「認知障害作業療法学」の担当教員を専任助教「1」から「0」、専任講師「0」から「1」へ変更。

・担当教員の見直しに伴い、「職業関連作業療法学」の担当教員を専任教授「1」から「0」、専任講師「0」から「1」、
専任助教「1」から「0」へ変更。

・担当教員の見直しに伴い、「高次機能代償学」の担当教員を専任教授「1」から「0」、専任助教「0」から「3」へ変更。

・実習内容充実のため、「義肢装具学実習」の担当教員を専任助教「1」から「3」に変更。

・担当教員の見直しに伴い、「レクリエーション概論」の担当教員を専任教授「1」から「0」、専任講師「0」から「1」へ変更。

・授業内容充実のため、「地域生活作業療法学演習」の担当教員に専任助教1名追加。

・助教の新規採用のため、「見学実習」および「評価実習Ⅰ」の担当教員に専任助教2名追加。

・助教の新規採用のため、「評価実習Ⅱ」、「作業療法学演習Ⅲ」、「卒業研究Ⅰ」の担当教員に専任助教1名追加。

・担当教員の見直しに伴い、「作業療法学演習Ⅰ」の担当教員を専任教授「1」から「0」へ変更、専任准教授「0」から「1」へ変更。

・担当教員の見直しに伴い、「作業療法学演習Ⅱ」の担当教員を専任教授「4」から「0」へ変更、専任助教「5」から「1」へ変更。

・卒業研究を早期から着手できるよう「卒業研究Ⅰ」の開講学期を「3・後」から「3・通」に変更。

・上記変更に伴い、「専門分野」の担当教員を専任助教「3」から「4」へ変更。

・全変更に伴い、専任助教「3」から「4」へ変更。「兼103」から「兼99」へ変更。

【令和８年度】

・兼任講師の担当科目の見直しに伴い、「ことばと社会」の配当を「1前・後」から「1前」に変更。

・総合政策学部内での担当教員の見直しに伴い、「社会と大学Ⅰ」の担当教員を「兼13」から「兼14」に変更。

・総合政策学部内での担当教員の見直しに伴い、「社会と大学Ⅱ」の担当教員を「兼1」から「兼14」に変更。

・外国語学部内での担当教員の見直しに伴い、「社会と大学Ⅲ」の担当教員を「兼12」から「兼13」に変更。

・上記変更に伴い、「基礎分野」の担当教員を「兼65」から「兼75」に変更。

・担当教員の見直しに伴い、「解剖学」および「解剖学実習」の担当教員を「兼3」から「兼2」に変更。

・担当教員の昇任のため、「リハビリテーション解剖学実習」の担当教員を専任助教「2」から「1」、専任講師「0」から「1」に変更。

・担当教員の見直しに伴い、「生理学実習」の開講学期を前期から後期に変更。

・担当教員の見直しに伴い、「生理学実習」の担当教員を「兼3」を「兼0」に変更し、担当教員昇任により専任助教「2」から「1」、
専任講師「1」から「2」に変更。

・担当教員の昇任のため、「運動学実習」「病態運動学実習」の担当教員を専任助教「2」から「1」、専任講師「0」から「1」に変更。

・上記変更に伴い、「専門基礎分野」の担当教員を専任講師「1」から「2」、専任助教「4」から「2」に変更し、「兼41」から「兼38」に変更。

・担当教員の見直しに伴い、「作業分析学」の担当教員を増やし、専任助教「0」から「1」に変更。

・担当教員の昇任のため、「作業療法評価学Ⅰ（総論）」「作業療法評価学Ⅱ（疾患別）」の担当教員を専任助教「1」から「0」、
専任講師「0」から「1」に変更。

・担当教員の昇任のため、「作業療法評価学実習Ⅰ（中枢神経障害）」の担当教員を専任講師「2」から「1」、専任准教授「0」から「1」に変更。

・担当教員の昇任のため、「認知機能評価法」の担当教員を専任講師「1」から「0」、専任准教授「1」から「2」に変更。

・担当教員の昇任のため、「身体障害作業療法学Ⅱ」「身体障害作業療法学演習」の担当教員を専任講師「2」から「1」、専任准教授「0」から「1」に変更。

・担当教員の昇任のため、「認知障害作業療法学」「日常生活活動学Ⅰ（総論）」の担当教員を専任講師「1」から「0」、専任准教授「0」から「1」に変更。

・担当教員の昇任のため、「クリニカルリーズニング」の担当教員を専任講師「2」から「1」、専任准教授「1」から「2」に変更。

・授業内容充実のため、「作業療法管理学」の担当教員を増やし、専任准教授「0」から「1」に変更。

・担当教員の昇任および専任助教の新規採用、担当教員の退職に伴い、「見学実習」の担当教員を専任准教授「1」から「2」に変更。

・担当教員の昇任および専任助教の新規採用、担当教員の退職に伴い、「評価実習Ⅰ」「評価実習Ⅱ」の担当教員を専任助教「6」から「5」、専任准教授「1」から「2」に変更。

・担当教員の昇任および専任助教の新規採用、担当教員の退職に伴い、「総合臨床実習」「地域・訪問実習」の担当教員を専任准教授「1」から「2」に変更。

・担当教員の昇任および専任助教の新規採用、担当教員の退職に伴い、「作業療法学演習Ⅰ」の担当教員を専任助教「4」から「3」、専任講師「0」から「1」に変更。

・担当教員の昇任のため、「作業療法学演習Ⅱ」の担当教員を専任講師「3」から「2」、専任准教授「1」から「2」に変更。

・担当教員の昇任および専任助教の新規採用、担当教員の退職に伴い、「作業療法学演習Ⅲ」の担当教員を専任助教「6」から「5」、専任准教授「1」から「2」に変更。

・担当教員の昇任および専任助教の新規採用、担当教員の退職に伴い、「作業療法学演習Ⅳ」の担当教員を専任准教授「1」から「2」に変更。

・担当教員の昇任および専任助教の新規採用、担当教員の退職に伴い、「卒業研究Ⅰ」の担当教員を専任助教「6」から「5」、専任准教授「1」から「2」に変更。

・担当教員の昇任および専任助教の新規採用、担当教員の退職に伴い、「卒業研究Ⅱ」の担当教員を専任准教授「1」から「2」に変更。

・上記変更に伴い、「専門分野」の担当教員を専任准教授「1」から「2」へ変更。

・全変更に伴い、専任准教授「1」から「2」へ変更。また、「兼99」から「兼107」へ変更。

(注)・ ２（１）-① 授業科目表に記入された各年度における変更内容（配当年次の変更、基幹教員等の配置の変更、主要授業科目の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など）を箇条書きで記入してください。
変更がない年度は「特になし。」と記入してください。

・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。また、改正後大学設置基準（令和４年10月１日施行）の適用により、専任教員から基幹教員に変更した場合（例：「専任教員　教授１」から「基幹教員　教授１」に変更）や、兼任・兼担教員から基幹教員以外の教員に変更した場合　（例：「兼任教員１」から「基幹教員以外の教員１」に変更）については、記入しないでください。

・ 不要な年度（令和７年度開設であれば令和６年度以前）の表は適宜削除してください。

・ 指定規則の改正により、新旧カリキュラムを並行して実施している場合は、新旧の変更内容をそれぞれ１つの枠内に記入してください。

<保健学部　リハビリテーション学科　言語聴覚療法学専攻

（1）－① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目区分		授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	任・担
基礎分野	人文・社会科学系	生命倫理学	1後		2							1
		芸術	1前・後		2							1
		職業適性論	1後		2							10
		ことばと社会	1前・後		2							1
		日本国憲法	1前		2							1
		教育学	1後	2								1
		保健・医療の現状と未来Ⅰ	1前		2		1					14
		保健・医療の現状と未来Ⅱ	1前		2		1					14
		社会と大学Ⅰ	1前		2							14
		社会と大学Ⅱ	1前		2							13
		社会と大学Ⅲ	1前		2							12
	自然科学系	数学	1前		2		1					
		統計学	1後	2								1
		情報処理論	1前	2								1
		基礎物理学	1前		1							1
		物理学概論	1後		2							1
		基礎化学	1前		1							1
		生化学概論	1後		2							3
		基礎生物学	1前		1							1
		生命科学概論	1前		2							1
		人類遺伝学	1前		2							1
	語学系	英語プレゼンテーション	1前	2								1
		英語読解	1後	2								1
		保健医療英語	2前		2							1
		英会話	2前・後		2							2
		医学英語	2後		2							1
	小計（26科目）		－	10	39	0	2	0	0	0	0	93
	言語聴覚基礎系	言語の表現法	1前	2								1
		言語学	1後	2								1
		音声学	1前	2								1
		音響学・聴覚心理学	2前	2								1
		言語発達学	1後	2					1			
		心理言語学	1後	2				1				
	基礎医学	医学総論	1前	1								1
		解剖学	1前	2								3
		解剖学実習	1後	1								3
		生理学Ⅰ	1前	2								2
		生理学Ⅱ	1後		1							2
		生理学実習	2前		1							4
		病理学	2前		2							2

【令和８年度】（新）

科目区分		授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	基幹教員等の配置 教授	基幹教員等の配置 准教授	基幹教員等の配置 講師	基幹教員等の配置 助教	基幹教員等の配置 助手	基幹教員以外の教員（一部を除く）
基礎分野	人間と生活・社会の理解	生命倫理学	1後			2							5
		芸術	1後			2							1
		職業適性論	1後			2							11
		ことばと社会	1前			2							1
		日本国憲法	1後			2							1
		教育学	1後	○	2								2
		保健・医療の現状と未来Ⅰ	1後			2							1
		保健・医療の現状と未来Ⅱ	1後			2							1
		社会と大学Ⅰ	1前			2							13
		社会と大学Ⅱ	1後			2							14
		社会と大学Ⅲ	1前			2							13
		英語プレゼンテーション	1前	○	2								1
		英語読解	1後	○	2								1
		保健医療英語	2前			2							1
		英会話	2前・後			2							2
		医学英語	2後			2							1
	科学的思考の基礎	数学	1前			2		1					
		統計学	1後	○	2								1
		情報処理論	1前	○	2								3
		基礎物理学	1前			1							1
		物理学概論	1後			2							1
		基礎化学	1前			1							1
		生化学概論	1後			2							2
		基礎生物学	1前			1							1
		生命科学概論	1前			2							1
		人類遺伝学	1前			2							1
	言語聴覚療法の基礎	言語の表現法	1前			2							1
	小計（27科目）		－		10	41	0	1	0	0	0	0	73
	基礎医学	医学総論	1前	○	1								1
		解剖学	1前	○	2								2
		解剖学実習	1後	○	1								2
		生理学Ⅰ	1前	○	2								1
		生理学Ⅱ	1後			1							1
		病理学	2後			2							1

専門基礎分野	学系	人間発達学	1後		1								1
		運動学	2前		2								1
		運動学実習	2後		1								1
		病態運動学実習	3前		1								1
		衛生学Ⅰ	2前	2									1
		衛生学Ⅱ	2後		2								5
	臨床医学系	精神医学	2前	2									1
		臨床神経学	3前	1									1
		内科学Ⅰ	2前	2									3
		内科学Ⅱ	2後		2								1
		小児科学	2後	1				1					
		神経内科学	2後	2									1
		外科学	2後		1								1
		耳鼻咽喉科学	3前	2									1
		形成外科学	3前	1									1
		臨床歯科医学	3前	1									1
		口腔外科学	3前	1									1
		脳神経外科学	2後	1									1
		リハビリテーション医学	2後	1			1						1
		感染症・免疫学	2後		2								1
		薬理学	1前		1								1
		栄養学	1前		1								1
		救命救助法	1前	1									1
	音声・言語・聴覚医学系	呼吸発声発語系の構造・機能・病態	1後	1						1			
		聴覚系の構造・機能・病態	1前	1						1			
		神経系の構造・機能・病態	1前・後	2						1			
	心理系	臨床心理学概論	2前	2									1
		学習・言語心理学	1後	2									1
		生涯発達心理学	1前	2									1
		心理的アセスメント	3前	2									1
	地域包括支援・社会福祉・教育系	社会福祉学	1後	2									3
		リハビリテーション概論	1後	1									1
	小計(45科目)		－	51	18	0	1	2	1	1	0	40	
	言語聴覚基礎系	言語聴覚障害学概論	1前	1			1	1	1	1			
		言語聴覚障害診断学	3後	1			1						
		高次脳機能障害学	1後	2				1					
		失語・高次脳機能障害学Ⅰ	2前	2				1					
		失語・高次脳機能障害学演習Ⅰ	3前	1				1					
		失語・高次脳機能障害学Ⅱ	2後	2				1					
		失語・高次脳機能障害学演習Ⅱ	3後	1				1					
		言語発達障害学Ⅰ	2前	2					1				
		言語発達障害学演習Ⅰ	2後	1					1				

専門基礎分野	人体の仕組み・疾病と治療	人間発達学	1後			1							1
		衛生学	2前			2							5
		精神医学	2前	○	2								1
		臨床神経学	3前	○	1			1					
		内科学Ⅰ	2前	○	2								1
		内科学Ⅱ	2後			2							1
		小児科学	2後	○	1				1				
		神経内科学	2後			2							1
		外科学	2前			1			1				
		耳鼻咽喉科学	3前	○	2						1		9
		形成外科学	3前	○	1								5
		臨床歯科医学	3前	○	1								7
		口腔外科学	3前	○	1								5
		脳神経外科学	2後			1			1				
		リハビリテーション医学	2後	○	1								2
		感染症・免疫学	2後			2							1
		薬理学	1前			1							1
		栄養学	1前			1							1
		救命救助法	1前	○	1								1
		呼吸発声発語系の構造・機能・病態	1後	○	1			1					
		聴覚系の構造・機能・病態	1前	○	1					1			
		神経系の構造・機能・病態	1前	○	2						1		
	心の動き	臨床心理学概論	2前	○	2								1
		学習・言語心理学	1後	○	2								1
		生涯発達心理学	1後	○	2								1
		心理的アセスメント	3前	○	2								1
	言語とコミュニケーション	言語学	1後	○	2								1
		音声学	1前	○	2			1					
		音響学・聴覚心理学	2前	○	2								1
		言語発達学	1後	○	2					1			
		心理言語学	1後	○	2				1				
	社会福祉・多職種連携とチームアプローチ	社会福祉学	1後	○	2								4
		多職種連携論	1前	○	1						1		
		リハビリテーション概論	1後	○	1						1		
	小計(40科目)		－		45	16	0	2	2	1	1	0	52
	言語聴覚基礎系	言語聴覚障害学概論	1前	○	1			1	1	1	1		
		言語聴覚障害診断学	3後	○	1			1	1	1			
	言語聴覚療法マネジメント	言語聴覚療法管理学	3後	○	2			1					
		高次脳機能障害学Ⅰ	1後	○	2				1				
		高次脳機能障害学Ⅱ	2前	○	2			1	1				
		高次脳機能障害学演習	3前	○	1				1				
		失語症学Ⅰ	2後	○	2				1				
		失語症学演習Ⅰ	2後	○	1			1	1				
		失語症学Ⅱ	3前	○	2				1				
		失語症学演習Ⅱ	3前	○	1			1					
		言語発達障害学Ⅰ	2前	○	2					1			
		言語発達障害学演習Ⅰ	2後	○	1					1			

専門分野	言語聴覚障害の評価診断・治療	言語発達障害学Ⅱ	2後	2					1				
		言語発達障害学演習Ⅱ	3前	1					1				
		音声障害学	3前	2			1						
		構音障害学Ⅰ	2前	2						1			
		構音障害学Ⅱ	2後	2			1						
		構音障害学演習	3前	1			1			1			
		吃音学	2前	1			1						
		摂食嚥下障害学	3前	2						1			
		摂食嚥下障害学演習	3後	1						1			
		聴覚障害学Ⅰ（成人・重複障害含む）	2前	2				1					
		聴覚障害学演習Ⅰ	2後	1			1	1	1	1			
		聴覚障害学Ⅱ（小児）	2後	2					1				
		聴覚障害学演習Ⅱ	3前	1			1	1	1	1			
		聴覚補償論（補聴器・人工内耳）	3後	1									
		言語聴覚療法管理学	3後	2				1					
	臨床実習系	見学実習	1前	1			4	2	1	1			
		評価実習	3後	4			4	2	1	1			
		総合実習	4前	10			4	2	1	1			
	総合領域	臨床言語聴覚療法演習	3後	1			1	1	1	1			
		総合言語聴覚療法演習	4後	1			1	1	1	1			
		言語聴覚学研究法	3後	1			1	1	1	1			
		卒業研究	4通	3			4	2	1	1			
小計（31科目）			－	57	0	0	4	2	1	1	0	0	
合計（102科目）			－	118	57	0	4	2	1	1	0	129	

卒業要件及び履修方法

必修118単位、基礎分野の選択科目から3単位以上、専門基礎分野の選択科目から4単位以上を修得し、125単位以上修得すること。
（履修科目の登録の上限：49単位（年間））

専門分野	言語聴覚障害の評価診断・治療	言語発達障害学Ⅱ	2後	○	2					1			
		言語発達障害学演習Ⅱ	3前	○	1					1			
		音声障害学	3前	○	2			1	1				
		吃音学	2前	○	2			1	1				
		構音障害学Ⅰ	2前	○	2						1		
		構音障害学Ⅱ	2後	○	2			1					
		発声・発語障害学演習Ⅰ	2後	○	1			1			1		
		発声・発語障害学演習Ⅱ	3前	○	1			1			1		
		摂食嚥下障害学	2後	○	2				1				
		摂食嚥下障害学演習	3前	○	1				1				
		聴覚障害学Ⅰ（成人・重複障害含む）	2前	○	2								1
		聴覚障害学演習Ⅰ	2後	○	1								1
		聴覚障害学Ⅱ（小児）	2後	○	2								1
		聴覚障害学演習Ⅱ	3前	○	1								1
		聴覚補償論（補聴器・人工内耳）	3後	○	1								1
		地域言語聴覚療法学	3前	○	2						1		
	臨床実習系	見学実習	1前	○	1			5	3	1	1		
		評価実習	3後	○	5			2	2	1	1		
		総合実習	4前	○	9			2	2	1	1		
	総合領域	臨床言語聴覚療法演習Ⅰ	3前	○	1			2	2	1	1		
		臨床言語聴覚療法演習Ⅱ	3後	○	1			2	2	1	1		
		総合言語聴覚療法演習	4後	○	2			2	2	1	1		
		言語聴覚学研究法	3後	○	1			3	2	1	1		
		卒業研究	4通	○	3			5	3	1	1		
小計（36科目）			－		66	0	0	5	3	1	1	0	4
合計（103科目）			－		121	57	0	5	3	1	1	0	127

卒業要件及び履修方法

必修121単位、基礎分野の選択科目から10単位以上、専門基礎分野の選択科目から47単位以上を修得し、133単位以上修得すること。
（履修科目の登録の上限：49単位（年間））

【令和７年度】（新）

科目区分		授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	基幹教員等の配置 教授	准教授	講師	助教	助手	基幹教員以外の教員（助手を除く）
	人間と生活・社会の理解	生命倫理学	1後			2							5
		芸術	1前・後			2							1
		職業適性論	1後			2							11
		ことばと社会	1前・後			2							1
		日本国憲法	1後			2							1
		教育学	1後	○	2								1
		保健・医療の現状と未来Ⅰ	1後			2							1
		保健・医療の現状と未来Ⅱ	1後			2							1
		社会と大学Ⅰ	1前			2							13
		社会と大学Ⅱ	1後			2							1
		社会と大学Ⅲ	1前			2							12
		英語プレゼンテーション	1前	○	2								1
		英語読解	1後	○	2								1
		保健医療英語	2前			2							1
		英会話	2前・後			2							2

【令和８年度】（旧）

科目区分		授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	基幹教員等の配置 教授	准教授	講師	助教	助手	基幹教員以外の教員（助手を除く）
	人文・社会科学系	生命倫理学	1後			2							5
		芸術	1後			2							1
		職業適性論	1後			2							11
		ことばと社会	1前			2							1
		日本国憲法	1後			2							1
		教育学	1後	○	2								2
		保健・医療の現状と未来Ⅰ	1後			2							1
		保健・医療の現状と未来Ⅱ	1後			2							1
		社会と大学Ⅰ	1前			2							13
		社会と大学Ⅱ	1後			2							14
		社会と大学Ⅲ	1前			2							13

| | | |

		薬理学	1前			1									1
		栄養学	1前			1									1
		救命救助法	1前	○	1										1
		呼吸発声発語系の構造・機能・病態	1後	○	1			1							
		聴覚系の構造・機能・病態	1前	○	1					1					
		神経系の構造・機能・病態	1前	○	2						1				
	心の動き	臨床心理学概論	2前	○	2										1
		学習・言語心理学	1後	○	2										1
		生涯発達心理学	1後	○	2										1
		心理的アセスメント	3前	○	2										1
	言語とコミュニケーション	言語学	1後	○	2										1
		音声学	1前	○	2			1							
		音響学・聴覚心理学	2前	○	2										1
		言語発達学	1後	○	2					1					
		心理言語学	1後	○	2				1						
	社会福祉・保健・医療とリハビリテーション	社会福祉学	1後	○	2										4
		多職種連携論	1前	○	1						1				
		リハビリテーション概論	1後	○	1						1				
		小計（40科目）	－		45	16	0	2	2	1	1	0	51		
専門分野	言語聴覚基礎系	言語聴覚障害学概論	1前	○	1			1	1	1	1				
		言語聴覚障害診断学	3後	○	1			1	1	1					
	言語聴覚療法マネジメント	言語聴覚療法管理学	3後	○	2			1							
	言語聴覚障害の評価診断・治療	高次脳機能障害学Ⅰ	1後	○	2				1						
		高次脳機能障害学Ⅱ	2前	○	2				1						
		高次脳機能障害学演習	3前	○	1				1						
		失語症学Ⅰ	2後	○	2				1						
		失語症学演習Ⅰ	2後	○	1			1	1						
		失語症学Ⅱ	3前	○	2				1						
		失語症学演習Ⅱ	3前	○	1			1	1						
		言語発達障害学Ⅰ	2前	○	2					1					
		言語発達障害学演習Ⅰ	2後	○	1					1					
		言語発達障害学Ⅱ	2後	○	2					1					
		言語発達障害学演習Ⅱ	3前	○	1					1					
		音声障害学	3前	○	2			1							
		吃音学	2前	○	2			1							
		構音障害学Ⅰ	2前	○	2						1				
		構音障害学Ⅱ	2後	○	2			1							
		発声・発語障害学演習Ⅰ	2後	○	1			1			1				
		発声・発語障害学演習Ⅱ	3前	○	1			1			1				
		摂食嚥下障害学	2後	○	2				1						
		摂食嚥下障害学演習	3前	○	1						1				
		聴覚障害学Ⅰ（成人・重複障害含む）	2前	○	2										1
		聴覚障害学演習Ⅰ	2後	○	1										1
		聴覚障害学Ⅱ（小児）	2後	○	2										1
		聴覚障害学演習Ⅱ	3前	○	1										1
		聴覚補償論（補聴器・人工内耳）	3後	○	1										1
		地域言語聴覚療法学	3前	○	2						1				

		薬理学	1前			1									1
		栄養学	1前			1									1
		救命救助法	1前		1										1
	音声・言語・聴覚医学系	呼吸発声発語系の構造・機能・病態	1後	○	1			1							
		聴覚系の構造・機能・病態	1前	○	1					1					
		神経系の構造・機能・病態	1前	○	2						1				
	心理系	臨床心理学概論	2前	○	2										1
		学習・言語心理学	1後	○	2										1
		生涯発達心理学	1後	○	2										1
		心理的アセスメント	3前	○	2										1
	地域包括支援・社会福祉・教育系	社会福祉学	1後	○	2										4
		リハビリテーション概論	1後	○	1						1				
		小計（45科目）	－		51	18	0	2	2	1	1	0	58		
専門分野	言語聴覚基礎系	言語聴覚障害学概論	1前	○	1			1	1	1	1				
		言語聴覚障害診断学	3後	○	1			1	1	1					
	言語聴覚障害の評価診断・治療	高次脳機能障害学	1後	○	2				1						
		失語・高次脳機能障害学Ⅰ	2前	○	2				1						
		失語・高次脳機能障害学演習Ⅰ	3前	○	1			1	1						
		失語・高次脳機能障害学Ⅱ	2後	○	2				1						
		失語・高次脳機能障害学演習Ⅱ	3後	○	1			1							
		言語発達障害学Ⅰ	2前	○	2					1					
		言語発達障害学演習Ⅰ	2後	○	1					1					
		言語発達障害学Ⅱ	2後	○	2					1					
		言語発達障害学演習Ⅱ	3前	○	1					1					
		音声障害学	3前	○	2			1	1						
		構音障害学Ⅰ	2前	○	2						1				
		構音障害学Ⅱ	2後	○	2			1							
		構音障害学演習	3前	○	1			1			1				
		吃音学	2前	○	1			1							
		摂食嚥下障害学	3前	○	2				1						
		摂食嚥下障害学演習	3後	○	1				1						
		聴覚障害学Ⅰ（成人・重複障害含む）	2前	○	2										1
		聴覚障害学演習Ⅰ	2後	○	1										1
		聴覚障害学Ⅱ（小児）	2後	○	2										1
		聴覚障害学演習Ⅱ	3前	○	1										1
		聴覚補償論（補聴器・人工内耳）	3後	○	1										1
		言語聴覚療法管理学	3後	○	2			1							

臨床実習系	見学実習	1前	○	1			4	3	1	1		
	評価実習	3後	○	5			2	2	1	1		
	総合実習	4前	○	9			4	2	1	1		
総合領域	臨床言語聴覚療法演習Ⅰ	3前	○	1			2	2	1	1		
	臨床言語聴覚療法演習Ⅱ	3後	○	1			2	2	1	1		
	総合言語聴覚療法演習	4後	○	2			1	1	1	1		
	言語聴覚学研究法	3後	○	1			2	2	1	1		
	卒業研究	4通	○	3			4	2	1	1		
	小計(36科目)	－		66	0	0	5	3	1	1	0	4
合計(103科目)		－		121	57	0	5	3	1	1	0	121

卒業要件及び履修方法
必修121単位、基礎分野の選択科目から10単位以上、専門基礎分野の選択科目から47単位以上を修得し、133単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限:49単位(年間))

臨床実習系	見学実習	1前	○	1			5	3	1	1		
	評価実習	3後	○	4			2	2	1	1		
	総合実習	4前	○	10			2	2	1	1		
総合領域	臨床言語聴覚療法演習	3後	○	1			2	2	1	1		
	総合言語聴覚療法演習	4後	○	1			2	2	1	1		
	言語聴覚学研究法	3後	○	1			3	2	1	1		
	卒業研究	4通	○	3			5	3	1	1		
	小計(31科目)	－		57	0	0	5	3	1	1	0	4
合計(102科目)		－		118	57	0	5	3	1	1	0	129

卒業要件及び履修方法
必修118単位、基礎分野の選択科目から6単位以上、専門基礎分野の選択科目から8単位以上を修得し、132単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限:49単位(年間))

【令和７年度】（旧）

科目区分		授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数 必修	選択	自由	基幹教員等の配置 教授	准教授	講師	助教	助手	専任教員等(助手を除く)以外の教員
基礎分野	人文・社会科学系	生命倫理学	1後			2							5
		芸術	1前・後			2							1
		職業適性論	1後			2							11
		ことばと社会	1前・後			2							1
		日本国憲法	1後			2							1
		教育学	1後	○	2								1
		保健・医療の現状と未来Ⅰ	1後			2							1
		保健・医療の現状と未来Ⅱ	1後			2							1
		社会と大学Ⅰ	1前			2							13
		社会と大学Ⅱ	1後			2							1
		社会と大学Ⅲ	1前			2							12
	自然科学系	数学	1前			2		1					
		統計学	1後	○	2								1
		情報処理論	1前	○	2								4
		基礎物理学	1前			1							1
		物理学概論	1後			2							1
		基礎化学	1前			1							1
		生化学概論	1後			2							2
		基礎生物学	1前			1							1
		生命科学概論	1前			2							1
		人類遺伝学	1前			2							1
	語学系	英語プレゼンテーション	1前	○	2								1
		英語読解	1後	○	2								1
		保健医療英語	2前			2							1
		英会話	2前・後			2							2
		医学英語	2後			2							1
	小計(26科目)		－		10	39	0	1	0	0	0	0	63
	言語聴覚基礎系	言語の表現法	1前	○	2								1
		言語学	1後	○	2								1
		音声学	1前	○	2			1					
		音響学・聴覚心理学	2前	○	2								1
		言語発達学	1後	○	2					1			
		心理言語学	1後	○	2				1				

【令和6年度】

科目区分		授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	選択	自由	専任教員等の配置 教授	准教授	講師	助教	助手	任・担
基礎分野	人文・社会科学系	生命倫理学	1後		2							5
		芸術	1前・後		2							1
		職業適性論	1後		2							10
		ことばと社会	1前・後		2							1
		日本国憲法	1後		2							1
		教育学	1後	2								1
		保健・医療の現状と未来Ⅰ	1後		2							1
		保健・医療の現状と未来Ⅱ	1後		2							1
		社会と大学Ⅰ	1前		2							14
		社会と大学Ⅱ	1後		2							1
		社会と大学Ⅲ	1前		2							13
	自然科学系	数学	1前		2		1					
		統計学	1後	2								1
		情報処理論	1前	2								3
		基礎物理学	1前		1							1
		物理学概論	1後		2							1
		基礎化学	1前		1							1
		生化学概論	1後		2							2
		基礎生物学	1前		1							1
		生命科学概論	1前		2							1
		人類遺伝学	1前		2							1
	語学系	英語プレゼンテーション	1前	2								1
		英語読解	1後	2								1
		保健医療英語	2前		2							1
		英会話	2前・後		2							2
		医学英語	2後		2							1
	小計(26科目)		－	10	39	0	1	0	0	0	0	62
	言語聴覚基礎系	言語の表現法	1前	2								1
		言語学	1後	2								1
		音声学	1前	2								1
		音響学・聴覚心理学	2前	2								1
		言語発達学	1後	2					1			
		心理言語学	1後	2				1				

専門基礎分野	基礎医学系	医学総論	1前	○	1								1
		解剖学	1前	○	2								3
		解剖学実習	1後	○	1								3
		生理学Ⅰ	1前	○	2								1
		生理学Ⅱ	1後			1							1
		生理学実習（未開講）	2前			1							
		病理学	2後			2							1
		人間発達学	1後			1							1
		運動学	2前			2							1
		運動学実習	2後			1							3
		病態運動学実習（未開講）	3前			1							
		衛生学Ⅰ	2前	○	2								5
		衛生学Ⅱ	2後			2							8
	臨床医学系	精神医学	2前	○	2								1
		臨床神経学	3前	○	1			1					
		内科学Ⅰ	2前	○	2								1
		内科学Ⅱ	2後			2							1
		小児科学	2後	○	1				1				
		神経内科学	2前	○	2								1
		外科学	2後			1			1				
		耳鼻咽喉科学	3前	○	2						1		7
		形成外科学	3前	○	1								5
		臨床歯科医学	3前	○	1								7
		口腔外科学	3前	○	1								4
		脳神経外科学	2後	○	1				1				
		リハビリテーション医学	2後	○	1								2
		感染症・免疫学	2後			2							1
		薬理学	1前			1							1
		栄養学	1前			1							1
		救命救助法	1前		1								1
	音声・言語・聴覚医学系	呼吸発声発語系の構造・機能・病態	1後	○	1			1					
		聴覚系の構造・機能・病態	1前	○	1					1			
		神経系の構造・機能・病態	1前	○	2						1		
	心理系	臨床心理学概論	2前	○	2								1
		学習・言語心理学	1後	○	2								1
		生涯発達心理学	1後	○	2								1
		心理的アセスメント	3前	○	2								1
	地域包括支援・社会福祉・教育系	社会福祉学	1後	○	2								4
		リハビリテーション概論	1後	○	1						1		
	小計（45科目）		－		51	18	0	2	2	1	1	0	38
	言語聴覚基礎系	言語聴覚障害学概論	1前	○	1			1	1	1	1		
		言語聴覚障害診断学	3後	○	1			1	1	1			
	言語聴覚系	高次脳機能障害学	1後	○	2				1				
		失語・高次脳機能障害学Ⅰ	2前	○	2				1				
		失語・高次脳機能障害学演習Ⅰ	3前	○	1			1	1				
		失語・高次脳機能障害学Ⅱ	2後	○	2				1				
		失語・高次脳機能障害学演習Ⅱ	3後	○	1			1	1				
		言語発達障害学Ⅰ	2前	○	2					1			
		言語発達障害学演習Ⅰ	2後	○	1					1			
		言語発達障害学Ⅱ	2後	○	2					1			
		言語発達障害学演習Ⅱ	3前	○	1					1			

専門基礎分野	基礎医学系	医学総論	1前	1								1
		解剖学	1前	2								3
		解剖学実習	1後	1								3
		生理学Ⅰ	1前	2								2
		生理学Ⅱ	1後		1							2
		生理学実習	2前		1							4
		病理学	2後		2							1
		人間発達学	1後		1							1
		運動学	2前		2							1
		運動学実習	2後		1							3
		病態運動学実習	3前		1							1
		衛生学Ⅰ	2前	2								5
		衛生学Ⅱ	2後		2							8
	臨床医学系	精神医学	2前	2								1
		臨床神経学	3前	1			1					
		内科学Ⅰ	2前	2								1
		内科学Ⅱ	2後		2							1
		小児科学	2後	1				1				
		神経内科学	2前	2								1
		外科学	2後		1			1				
		耳鼻咽喉科学	3前	2								1
		形成外科学	3前	1								1
		臨床歯科医学	3前	1								1
		口腔外科学	3前	1								1
		脳神経外科学	2後	1				1				
		リハビリテーション医学	2後	1								2
		感染症・免疫学	2後		2							1
		薬理学	1前		1							1
		栄養学	1前		1							1
		救命救助法	1前	1								1
	音声・言語・聴覚医学系	呼吸発声発語系の構造・機能・病態	1後	1			1					
		聴覚系の構造・機能・病態	1前	1					1			
		神経系の構造・機能・病態	1前	2						1		
	心理系	臨床心理学概論	2前	2								1
		学習・言語心理学	1後	2								1
		生涯発達心理学	1後	2								1
		心理的アセスメント	3前	2								1
	地域包括支援・社会福祉・教育系	社会福祉学	1後	2								4
		リハビリテーション概論	1後	1						1		
	小計（45科目）		－	51	18	0	2	2	1	1	0	43
	言語聴覚基礎系	言語聴覚障害学概論	1前	1			1	1	1	1		
		言語聴覚障害診断学	3後	1			1					
	言語聴覚系	高次脳機能障害学	1後	2				1				
		失語・高次脳機能障害学Ⅰ	2前	2				1				
		失語・高次脳機能障害学演習Ⅰ	3前	1				1				
		失語・高次脳機能障害学Ⅱ	2後	2				1				
		失語・高次脳機能障害学演習Ⅱ	3後	1				1				
		言語発達障害学Ⅰ	2前	2					1			
		言語発達障害学演習Ⅰ	2後	1					1			
		言語発達障害学Ⅱ	2後	2					1			
		言語発達障害学演習Ⅱ	3前	1					1			

専門分野	障害の評価診断・治療	音声障害学	3前	○	2			1						
		構音障害学Ⅰ	2前	○	2						1			
		構音障害学Ⅱ	2後	○	2			1						
		構音障害学演習	3前	○	1			1			1			
		吃音学	2前	○	1			1						
		摂食嚥下障害学	3前	○	2				1					
		摂食嚥下障害学演習	3後	○	1				1					
		聴覚障害学Ⅰ（成人・重複障害含む）	2前	○	2									1
		聴覚障害学演習Ⅰ	2後	○	1									1
		聴覚障害学Ⅱ（小児）	2後	○	2									1
		聴覚障害学演習Ⅱ	3前	○	1									1
		聴覚補償論（補聴器・人工内耳）	3後	○	1									1
		言語聴覚療法管理学	3後	○	2			1						
	臨床実習系	見学実習	1前	○	1			4	3	1	1			
		評価実習	3後	○	4			2	2	1	1			
		総合実習	4前	○	10			4	2	1	1			
	総合領域	臨床言語聴覚療法演習	3後	○	1			2	2	1	1			
		総合言語聴覚療法演習	4後	○	1			1	1	1	1			
		言語聴覚学研究法	3後	○	1			2	2	1	1			
		卒業研究	4通	○	3			4	2	1	1			
	小計（31科目）		－		57	0	0	5	3	1	1	0	4	
合計（102科目）			－		118	57	0	5	3	1	1	0	121	
卒業要件及び履修方法														
必修118単位、基礎分野の選択科目から6単位以上、専門基礎分野の選択科目から8単位以上を修得し、132単位以上修得すること。 （履修科目の登録の上限：49単位（年間））														

専門分野	障害の評価診断・治療	音声障害学	3前	2			1							
		構音障害学Ⅰ	2前	2						1				
		構音障害学Ⅱ	2後	2			1							
		構音障害学演習	3前	1			1			1				
		吃音学	2前	1			1							
		摂食嚥下障害学	3前	2						1				
		摂食嚥下障害学演習	3後	1						1				
		聴覚障害学Ⅰ（成人・重複障害含む）	2前	2										1
		聴覚障害学演習Ⅰ	2後	1										1
		聴覚障害学Ⅱ（小児）	2後	2										1
		聴覚障害学演習Ⅱ	3前	1			1	1	1	1				
		聴覚補償論（補聴器・人工内耳）	3後	1						1				
		言語聴覚療法管理学	3後	2				1						
	臨床実習系	見学実習	1前	1			3	2	1	1				
		評価実習	3後	4			4	2	1	1				
		総合実習	4前	10			4	2	1	1				
	総合領域	臨床言語聴覚療法演習	3後	1			1	1	1	1				
		総合言語聴覚療法演習	4後	1			1	1	1	1				
		言語聴覚学研究法	3後	1			1	1	1	1				
		卒業研究	4通	3			4	2	1	1				
	小計（31科目）		－	57	0	0	4	2	1	1	0	2		
合計（102科目）			－	118	57	0	4	2	1	1	0	104		
卒業要件及び履修方法														
必修118単位、基礎分野の選択科目から6単位以上、専門基礎分野の選択科目から8単位以上を修得し、132単位以上修得すること。 （履修科目の登録の上限：49単位（年間））														

【令和５年度】

科目区分		授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					任・担
				必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
基礎分野	人文・社会科学系	生命倫理学	1後		2							4
		芸術	1前・後		2							1
		職業適性論	1後		2							10
		ことばと社会	1前・後		2							1
		日本国憲法	1後		2							1
		教育学	1後	2								1
		保健・医療の現状と未来Ⅰ	1後		2							1
		保健・医療の現状と未来Ⅱ	1後		2							1
		社会と大学Ⅰ	1前		2							15
		社会と大学Ⅱ	1後		2							1
		社会と大学Ⅲ	1前		2							12
	自然科学系	数学	1前		2		1					
		統計学	1後	2								1
		情報処理論	1前	2								2
		基礎物理学	1前		1							1
		物理学概論	1後		2							1
		基礎化学	1前		1							1
		生化学概論	1後		2							2
		基礎生物学	1前		1							1
		生命科学概論	1前		2							1
		人類遺伝学	1前		2							1

	語学系	英語プレゼンテーション	1前	2									1
		英語読解	1後	2									1
		保健医療英語	2前		2								1
		英会話	2前・後		2								2
		医学英語	2後		2								1
	小計(26科目)		－	10	39	0	1	0	0	0	0		60
専門基礎分野	言語聴覚基礎系	言語の表現法	1前	2									1
		言語学	1後	2									1
		音声学	1前	2									1
		音響学・聴覚心理学	2前	2									1
		言語発達学	1後	2					1				
		心理言語学	1後	2				1					
	基礎医学系	医学総論	1前	1									1
		解剖学	1前	2									3
		解剖学実習	1後	1									3
		生理学Ⅰ	1前	2									2
		生理学Ⅱ	1後		1								2
		生理学実習	2前		1								4
		病理学	2後		2								2
		人間発達学	1後		1								1
		運動学	2前		2								1
		運動学実習	2後		1								1
		病態運動学実習	3前		1								1
		衛生学Ⅰ	2前	2									1
		衛生学Ⅱ	2後		2								5
	臨床医学系	精神医学	2前	2									1
		臨床神経学	3前	1									1
		内科学Ⅰ	2前	2									3
		内科学Ⅱ	2後		2								1
		小児科学	2後	1				1					
		神経内科学	2前	2									1
		外科学	2後		1								1
		耳鼻咽喉科学	3前	2									1
		形成外科学	3前	1									1
		臨床歯科医学	3前	1									1
		口腔外科学	3前	1									1
		脳神経外科学	2後	1									1
		リハビリテーション医学	2後	1			1						1
		感染症・免疫学	2後		2								1
		薬理学	1前		1								1
		栄養学	1前		1								1
		救命救助法	1前	1									1
	音声・言語・聴覚医学系	呼吸発声発語系の構造・機能・病態	1後	1			1						
		聴覚系の構造・機能・病態	1前	1					1				
		神経系の構造・機能・病態	1前	2						1			
	心理系	臨床心理学概論	2前	2									1
		学習・言語心理学	1後	2									1
		生涯発達心理学	1後	2									1
		心理的アセスメント	3前	2									1
	地域包括支援・社会福祉・教育系	社会福祉学	1後	2									4
		リハビリテーション概論	1後	1						1			
	小計(45科目)		－	51	18	0	1	2	1	1	0		42

専門分野	言語聴覚基礎系	言語聴覚障害学概論	1前	1			1	1	1	1		
		言語聴覚障害診断学	3後	1			1					
	言語聴覚障害の評価診断・治療	高次脳機能障害学	1後	2				1				
		失語・高次脳機能障害学Ⅰ	2前	2				1				
		失語・高次脳機能障害学演習Ⅰ	3前	1				1				
		失語・高次脳機能障害学Ⅱ	2後	2				1				
		失語・高次脳機能障害学演習Ⅱ	3後	1				1				
		言語発達障害学Ⅰ	2前	2					1			
		言語発達障害学演習Ⅰ	2後	1					1			
		言語発達障害学Ⅱ	2後	2					1			
		言語発達障害学演習Ⅱ	3前	1					1			
		音声障害学	3前	2			1					
		構音障害学Ⅰ	2前	2						1		
		構音障害学Ⅱ	2後	2			1					
		構音障害学演習	3前	1			1			1		
		吃音学	2前	1			1					
		摂食嚥下障害学	3前	2						1		
		摂食嚥下障害学演習	3後	1						1		
		聴覚障害学Ⅰ（成人・重複障害含む）	2前	2				1				
		聴覚障害学演習Ⅰ	2後	1			1	1	1	1		
		聴覚障害学Ⅱ（小児）	2後	2					1			
		聴覚障害学演習Ⅱ	3前	1			1	1	1	1		
		聴覚補償論（補聴器・人工内耳）	3後	1						1		
		言語聴覚療法管理学	3後	2				1				
	臨床実習系	見学実習	1前	1			4	2	1	1		
		評価実習	3後	4			4	2	1	1		
		総合実習	4前	10			4	2	1	1		
	総合領域	臨床言語聴覚療法演習	3後	1			1	1	1	1		
		総合言語聴覚療法演習	4後	1			1	1	1	1		
		言語聴覚学研究法	3後	1			1	1	1	1		
		卒業研究	4通	3			4	2	1	1		
	小計（31科目）		－	57	0	0	4	2	1	1	0	0
合計（102科目）			－	118	57	0	4	2	1	1	0	102

卒業要件及び履修方法
必修118単位、基礎分野の選択科目から3単位以上、専門基礎分野の選択科目から4単位以上を修得し、132単位以上修得すること。 **（履修科目の登録の上限：49単位（年間））**

（注）・ 報告年度の５月１日現在の情報を記入してください。（過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。）
- 認可申請書又は設置届出書の様式第２号（その２の１）に準じて作成してください。
  なお、設置認可時又は届出時、改正前大学設置基準（令和４年10月１日施行前）に基づき、対象学部等を設置している場合、
  改正後大学設置基準等（令和４年10月１日施行）の適用以前については、改正前様式第２号（その２の１）に準じて作成してください。
- 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引」の「教育課程等の概要」を確認してください。
- 「基幹教員等の配置」欄は、大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は、「専任教員等の配置」としてください。
- 「基幹教員等の配置」欄の「基幹教員以外の教員（助手を除く）」は、大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は、
  「専任教員以外の教員（助手を除く）」としてください。
- 「認可時又は届出時」には設置認可時又は届出時の授業科目全て（基幹教員（大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は
  「専任教員」）以外の教員（助手を除く）（改正後大学設置基準等の適用以前は兼任、兼担教員）が担当する科目を含む。）を黒字で記入してください。
  その上で、各年度については、**認可時又は届出時から変更となっている箇所は太字の赤字**としてください。
  なお、設置認可時又は届出時、改正前大学設置基準等（令和４年10月１日施行前）に基づき、対象学部等を設置している場合、
  「認可時又は届出時」の「主要授業科目」欄は削除し、「基幹教員等の配置」欄は「専任教員等の配置」、「基幹教員以外の教員
  （助手を除く）」欄は「兼任・兼担」としてください。その上で、各年度については、「基幹教員（大学院の研究科又は研究科の
  専攻の場合は「専任教員」）」数は、認可時又は届出時の「専任教員」数との比較において変更となっている箇所、
  「基幹教員以外の教員（助手を除く）（大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は「専任教員以外の教員（助手を除く）」）」数は、
  認可時又は届出時の「兼任・兼担」数との比較において変更となっている箇所を**太字の赤字**としてください。
  （専任教員から基幹教員に変更したことをもって太字の赤字とする必要はありません。）
- 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても科目名の後ろに「（未開講）」として記入してください。
- １ページ目には認可時又は届出時と報告年度２つの表を記入してください。
- 不要な年度（令和７年度開設であれば令和６年度以前）の表は適宜削除してください。
  （２つの表が１ページに表示されるようにしてください。）
- 専門職大学等の場合、「実験、実習又は実技による授業科目」には「【※】」、「臨地実務実習」による授業科目には「【臨】」、
  「連携実務演習」による授業科目には「【連】」を授業科目の名称の右側に記入してください。
- 指定規則の改正により、新旧カリキュラムを並行して実施している場合は、旧カリキュラムについても記載してください。
  その場合は、新カリキュラムを全て記載したのち、最後に記載欄を追加し、年度ごとに記載してください。
  新旧がある年度については、その別がわかるように各年度の右側に（新）又は（旧）と追記してください。

（例：記載順）【認可時又は届出時】→【令和８年度】(新)→【令和７年度】(新)→【令和６年度】→【令和５年度】→【令和８年度】(旧)→【令和７年度】(旧)

（１）－②授業科目表に関する変更内容

【令和５年度】

・より幅広い分野を学ぶため、「生命倫理学」の担当教員を「兼1」から「兼4」に変更。

・担当教員変更に伴い、「日本国憲法」の開講学期を「1前」から「1後」に変更。

・授業形態の変更に伴い(オンデマンド授業とする)、「保健・医療の現状と未来Ⅰ」「保健・医療の現状と未来Ⅱ」の開講学期を「1前」から「1後」に変更。また、それに伴い、担当教員を「専1」「兼14」から「兼1」に変更。

・教員の退職および総合政策学部内での担当科目の調整により、「社会と大学Ⅰ」の担当教員を「兼14」から「兼15」に変更。

・教員の退職および総合政策学部内での担当科目の調整により、「社会と大学Ⅱ」の開講学期を「1前」から「1後」に変更。
また、担当教員を「兼13」から「兼1」に変更。

・より幅広い分野を学ぶため、「情報処理論」の担当教員を「兼1」から「兼2」に変更。

・担当教員の開講曜日調整困難のため、「生化学概論」の担当教員を「兼3」から「兼2」に変更。

・上記変更に伴い、「基礎分野」の兼任・兼担教員数を「93」から「60」に変更。

・担当教員の開講科目調整のため、「呼吸発生発語系の構造・機能・病態」の担当者を専任助教から専任教授に変更。

・担当教員の開講科目調整のため、「聴覚系の構造・機能・病態」の担当者を専任助教から専任講師に変更。

・開講形態を変更のため、「神経系の構造・機能・病態」の開講学期を「1前・後」から「1前」に変更。

・担当教員変更に伴い、「生涯発達心理学」を「1前」から「1後」に変更。

・福田実乃里助教が社会福祉士実習演習担当教員講習会に参加し、社会福祉士基礎分野講習を修了したため、「社会福祉学」の担当教員として追加。それに伴い「兼3」から「兼4」に変更。

・「リハビリテーション概論」の担当教員を兼担准教授から専任助教に変更。

・上記変更に伴い、「専門基礎分野」の兼任・兼担教員数を「40」から「42」に変更。
合計の兼任、兼担教員数も「129」から「102」に変更。

・文部科学省大学設置室に設置届出申請後、文部科学省医学教育課に指定申請をした際に現行の指定規則に沿った学則に変更するよう指導があり履修方法および卒業要件を変更した。そのため、卒業要件単位数を「125単位」から「132単位」に変更。

【令和６年度】

・教員の退職および総合政策学部内での担当科目の調整により、「社会と大学Ⅰ」の担当教員を「兼15」から「兼14」に変更。

・より幅広い分野を学ぶため、「社会と大学Ⅲ」の担当教員を「兼12」から「兼13」に変更。

・担当教員変更に伴い、「情報処理論」を「兼2」から「兼3」に変更。

・上記変更に伴い、「基礎分野」の兼任・兼担教員数を「60」から「62」に変更

・担当教員の開講曜日調整困難のため、「病理学」の担当教員を「兼2」から「兼1」に変更。

・担当教員変更に伴い、「病理学」の開講学期を「2前」から「2後」に変更。

・より幅広い分野を学ぶため、「運動学実習」の担当教員を「兼1」から「兼3」に変更。

・より幅広い分野を学ぶため、「衛生学Ⅰ」の担当教員を「兼1」から「兼5」に変更。

・より幅広い分野を学ぶため、「衛生学Ⅱ」の担当教員を「兼1」から「兼8」に変更。

・担当教員変更に伴い、「神経内科学」の開講学期を「2後」から「2前」に変更。

・担当教員の退職のため、「臨床神経学」の担当者を兼担教員から専任教授に変更。

・担当教員の開講曜日調整困難のため、「内科学Ⅰ」の担当教員を「兼3」から「兼1」に変更。

・担当教員の開講科目調整困難のため、「外科学」の担当者を「兼1」専任准教授に変更。

・担当教員の開講科目調整困難のため、「脳神経外科学」の担当者を兼担教員から専任准教授に変更。

・担当教員の退職のため、「リハビリテーション医学」の担当者を専任教授から兼担教員に変更。

・上記変更に伴い、「専門基礎分野」の兼任・兼担教員数を「42」から「43」に変更

・より幅広い分野を学ぶため、「生命倫理学」の担当教員を「兼4」から「兼5」に変更。

・より専門性の深い分野を学ぶため、「聴覚障害学Ⅰ（成人・重複障害含む）」の担当者を専任准教授から兼任教員に変更。

・より専門性の深い分野を学ぶため、「聴覚障害学演習Ⅰ」の担当者を専任教員から兼任教員に変更。

・より専門性の深い分野を学ぶため、「聴覚障害学Ⅱ（小児）」の担当者を専任講師から兼任教員に変更。

・担当教員の退職のため、「見学実習」の担当者を専任教授「4」から「3」に変更。

・上記変更に伴い、「専門分野」の兼任・兼担教員数を「0」から「2」に変更。
合計の兼任、兼担教員数も「102」から「104」に変更。

・令和5年度の記載誤りにより、卒業要件単位数の基礎分野の選択科目から「3単位以上」を「6単位」に、専門基礎分野の選択科目から「4単位」を「8単位」に変更。

【令和７年度】

＜新カリキュラム＞

新指定規則に含まれる科目のため、下記の授業科目を新設した。

・多職種連携論　　必修　1単位

・高次脳機能障害学Ⅱ　　必修　2単位

・高次脳機能障害学演習　　必修　1単位

・発声・発語障害学演習Ⅱ　必修　1単位

・地域言語聴覚療法学　必修　2単位

・臨床言語聴覚療法学演習Ⅱ　必修　1単位

高度な医療に対応する教育の拡充および新指定規則に含まれない科目を削除したため、下記の授業科目を変更した。

・「言語の表現法」を必修科目から選択科目に変更。

・「生理学実習」「運動学」「運動学実習」「病態運動学実習」を削除。

・「衛生学Ⅰ」「衛生学Ⅱ」を削除し、「衛生学」選択2単位を設置。

・「神経内科学」を必修科目から選択科目に変更。

・「脳神経外科学」を必修科目から選択科目に変更。

・「薬理学」の配当時期を「1前」から「2前」に変更。

・「栄養学」の配当時期を「1前」から「2前」に変更。

・「高次脳機能障害学」を「高次脳機能障害学Ⅰ」に変更。

・「失語・高次脳機能障害学Ⅰ」を「失語症学Ⅰ」に変更。また、配当時期を「2前」から「2後」へ変更。

・「失語・高次脳機能障害学演習Ⅰ」を「失語症学演習Ⅰ」に変更。また、配当時期を「3前」から「2後」へ変更。

・「失語・高次脳機能障害学Ⅱ」を「失語症学Ⅱ」に変更。また、配当時期を「2後」から「3前」へ変更。

・「失語・高次脳機能障害学演習Ⅱ」を「失語症学演習Ⅱ」に変更。また、配当時期を「3後」から「3前」へ変更。

・「構音障害学演習」を「発声・発語障害学演習Ⅰ」に変更。また、配当時期を「3前」から「2後」へ変更。

・「摂食嚥下障害学」の配当時期を「3前」から「2後」へ変更。

・「摂食嚥下障害学演習」の配当時期を「3後」から「3前」へ変更。

・「評価実習」の単位数を「4単位」から「5単位」に変更。

・「総合実習」の単位数を「10単位」から「9単位」に変更。

・「臨床言語聴覚療法演習Ⅰ」の配当時期を「3後」から「3前」へ変更。

上記変更に伴い、卒業要件を「必修118単位、基礎分野の選択科目から6単位以上、専門基礎分野の選択科目から8単位以上を修得し、132単位以上修得すること。」から「必修121単位、基礎分野の選択科目から10単位以上、専門基礎分野の選択科目から47単位以上を修得し、133単位以上修得すること。」に変更した。

また、上記変更に伴い、各分野内の区分名を変更した。

・基礎分野

「人間の生活・社会の理解」「科学的思考の基礎」「言語聴覚療法の基盤」へ変更。

・専門基礎分野

「人体のしくみ・疾病と治療」「心の働き」「言語とコミュニケーション」「社会保障・教育とリハビリテーション」へ変更。

・専門分野

「言語聴覚基礎系」「言語聴覚療法マネジメント」「言語聴覚障害の評価診断・治療」「臨床実習系」「総合領域」へ変更。

＜旧カリキュラム＞

・より幅広い分野を学ぶため、「職業適性論」の担当教員を「兼9」から「兼10」に変更。

・担当教員の退職のため、「社会と大学Ⅰ」の担当教員を「兼14」から「兼13」に変更。

・担当教員の退職のため、「社会と大学Ⅲ」の担当教員を「兼13」から「兼12」に変更。

・兼担助教の新規採用のため、「情報処理論」の担当教員を兼担助教「3」から「4」に変更。

・上記変更に伴い、「基礎分野」の担当教員を「兼62」から「兼63」に変更。

・兼任講師退任のため、「音声学」の担当教員を専任教授「1」に変更。

・兼担教員の退職のため、「生理学Ⅰ」および「生理学Ⅱ」の担当教員を「兼2」から「兼1」に変更。

・授業内容充実のため、「耳鼻咽喉科学」の担当教員に専任助教「1」を追加、兼担講師および兼担助教を追加し「兼1」から「兼7」に変更。

・授業内容充実のため、「形成外科学」の担当教員に兼担助教を追加し「兼1」から「兼5」に変更。

・授業内容充実のため、「臨床歯科医学」の担当教員に兼任客員教授および兼任講師を追加し「兼1」から「兼7」に変更。

・授業内容充実のため、「口腔外科学」の担当教員に兼任客員教授および兼任講師を追加し「兼1」から「兼4」に変更。

・上記変更に伴い、「専門基礎分野」の担当教員を「兼43」から「兼38」に変更。

・授業内容充実のため、「言語聴覚障害診断学」の担当教員を追加し、専任准教授「0」から「1」、専任講師「0」から「1」に変更。

・専任教授の新規採用のため、「失語・高次脳機能障害学演習Ⅰ」、「失語・高次脳機能障害学演習Ⅱ」の担当教員に専任教授1名追加。

・担当教員の見直しに伴い、「摂食嚥下障害学」および「摂食嚥下障害学演習」の担当教員を、専任助教「1」から「0」、専任准教授「0」から「1」へ変更。

・より専門性の深い分野を学ぶため、「聴覚障害学演習Ⅱ」の担当者を専任教員から兼任教員に変更。

・より専門性の深い分野を学ぶため、「聴覚補償論（補聴器・人工内耳）」の担当者を専任助教から兼任教員に変更。

・担当教員の見直しに伴い、「言語聴覚療法管理学」の担当教員を、専任准教授から専任教授に変更。

・専任教員の新規採用のため、「見学実習」の担当教員を専任教授「3」から「4」、専任准教授「2」から「3」に変更。

・担当教員の見直しに伴い、「評価実習」の担当教員を専任教授「4」から「2」へ変更。
・上記変更に伴い、「専門分野」の担当教員を専任教授「4」から「5」、専任准教授「2」から「3」、「兼2」から「兼4」に変更。
・全変更に伴い、合計教員数を、専任教授「4」から「5」、専任准教授「2」から「3」、「兼104」から「兼121」へ変更。

【令和８年度】

・担当教員の都合により、「芸術」の配当を「1前・後」から「1後」に変更。
・担当教員の変更に伴い、「ことばと社会」の配当を「1前・後」から「1前」に変更。
・授業内容充実のため、「教育学」の担当教員を追加し、「兼1」から「兼2」に変更。
・総合政策学部内での担当教員の見直しに伴い、「社会と大学Ⅱ」の担当教員を増やし、「兼1」から「兼14」に変更。
・外国語学部内での担当教員の見直しに伴い、「社会と大学Ⅲ」の担当教員が変更となり、「兼12」から「兼13」に変更。
・兼担助教の退職に伴い、「情報処理論」の担当教員を「兼4」から「兼3」に変更。
・上記変更に伴い、「基礎分野」の担当教員を「兼63」から「兼73」へ変更。
・担当教員の見直しに伴い、「解剖学」および「解剖学実習」の担当教員を「兼3」から「兼2」に変更。
・兼担助教の退職に伴い、「運動学実習」の担当教員を「兼3」から「兼2」に変更。（旧カリキュラムのみ）
・授業内容充実のため、「耳鼻咽喉科学」の担当教員を追加し、「兼8」から「兼10」に変更。
・授業内容充実のため、「口腔外科学」の担当教員を追加し、「兼4」から「兼5」に変更。
・上記変更に伴い、「専門基礎分野」の担当教員を新カリキュラム「兼51」から「兼52」、旧カリキュラム「兼38」から「兼58」に変更。
・新カリキュラム「失語症演習Ⅱ」、旧カリキュラム「失語・高次脳機能障害学演習Ⅱ」の担当教員を見直し、専任教授「1」専任准教授「1」から、専任教授「1」に変更。
・授業内容充実のため、「音声障害学」の担当教員を追加し、専任教授「1」から専任教授「1」専任准教授「1」に変更。
・担当教員の見直しに伴い、「吃音学」の担当教員を専任教授「1」から専任准教授「1」に変更。
・授業内容の充実のため、「見学実習」の担当教員を追加し、専任教授「4」専任准教授「3」専任講師「1」専任助教「1」から、専任教授「5」専任准教授「3」」専任講師「1」専任助教「1」に変更。
・担当教員の見直しに伴い、「総合実習」の担当教員を、専任教授「4」専任准教授「2」専任講師「1」専任助教「1」から、専任教授「2」専任准教授「2」専任講師「1」専任助教「1」に変更。
・授業内容の充実のため、「総合言語聴覚療法演習」の担当教員を追加し、専任教授「1」専任准教授「1」専任講師「1」専任助教「1」から、専任教授「2」専任准教授「2」専任講師「1」専任助教「1」に変更。
・授業内容の充実のため、「言語聴覚学研究法」の担当教員を追加し、専任教授「2」専任准教授「2」専任講師「1」専任助教「1」から、専任教授「3」専任准教授「2」専任講師「1」専任助教「1」に変更。
・「卒業研究」の指導者数確保のため担当教員を追加し、専任教授「4」専任准教授「2」専任講師「1」専任助教「1」から、専任教授「5」専任准教授「3」専任講師「1」専任助教「1」に変更。
・全変更に伴い、合計教員数のうち、兼担・兼任教員数を「兼121」から「兼127」に変更。（新カリキュラム）
・全変更に伴い、合計教員数のうち、兼担・兼任教員数を「兼121」から「兼129」に変更。（旧カリキュラム）

(注)・ ２（１）-① 授業科目表に記入された各年度における変更内容（配当年次の変更、基幹教員等の配置の変更、主要授業科目の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など）を箇条書きで記入してください。
変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。また、改正後大学設置基準（令和４年10月１日施行）の適用により、専任教員から基幹教員に変更した場合（例：「専任教員　教授１」から「基幹教員　教授１」に変更）や、兼任・兼担教員から基幹教員以外の教員に変更した場合　（例：「兼任教員１」から「基幹教員以外の教員１」に変更）については、記入しないでください。
・ 不要な年度（令和７年度開設であれば令和６年度以前）の表は適宜削除してください。
・ 指定規則の改正により、新旧カリキュラムを並行して実施している場合は、新旧の変更内容をそれぞれ１つの枠内に記入してください。

（２） 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計（Ａ）	必修	選択	自由	計	
207 科目	124 科目	0 科目	331 科目	209 科目 [2]	123 科目 [△1]	0 科目 [0]	332 科目 [1]	必修207科目[0] 選択124科目[0] 自由 0科目[0] 計 331科目[0]

(注)・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[ ] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。（記入例：１科目減の場合：△１）

・ 指定規則の改正により、新旧カリキュラムを並行して実施している場合は、「変更状況」には変更後のカリキュラム（新カリキュラム）の授業科目数及び設置時の計画からの増減を記入するとともに、「備考」に変更前のカリキュラム（旧カリキュラム）の授業科目数と設置時の計画からの増減を記入してください。

（3） 未開講科目

番号	授業科目名	単 位 数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由、代替措置の有無
1	日本語学	2	1	一般	選択	担当教員の退職により、開講できず。 後任が見つからず、今年度は代替措置を講じていない。

(注)・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。
- 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。
- 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入してください。
- 該当がない場合は「未開講の理由、代替措置の有無」欄に「該当なし」と記入してください。

（4） 廃止科目

番号	授業科目名	単 位 数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由、代替措置の有無
1						該当なし

(注)・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。
- 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入してください。
- 該当がない場合は「廃止の理由、代替措置の有無」欄に「該当なし」と記入してください。

（5） 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

「日本語学」について、担当教員の退職により開講が困難となった。
また、代替教員の調整がつかず、休講とした。
上記科目については、４月に配布している「履修案内」という冊子において、学生に周知した。

(注)・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

（６）「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目（３）と廃止科目（４）の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計（Ａ）}} = \frac{1}{331} = \boxed{0.3}\ \%$$

(注)・ 小数点以下第３位を切り捨て、小数点以下第２位まで表示されます。
・「未開講科目と廃止科目の計」が、「（３）未開講科目」と「（４）廃止科目」の合計数となるように留意してください。

３　施設・設備の整備状況，経費

区　　分		内　　容				備考
（1）校地等	区　　分	専　　用	共　　用	共用する他の学校等の専用	計	大学全体
	校舎敷地	250,296.06㎡ ~~220,038.80㎡~~ ~~221,276.82㎡~~	㎡	㎡	250,296.06㎡ ~~220,038.80㎡~~ ~~221,276.82㎡~~	杉並キャンパス取得のため（7） 用途変更のため（6）
	その他	3,636.94㎡ ~~2,301.09㎡~~	㎡	㎡	3,636.94㎡ ~~2,301.09㎡~~	駐車場等敷地取得のため（6）
	合　　計	253,933.00㎡	㎡	㎡	253,933.00㎡	
（2）校　　舎		専　　用	共　　用	共用する他の学校等の専用	計	大学全体
		132,106.21㎡ （12,039,062㎡）	㎡ （　　㎡）	㎡ （　　㎡）	132,106.21㎡ （12,039,062㎡）	
（3）教室・教員研究室		教　　室	344室 ~~345室~~ ~~310室~~ ~~317室~~	教員研究室	449室	大学全体 用途変更のため（8） 用途変更のため（7） 用途変更のため（6）

（4）図書・設備	新設学部等の名称	図書 〔うち外国書〕 冊	電子図書 〔うち外国書〕	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	機械・器具 点	標本 点	備考
	保健学部リハビリテーション学科	447,900〔158,951〕 444,530〔177,248〕 ~~（422,531〔156,200〕）~~ ~~（417,843〔155,874〕）~~	－〔－〕 （24,768〔23,385〕）	14,813〔12,268〕 10,649〔7,929〕 ~~（10,843〔8,268〕）~~ ~~（10,823〔8,215〕）~~	13,650〔12,172〕 9,750〔7,910〕 ~~（9,874〔8,236〕）~~ ~~（9,827〔8,181〕）~~	34,134 39,247 ~~（38,934）~~ ~~（37,908）~~ ~~（34,134）~~	473 （503） ~~（519）~~ ~~（473）~~	大学全体 新規購入及び老朽化機器の廃棄を行ったため。（8） 図書冊数に電子ブック点数を追加（7）資料等購入したため（6）
	計	447,900〔158,951〕 444,530〔177,248〕 ~~（422,531〔156,200〕）~~ ~~（417,843〔155,874〕）~~	－〔－〕 （24,768〔23,385〕）	14,813〔12,268〕 10,649〔7,929〕 ~~（10,843〔8,268〕）~~ ~~（10,823〔8,215〕）~~	13,650〔12,172〕 9,750〔7,910〕 ~~（9,874〔8,236〕）~~ ~~（9,827〔8,181〕）~~	34,134 39,247 ~~（38,934）~~ ~~（37,908）~~ ~~（34,134）~~	473 （503） ~~（519）~~ ~~（473）~~	

（5）スポーツ施設等	スポーツ施設	講堂	厚生補導施設	備考
	1,601.78㎡	579.88㎡	18,035.21㎡	大学全体

（6）経費の見積り及び維持方法の概要	区　　分	開設年度	完成年度	区　　分	開設前年度	開設年度	完成年度	備考
経費の見積り	教員１人当り研究費等	534千円	534千円	図書購入費	30,370千円	30,170千円	36,125千円	届出学科全体 図書費は学部との合計。電子ジャーナル・データベースの整備費（運用コスト含む）を含む
	共同研究費等	9,000千円	9,000千円	設備購入費	9,911千円	9,911千円	9,911千円	

学生１人当り納付金	第１年次	第２年次	第３年次	第４年次	第５年次	第６年次	備考
	1,740千円 ~~1,900千円~~	1,770千円 ~~1,650千円~~	1,770千円 ~~1,650千円~~	1,770千円 ~~1,650千円~~	－千円	－千円	エネルギー価格、物価上昇の影響等の理由により学費見直しを行ったため（7）
学生納付金以外の維持方法の概要	私立大学等経常費補助金等収入、手数料収入等						

(注)・ 設置時の計画を、申請書の様式第２号（その１の１）又は（その１の３）に準じて作成してください。
（複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「（１）校地等」及び「（２）校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はＡＣ対象学部等の数値を記入してください。）

・「(４)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には報告年度の５月１日現在の数値を記入してください。

・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「（８）」を「備考」に赤字で記入してください。
なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。

・ 校舎等建物の計画の変更（校舎の総面積の減少、建築計画の遅延）がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。

・ 高等専門学校については「（３）教室・教員研究室」欄の「教員研究室」は記載不要です。

・ 国立大学については「（６）経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

４　既設大学等の状況

大学の名称	杏林大学										収容定員充足率0.7倍以下の学科数	1	収容定員充足率1.15倍以上の学科数	1
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	収容定員充足率	収容定員充足率（控除後）	定員変更年度（AC期間の学科のみ）	開設年度	所在地	備考			
	年	人	年次 人	人		倍	倍	年度	年度					
医学部	6	116	－	703	－	1.03	0.98	令和8	昭和45	東京都三鷹市新川六丁目20番2号	令和8年度の入学定員増(11)＊入学定員11人増は、令和8年度の臨時定員増である。			
医学科	6	116	－	703	学士（医学）	1.03	0.98	令和8	昭和45	同上				
保健学部	4	786	－	3,144				－	昭和54	東京都三鷹市下連雀五丁目4番1号				
臨床検査技術学科	4	120	－	480	学士（保健衛生学）	1.08	1.02	－	昭和54	同上				
健康福祉学科	4	120	－	480	学士（保健衛生学）	0.99	－	－	昭和54	同上 東京都八王子市宮下町476				
看護学科	4	150	－	600		1.09	1.08	－	平成 6	東京都三鷹市新川六丁目20番2号				
看護学専攻	4	100	－	400	学士（看護学）	1.09	1.08	－	平成 6	同上				
看護養護教育学専攻	4	50	－	200	学士（看護学）	1.09	1.08	－	平成24	東京都三鷹市下連雀五丁目4番1号				
臨床工学科	4	60	－	240	学士（臨床工学）	0.96	－	－	平成18	同上				
救急救命学科	4	50	－	200	学士（救急救命学）	1.06	1.05	－	平成19	同上				
理学療法学科	4	－	－	－	学士（理学療法学）	－	－	－	平成21	同上	令和5年度より学生募集停止（△56）			
作業療法学科	4	－	－	－	学士（作業療法学）	－	－	－	平成23	同上	令和5年度より学生募集停止（△54）			
診療放射線技術学科	4	66	－	264	学士（診療放射線学）	1.12	1.07	－	平成25	同上				
臨床心理学科	4	80	－	320	学士（臨床心理学）	0.86	－	－	平成30	同上 東京都三鷹市新川六丁目20番2号				
ﾘﾊﾋﾞﾘﾃｰｼｮﾝ学科	4	140	－	560		1.02	1.00	令和 5	令和 5	東京都三鷹市下連雀五丁目4番1号	令和5年4月開設（140）			
理学療法学専攻	4	65	－	260	学士（理学療法学）	1.04	－	令和 5	令和 5	同上	令和5年4月開設（65）			
作業療法学専攻	4	50	－	200	学士（作業療法学）	1.08	－	令和 5	令和 5	同上	令和5年4月開設（50）			
言語聴覚療法学専攻	4	25	－	100	学士（言語聴覚療法学）	0.86	－	令和 5	令和 5	同上	令和5年4月開設（25）			
総合政策学部	4	230	3年次 6	230	－	1.12	－	－	昭和59	同上				
総合政策学科	4	－	－	－	学士（総合政策学）	－	－	－	昭和59	同上	令和8年度より学生募集停止（△150）			
企業経営学科	4	－	－	－	学士（企業経営学）	－	－	－	平成18	同上	令和8年度より学生募集停止（△80）			
法律政治学科	4	130	3年次 4	130	学士（法律政治学）	**0.65**	－	令和8	令和8	同上	令和8年4月開設（130）			
経済経営学科	4	100	3年次 2	100	学士（経済経営学）	**1.73**	－	令和8	令和8	同上	令和8年4月開設（100）			
外国語学部	4	252	3年次 8	1,024	－	0.95	－	－	平成18	同上				
英語学科	4	130	3年次 4	528	学士（文学）	1.00	0.98	－	平成18	同上				
中国語学科	4	32	3年次 2	132	学士（中国語コミュニケーション）	0.77	－	－	平成22	同上				
観光交流文化学科	4	90	3年次 2	364	学士（観光交流文化学）	0.96	－	－	平成22	同上				
大学全体	4	1,384	3年次 14	5,220	－	1.02	1.00	－	－	－				

（注）・本調査の対象となっている大学、短期大学及び高等専門学校（以下「大学等」という。）について、既に設置している学部等（短期大学、高等専門学校にあっては学科等）の
報告年度の５月１日現在の状況を記入してください。（大学院、専攻科及び別科を除く）
なお、本調査の対象となっている大学等の設置者が設置している他の大学等の状況については、記入する必要はありません。
・記載項目以外、保護をかけています。不要な行は、「非表示」設定としてください。また、記載する必要がない学校種の記載欄については、
「入学定員超過率」及び「収容定員充足率」が0.7倍以下又は1.15倍以上の学科数を記入する項目を「－」とした上で、「非表示」設定としてください。
・学部の学科等、「入学定員を定めている組織」ごとに全ての組織を記入してください。
※「入学定員を定めている組織」ごとには、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。
履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
・本年度ＡＣの対象となる学部等については、必ず下線を引いてください。
・「収容定員充足率」には、報告年度における５月１日現在の収容定員数に対する学生数の割合を記入してください。
開設後、完成年度を迎えていない学科等については、開設年度から報告年度までの報告年度における５月１日現在の収容定員数に対する学生数の割合を記載してください。
算出に当たっては、「大学の設置等に係る提出書類の作成の手引（令和９年度開設用）Ⅳ.33収容定員の充足状況」をご確認ください。
・「収容定員充足率（控除後）」には、「収容定員充足率」が1.00倍を超える場合、「大学、短期大学及び高等専門学校の設置等に係る認可の基準」
第１条第２項により修業年限超過者を控除した場合及び附則第２項及び第４項を適用した場合の控除及び適用後の「収容定員充足率」を記入してください。
なお、「収容定員充足率」が1.00倍以下の場合や、1.00倍を越える場合であっても上記の控除及び適用がない場合には、「－」としてください。
・「収容定員充足率（控除後含む）」は、小数点以下第３位を切り捨て、小数点以下第２位まで記入してください。
また、0.7倍以下又は1.15倍以上の**学科**については、**必ず太字にしてください**。当該設定は、学科のみとし、学部及び専攻を太字にする必要はありません。
・「備考」の欄については、学年進行中の入学定員の増減や学生募集停止など、収容定員に影響のある情報を記入してください。
・「所在地」及び「備考」欄については、セルの結合ではなく、書式設定より設定の上、文字サイズ変更を行ってください。
詳しくは、本シート右に記載のコメント機能で操作方法を案内していますのでご参照ください。

5　教育研究実施組織の状況

＜保健学部　リハビリテーション学科理学療法学専攻＞

（1）ー① 担当教員表

【認可時又は届出時】

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	教授 (学科長)	跡見　友章 ＜令和5年4月＞ 博士(健康科学)	リハビリテーション解剖学 運動解剖学演習 理学療法評価学演習Ⅱ 高次脳機能障害学 運動器障害系理学療法学 運動器障害系理学療法学演習 臨床理学療法学実習 臨床理学療法推論学演習 見学実習 評価実習Ⅰ 評価実習Ⅱ 地域理学療法実習 総合臨床実習 基礎理学療法学演習Ⅰ 基礎理学療法学演習Ⅱ 卒業研究
専	教授	石井　博之 ＜令和5年4月＞ 博士(保健医療学)	運動学実習 理学療法評価学演習Ⅱ 運動療法学実習 義肢装具学 義肢装具学実習 神経障害系理学療法学 小児理学療法学 神経障害系理学療法学演習 理学療法国際事情 障害者スポーツ演習 臨床理学療法学実習 見学実習 評価実習Ⅰ 評価実習Ⅱ 地域理学療法実習 総合臨床実習 応用理学療法学演習 基礎理学療法学演習Ⅰ 卒業研究
専	教授	柴田　茂貴 ＜令和5年4月＞ 博士(医学)	内科学Ⅰ リハビリテーション基礎医学 リハビリテーション基礎医学演習 人間発達学 理学療法概論 病態運動学演習 高齢者理学療法学演習 臨床理学療法学実習 見学実習 評価実習Ⅰ 評価実習Ⅱ 地域理学療法実習 総合臨床実習 基礎理学療法学演習Ⅰ 卒業研究
専	教授	八並　光信 ＜令和5年4月＞ 博士(リハビリテーション学)	理学療法評価学概論 運動療法学 内部障害系理学療法学 内部障害系理学療法学演習 臨床理学療法学実習 見学実習 評価実習Ⅰ 評価実習Ⅱ 地域理学療法実習 総合臨床実習 理学療法統計学演習 理学療法研究法 基礎理学療法学演習Ⅰ 卒業研究
専	准教授	一場　友実 ＜令和5年4月＞ 博士(理学療法学)	運動学 運動学実習 理学療法評価学実習 日常生活技術学実習 臨床理学療法学実習 理学療法国際事情 見学実習 評価実習Ⅰ 評価実習Ⅱ 地域理学療法実習 総合臨床実習 障害者スポーツ演習 応用理学療法学演習 基礎理学療法学演習Ⅰ 卒業研究
		榎本　雪絵 ＜令和5年4月＞ 博士(医療福祉学)	理学療法概論 理学療法評価学実習 高次脳機能障害学

【令和５年度】

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	教授 (学科長)	跡見　友章 ＜令和5年4月＞ 博士(健康科学)	リハビリテーション解剖学 運動解剖学演習 理学療法評価学演習Ⅱ 高次脳機能障害学 運動器障害系理学療法学 運動器障害系理学療法学演習 臨床理学療法学実習 臨床理学療法推論学演習 見学実習 評価実習Ⅰ 評価実習Ⅱ 地域理学療法実習 総合臨床実習 基礎理学療法学演習Ⅰ 基礎理学療法学演習Ⅱ 卒業研究
専	教授	石井　博之 ＜令和5年4月＞ 博士(保健医療学)	運動学実習 理学療法評価学演習Ⅱ 運動療法学実習 義肢装具学 義肢装具学実習 神経障害系理学療法学 小児理学療法学 神経障害系理学療法学演習 理学療法国際事情 障害者スポーツ演習 臨床理学療法学実習 見学実習 評価実習Ⅰ 評価実習Ⅱ 地域理学療法実習 総合臨床実習 応用理学療法学演習 基礎理学療法学演習Ⅰ 卒業研究
専	教授	柴田　茂貴 ＜令和5年4月＞ 博士(医学)	内科学Ⅰ リハビリテーション基礎医学 リハビリテーション基礎医学演習 人間発達学 理学療法概論 病態運動学演習 高齢者理学療法学演習 臨床理学療法学実習 見学実習 評価実習Ⅰ 評価実習Ⅱ 地域理学療法実習 総合臨床実習 基礎理学療法学演習Ⅰ 卒業研究
専	教授	八並　光信 ＜令和5年4月＞ 博士(リハビリテーション学)	理学療法評価学概論 運動療法学 内部障害系理学療法学 内部障害系理学療法学演習 臨床理学療法学実習 見学実習 評価実習Ⅰ 評価実習Ⅱ 地域理学療法実習 総合臨床実習 理学療法統計学演習 理学療法研究法 基礎理学療法学演習Ⅰ 卒業研究
専	准教授	一場　友実 ＜令和5年4月＞ 博士(理学療法学)	運動学 運動学実習 理学療法評価学実習 日常生活技術学実習 臨床理学療法学実習 理学療法国際事情 見学実習 評価実習Ⅰ 評価実習Ⅱ 地域理学療法実習 総合臨床実習 障害者スポーツ演習 応用理学療法学演習 基礎理学療法学演習Ⅰ 卒業研究
		榎本　雪絵 ＜令和5年4月＞ 博士(医療福祉学)	理学療法概論 理学療法評価学実習 高次脳機能障害学

【令和６年度】

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	教授 (学科長)	跡見　友章 ＜令和5年4月＞ 博士(健康科学)	リハビリテーション解剖学 運動解剖学演習 理学療法評価学演習Ⅱ 高次脳機能障害学 運動器障害系理学療法学 運動器障害系理学療法学演習 臨床理学療法学実習 臨床理学療法推論学演習 見学実習 評価実習Ⅰ 評価実習Ⅱ 地域理学療法実習 総合臨床実習 基礎理学療法学演習Ⅰ 基礎理学療法学演習Ⅱ 卒業研究 **運動学実習** **動作分析学演習**
専	教授	石井　博之 ＜令和5年4月＞ 博士(保健医療学)	運動学実習 理学療法評価学演習Ⅱ 運動療法学実習 義肢装具学 義肢装具学実習 神経障害系理学療法学 小児理学療法学 神経障害系理学療法学演習 理学療法国際事情 障害者スポーツ演習 臨床理学療法学実習 見学実習 評価実習Ⅰ 評価実習Ⅱ 地域理学療法実習 総合臨床実習 応用理学療法学演習 基礎理学療法学演習Ⅰ 卒業研究 **整形外科学**
専	教授	柴田　茂貴 ＜令和5年4月＞ 博士(医学)	内科学Ⅰ リハビリテーション基礎医学 リハビリテーション基礎医学演習 理学療法概論 病態運動学演習 高齢者理学療法学演習 臨床理学療法学実習 見学実習 地域理学療法実習 総合臨床実習 基礎理学療法学演習Ⅰ 卒業研究
専	准教授	一場　友実 ＜令和5年4月＞ 博士(理学療法学)	運動学 運動学実習 理学療法評価学実習 日常生活技術学実習 臨床理学療法学実習 理学療法国際事情 見学実習 評価実習Ⅰ 評価実習Ⅱ 地域理学療法実習 総合臨床実習 障害者スポーツ演習 応用理学療法学演習 基礎理学療法学演習Ⅰ 卒業研究
		榎本　雪絵 ＜令和5年4月＞ 博士(医療福祉学)	理学療法概論 理学療法評価学実習 高次脳機能障害学 物理療法学実習

【令和７年度】

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	教授 (学科長)	跡見　友章 ＜令和5年4月＞ 博士(健康科学)	リハビリテーション解剖学 運動解剖学演習 理学療法評価学演習Ⅱ 高次脳機能障害学 運動器障害系理学療法学 運動器障害系理学療法学演習 臨床理学療法推論学演習 見学実習 評価実習Ⅰ 評価実習Ⅱ 地域理学療法実習 総合臨床実習 基礎理学療法学演習Ⅰ 基礎理学療法学演習Ⅱ 卒業研究 **運動学実習** **動作分析学演習** **病態運動学演習**
専	教授	石井　博之 ＜令和5年4月＞ 博士(保健医療学)	運動学実習 理学療法評価学演習Ⅱ 義肢装具学 義肢装具学実習 神経障害系理学療法学 小児理学療法学 神経障害系理学療法学演習 理学療法国際事情 障害者スポーツ演習 見学実習 評価実習Ⅰ 評価実習Ⅱ 地域理学療法実習 総合臨床実習 応用理学療法学演習 基礎理学療法学演習Ⅰ 卒業研究 **整形外科学** **理学療法評価学実習** **小児理学療法学演習** **地域理学療法学**
専	教授	柴田　茂貴 ＜令和5年4月＞ 博士(医学)	内科学Ⅰ リハビリテーション基礎医学 リハビリテーション基礎医学演習 理学療法概論 病態運動学演習 高齢者理学療法学演習 臨床理学療法学実習 見学実習 総合臨床実習 基礎理学療法学演習Ⅰ 卒業研究
専	准教授	一場　友実 ＜令和5年4月＞ 博士(理学療法学)	運動学 運動学実習 理学療法評価学実習 日常生活技術学実習 臨床理学療法学実習 理学療法国際事情 見学実習 評価実習Ⅰ 評価実習Ⅱ 地域理学療法実習 総合臨床実習 障害者スポーツ演習 応用理学療法学演習 基礎理学療法学演習Ⅰ 卒業研究
		榎本　雪絵 ＜令和5年4月＞ 博士(医療福祉学)	理学療法概論 理学療法評価学実習 物理療法学実習 日常生活技術学

【令和８年度】

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	教授 (学科長)	跡見　友章 ＜令和5年4月＞ 博士(健康科学)	リハビリテーション解剖学 運動解剖学演習 高次脳機能障害学 運動器障害系理学療法学 運動器障害系理学療法学演習 臨床理学療法推論学演習 見学実習 評価実習Ⅰ 評価実習Ⅱ 地域理学療法実習 総合臨床実習 基礎理学療法学演習Ⅰ 基礎理学療法学演習Ⅱ 卒業研究 **運動学実習** **動作分析学演習** **病態運動学演習** **応用理学療法学演習**
専	教授	石井　博之 ＜令和5年4月＞ 博士(保健医療学)	運動学実習 義肢装具学 義肢装具学実習 神経障害系理学療法学 小児理学療法学 神経障害系理学療法学演習 理学療法国際事情 障害者スポーツ演習 見学実習 評価実習Ⅰ 評価実習Ⅱ 地域理学療法実習 総合臨床実習 応用理学療法学演習 基礎理学療法学演習Ⅰ 卒業研究 **整形外科学** **理学療法評価学実習** **小児理学療法学演習** **地域理学療法学** **基礎理学療法学演習Ⅱ**
専	教授	柴田　茂貴 ＜令和5年4月＞ 博士(医学)	内科学Ⅰ リハビリテーション基礎医学 リハビリテーション基礎医学演習 見学実習 基礎理学療法学演習Ⅰ 卒業研究 **評価実習Ⅱ** **応用理学療法学演習** **基礎理学療法学演習Ⅱ**
専	准教授	一場　友実 ＜令和5年4月＞ 博士(理学療法学)	運動学 運動学実習 理学療法評価学実習 日常生活技術学実習 臨床理学療法学実習 理学療法国際事情 見学実習 評価実習Ⅰ 評価実習Ⅱ 地域理学療法実習 総合臨床実習 障害者スポーツ演習 応用理学療法学演習 基礎理学療法学演習Ⅰ 卒業研究 **理学療法管理学** **基礎理学療法学演習Ⅱ**
		榎本　雪絵 ＜令和5年4月＞ 博士(医療福祉学)	理学療法概論 理学療法評価学実習 物理療法学実習 日常生活技術学

専	准教授	物理療法学実習 日常生活技術学 日常生活技術学実習 臨床理学療法学実習 地域理学療法学 生活環境学 見学実習 評価実習Ⅰ 評価実習Ⅱ 地域理学療法実習 総合臨床実習 基礎理学療法学演習Ⅰ 卒業研究	専	准教授	物理療法学実習 日常生活技術学 日常生活技術学実習 臨床理学療法学実習 地域理学療法学 生活環境学 見学実習 評価実習Ⅰ 評価実習Ⅱ 地域理学療法実習 総合臨床実習 基礎理学療法学演習Ⅰ 卒業研究	専	准教授	日常生活技術学 日常生活技術学実習 臨床理学療法学実習 地域理学療法学 生活環境学 見学実習 評価実習Ⅰ 評価実習Ⅱ 地域理学療法実習 総合臨床実習 基礎理学療法学演習Ⅰ 卒業研究 情報処理論	専	准教授	日常生活技術学 日常生活技術学実習 臨床理学療法学実習 地域理学療法学 生活環境学 見学実習 評価実習Ⅰ 評価実習Ⅱ 地域理学療法実習 総合臨床実習 基礎理学療法学演習Ⅰ 卒業研究	専	准教授	日常生活技術学実習 臨床理学療法学実習 地域理学療法学 生活環境学 見学実習 評価実習Ⅰ 評価実習Ⅱ 地域理学療法実習 総合臨床実習 基礎理学療法学演習Ⅰ 卒業研究 応用理学療法学演習 基礎理学療法学演習Ⅱ
						専	准教授	太田　恵 ＜令和6年7月＞ 博士（スポーツ科学）				専	准教授	太田　恵 ＜令和6年7月＞ 博士（スポーツ科学）				専	准教授	太田　恵 ＜令和6年7月＞ 博士（スポーツ科学）
						専	准教授	運動療法学 基礎理学療法学演習Ⅰ 見学実習 総合臨床実習 卒業研究 地域理学療法実習 評価実習Ⅰ 評価実習Ⅱ 理学療法研究法 理学療法評価学概論 理学療法評価学実習 臨床理学療法学実習 運動解剖学演習	専	准教授	運動療法学 基礎理学療法学演習Ⅰ 見学実習 総合臨床実習 卒業研究 地域理学療法実習 評価実習Ⅰ 評価実習Ⅱ 理学療法研究法 理学療法評価学概論 理学療法評価学実習 臨床理学療法学実習 運動解剖学演習 理学療法用語論 病態運動学演習 運動療法学実習 物理療法学実習 日常生活技術学実習 運動器障害系理学療法学演習	専	准教授	運動療法学 基礎理学療法学演習Ⅰ 見学実習 総合臨床実習 卒業研究 地域理学療法実習 評価実習Ⅰ 評価実習Ⅱ 理学療法研究法 理学療法評価学概論 理学療法評価学実習 臨床理学療法学実習 運動解剖学演習 理学療法用語論 病態運動学演習 運動療法学実習 物理療法学実習 日常生活技術学実習 運動器障害系理学療法学演習 応用理学療法学演習 基礎理学療法学演習Ⅱ
		烏山　亜紀 ＜令和5年4月＞ 博士（保健学）			烏山　亜紀 ＜令和5年4月＞ 博士（保健学）			烏山　亜紀 ＜令和5年4月＞ 博士（保健学）			烏山　亜紀 ＜令和5年4月＞ 博士（保健学）			烏山　亜紀 ＜令和5年4月＞ 博士（保健学）			烏山　亜紀 ＜令和5年4月＞ 博士（保健学）			烏山　亜紀 ＜令和5年4月＞ 博士（保健学）
専	准教授	理学療法概論 人間発達学 理学療法評価学演習Ⅱ 運動療法学実習 小児理学療法学 小児理学療法学演習 臨床理学療法学実習 見学実習 評価実習Ⅰ 評価実習Ⅱ 地域理学療法実習 総合臨床実習 応用理学療法学演習 基礎理学療法学演習Ⅰ 卒業研究	専	准教授	理学療法概論 人間発達学 理学療法評価学演習Ⅱ 運動療法学実習 小児理学療法学 小児理学療法学演習 臨床理学療法学実習 見学実習 評価実習Ⅰ 評価実習Ⅱ 地域理学療法実習 総合臨床実習 応用理学療法学演習 基礎理学療法学演習Ⅰ 卒業研究	専	准教授	理学療法概論 人間発達学 理学療法評価学演習Ⅱ 運動療法学実習 小児理学療法学 小児理学療法学演習 臨床理学療法学実習 見学実習 評価実習Ⅰ 評価実習Ⅱ 地域理学療法実習 総合臨床実習 応用理学療法学演習 基礎理学療法学演習Ⅰ 卒業研究 整形外科学 運動解剖学演習	専	准教授	理学療法概論 人間発達学 理学療法評価学演習Ⅱ 運動療法学実習 小児理学療法学 小児理学療法学演習 臨床理学療法学実習 見学実習 評価実習Ⅰ 評価実習Ⅱ 地域理学療法実習 総合臨床実習 応用理学療法学演習 基礎理学療法学演習Ⅰ 卒業研究 整形外科学 運動解剖学演習 地域理学療法学	専	准教授	理学療法概論 人間発達学 運動療法学実習 小児理学療法学 小児理学療法学演習 臨床理学療法学実習 見学実習 評価実習Ⅰ 評価実習Ⅱ 地域理学療法実習 総合臨床実習 応用理学療法学演習 基礎理学療法学演習Ⅰ 卒業研究 整形外科学 運動解剖学演習 地域理学療法学 基礎理学療法学演習Ⅱ
		木村　雅彦 ＜令和5年4月＞ 博士（保健科学）			木村　雅彦 ＜令和5年4月＞ 博士（保健科学）			木村　雅彦 ＜令和5年4月＞ 博士（保健科学）			木村　雅彦 ＜令和5年4月＞ 博士（保健科学）			木村　雅彦 ＜令和5年4月＞ 博士（保健科学）			木村　雅彦 ＜令和5年4月＞ 博士（保健科学）			木村　雅彦 ＜令和5年4月＞ 博士（保健科学）
専	准教授	理学療法用語論 運動学実習 理学療法評価学演習Ⅱ 理学療法治療学総論 運動療法学実習 内部障害系理学療法学 内部障害系理学療法学演習 急性期理学療法学 臨床理学療法学実習 理学療法管理学 見学実習 評価実習Ⅰ 評価実習Ⅱ 地域理学療法実習 総合臨床実習 応用理学療法学演習 基礎理学療法学演習Ⅰ 卒業研究	専	教授	理学療法用語論 運動学実習 理学療法評価学演習Ⅱ 理学療法治療学総論 運動療法学実習 内部障害系理学療法学 内部障害系理学療法学演習 急性期理学療法学 臨床理学療法学実習 理学療法管理学 見学実習 評価実習Ⅰ 評価実習Ⅱ 地域理学療法実習 総合臨床実習 応用理学療法学演習 基礎理学療法学演習Ⅰ 卒業研究	専	教授	理学療法用語論 運動学実習 理学療法評価学演習Ⅱ 理学療法治療学総論 運動療法学実習 内部障害系理学療法学 内部障害系理学療法学演習 急性期理学療法学 臨床理学療法学実習 理学療法管理学 見学実習 評価実習Ⅰ 評価実習Ⅱ 地域理学療法実習 総合臨床実習 応用理学療法学演習 基礎理学療法学演習Ⅰ 卒業研究 運動療法学	専	教授	理学療法用語論 運動学実習 理学療法評価学演習Ⅱ 理学療法治療学総論 運動療法学実習 内部障害系理学療法学 内部障害系理学療法学演習 急性期理学療法学 臨床理学療法学実習 理学療法管理学 見学実習 評価実習Ⅰ 評価実習Ⅱ 地域理学療法実習 総合臨床実習 応用理学療法学演習 基礎理学療法学演習Ⅰ 卒業研究 運動療法学	専	教授	理学療法用語論 運動学実習 理学療法評価学演習Ⅱ 理学療法治療学総論 運動療法学実習 内部障害系理学療法学 内部障害系理学療法学演習 急性期理学療法学 臨床理学療法学実習 理学療法管理学 見学実習 評価実習Ⅰ 評価実習Ⅱ 地域理学療法実習 総合臨床実習 応用理学療法学演習 基礎理学療法学演習Ⅰ 卒業研究 運動療法学
		倉林　準 ＜令和5年4月＞ 博士（保健学）			倉林　準 ＜令和5年4月＞ 博士（保健学）			倉林　準 ＜令和5年4月＞ 博士（保健学）												
専	准教授	病態運動学演習 理学療法評価学演習Ⅱ 理学療法評価学実習 物理療法学実習 日常生活技術学実習 運動器障害系理学療法学演習 スポーツ障害理学療法学 臨床理学療法学実習 見学実習 評価実習Ⅰ 評価実習Ⅱ 地域理学療法実習 総合臨床実習 理学療法解析手法演習 応用理学療法学演習 基礎理学療法学演習Ⅰ 卒業研究	専	准教授	病態運動学演習 理学療法評価学演習Ⅱ 理学療法評価学実習 物理療法学実習 日常生活技術学実習 運動器障害系理学療法学演習 スポーツ障害理学療法学 臨床理学療法学実習 見学実習 評価実習Ⅰ 評価実習Ⅱ 地域理学療法実習 総合臨床実習 理学療法解析手法演習 応用理学療法学演習 基礎理学療法学演習Ⅰ 卒業研究	専	准教授	病態運動学演習 理学療法評価学演習Ⅱ 物理療法学実習 日常生活技術学実習 運動器障害系理学療法学演習 スポーツ障害理学療法学 臨床理学療法学実習 見学実習 評価実習Ⅰ 評価実習Ⅱ 地域理学療法実習 総合臨床実習 理学療法解析手法演習 応用理学療法学演習 基礎理学療法学演習Ⅰ 卒業研究									
		橋立　博幸 ＜令和5年4月＞ 博士（保健学）			橋立　博幸 ＜令和5年4月＞ 博士（保健学）			橋立　博幸 ＜令和5年4月＞ 博士（保健学）			橋立　博幸 ＜令和5年4月＞ 博士（保健学）			橋立　博幸 ＜令和5年4月＞ 博士（保健学）			橋立　博幸 ＜令和5年4月＞ 博士（保健学）			橋立　博幸 ＜令和5年4月＞ 博士（保健学）
専	准教授	リハビリテーション概論 理学療法評価学概論 理学療法評価学演習Ⅰ 理学療法評価学演習Ⅱ 理学療法評価学実習 物理療法学実習 日常生活技術学実習 神経障害系理学療法学 神経障害系理学療法学演習 高齢者理学療法学演習 臨床理学療法学実習 見学実習 評価実習Ⅰ 評価実習Ⅱ 地域理学療法実習 総合臨床実習 応用理学療法学演習 基礎理学療法学演習Ⅰ 卒業研究	専	准教授	リハビリテーション概論 理学療法評価学概論 理学療法評価学演習Ⅰ 理学療法評価学演習Ⅱ 理学療法評価学実習 物理療法学実習 日常生活技術学実習 神経障害系理学療法学 神経障害系理学療法学演習 高齢者理学療法学演習 臨床理学療法学実習 見学実習 評価実習Ⅰ 評価実習Ⅱ 地域理学療法実習 総合臨床実習 応用理学療法学演習 基礎理学療法学演習Ⅰ 卒業研究	専	教授	リハビリテーション概論 理学療法評価学概論 理学療法評価学演習Ⅰ 理学療法評価学演習Ⅱ 理学療法評価学実習 物理療法学実習 日常生活技術学実習 神経障害系理学療法学 神経障害系理学療法学演習 高齢者理学療法学演習 臨床理学療法学実習 見学実習 評価実習Ⅰ 評価実習Ⅱ 地域理学療法実習 総合臨床実習 応用理学療法学演習 基礎理学療法学演習Ⅰ 卒業研究 理学療法統計学演習	専	教授	リハビリテーション概論 理学療法評価学概論 理学療法評価学演習Ⅰ 理学療法評価学演習Ⅱ 理学療法評価学実習 物理療法学実習 日常生活技術学実習 神経障害系理学療法学 神経障害系理学療法学演習 高齢者理学療法学演習 臨床理学療法学実習 見学実習 評価実習Ⅰ 評価実習Ⅱ 地域理学療法実習 総合臨床実習 応用理学療法学演習 基礎理学療法学演習Ⅰ 卒業研究 理学療法統計学演習	専	教授	リハビリテーション概論 理学療法評価学概論 理学療法評価学演習Ⅰ 理学療法評価学演習Ⅱ 理学療法評価学実習 物理療法学実習 日常生活技術学実習 神経障害系理学療法学 神経障害系理学療法学演習 高齢者理学療法学演習 臨床理学療法学実習 見学実習 評価実習Ⅰ 評価実習Ⅱ 地域理学療法実習 総合臨床実習 応用理学療法学演習 基礎理学療法学演習Ⅰ 卒業研究 理学療法統計学演習 基礎理学療法学演習Ⅱ

| | | |

				専	助教	松嶋　真哉 ＜令和5年4月＞ 博士（保健学）		専	助教	松嶋　真哉 ＜令和5年4月＞ 博士（保健学）		専	助教	松嶋　真哉 ＜令和5年4月＞ 博士（保健学）		専	講師	松嶋　真哉 ＜令和5年4月＞ 博士（保健学）	
						見学実習				見学実習 運動解剖学演習 運動学実習 基礎理学療法学演習Ⅰ 総合臨床実習 卒業研究 地域理学療法実習 評価実習Ⅰ 評価実習Ⅱ 理学療法評価学実習 臨床理学療法学実習				見学実習 運動解剖学演習 運動学実習 基礎理学療法学演習Ⅰ 総合臨床実習 卒業研究 地域理学療法実習 評価実習Ⅰ 評価実習Ⅱ 理学療法評価学実習 臨床理学療法学実習 運動療法学実習 内部障害系理学療法学演習				見学実習 運動解剖学演習 運動学実習 基礎理学療法学演習Ⅰ 総合臨床実習 卒業研究 地域理学療法実習 評価実習Ⅰ 評価実習Ⅱ 理学療法評価学実習 臨床理学療法学実習 運動療法学実習 内部障害系理学療法学演習 リハビリテーション基礎医学演習 基礎理学療法学演習Ⅱ 応用理学療法学演習
兼担	教授	相磯　聡子 ＜令和5年4月＞ 博士（理学）																	
		生命科学概論																	
兼担	教授	阿部　展次 ＜令和5年4月＞ 博士（医学）																	
		保健・医療の現状と未来Ⅱ																	
				兼担	教授	嵐　洋子 ＜令和5年4月＞ 博士（文学）		兼担	教授	嵐　洋子 ＜令和5年4月＞ 博士（文学）		兼担	教授	嵐　洋子 ＜令和5年4月＞ 博士（文学）		兼担	教授	嵐　洋子 ＜令和5年4月＞ 博士（文学）	
						社会と大学Ⅲ				社会と大学Ⅲ				社会と大学Ⅲ				社会と大学Ⅲ	
兼担	教授	石井　晴之 ＜令和5年4月＞ 博士（医学）																	
		保健・医療の現状と未来Ⅱ																	
兼担	教授	市村　正一 ＜令和5年4月＞ 博士（医学）																	
		保健・医療の現状と未来Ⅱ																	
兼担	教授	伊藤　敦司 ＜令和5年4月＞ 法学修士		兼担	教授	伊藤　敦司 ＜令和5年4月＞ 法学修士		兼担	教授	伊藤　敦司 ＜令和5年4月＞ 法学修士		兼担	教授	伊藤　敦司 ＜令和5年4月＞ 法学修士					
		社会と大学Ⅰ				社会と大学Ⅰ				社会と大学Ⅰ				社会と大学Ⅰ					
																兼担	教授	稲垣　大輔 ＜令和8年4月＞ 修士（言語学）	
																		社会と大学Ⅲ	
兼担	教授	井上　真 ＜令和5年4月＞ 博士（医学）																	
		保健・医療の現状と未来Ⅱ																	
兼担	教授	井本　滋 ＜令和5年4月＞ 博士（医学）																	
		保健・医療の現状と未来Ⅰ																	
兼担	教授	岩楯　桜子 ＜令和5年4月＞ 博士（医学）		兼担	教授	岩楯　桜子 ＜令和5年4月＞ 博士（医学）													
		内科学Ⅰ				内科学Ⅰ													
兼担	教授	岩本　和良 ＜令和5年4月＞ Docter of Philosophy																	
		社会と大学Ⅲ																	
兼担	教授	大山　学 ＜令和5年4月＞ 博士（医学）																	
		保健・医療の現状と未来Ⅰ																	
兼担	教授	大嶺　智子 ＜令和5年4月＞ 博士（医学）																	
		職業適性論																	
兼担	教授 （学部長）	岡島　康友 ＜令和5年4月＞ 医学博士		兼担	教授 （学部長）	岡島　康友 ＜令和5年4月＞ 医学博士													
		保健・医療の現状と未来Ⅰ リハビリテーション医学				リハビリテーション医学													
兼担	教授	岡村　裕 ＜令和5年4月＞ 博士（保健学）		兼担	教授	岡村　裕 ＜令和5年4月＞ 博士（保健学）		兼担	教授	岡村　裕 ＜令和5年4月＞ 博士（保健学）		兼担	教授	岡村　裕 ＜令和5年4月＞ 博士（保健学）		兼担	教授	岡村　裕 ＜令和5年4月＞ 博士（保健学）	
		職業適性論 社会と大学Ⅰ				職業適性論 社会と大学Ⅰ				職業適性論 社会と大学Ⅰ				職業適性論 社会と大学Ⅰ				職業適性論 社会と大学Ⅰ	
兼担	教授	小田　信之 ＜令和5年4月＞ 修士（経営学）		兼担	教授	小田　信之 ＜令和5年4月＞ 修士（経営学）		兼担	教授	小田　信之 ＜令和5年4月＞ 修士（経営学）		兼担	教授	小田　信之 ＜令和5年4月＞ 修士（経営学）		兼担	教授	小田　信之 ＜令和5年4月＞ 修士（経営学）	
		社会と大学Ⅱ				社会と大学Ⅰ				社会と大学Ⅰ				社会と大学Ⅰ				社会と大学Ⅱ	

兼担	教授	岡田　洋二 ＜令和5年4月＞ 博士(保健学)		兼担	教授	岡田　洋二 ＜令和5年4月＞ 博士(保健学)		兼担	教授	岡田　洋二 ＜令和5年4月＞ 博士(保健学)		兼担	教授	岡田　洋二 ＜令和5年4月＞ 博士(保健学)		兼担	教授	岡田　洋二 ＜令和5年4月＞ 博士(保健学)	
		職業適性論				職業適性論				職業適性論				職業適性論				職業適性論	
兼担	教授	片桐　朝美 ＜令和5年4月＞ 博士(医学)		兼担	教授	片桐　朝美 ＜令和5年4月＞ 博士(医学)		兼担	教授	片桐　朝美 ＜令和5年4月＞ 博士(医学)		兼担	教授	片桐　朝美 ＜令和5年4月＞ 博士(医学)		兼担	教授	片桐　朝美 ＜令和5年4月＞ 博士(医学)	
		社会福祉学				社会福祉学				社会福祉学 **公衆衛生学Ⅰ**				社会福祉学 **公衆衛生学Ⅰ**				社会福祉学	
兼担	教授	加藤　雅江 ＜令和5年4月＞ 文学士																	
		保健・医療の現状と未来Ⅱ																	
兼担	教授	要　伸也 ＜令和5年4月＞ 博士(医学)																	
		保健・医療の現状と未来Ⅱ																	
兼担	教授	川村　真理 ＜令和5年4月＞ 博士(法学)		兼担	教授	川村　真理 ＜令和5年4月＞ 博士(法学)		兼担	教授	川村　真理 ＜令和5年4月＞ 博士(法学)		兼担	教授	川村　真理 ＜令和5年4月＞ 博士(法学)		兼担	教授	川村　真理 ＜令和5年4月＞ 博士(法学)	
		社会と大学Ⅰ				**社会と大学Ⅱ**				**社会と大学Ⅱ**				**社会と大学Ⅱ**				**社会と大学Ⅰ**	
兼担	教授	岸野　智則 ＜令和5年4月＞ 博士(医学)		兼担	教授	岸野　智則 ＜令和5年4月＞ 博士(医学)													
		内科学Ⅰ				内科学Ⅰ													
兼担	教授	北島　勉 ＜令和5年4月＞ 博士(保健学)														**兼担**	**教授**	**北島　勉 ＜令和8年4月＞ 博士(保健学)**	
		社会と大学Ⅱ																**社会と大学Ⅰ**	
兼担	教授	窪田　博 ＜令和5年4月＞ 博士(医学)																	
		保健・医療の現状と未来Ⅱ																	
兼担	教授	倉林　秀男 ＜令和5年4月＞ 博士(英語学)		兼担	教授	倉林　秀男 ＜令和5年4月＞ 博士(英語学)		兼担	教授	倉林　秀男 ＜令和5年4月＞ 博士(英語学)		兼担	教授	倉林　秀男 ＜令和5年4月＞ 博士(英語学)		兼担	教授	倉林　秀男 ＜令和5年4月＞ 博士(英語学)	
		社会と大学Ⅲ				社会と大学Ⅲ				社会と大学Ⅲ				社会と大学Ⅲ				社会と大学Ⅲ	
兼担	教授	神崎　恒一 ＜令和5年4月＞ 博士(医学)																	
		保健・医療の現状と未来Ⅱ																	
兼担	教授	木暮　健太郎 ＜令和5年4月＞ 修士(政治学)														兼担	教授	**木暮　健太郎 ＜令和8年4月＞ 修士(政治学)**	
		社会と大学Ⅰ																社会と大学Ⅰ	
兼担	教授	小林　陽一 ＜令和5年4月＞ 博士(医学)																	
		保健・医療の現状と未来Ⅰ																	
				兼担	**教授**	**小堀　貴亮 ＜令和5年4月＞ 博士(学術)**		**兼担**	**教授**	**小堀　貴亮 ＜令和5年4月＞ 博士(学術)**		**兼担**	**教授**	**小堀　貴亮 ＜令和5年4月＞ 博士(学術)**		**兼担**	**教授**	**小堀　貴亮 ＜令和5年4月＞ 博士(学術)**	
						社会と大学Ⅲ				**社会と大学Ⅲ**				**社会と大学Ⅲ**				**社会と大学Ⅲ**	
兼担	教授	近藤　晴彦 ＜令和5年4月＞ 博士(医学)																	
		保健・医療の現状と未来Ⅰ																	
兼担	教授	齋藤　康一郎 ＜令和5年4月＞ 博士(医学)																	
		保健・医療の現状と未来Ⅰ																	
兼担	教授	斉藤　崇 ＜令和5年4月＞ 博士(経済学)														兼担	教授	**斉藤　崇 ＜令和8年4月＞ 博士(経済学)**	
		社会と大学Ⅱ																社会と大学Ⅱ	
兼担	教授	坂本　ロビン ＜令和5年4月＞ 博士(教育学)																	
		社会と大学Ⅲ																	
兼担	教授	塩川　芳昭 ＜令和5年4月＞ 博士(医学)																	
		保健・医療の現状と未来Ⅰ																	

兼担	教授	島田　厚良 ＜令和5年4月＞ 医学博士		兼担	教授	島田　厚良 ＜令和5年4月＞ 医学博士													
		病理学概論				病理学概論													
兼担	教授	志村　良浩 ＜令和5年4月＞ 社会科学士		兼担	教授	志村　良浩 ＜令和5年4月＞ 社会科学士		兼担	教授	志村　良浩 ＜令和5年4月＞ 社会科学士									
		社会と大学Ⅲ				社会と大学Ⅲ				社会と大学Ⅲ									
兼担	教授	下島　裕美 ＜令和5年4月＞ 博士（心理学）		兼担	教授	下島　裕美 ＜令和5年4月＞ 博士（心理学）		兼担	教授	下島　裕美 ＜令和5年4月＞ 博士（心理学）		兼担	教授	下島　裕美 ＜令和5年4月＞ 博士（心理学）		兼担	教授	下島　裕美 ＜令和5年4月＞ 博士（心理学）	
		発達心理学				**心理学** 発達心理学				**心理学** 発達心理学				**心理学** 発達心理学				**心理学** 発達心理学	
兼担	教授	進邦　徹夫 ＜令和5年4月＞ 修士（法学）		兼担	教授	進邦　徹夫 ＜令和5年4月＞ 修士（法学）		兼担	教授	進邦　徹夫 ＜令和5年4月＞ 修士（法学）		兼担	教授	進邦　徹夫 ＜令和5年4月＞ 修士（法学）		兼担	教授	進邦　徹夫 ＜令和5年4月＞ 修士（法学）	
		社会と大学Ⅰ				社会と大学Ⅰ				社会と大学Ⅰ				社会と大学Ⅰ				社会と大学Ⅰ **社会と大学Ⅱ**	
兼担	教授	副島　京子 ＜令和5年4月＞ 博士（医学）																	
		保健・医療の現状と未来Ⅰ																	
兼担	教授	多久嶋　亮彦 ＜令和5年4月＞ 博士（医学）																	
		保健・医療の現状と未来Ⅱ																	
兼担	教授	滝　智彦 （59） ＜令和5年4月＞ 博士（医学）		兼担	教授	滝　智彦 ＜令和5年4月＞ 博士（医学）													
		小児科学				小児科学													
				兼担	**教授**	**田口　晴彦** **＜令和5年4月＞** **医学博士**													
						保健・医療の現状と未来Ⅰ **保健・医療の現状と未来Ⅱ**													
兼担	教授	田中　浩輔 ＜令和5年4月＞ 理学博士																	
		基礎生物学																	
兼担	教授	田中　信弘 ＜令和5年4月＞ 商学修士																	
		社会と大学Ⅱ																	
兼担	教授	樽井　武彦 ＜令和5年4月＞ 博士（医学）																	
		保健・医療の現状と未来Ⅱ																	
兼担	教授	千野　万里子 ＜令和5年4月＞ 博士（学術）		兼担	教授	千野　万里子 ＜令和5年4月＞ 博士（学術）		兼担	教授	千野　万里子 ＜令和5年4月＞ 博士（学術）		兼担	教授	千野　万里子 ＜令和5年4月＞ 博士（学術）		兼担	教授	千野　万里子 ＜令和5年4月＞ 博士（学術）	
		社会と大学Ⅲ				社会と大学Ⅲ				社会と大学Ⅲ				社会と大学Ⅲ				社会と大学Ⅲ	
兼担	教授	出嶋　靖志 ＜令和5年4月＞ 博士（保健学）		兼担	教授	出嶋　靖志 ＜令和5年4月＞ 博士（保健学）													
		公衆衛生学Ⅰ				公衆衛生学Ⅰ													
兼担	教授	照屋　浩司 ＜令和5年4月＞ 医学博士		兼担	教授	照屋　浩司 ＜令和5年4月＞ 医学博士													
		公衆衛生学Ⅱ				公衆衛生学Ⅱ													
兼担	教授	内藤　高雄 ＜令和5年4月＞ 博士（経済学）		兼担	教授	内藤　高雄 ＜令和5年4月＞ 博士（経済学）		兼担	教授	内藤　高雄 ＜令和5年4月＞ 博士（経済学）		兼担	教授	内藤　高雄 ＜令和5年4月＞ 博士（経済学）		兼担	教授	内藤　高雄 ＜令和5年4月＞ 博士（経済学）	
		社会と大学Ⅱ				**社会と大学Ⅰ**				**社会と大学Ⅰ**				**社会と大学Ⅰ**				**社会と大学Ⅱ**	
兼担	教授	西　孝 ＜令和5年4月＞ 経済学修士														兼担	教授	**西　孝** **＜令和8年4月＞** **経済学修士**	
		社会と大学Ⅱ																社会と大学Ⅱ	
								兼担	**教授**	**新井田　素子** **＜令和6年4月＞** **博士（医学）**		**兼担**	**教授**	**新井田　素子** **＜令和6年4月＞** **博士（医学）**		**兼担**	**教授**	**新井田　素子** **＜令和6年4月＞** **博士（医学）**	
										神経内科学				**神経内科学**				**神経内科学**	
兼担	教授	原田　奈々子 ＜令和5年4月＞ 商学修士		兼担	教授	原田　奈々子 ＜令和5年4月＞ 商学修士		兼担	教授	原田　奈々子 ＜令和5年4月＞ 商学修士		兼担	教授	原田　奈々子 ＜令和5年4月＞ 商学修士		兼担	教授	原田　奈々子 ＜令和5年4月＞ 商学修士	
		社会と大学Ⅱ				**社会と大学Ⅰ**				**社会と大学Ⅰ**				**社会と大学Ⅰ**				**社会と大学Ⅱ**	

兼担	教授	久松　理一 ＜令和5年4月＞ 博士（医学）																		
		保健・医療の現状と未来Ⅰ																		
兼担	教授	平形　明人 ＜令和5年4月＞ 医学博士																		
		保健・医療の現状と未来Ⅰ																		
兼担	教授	平野　照之 ＜令和5年4月＞ 博士（医学）																		
		保健・医療の現状と未来Ⅰ																		
兼担	教授	福長　一義 ＜令和5年4月＞ 博士（工学）	兼担	教授	福長　一義 ＜令和5年4月＞ 博士（工学）	兼担	教授	福長　一義 (50) ＜令和5年4月＞ 博士（工学）	兼担	教授	福長　一義 ＜令和5年4月＞ 博士（工学）	兼担	教授	福長　一義 ＜令和5年4月＞ 博士（工学）						
		職業適性論 保健・医療の現状と未来Ⅱ			職業適性論			職業適性論			職業適性論			職業適性論						
兼担	教授	福原　浩 ＜令和5年4月＞ 博士（医学）																		
		保健・医療の現状と未来Ⅰ																		
兼担	教授	古瀬　純司 ＜令和5年4月＞ 博士（医学）																		
		保健・医療の現状と未来Ⅱ																		
兼担	教授	古本　泰之 ＜令和5年4月＞ 修士（観光学）	兼担	教授	古本　泰之 ＜令和5年4月＞ 修士（観光学）	兼担	教授	古本　泰之 ＜令和5年4月＞ 修士（観光学）	兼担	教授	古本　泰之 ＜令和5年4月＞ 修士（観光学）									
		社会と大学Ⅲ			社会と大学Ⅲ			社会と大学Ⅲ			社会と大学Ⅲ									
			兼担	**教授**	**真野　靖久** **＜令和5年4月＞** **修士（経営学）**	**兼担**	**教授**	**真野　靖久** **＜令和5年4月＞** **修士（経営学）**	**兼担**	**教授**	**真野　靖久** **＜令和5年4月＞** **修士（経営学）**	**兼担**	**教授**	**真野　靖久** **＜令和5年4月＞** **修士（経営学）**						
			社会と大学Ⅲ			**社会と大学Ⅲ**			**社会と大学Ⅲ**											
兼担	教授	宮首　弘子 ＜令和5年4月＞ 博士（学術）																		
		社会と大学Ⅲ																		
								望月　秀樹 **＜令和6年4月＞** **博士（作業療法）**	**兼担**	**教授**	**望月　秀樹** **＜令和6年4月＞** **博士（作業療法）**	**兼担**	**教授**	**望月　秀樹** **＜令和6年4月＞** **博士（作業療法）**						
								保健・医療の現状と未来Ⅰ **保健・医療の現状と未来Ⅱ**			**保健・医療の現状と未来Ⅰ** **保健・医療の現状と未来Ⅱ**			**保健・医療の現状と未来Ⅰ** **保健・医療の現状と未来Ⅱ**						
兼担	教授	山口　芳裕 ＜令和5年4月＞ 博士（医学）																		
		保健・医療の現状と未来Ⅰ																		
兼担	教授	山田　深 ＜令和5年4月＞ 博士（医学）	兼担	教授	山田　深 ＜令和5年4月＞ 博士（医学）															
		リハビリテーション医学			リハビリテーション医学															
兼担	教授	山田　慎 ＜令和5年4月＞ 博士（学術）	兼担	教授	山田　慎 ＜令和5年4月＞ 博士（学術）	兼担	教授	山田　慎 ＜令和5年4月＞ 博士（学術）	兼担	教授	山田　慎 ＜令和5年4月＞ 博士（学術）	兼担	教授	山田　慎 ＜令和5年4月＞ 博士（学術）						
		基礎物理学			基礎物理学			基礎物理学			基礎物理学			基礎物理学						
兼担	教授	横山　健一 ＜令和5年4月＞ 博士（医学）																		
		保健・医療の現状と未来Ⅱ																		
兼担	教授	萬　知子 ＜令和5年4月＞ 医学博士																		
		保健・医療の現状と未来Ⅰ																		
兼担	教授	劉　迪 ＜令和5年4月＞ 博士（法学）	兼担	教授	劉　迪 ＜令和5年4月＞ 博士（法学）	兼担	教授	劉　迪 ＜令和5年4月＞ 博士（法学）	兼担	教授	劉　迪 ＜令和5年4月＞ 博士（法学）	兼担	教授	劉　迪 ＜令和5年4月＞ 博士（法学）						
		社会と大学Ⅰ			社会と大学Ⅰ			社会と大学Ⅰ			社会と大学Ⅰ			社会と大学Ⅰ **社会と大学Ⅱ**						
兼担	教授	渡邊　衡一郎 ＜令和5年4月＞ 博士（医学）																		
		保健・医療の現状と未来Ⅰ																		
兼担	教授	渡辺　剛 ＜令和5年4月＞ 修士（法学）	兼担	教授	渡辺　剛 ＜令和5年4月＞ 修士（法学）	兼担	教授	渡辺　剛 ＜令和5年4月＞ 修士（法学）	兼担	教授	渡辺　剛 ＜令和5年4月＞ 修士（法学）	兼担	教授	渡辺　剛 ＜令和5年4月＞ 修士（法学）						
		社会と大学Ⅰ			社会と大学Ⅰ			社会と大学Ⅰ			社会と大学Ⅰ			社会と大学Ⅰ						
					大川　昌利			**大川　昌利**			**大川　昌利**									

				兼担	特任教授	＜令和5年4月＞ Master of Laws		兼担	特任教授	＜令和5年4月＞ Master of Laws		兼担	特任教授	＜令和5年4月＞ Master of Laws									
						社会と大学Ⅰ				社会と大学Ⅰ				社会と大学Ⅰ									
												兼担	特任教授	清武　直志 ＜令和7年4月＞ 経済学士		兼担	特任教授	清武　直志 ＜令和7年4月＞ 経済学士					
														救命救助法				救命救助法					
兼担	特任教授	宮野　收 ＜令和5年4月＞ 経済学士		兼担	特任教授	宮野　收 ＜令和5年4月＞ 経済学士		兼担	特任教授	宮野　收 ＜令和5年4月＞ 経済学士													
		救命救助法				救命救助法				救命救助法													
兼担	准教授	池田　一磨 ＜令和5年4月＞ 博士(数学)		兼担	教授	池田　一磨 ＜令和5年4月＞ 博士(数学)		兼担	教授	池田　一磨 ＜令和5年4月＞ 博士(数学)		兼担	教授	池田　一磨 ＜令和5年4月＞ 博士(数学)		兼担	教授	池田　一磨 ＜令和5年4月＞ 博士(数学)					
		数学				数学				数学				数学				数学					
兼担	准教授	石井　さなえ ＜令和5年4月＞ 博士(医学)																					
		生化学概論																					
兼担	准教授	大西　健司 ＜令和5年4月＞ 博士(法学)		兼担	准教授	大西　健司 ＜令和5年4月＞ 博士(法学)		兼担	准教授	大西　健司 ＜令和5年4月＞ 博士(法学)		兼担	准教授	大西　健司 ＜令和5年4月＞ 博士(法学)		兼担	准教授	大西　健司 ＜令和5年4月＞ 博士(法学)					
		社会と大学Ⅰ				日本国憲法				日本国憲法				日本国憲法				日本国憲法 社会と大学Ⅰ					
兼担	准教授	大久　朋子 ＜令和5年4月＞ 修士(障害科学)		兼担	准教授	大久　朋子 ＜令和5年4月＞ 修士(障害科学)		兼担	准教授	大久　朋子 ＜令和5年4月＞ 修士(障害科学)		兼担	准教授	大久　朋子 ＜令和5年4月＞ 修士(障害科学)		兼担	准教授	大久　朋子 ＜令和5年4月＞ 修士(障害科学)					
		保健・医療の現状と未来Ⅱ 栄養学				栄養学				栄養学 公衆衛生学Ⅰ 公衆衛生学Ⅱ				栄養学 公衆衛生学Ⅰ 公衆衛生学Ⅱ				栄養学 公衆衛生学Ⅰ 公衆衛生学Ⅱ					
兼担	准教授	岡本　博照 ＜令和5年4月＞ 博士(医学)		兼担	准教授	岡本　博照 ＜令和5年4月＞ 博士(医学)		兼担	准教授	岡本　博照 ＜令和5年4月＞ 博士(医学)		兼担	准教授	岡本　博照 ＜令和5年4月＞ 博士(医学)		兼担	教授	岡本　博照 ＜令和5年4月＞ 博士(医学)					
		職業適性論 内科学Ⅱ 産業保健学 労働衛生法規Ⅰ				職業適性論 内科学Ⅱ 産業保健学 労働衛生法規Ⅰ				職業適性論 内科学Ⅱ 産業保健学 労働衛生法規Ⅰ 公衆衛生学Ⅰ 公衆衛生学Ⅱ				職業適性論 内科学Ⅱ 産業保健学 労働衛生法規Ⅰ 公衆衛生学Ⅰ 公衆衛生学Ⅱ				職業適性論 内科学Ⅱ 産業保健学 労働衛生法規Ⅰ 公衆衛生学Ⅰ 公衆衛生学Ⅱ					
兼担	准教授	糟谷　崇 ＜令和5年4月＞ 博士(商学)		兼担	准教授	糟谷　崇 ＜令和5年4月＞ 博士(商学)		兼担	准教授	糟谷　崇 ＜令和5年4月＞ 博士(商学)													
		社会と大学Ⅱ				社会と大学Ⅰ				社会と大学Ⅰ													
兼担	准教授	北田　真理 ＜令和5年4月＞ 博士(法学)														兼担	准教授	北田　真理 ＜令和8年4月＞ 博士(法学)					
		社会と大学Ⅰ																社会と大学Ⅰ					
兼担	准教授	藏田　訓 ＜令和5年4月＞ 博士(医学)		兼担	准教授	藏田　訓 ＜令和5年4月＞ 博士(医学)		兼担	准教授	藏田　訓 ＜令和5年4月＞ 博士(医学)		兼担	准教授	藏田　訓 ＜令和5年4月＞ 博士(医学)		兼担	准教授	藏田　訓 ＜令和5年4月＞ 博士(医学)					
		職業適性論				職業適性論				職業適性論				職業適性論 感染症・免疫学				職業適性論 感染症・免疫学					
																兼担	准教授	神山　静香 ＜令和8年4月＞ 博士(法学)					
																		社会と大学Ⅰ					
兼担	准教授	小寺　正純 ＜令和5年4月＞ 博士(医学)		兼担	准教授	小寺　正純 ＜令和5年4月＞ 博士(医学)																	
		整形外科学				整形外科学																	
								兼担	准教授	小林　賢子 ＜令和6年4月＞ 修士(保健学)		兼担	准教授	小林　賢子 ＜令和6年4月＞ 修士(保健学)		兼担	准教授	小林　賢子 ＜令和6年4月＞ 修士(保健学)					
										外科学 小児科学 脳神経外科学				外科学 小児科学 脳神経外科学				外科学 小児科学 脳神経外科学					
兼担	准教授	小林　博子 ＜令和5年4月＞ 博士(医学)		兼担	准教授	小林　博子 ＜令和5年4月＞ 博士(医学)		兼担	准教授	小林　博子 ＜令和5年4月＞ 博士(医学)													
		生理学Ⅰ 生理学Ⅱ				生理学Ⅰ 生理学Ⅱ				生理学Ⅰ 生理学Ⅱ													
兼担	准教授	島村　直幸 ＜令和5年4月＞ 博士(法学)		兼担	准教授	島村　直幸 ＜令和5年4月＞ 博士(法学)		兼担	准教授	島村　直幸 ＜令和5年4月＞ 博士(法学)		兼担	准教授	島村　直幸 ＜令和5年4月＞ 博士(法学)		兼担	准教授	島村　直幸 ＜令和5年4月＞ 博士(法学)					
		社会と大学Ⅰ				社会と大学Ⅰ				社会と大学Ⅰ				社会と大学Ⅰ				社会と大学Ⅰ					
兼担	准教授	角田　ますみ ＜令和5年4月＞ 修士(人間科学)		兼担	准教授	角田　ますみ ＜令和5年4月＞ 修士(人間科学)		兼担	准教授	角田　ますみ ＜令和5年4月＞ 修士(人間科学)		兼担	准教授	角田　ますみ ＜令和5年4月＞ 修士(人間科学)		兼担	准教授	角田　ますみ ＜令和5年4月＞ 修士(人間科学)					
		生命倫理学				生命倫理学				生命倫理学				生命倫理学				生命倫理学					

兼担	准教授	関　健介 ＜令和5年4月＞ 博士（保健学）	兼担	准教授	関　健介 ＜令和5年4月＞ 博士（保健学）	兼担	准教授	関　健介 ＜令和5年4月＞ 博士（保健学）	兼担	准教授	関　健介 ＜令和5年4月＞ 博士（保健学）	兼担	准教授	関　健介 ＜令和5年4月＞ 博士（保健学）
		職業適性論 産業保健学 環境衛生工学 労働衛生法規Ⅰ			職業適性論 産業保健学 環境衛生工学 労働衛生法規Ⅰ			職業適性論 産業保健学 環境衛生工学 労働衛生法規Ⅰ			職業適性論 産業保健学 環境衛生工学 労働衛生法規Ⅰ			職業適性論 産業保健学 環境衛生工学 労働衛生法規Ⅰ
兼担	准教授	高津　博勝 ＜令和5年4月＞ 博士（工学）	兼担	准教授	高津　博勝 ＜令和5年4月＞ 博士（工学）	兼担	准教授	高津　博勝 ＜令和5年4月＞ 博士（工学）	兼担	准教授	高津　博勝 ＜令和5年4月＞ 博士（工学）	兼担	准教授	高津　博勝 ＜令和5年4月＞ 博士（工学）
		基礎化学			基礎化学			基礎化学			基礎化学			基礎化学
兼担	准教授	高田　京子 ＜令和5年4月＞ 修士（商学）										**兼担**	**准教授**	**高田　京子 ＜令和8年4月＞ 修士（商学）**
		社会と大学Ⅱ												**社会と大学Ⅱ**
兼担	准教授	瀧上　周 ＜令和5年4月＞ 博士（獣医学）	兼担	准教授	瀧上　周 ＜令和5年4月＞ 博士（獣医学）	兼担	准教授	瀧上　周 ＜令和5年4月＞ 博士（獣医学）	兼担	准教授	瀧上　周 ＜令和5年4月＞ 博士（獣医学）	兼担	准教授	瀧上　周 ＜令和5年4月＞ 博士（獣医学）
		解剖学 解剖学実習			解剖学 解剖学実習			解剖学 解剖学実習			解剖学 解剖学実習			解剖学 解剖学実習
						兼担	**准教授**	**辻川　将弘 ＜令和6年4月＞ 博士（医学）**	**兼担**	**准教授**	**辻川　将弘 ＜令和6年4月＞ 博士（医学）**	**兼担**	**臨床教授**	**辻川　将弘 ＜令和6年4月＞ 博士（医学）**
								リハビリテーション医学			**リハビリテーション医学**			**リハビリテーション医学**
兼担	准教授	中村　美奈子 ＜令和5年4月＞ 博士（社会福祉学）							**兼担**	**准教授**	**中村　美奈子 ＜令和7年4月＞ 博士（社会福祉学）**	**兼担**	**准教授**	**中村　美奈子 ＜令和7年4月＞ 博士（社会福祉学）**
		心理学							**職業適性論**			**職業適性論**		
兼担	准教授	西山　桂子 ＜令和5年4月＞ 博士（観光学）										**兼担**	**准教授**	**西山　桂子 ＜令和8年4月＞ 博士（観光学）**
		社会と大学Ⅲ												**社会と大学Ⅲ**
兼担	准教授	長谷部　弘道 ＜令和5年4月＞ 博士（社会学）												
		社会と大学Ⅱ												
兼担	准教授	早坂　友成 ＜令和5年4月＞ 博士（保健医療学）	兼担	准教授	早坂　友成 ＜令和5年4月＞ 博士（保健医療学）	兼担	准教授	早坂　友成 ＜令和5年4月＞ 博士（保健医療学）	兼担	准教授	早坂　友成 ＜令和5年4月＞ 博士（保健医療学）	兼担	准教授	早坂　友成 ＜令和5年4月＞ 博士（保健医療学）
		職業適性論			職業適性論			職業適性論			職業適性論			職業適性論
兼担	准教授	半田　英俊 ＜令和5年4月＞ 博士（学術）	兼担	**教授**	半田　英俊 ＜令和5年4月＞ 博士（学術）	兼担	**教授**	半田　英俊 ＜令和5年4月＞ 博士（学術）	兼担	**教授**	半田　英俊 ＜令和5年4月＞ 博士（学術）	兼担	**教授**	半田　英俊 ＜令和5年4月＞ 博士（学術）
		社会と大学Ⅰ			社会と大学Ⅰ			社会と大学Ⅰ			社会と大学Ⅰ			社会と大学Ⅰ
兼担	准教授	藤原　究 ＜令和5年4月＞ 博士（法学）	兼担	准教授	藤原　究 ＜令和5年4月＞ 博士（法学）									
		社会と大学Ⅰ			社会と大学Ⅰ									
兼担	准教授	堀口　幸太郎 ＜令和5年4月＞ 博士（農学）	兼担	准教授	堀口　幸太郎 ＜令和5年4月＞ 博士（農学）	兼担	准教授	堀口　幸太郎 ＜令和5年4月＞ 博士（農学）	兼担	准教授	堀口　幸太郎 ＜令和5年4月＞ 博士（農学）	兼担	准教授	堀口　幸太郎 ＜令和5年4月＞ 博士（農学）
		解剖学 解剖学実習			**生命科学概論** 解剖学 解剖学実習			**生命科学概論** 解剖学 解剖学実習			**生命科学概論** 解剖学 解剖学実習			**生命科学概論**
兼担	准教授	松井　孝太 ＜令和5年4月＞ 修士（法学）										**兼担**	**准教授**	**松井　孝太 ＜令和8年4月＞ 修士（法学）**
		社会と大学Ⅰ												**社会と大学Ⅰ**

兼担	准教授	三浦　秀之 ＜令和5年4月＞ 博士（学術）														兼担	教授	三浦　秀之 ＜令和8年4月＞ 博士（学術）	
		社会と大学Ⅱ																社会と大学Ⅱ	
兼担	准教授	水谷　奈津子 ＜令和5年4月＞ 博士（医学）		兼担	准教授	水谷　奈津子 ＜令和5年4月＞ 博士（医学）		兼担	准教授	水谷　奈津子 ＜令和5年4月＞ 博士（医学）		兼担	准教授	水谷　奈津子 ＜令和5年4月＞ 博士（医学）		兼担	准教授	水谷　奈津子 ＜令和5年4月＞ 博士（医学）	
		病理学概論				病理学概論				病理学概論				病理学概論				病理学概論	
				兼担	准教授	森　和 ＜令和5年4月＞ 博士（文学）		兼担	准教授	森　和 ＜令和5年4月＞ 博士（文学）		兼担	准教授	森　和 ＜令和5年4月＞ 博士（文学）		兼担	准教授	森　和 ＜令和5年4月＞ 博士（文学）	
						社会と大学Ⅲ				社会と大学Ⅲ				社会と大学Ⅲ				社会と大学Ⅲ	
兼担	准教授	八木橋　宏勇 ＜令和5年4月＞ 修士（文学）																	
		社会と大学Ⅲ																	
兼担	准教授	安江　枝里子 ＜令和5年4月＞ 博士（人文地理学）		兼担	准教授	安江　枝里子 ＜令和5年4月＞ 博士（人文地理学）		兼担	准教授	安江　枝里子 ＜令和5年4月＞ 博士（人文地理学）		兼担	准教授	安江　枝里子 ＜令和5年4月＞ 博士（人文地理学）		兼担	准教授	安江　枝里子 ＜令和5年4月＞ 博士（人文地理学）	
		社会と大学Ⅲ				社会と大学Ⅲ				社会と大学Ⅲ				社会と大学Ⅲ				社会と大学Ⅲ	
								兼担	准教授	梁井　久江 ＜令和6年4月＞ 博士（文学）		兼担	准教授	梁井　久江 ＜令和6年4月＞ 博士（文学）		兼担	准教授	梁井　久江 ＜令和6年4月＞ 博士（文学）	
										社会と大学Ⅲ				社会と大学Ⅲ				社会と大学Ⅲ	
兼担	准教授	八巻　明子 ＜令和5年4月＞ 博士（保健学）		兼担	准教授	八巻　明子 ＜令和5年4月＞ 博士（保健学）		兼担	准教授	八巻　明子 ＜令和5年4月＞ 博士（保健学）		兼担	准教授	八巻　明子 ＜令和5年4月＞ 博士（保健学）		兼担	准教授	八巻　明子 ＜令和5年4月＞ 博士（保健学）	
		生化学概論				生化学概論				生化学概論				生化学概論				生化学概論	
兼担	准教授	吉田　清隆 ＜令和5年4月＞ 博士（物理学）																	
		統計学																	
兼担	講師	池田　尚広 ＜令和5年4月＞ 修士（学術）		兼担	講師	池田　尚広 ＜令和5年4月＞ 修士（学術）		兼担	講師	池田　尚広 ＜令和5年4月＞ 修士（学術）		兼担	講師	池田　尚広 ＜令和5年4月＞ 修士（学術）		兼担	講師	池田　尚広 ＜令和5年4月＞ 修士（学術）	
		社会と大学Ⅲ				社会と大学Ⅲ				社会と大学Ⅲ				社会と大学Ⅲ				社会と大学Ⅲ	
兼担	講師	石野　晶子 ＜令和5年4月＞ 修士（保健学）		兼担	講師	石野　晶子 ＜令和5年4月＞ 修士（保健学）		兼担	講師	石野　晶子 ＜令和5年4月＞ 修士（保健学）		兼担	講師	石野　晶子 ＜令和5年4月＞ 修士（保健学）		兼担	講師	石野　晶子 ＜令和5年4月＞ 修士（保健学）	
		公衆衛生学Ⅱ				公衆衛生学Ⅱ				公衆衛生学Ⅱ 公衆衛生学Ⅰ				公衆衛生学Ⅱ 公衆衛生学Ⅰ				公衆衛生学Ⅱ 公衆衛生学Ⅰ	
																兼担	講師	伊勢　一 ＜令和8年4月＞ 経営管理修士（専門職）	
																		社会と大学Ⅱ	
				兼担	講師	伊藤　慎 ＜令和5年4月＞ 博士（理学）		兼担	講師	伊藤　慎 ＜令和5年4月＞ 博士（理学）		兼担	講師	伊藤　慎 ＜令和5年4月＞ 博士（理学）		兼担	講師	伊藤　慎 ＜令和5年4月＞ 博士（理学）	
						基礎生物学				基礎生物学				基礎生物学				基礎生物学	
兼担	講師	尾崎　愛美 ＜令和5年4月＞ 法務博士（専門職）																	
		日本国憲法 日本語学																	
兼担	講師	加藤　拓 ＜令和5年4月＞ 修士（学術）		兼担	講師	加藤　拓 ＜令和5年4月＞ 修士（学術）		兼担	准教授	加藤　拓 ＜令和5年4月＞ 修士（学術）		兼担	准教授	加藤　拓 ＜令和5年4月＞ 修士（学術）		兼担	准教授	加藤　拓 ＜令和5年4月＞ 修士（学術）	
		社会と大学Ⅱ				社会と大学Ⅰ				社会と大学Ⅰ				社会と大学Ⅰ				社会と大学Ⅱ	
				兼担	講師	黒子　彩子 ＜令和5年4月＞ 修士（教育学）		兼担	講師	黒子　彩子 ＜令和5年4月＞ 修士（教育学）		兼担	講師	黒子　彩子 ＜令和5年4月＞ 修士（教育学）		兼担	講師	黒子　彩子 ＜令和5年4月＞ 修士（教育学）	
						職業適性論				職業適性論 公衆衛生学Ⅱ				職業適性論 公衆衛生学Ⅱ				職業適性論 公衆衛生学Ⅱ	
兼担	講師	須田　健二 ＜令和5年4月＞ 修士（工学）		兼担	講師	須田　健二 ＜令和5年4月＞ 修士（工学）		兼担	講師	須田　健二 ＜令和5年4月＞ 修士（工学）		兼担	講師	須田　健二 ＜令和5年4月＞ 修士（工学）		兼担	講師	須田　健二 ＜令和5年4月＞ 修士（工学）	
		職業適性論				職業適性論				職業適性論				職業適性論				職業適性論	
兼担	講師	関澤　浩一 ＜令和5年4月＞ 博士（保健学）		兼担	准教授	関澤　浩一 ＜令和5年4月＞ 博士（保健学）		兼担	准教授	関澤　浩一 ＜令和5年4月＞ 博士（保健学）		兼担	准教授	関澤　浩一 ＜令和5年4月＞ 博士（保健学）		兼担	准教授	関澤　浩一 ＜令和5年4月＞ 博士（保健学）	
		公衆衛生学Ⅱ				公衆衛生学Ⅱ				公衆衛生学Ⅱ				公衆衛生学Ⅱ				公衆衛生学Ⅱ	
兼担	講師	瀬野　晋一郎 ＜令和5年4月＞ 博士（保健学）		兼担	講師	瀬野　晋一郎 ＜令和5年4月＞ 博士（保健学）		兼担	准教授	瀬野　晋一郎 ＜令和5年4月＞ 博士（保健学）		兼担	准教授	瀬野　晋一郎 ＜令和5年4月＞ 博士（保健学）		兼担	准教授	瀬野　晋一郎 ＜令和5年4月＞ 博士（保健学）	
		生理学Ⅰ 生理学Ⅱ 生理学実習				生理学Ⅰ 生理学Ⅱ 生理学実習				生理学Ⅰ 生理学Ⅱ 生理学実習				生理学Ⅰ 生理学Ⅱ 生理学実習				生理学Ⅰ 生理学Ⅱ 生理学実習	

								兼担	講師	平子　雪乃 ＜令和6年4月＞ 博士（心理学）		兼担	講師	平子　雪乃 ＜令和6年4月＞ 博士（心理学）		兼担	講師	平子　雪乃 ＜令和6年4月＞ 博士（心理学）	
										臨床心理学				臨床心理学				臨床心理学	
								兼担	講師	田代　祥一 ＜令和6年4月＞ 博士（医学）		兼担	講師	田代　祥一 ＜令和6年4月＞ 博士（医学）		兼担	准教授	田代　祥一 ＜令和6年4月＞ 博士（医学）	
										リハビリテーション医学				リハビリテーション医学				リハビリテーション医学	
																兼担	講師	谷　真哉 ＜令和8年4月＞ 博士(経済学)	
																		社会と大学Ⅱ	
				兼担	講師	Chunmei Huang ＜令和5年4月＞ Master of Russian Language and Culture		兼担	講師	Chunmei Huang ＜令和5年4月＞ Master of Russian Language and Culture		兼担	講師	Chunmei Huang ＜令和5年4月＞ Master of Russian Language and Culture		兼担	講師	Chunmei Huang ＜令和5年4月＞ Master of Russian Language and Culture	
						社会と大学Ⅰ				社会と大学Ⅰ				社会と大学Ⅰ				社会と大学Ⅰ	
				兼担	講師	寺島　涼子 ＜令和5年4月＞ 修士(看護学)		兼担	講師	寺島　涼子 ＜令和5年4月＞ 修士(看護学)		兼担	講師	寺島　涼子 ＜令和5年4月＞ 修士(看護学)		兼担	講師	寺島　涼子 ＜令和5年4月＞ 修士(看護学)	
						生命倫理学				生命倫理学				生命倫理学				生命倫理学	
				兼担	講師	西田　豊 ＜令和5年4月＞ 博士(人間科学)		兼担	講師	西田　豊 ＜令和5年4月＞ 博士(人間科学)		兼担	講師	西田　豊 ＜令和5年4月＞ 博士(人間科学)		兼担	准教授	西田　豊 ＜令和5年4月＞ 博士(人間科学)	
						統計学				統計学				統計学				統計学	
兼担	講師	長谷川　瑠美 ＜令和5年4月＞ 博士(保健学)		兼担	講師	長谷川　瑠美 ＜令和5年4月＞ 博士(保健学)		兼担	講師	長谷川　瑠美 ＜令和5年4月＞ 博士(保健学)		兼担	講師	長谷川　瑠美 ＜令和5年4月＞ 博士(保健学)		兼担	講師	長谷川　瑠美 ＜令和5年4月＞ 博士(保健学)	
		解剖学 解剖学実習				解剖学 解剖学実習				解剖学 解剖学実習				解剖学 解剖学実習				解剖学 解剖学実習	
兼担	講師	藤田　由香利 ＜令和5年4月＞ 博士(学術)		兼担	講師	藤田　由香利 ＜令和5年4月＞ 博士(学術)		兼担	講師	藤田　由香利 ＜令和5年4月＞ 博士(学術)		兼担	講師	藤田　由香利 ＜令和5年4月＞ 博士(学術)		兼担	講師	藤田　由香利 ＜令和5年4月＞ 博士(学術)	
		社会と大学Ⅲ				社会と大学Ⅲ				社会と大学Ⅲ				社会と大学Ⅲ				社会と大学Ⅲ	
兼担	講師	村田　麻喜子 ＜令和5年4月＞ 博士(保健学)		兼担	講師	村田　麻喜子 ＜令和5年4月＞ 博士(保健学)		兼担	講師	村田　麻喜子 ＜令和5年4月＞ 博士(保健学)		兼担	講師	村田　麻喜子 ＜令和5年4月＞ 博士(保健学)		兼担	講師	村田　麻喜子 ＜令和5年4月＞ 博士(保健学)	
		生化学概論				生化学概論				生化学概論				生化学概論				生化学概論	
兼担	講師	森　数美 ＜令和5年4月＞ 博士(保健学)		兼担	講師	森　数美 ＜令和5年4月＞ 博士(保健学)		兼担	講師	森　数美 ＜令和5年4月＞ 博士(保健学)		兼担	講師	森　数美 ＜令和5年4月＞ 博士(保健学)		兼担	講師	森　数美 ＜令和5年4月＞ 博士(保健学)	
		精神医学 外科学 脳神経外科学				精神医学 外科学 脳神経外科学				精神医学				精神医学				精神医学	
兼担	講師	渡辺　篤志 ＜令和5年4月＞ 博士(保健学)		兼担	講師	渡辺　篤志 ＜令和5年4月＞ 博士(保健学)		兼担	講師	渡辺　篤志 ＜令和5年4月＞ 博士(保健学)		兼担	講師	渡辺　篤志 ＜令和5年4月＞ 博士(保健学)		兼担	講師	渡辺　篤志 ＜令和5年4月＞ 博士(保健学)	
		生理学実習				生理学実習				生理学実習				生理学実習				生理学実習	
				兼担	講師	渡邉　俊 ＜令和5年4月＞ 修士(教育学)		兼担	講師	渡邉　俊 ＜令和5年4月＞ 修士(教育学)		兼担	講師	渡邉　俊 ＜令和5年4月＞ 修士(教育学)		兼担	講師	渡邉　俊 ＜令和5年4月＞ 修士(教育学)	
						社会と大学Ⅲ				社会と大学Ⅲ				社会と大学Ⅲ				社会と大学Ⅲ	
兼担	講師	渡辺　登 ＜令和5年4月＞ 博士(保健学)		兼担	講師	渡辺　登 ＜令和5年4月＞ 博士(保健学)		兼担	講師	渡辺　登 ＜令和5年4月＞ 博士(保健学)									
		感染症・免疫学				感染症・免疫学				感染症・免疫学									
								兼担	助教	安部　一平 ＜令和6年4月＞ 学士（医学）		兼担	助教	安部　一平 ＜令和6年4月＞ 学士（医学）		兼担	助教	安部　一平 ＜令和6年4月＞ 学士（医学）	
										整形外科学				整形外科学				整形外科学	
兼担	助教	稲田　成作 ＜令和5年4月＞ 学士(医学)		兼担	助教	稲田　成作 ＜令和5年4月＞ 学士(医学)													
		整形外科学				整形外科学													
兼担	助教	井上　敦 ＜令和5年4月＞ 修士(保健福祉学)		兼担	助教	井上　敦 ＜令和5年4月＞ 修士(保健福祉学)		兼担	助教	井上　敦 ＜令和5年4月＞ 修士(保健福祉学)		兼担	助教	井上　敦 ＜令和5年4月＞ 修士(保健福祉学)		兼担	助教	井上　敦 ＜令和5年4月＞ 修士(保健福祉学)	
		社会福祉学				社会福祉学				社会福祉学 公衆衛生学Ⅱ				社会福祉学 公衆衛生学Ⅱ				社会福祉学 公衆衛生学Ⅱ	
兼担	助教	井上　功三朗 ＜令和5年4月＞ 学士(医学)		兼担	助教	井上　功三朗 ＜令和5年4月＞ 学士(医学)													
		整形外科学				整形外科学													
兼担	助教	小原　映 ＜令和5年4月＞ 学士(薬学)		兼担	助教	小原　映 ＜令和5年4月＞ 学士(薬学)		兼担	助教	小原　映 ＜令和5年4月＞ 学士(薬学)		兼担	助教	小原　映 ＜令和5年4月＞ 学士(薬学)		兼担	助教	小原　映 ＜令和5年4月＞ 学士(薬学)	
		薬理学				薬理学				薬理学				薬理学				薬理学	

兼担	助教	楠田　美奈 ＜令和5年4月＞ 修士（保健学）
		公衆衛生学Ⅱ
兼担	助教	木暮　英輝 ＜令和5年4月＞ 博士（保健学）
		生理学実習
兼担	助教	坂倉　健吾 ＜令和5年4月＞ 学士（医学）
		整形外科学
兼担	助教	平澤　愛 ＜令和5年4月＞ 博士（工学）
		公衆衛生学Ⅱ 保健・医療の現状と未来Ⅱ

兼担	助教	楠田　美奈 ＜令和5年4月＞ 修士（保健学）
		公衆衛生学Ⅱ
兼担	助教	木暮　英輝 ＜令和5年4月＞ 博士（保健学）
		生理学実習
兼担	助教	坂倉　健吾 ＜令和5年4月＞ 学士（医学）
		整形外科学
兼担	助教	東宮　繁人 ＜令和5年4月＞ 博士（体育科学）
		社会福祉学
兼担	助教	長谷川　和子 ＜令和5年4月＞ 修士（人間学）
		生命倫理学
兼担	助教	場家　美沙紀 ＜令和5年4月＞ 修士（保健学）
		生命倫理学
兼担	講師	平澤　愛 ＜令和5年4月＞ 博士（工学）
		公衆衛生学Ⅱ
兼担	助教	福田　実乃里 ＜令和5年4月＞ 修士（保健学）
		社会福祉学

兼担	助教	川野　洋介 ＜令和6年4月＞ 学士（医学）
		整形外科学
兼担	助教	楠田　美奈 ＜令和5年4月＞ 修士（保健学）
		公衆衛生学Ⅱ 公衆衛生学Ⅰ
兼担	助教	木暮　英輝 ＜令和5年4月＞ 博士（保健学）
		生理学実習
兼担	助教	小西　一斉 ＜令和6年4月＞ 学士（医学）
		整形外科学
兼担	助教	竹内　拓海 ＜令和6年4月＞ 博士（医学）
		整形外科学
兼担	助教	竹林　令子 ＜令和6年4月＞ 修士（看護学）
		生命倫理学
兼担	助教	東宮　繁人 ＜令和5年4月＞ 博士（体育科学）
		社会福祉学
兼担	助教	西野　雅人 ＜令和6年4月＞ 学士（医学）
		整形外科学
兼担	助教	長谷川　和子 ＜令和5年4月＞ 修士（人間学）
		生命倫理学
兼担	助教	場家　美沙紀 ＜令和5年4月＞ 修士（保健学）
		生命倫理学
兼担	講師	平澤　愛 ＜令和5年4月＞ 博士（工学）
		公衆衛生学Ⅱ
兼担	助教	弘實　透 ＜令和6年4月＞ 博士（医学）
		整形外科学
兼担	助教	福田　実乃里 ＜令和5年4月＞ 修士（保健学）
		社会福祉学

兼担	助教	川野　洋介 ＜令和6年4月＞ 学士（医学）
		整形外科学
兼担	助教	楠田　美奈 ＜令和5年4月＞ 修士（保健学）
		公衆衛生学Ⅱ 公衆衛生学Ⅰ
兼担	助教	木暮　英輝 ＜令和5年4月＞ 博士（保健学）
		生理学実習
兼担	助教	小西　一斉 ＜令和6年4月＞ 学士（医学）
		整形外科学
兼担	助教	篠　友広 ＜令和7年4月＞ 学士（医学）
		整形外科学
兼担	助教	竹林　令子 ＜令和6年4月＞ 修士（看護学）
		生命倫理学
兼担	助教	東宮　繁人 ＜令和5年4月＞ 博士（体育科学）
		社会福祉学
兼担	助教	西野　雅人 ＜令和6年4月＞ 学士（医学）
		整形外科学
兼担	助教	橋本　晃生 ＜令和7年4月＞ 博士（理学）
		基礎生物学
兼担	助教	長谷川　和子 ＜令和5年4月＞ 修士（人間学）
		生命倫理学
兼担	助教	場家　美沙紀 ＜令和5年4月＞ 修士（保健学）
		生命倫理学
兼担	講師	平澤　愛 ＜令和5年4月＞ 博士（工学）
		公衆衛生学Ⅱ
兼担	助教	弘實　透 ＜令和6年4月＞ 博士（医学）
		整形外科学
兼担	助教	福田　実乃里 ＜令和5年4月＞ 修士（保健学）
		社会福祉学

兼担	助教	川野　洋介 ＜令和6年4月＞ 学士（医学）
		整形外科学
兼担	助教	楠田　美奈 ＜令和5年4月＞ 修士（保健学）
		公衆衛生学Ⅱ 公衆衛生学Ⅰ
兼担	助教	木暮　英輝 ＜令和5年4月＞ 博士（保健学）
		生理学実習
兼担	助教	小西　一斉 ＜令和6年4月＞ 学士（医学）
		整形外科学
兼担	助教	篠　友広 ＜令和7年4月＞ 学士（医学）
		整形外科学
兼担	助教	竹林　令子 ＜令和6年4月＞ 修士（看護学）
		生命倫理学
兼担	助教	東宮　繁人 ＜令和5年4月＞ 博士（体育科学）
		社会福祉学 公衆衛生学Ⅰ
兼担	助教	西野　雅人 ＜令和6年4月＞ 学士（医学）
		整形外科学
兼担	助教	長谷川　和子 ＜令和5年4月＞ 修士（人間学）
		生命倫理学
兼担	助教	場家　美沙紀 ＜令和5年4月＞ 修士（保健学）
		生命倫理学
兼担	准教授	平澤　愛 ＜令和5年4月＞ 博士（工学）
		公衆衛生学Ⅱ
兼担	助教	弘實　透 ＜令和6年4月＞ 博士（医学）
		整形外科学
兼担	助教	福田　実乃里 ＜令和5年4月＞ 修士（保健学）
		社会福祉学

兼任	客員教授	知原　信良 ＜令和5年4月＞ 経済学士
		社会と大学Ⅱ
兼任	客員教授	渡部　和彦 ＜令和5年4月＞ 医学博士
		神経内科学
兼任	講師	岩隈　道洋 ＜令和5年4月＞ 修士(法学)
		労働衛生法規Ⅱ
兼任	講師	Eric Eugene Trautman ＜令和5年4月＞ Bachelor of Science(Biology)
		英会話
兼任	講師	大石　有香 ＜令和5年4月＞ 修士(学術)
		ことばと社会
兼任	講師	尾﨑　萌子 ＜令和5年4月＞ 修士(文学)
		医学英語
兼任	講師	James Donald Baldwin ＜令和5年4月＞ Bachelor of Arts
		英会話
兼任	講師	田中　伊式 ＜令和5年4月＞ 修士(日本語教育学)
		日本語表現法

兼任	客員教授	知原　信良 ＜令和5年4月＞ 経済学士
		社会と大学Ⅱ
兼任	客員教授	渡部　和彦 ＜令和5年4月＞ 医学博士
		神経内科学
兼任	講師	岩隈　道洋 ＜令和5年4月＞ 修士(法学)
		労働衛生法規Ⅱ
兼任	講師	岩澤　忠彦 ＜令和5年4月＞ 法学士
		日本語表現法
兼任	講師	Eric Eugene Trautman ＜令和5年4月＞ Bachelor of Science(Biology)
		英会話
兼任	講師	大石　有香 ＜令和5年4月＞ 修士(学術)
		ことばと社会
兼任	講師	尾﨑　萌子 ＜令和5年4月＞ 修士(文学)
		医学英語
兼任	講師	James Donald Baldwin ＜令和5年4月＞ Bachelor of Arts
		英会話
兼任	講師	田中　伊式 ＜令和5年4月＞ 修士(日本語教育学)
		日本語表現法

兼任	講師	諸井　威彦 ＜令和6年4月＞ 学士（医学）
		整形外科学
兼任	助教	渡邊　隼人 ＜令和6年4月＞ 学士（医学）
		整形外科学
兼任	客員教授	渡部　和彦 ＜令和5年4月＞ 医学博士
		神経内科学
兼任	講師	池田　光代 ＜令和6年4月＞ 専門学校卒
		整形外科学
兼任	講師	石田　幸平 ＜令和6年4月＞ 修士（学術）
		整形外科学
兼任	講師	岩隈　道洋 ＜令和5年4月＞ 修士(法学)
		労働衛生法規Ⅱ
兼任	講師	岩澤　忠彦 ＜令和5年4月＞ 法学士
		日本語表現法
兼任	講師	Eric Eugene Trautman ＜令和5年4月＞ Bachelor of Science(Biology)
		英会話
兼任	講師	大石　有香 ＜令和5年4月＞ 修士(学術)
		ことばと社会
兼任	講師	尾﨑　萌子 ＜令和5年4月＞ 修士(文学)
		医学英語
兼任	講師	草場　千紘 ＜令和6年4月＞ 修士（文学）
		医学英語
兼任	講師	児玉　優太 ＜令和6年4月＞ 修士（保健学）
		整形外科学
兼任	講師	James Donald Baldwin ＜令和5年4月＞ Bachelor of Arts
		英会話
兼任	講師	田中　伊式 ＜令和5年4月＞ 修士(日本語教育学)
		日本語表現法

兼任	助教	藤井　肇 ＜令和7年4月＞ 学士(医学)
		整形外科学
兼任	講師	池田　光代 ＜令和6年4月＞ 専門学校卒
		整形外科学
兼任	講師	石田　幸平 ＜令和6年4月＞ 修士（学術）
		整形外科学
兼任	講師	岩隈　道洋 ＜令和5年4月＞ 修士(法学)
		労働衛生法規Ⅱ
兼任	講師	岩澤　忠彦 ＜令和5年4月＞ 法学士
		日本語表現法
兼任	講師	Eric Eugene Trautman ＜令和5年4月＞ Bachelor of Science(Biology)
		英会話
兼任	講師	大石　有香 ＜令和5年4月＞ 修士(学術)
		ことばと社会
兼任	講師	荻原　直道 ＜令和7年4月＞ 博士(工学)
		理学療法解析手法演習
兼任	講師	草場　千紘 ＜令和6年4月＞ 修士（文学）
		医学英語
兼任	講師	James Donald Baldwin ＜令和5年4月＞ Bachelor of Arts
		英会話

兼任	助教	藤井　肇 ＜令和7年4月＞ 学士(医学)
		整形外科学
兼任	客員教授	久江　雅彦 ＜令和8年4月＞ 学士(政治学)
		社会と大学Ⅱ
兼任	講師	池田　光代 ＜令和6年4月＞ 専門学校卒
		整形外科学
兼任	講師	石田　幸平 ＜令和6年4月＞ 修士（学術）
		整形外科学
兼任	講師	岩隈　道洋 ＜令和5年4月＞ 修士(法学)
		労働衛生法規Ⅱ
兼任	講師	Eric Eugene Trautman ＜令和5年4月＞ Bachelor of Science(Biology)
		英会話
兼任	講師	大石　有香 ＜令和5年4月＞ 修士(学術)
		ことばと社会 日本語表現法
兼任	講師	荻原　直道 ＜令和7年4月＞ 博士(工学)
		理学療法解析手法演習
兼任	講師	草場　千紘 ＜令和6年4月＞ 修士（文学）
		医学英語
兼任	講師	James Donald Baldwin ＜令和5年4月＞ Bachelor of Arts
		英会話

兼任	講師	廣田　尚美 ＜令和5年4月＞ 修士（文学）
		英語プレゼンテーション 英語読解 保健医療英語
兼任	講師	古川　佳子 ＜令和5年4月＞ 修士（人間科学）
		臨床心理学
兼任	講師	吉江　秀和 ＜令和5年4月＞ 修士（文学）
		芸術

兼任	講師	廣田　尚美 ＜令和5年4月＞ 修士（文学）
		英語プレゼンテーション 英語読解 保健医療英語
兼任	講師	古川　佳子 ＜令和5年4月＞ 修士（人間科学）
		臨床心理学
兼任	講師	吉江　秀和 ＜令和5年4月＞ 修士（文学）
		芸術

兼任	講師	西田　悠一郎 ＜令和6年4月＞ 修士（学術）
		整形外科学
兼任	講師	西山　遥 ＜令和6年4月＞ 博士（文学）
		保健医療英語
兼任	講師	廣田　尚美 ＜令和5年4月＞ 修士（文学）
		英語プレゼンテーション 英語読解
兼任	講師	吉江　秀和 ＜令和5年4月＞ 修士（文学）
		芸術

兼任	講師	西田　悠一郎 ＜令和6年4月＞ 修士（学術）
		整形外科学
兼任	講師	西山　遥 ＜令和6年4月＞ 博士（文学）
		保健医療英語
兼任	講師	廣田　尚美 ＜令和5年4月＞ 修士（文学）
		英語プレゼンテーション 英語読解
兼任	講師	吉江　秀和 ＜令和5年4月＞ 修士（文学）
		芸術

兼任	講師	西田　悠一郎 ＜令和6年4月＞ 修士（学術）
		整形外科学
兼任	講師	廣田　尚美 ＜令和5年4月＞ 修士（文学）
		英語プレゼンテーション 英語読解 保健医療英語
兼任	講師	松井　治伸 ＜令和8年4月＞ 学士（文学）
		日本語表現法
兼任	講師	吉江　秀和 ＜令和5年4月＞ 修士（文学）
		芸術

＜保健学部　ﾘﾊﾋﾞﾘﾃｰｼｮﾝ学科　作業療法学専攻＞

（１）ー① 担当教員表

【認可時又は届出時】

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	近藤　知子 ＜令和5年4月＞ 博士（作業科学）
		作業分析学 作業分析学演習 作業療法諸理論 身体障害作業療法学Ⅰ 義肢装具学 義肢装具学実習 作業療法国際事情 見学実習 評価実習Ⅰ 評価実習Ⅱ 総合臨床実習 地域・訪問実習 作業療法学演習Ⅰ 作業療法学演習Ⅱ 作業療法学演習Ⅲ 作業療法学演習Ⅳ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ

【令和５年度】

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
		近藤　知子 ＜令和5年4月＞ 博士（作業科学）
		作業分析学 作業分析学演習 作業療法諸理論 身体障害作業療法学Ⅰ 義肢装具学 義肢装具学実習 ハンドセラピー概論 作業療法国際事情 見学実習 評価実習Ⅰ 評価実習Ⅱ 総合臨床実習 地域・訪問実習 作業療法学演習Ⅰ 作業療法学演習Ⅱ 作業療法学演習Ⅲ 作業療法学演習Ⅳ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ

【令和６年度】

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名

【令和７年度】

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名

【令和８年度】

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名

（１）ー① 担当教員表

【認可時又は届出時】

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
専	教授	田口　晴彦 ＜令和5年4月＞ 医学博士
		見学実習 評価実習Ⅰ 評価実習Ⅱ 総合臨床実習 地域・訪問実習 作業療法学演習Ⅰ 作業療法学演習Ⅱ 作業療法学演習Ⅲ 作業療法学演習Ⅳ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ
専	教授 （学科長）	丹羽　正利 ＜令和5年4月＞ 博士（医学）
		リハビリテーション解剖学実習 運動学 運動学実習 病態運動学実習 作業療法評価学実習Ⅰ（中枢神経障害） 見学実習 評価実習Ⅰ 評価実習Ⅱ 総合臨床実習 地域・訪問実習 作業療法学演習Ⅰ 作業療法学演習Ⅱ 作業療法学演習Ⅲ 作業療法学演習Ⅳ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ
専	教授	長谷川　利夫 ＜令和5年4月＞ 博士（保健学）
		リハビリテーション概論 作業療法学概論 基礎作業学概論 作業療法評価学Ⅰ（総論） 作業療法評価学Ⅱ（疾患別） 精神障害作業療法学Ⅰ 精神障害作業療法学Ⅱ 職業関連作業療法学 レクリエーション概論 作業療法管理学 見学実習 評価実習Ⅰ 評価実習Ⅱ 総合臨床実習 地域・訪問実習 作業療法学演習Ⅰ 作業療法学演習Ⅱ 作業療法学演習Ⅲ 作業療法学演習Ⅳ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ
専	教授	望月　秀樹 ＜令和5年4月＞ 博士（作業療法）
		情報処理論 作業療法学概論 作業療法評価学実習Ⅲ（老年期障害） 身体障害作業療法学Ⅰ 老年期障害作業療法学 地域生活作業療法学 地域ケアシステム学 地域生活作業療法学演習 見学実習 評価実習Ⅰ 評価実習Ⅱ 総合臨床実習 地域・訪問実習 作業療法学演習Ⅰ 作業療法学演習Ⅱ 作業療法学演習Ⅲ 作業療法学演習Ⅳ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ
専	准教授	岩崎　也生子 ＜令和5年4月＞ 博士（教育学）
		作業分析学演習 身体障害作業療法学Ⅰ 身体障害作業療法学演習 高次脳機能障害作業療法学 高次機能代償学 見学実習 評価実習Ⅰ 評価実習Ⅱ 総合臨床実習 地域・訪問実習 作業療法学演習Ⅰ 作業療法学演習Ⅱ 作業療法学演習Ⅲ 作業療法学演習Ⅳ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ

【令和５年度】

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
専	教授	田口　晴彦 ＜令和5年4月＞ 医学博士
		保健・医療の現状と未来Ⅰ **保健・医療の現状と未来Ⅱ** 評価実習Ⅰ 評価実習Ⅱ 総合臨床実習 地域・訪問実習 作業療法学演習Ⅰ 作業療法学演習Ⅱ 作業療法学演習Ⅲ 作業療法学演習Ⅳ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ
専	教授 （学科長）	丹羽　正利 ＜令和5年4月＞ 博士（医学）
		運動学 運動学実習 病態運動学実習 作業療法評価学実習Ⅰ（中枢神経障害） 見学実習 評価実習Ⅰ 評価実習Ⅱ 総合臨床実習 地域・訪問実習 作業療法学演習Ⅰ 作業療法学演習Ⅱ 作業療法学演習Ⅲ 作業療法学演習Ⅳ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ
専	教授	長谷川　利夫 ＜令和5年4月＞ 博士（保健学）
		リハビリテーション概論 作業療法学概論 作業療法評価学Ⅰ（総論） 作業療法評価学Ⅱ（疾患別） 精神障害作業療法学Ⅰ 精神障害作業療法学Ⅱ 職業関連作業療法学 レクリエーション概論 作業療法管理学 見学実習 評価実習Ⅰ 評価実習Ⅱ 総合臨床実習 地域・訪問実習 作業療法学演習Ⅰ 作業療法学演習Ⅱ 作業療法学演習Ⅲ 作業療法学演習Ⅳ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ
専	教授	望月　秀樹 ＜令和5年4月＞ 博士（作業療法）
		情報処理論 作業療法学概論 作業療法評価学実習Ⅲ（老年期障害） 身体障害作業療法学Ⅰ 老年期障害作業療法学 地域生活作業療法学 地域ケアシステム学 地域生活作業療法学演習 見学実習 評価実習Ⅰ 評価実習Ⅱ 総合臨床実習 地域・訪問実習 作業療法学演習Ⅰ 作業療法学演習Ⅱ 作業療法学演習Ⅲ 作業療法学演習Ⅳ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ
専	准教授	岩崎　也生子 ＜令和5年4月＞ 博士（教育学）
		作業分析学 作業分析学演習 **作業療法評価学Ⅰ（総論）** 身体障害作業療法学Ⅰ 身体障害作業療法学演習 高次脳機能障害作業療法学 高次機能代償学 見学実習 評価実習Ⅰ 評価実習Ⅱ 総合臨床実習 地域・訪問実習 作業療法学演習Ⅰ 作業療法学演習Ⅱ 作業療法学演習Ⅲ 作業療法学演習Ⅳ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ

【令和６年度】

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
専	教授 （学科長）	丹羽　正利 ＜令和5年4月＞ 博士（医学）
		運動学 運動学実習 病態運動学実習 作業療法評価学実習Ⅰ（中枢神経障害） 見学実習 評価実習Ⅰ 評価実習Ⅱ 総合臨床実習 地域・訪問実習 作業療法学演習Ⅱ 作業療法学演習Ⅲ 作業療法学演習Ⅳ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ
専	教授	長谷川　利夫 ＜令和5年4月＞ 博士（保健学）
		リハビリテーション概論 作業療法学概論 作業療法評価学Ⅰ（総論） 作業療法評価学Ⅱ（疾患別） 精神障害作業療法学Ⅰ 精神障害作業療法学Ⅱ 職業関連作業療法学 レクリエーション概論 作業療法管理学 見学実習 評価実習Ⅰ 評価実習Ⅱ 総合臨床実習 地域・訪問実習 作業療法学演習Ⅱ 作業療法学演習Ⅲ 作業療法学演習Ⅳ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ
専	教授	望月　秀樹 ＜令和5年4月＞ 博士（作業療法）
		保健・医療の現状と未来Ⅰ **保健・医療の現状と未来Ⅱ** 作業療法学概論 作業療法評価学実習Ⅲ（老年期障害） 身体障害作業療法学Ⅰ 老年期障害作業療法学 地域生活作業療法学 地域ケアシステム学 地域生活作業療法学演習 見学実習 評価実習Ⅰ 評価実習Ⅱ 総合臨床実習 地域・訪問実習 作業療法学演習Ⅱ 作業療法学演習Ⅲ 作業療法学演習Ⅳ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ
専	教授	岩崎　也生子 ＜令和5年4月＞ 博士（教育学）
		人間発達学 作業分析学 **作業療法評価学実習Ⅱ（発達、精神障害）** 身体障害作業療法学Ⅰ 身体障害作業療法学演習 **発達障害作業療法学Ⅰ** **発達障害作業療法学Ⅱ** **発達障害作業療法学演習** 高次機能代償学 見学実習 評価実習Ⅰ 評価実習Ⅱ 総合臨床実習 地域・訪問実習 作業療法学演習Ⅰ 作業療法学演習Ⅱ 作業療法学演習Ⅲ 作業療法学演習Ⅳ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ

【令和７年度】

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
専	教授 （学科長）	丹羽　正利 ＜令和5年4月＞ 博士（医学）
		運動学 運動学実習 病態運動学実習 作業療法評価学実習Ⅰ（中枢神経障害） 見学実習 評価実習Ⅰ 評価実習Ⅱ 総合臨床実習 地域・訪問実習 作業療法学演習Ⅲ 作業療法学演習Ⅳ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ
専	教授	長谷川　利夫 ＜令和5年4月＞ 博士（保健学）
		リハビリテーション概論 作業療法学概論 作業療法評価学Ⅰ（総論） 作業療法評価学Ⅱ（疾患別） 精神障害作業療法学Ⅰ 精神障害作業療法学Ⅱ 作業療法管理学 見学実習 評価実習Ⅰ 評価実習Ⅱ 総合臨床実習 地域・訪問実習 作業療法学演習Ⅲ 作業療法学演習Ⅳ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ
専	教授	望月　秀樹 ＜令和5年4月＞ 博士（作業療法）
		保健・医療の現状と未来Ⅰ **保健・医療の現状と未来Ⅱ** 作業療法評価学実習Ⅲ（老年期障害） 老年期障害作業療法学 地域生活作業療法学 地域ケアシステム学 地域生活作業療法学演習 見学実習 評価実習Ⅰ 評価実習Ⅱ 総合臨床実習 地域・訪問実習 作業療法学演習Ⅲ 作業療法学演習Ⅳ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ
専	教授	岩崎　也生子 ＜令和5年4月＞ 博士（教育学）
		人間発達学 作業分析学 **作業療法学概論** **作業療法評価学実習Ⅱ（発達、精神障害）** **発達障害作業療法学Ⅰ** **発達障害作業療法学Ⅱ** **発達障害作業療法学演習** 見学実習 評価実習Ⅰ 評価実習Ⅱ 総合臨床実習 地域・訪問実習 作業療法学演習Ⅲ 作業療法学演習Ⅳ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ

【令和８年度】

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
専	教授 （学科長）	丹羽　正利 ＜令和5年4月＞ 博士（医学）
		運動学 運動学実習 病態運動学実習 作業療法評価学実習Ⅰ（中枢神経障害） 見学実習 評価実習Ⅰ 評価実習Ⅱ 総合臨床実習 地域・訪問実習 作業療法学演習Ⅲ 作業療法学演習Ⅳ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ
専	教授	長谷川　利夫 ＜令和5年4月＞ 博士（保健学）
		リハビリテーション概論 作業療法学概論 作業療法評価学Ⅰ（総論） 作業療法評価学Ⅱ（疾患別） 精神障害作業療法学Ⅰ 精神障害作業療法学Ⅱ 作業療法管理学 見学実習 評価実習Ⅰ 評価実習Ⅱ 総合臨床実習 地域・訪問実習 作業療法学演習Ⅲ 作業療法学演習Ⅳ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ
専	教授	望月　秀樹 ＜令和5年4月＞ 博士（作業療法）
		保健・医療の現状と未来Ⅰ **保健・医療の現状と未来Ⅱ** 作業療法評価学実習Ⅲ（老年期障害） 老年期障害作業療法学 地域生活作業療法学 地域ケアシステム学 地域生活作業療法学演習 見学実習 評価実習Ⅰ 評価実習Ⅱ 総合臨床実習 地域・訪問実習 作業療法学演習Ⅲ 作業療法学演習Ⅳ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ
専	教授	岩崎　也生子 ＜令和5年4月＞ 博士（教育学）
		人間発達学 作業分析学 **作業療法学概論** **作業療法評価学実習Ⅱ（発達、精神障害）** **発達障害作業療法学Ⅰ** **発達障害作業療法学Ⅱ** **発達障害作業療法学演習** 見学実習 評価実習Ⅰ 評価実習Ⅱ 総合臨床実習 地域・訪問実習 作業療法学演習Ⅲ 作業療法学演習Ⅳ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ

（１）ー① 担当教員表

【認可時又は届出時】

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
専	准教授	早坂　友成 ＜令和5年4月＞ 博士（保健医療学）
		職業適性論 作業療法学概論 基礎作業学実習 作業療法評価学実習Ⅱ（発達、精神障害） 認知機能評価法 精神障害作業療法学演習 クリニカルリーズニング 見学実習 評価実習Ⅰ 評価実習Ⅱ 総合臨床実習 地域・訪問実習 作業療法学演習Ⅰ 作業療法学演習Ⅱ 作業療法学演習Ⅲ 作業療法学演習Ⅳ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ
専	講師	鈴木　健太郎 ＜令和5年4月＞ 博士（作業療法学）
		人間発達学 基礎作業学実習 作業療法評価学Ⅱ（疾患別） 作業療法評価学実習Ⅱ（発達、精神障害） 発達障害作業療法学Ⅰ 発達障害作業療法学Ⅱ 発達障害作業療法学演習 職業関連作業療法学 バリアフリー概論 見学実習 評価実習Ⅰ 評価実習Ⅱ 総合臨床実習 地域・訪問実習 作業療法学演習Ⅰ 作業療法学演習Ⅱ 作業療法学演習Ⅲ 作業療法学演習Ⅳ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ
専	助教	鈴木　優喜子 ＜令和5年4月＞ 修士（保健学）
		作業療法評価学実習Ⅰ（中枢神経障害） 作業療法評価学実習Ⅲ（老年期障害） 身体障害作業療法学Ⅱ 身体障害作業療法学演習 日常生活活動学Ⅱ（疾患別） クリニカルリーズニング 見学実習 評価実習Ⅰ 評価実習Ⅱ 総合臨床実習 地域・訪問実習 作業療法学演習Ⅰ 作業療法学演習Ⅱ 作業療法学演習Ⅲ 作業療法学演習Ⅳ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ
専	講師	長島　泉 ＜令和5年4月＞ 博士（保健学）
		基礎作業学実習 作業療法評価学実習Ⅱ（発達、精神障害） 福祉用具適応学 クリニカルリーズニング 住環境整備学 見学実習 評価実習Ⅰ 評価実習Ⅱ 総合臨床実習 地域・訪問実習 作業療法学演習Ⅰ 作業療法学演習Ⅱ 作業療法学演習Ⅲ 作業療法学演習Ⅳ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ
専	助教	原田　祐輔 ＜令和5年4月＞ 博士（保健学）
		作業療法学概論 作業療法評価学実習Ⅰ（中枢神経障害） 作業療法評価学実習Ⅲ（老年期障害） 身体障害作業療法学Ⅰ 身体障害作業療法学Ⅱ 身体障害作業療法学演習 日常生活活動学Ⅰ（総論） 見学実習 評価実習Ⅰ 評価実習Ⅱ 総合臨床実習 地域・訪問実習 作業療法学演習Ⅰ 作業療法学演習Ⅱ 作業療法学演習Ⅲ 作業療法学演習Ⅳ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ

【令和５年度】

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
専	准教授	早坂　友成 ＜令和5年4月＞ 博士（保健医療学）
		職業適性論 作業療法学概論 基礎作業学実習 作業療法評価学実習Ⅱ（発達、精神障害） 認知機能評価法 精神障害作業療法学演習 クリニカルリーズニング 見学実習 評価実習Ⅰ 評価実習Ⅱ 総合臨床実習 地域・訪問実習 作業療法学演習Ⅰ 作業療法学演習Ⅱ 作業療法学演習Ⅲ 作業療法学演習Ⅳ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ
専	講師	鈴木　健太郎 ＜令和5年4月＞ 博士（作業療法学）
		人間発達学 基礎作業学実習 作業療法評価学Ⅱ（疾患別） 作業療法評価学実習Ⅱ（発達、精神障害） 発達障害作業療法学Ⅰ 発達障害作業療法学Ⅱ 発達障害作業療法学演習 職業関連作業療法学 バリアフリー概論 見学実習 評価実習Ⅰ 評価実習Ⅱ 総合臨床実習 地域・訪問実習 作業療法学演習Ⅰ 作業療法学演習Ⅱ 作業療法学演習Ⅲ 作業療法学演習Ⅳ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ
専	講師	鈴木　優喜子 ＜令和5年4月＞ 修士（保健学）
		作業療法評価学実習Ⅰ（中枢神経障害） 作業療法評価学実習Ⅲ（老年期障害） 身体障害作業療法学Ⅱ 身体障害作業療法学演習 日常生活活動学Ⅱ（疾患別） クリニカルリーズニング 見学実習 評価実習Ⅰ 評価実習Ⅱ 総合臨床実習 地域・訪問実習 作業療法学演習Ⅰ 作業療法学演習Ⅱ 作業療法学演習Ⅲ 作業療法学演習Ⅳ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ
専	講師	長島　泉 ＜令和5年4月＞ 博士（保健学）
		基礎作業学概論 基礎作業学実習 作業療法評価学実習Ⅱ（発達、精神障害） 福祉用具適応学 クリニカルリーズニング 住環境整備学 見学実習 評価実習Ⅰ 評価実習Ⅱ 総合臨床実習 地域・訪問実習 作業療法学演習Ⅰ 作業療法学演習Ⅱ 作業療法学演習Ⅲ 作業療法学演習Ⅳ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ
専	講師	原田　祐輔 ＜令和5年4月＞ 博士（保健学）
		作業療法学概論 作業療法評価学実習Ⅰ（中枢神経障害） 作業療法評価学実習Ⅲ（老年期障害） 身体障害作業療法学Ⅰ 身体障害作業療法学Ⅱ 身体障害作業療法学演習 日常生活活動学Ⅰ（総論） 見学実習 評価実習Ⅰ 評価実習Ⅱ 総合臨床実習 地域・訪問実習 作業療法学演習Ⅰ 作業療法学演習Ⅱ 作業療法学演習Ⅲ 作業療法学演習Ⅳ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ

【令和６年度】

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
専	准教授	早坂　友成 ＜令和5年4月＞ 博士（保健医療学）
		職業適性論 作業療法学概論 基礎作業学実習 作業療法評価学実習Ⅱ（発達、精神障害） 認知機能評価法 精神障害作業療法学演習 クリニカルリーズニング **作業療法国際事情** 見学実習 評価実習Ⅰ 評価実習Ⅱ 総合臨床実習 地域・訪問実習 作業療法学演習Ⅱ 作業療法学演習Ⅲ 作業療法学演習Ⅳ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ
専	講師	
専	講師	鈴木　優喜子 ＜令和5年4月＞ 修士（保健学）
		作業療法評価学実習Ⅰ（中枢神経障害） 作業療法評価学実習Ⅲ（老年期障害） 身体障害作業療法学Ⅱ 身体障害作業療法学演習 **日常生活活動学Ⅰ（総論）** クリニカルリーズニング 見学実習 評価実習Ⅰ 評価実習Ⅱ 総合臨床実習 地域・訪問実習 作業療法学演習Ⅱ 作業療法学演習Ⅲ 作業療法学演習Ⅳ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ
専	講師	長島　泉 ＜令和5年4月＞ 博士（保健学）
		基礎作業学概論 基礎作業学実習 **作業療法臨理論** 作業療法評価学実習Ⅱ（発達、精神障害） **バリアフリー概論** クリニカルリーズニング 住環境整備学 見学実習 評価実習Ⅰ 評価実習Ⅱ 総合臨床実習 地域・訪問実習 作業療法学演習Ⅱ 作業療法学演習Ⅲ 作業療法学演習Ⅳ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ
専	講師	原田　祐輔 ＜令和5年4月＞ 博士（保健学）
		作業療法学概論 作業療法評価学実習Ⅰ（中枢神経障害） 身体障害作業療法学Ⅰ 身体障害作業療法学Ⅱ 身体障害作業療法学演習 見学実習 評価実習Ⅰ 評価実習Ⅱ 総合臨床実習 地域・訪問実習 作業療法学演習Ⅱ 作業療法学演習Ⅲ 作業療法学演習Ⅳ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ

【令和７年度】

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
専	准教授	早坂　友成 ＜令和5年4月＞ 博士（保健医療学）
		職業適性論 作業療法学概論 基礎作業学実習 作業療法評価学実習Ⅱ（発達、精神障害） 認知機能評価法 精神障害作業療法学演習 クリニカルリーズニング **作業療法国際事情** 見学実習 評価実習Ⅰ 評価実習Ⅱ 総合臨床実習 地域・訪問実習 **作業療法学演習Ⅰ** 作業療法学演習Ⅱ 作業療法学演習Ⅲ 作業療法学演習Ⅳ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ
専	講師	
専	講師	鈴木　優喜子 ＜令和5年4月＞ 修士（保健学）
		作業療法評価学実習Ⅰ（中枢神経障害） **認知機能評価法** 身体障害作業療法学Ⅱ 身体障害作業療法学演習 **日常生活活動学Ⅰ（総論）** **認知障害作業療法学** クリニカルリーズニング 見学実習 評価実習Ⅰ 評価実習Ⅱ 総合臨床実習 地域・訪問実習 作業療法学演習Ⅱ 作業療法学演習Ⅲ 作業療法学演習Ⅳ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ
専	講師	長島　泉 ＜令和5年4月＞ 博士（保健学）
		基礎作業学概論 基礎作業学実習 **作業療法臨理論** 作業療法評価学実習Ⅱ（発達、精神障害） **レクリエーション概論** **職業関連作業療法学** **バリアフリー概論** クリニカルリーズニング 住環境整備学 見学実習 評価実習Ⅰ 評価実習Ⅱ 総合臨床実習 地域・訪問実習 作業療法学演習Ⅱ 作業療法学演習Ⅲ 作業療法学演習Ⅳ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ
専	講師	原田　祐輔 ＜令和5年4月＞ 博士（保健学）
		生理学実習 作業療法学概論 作業療法評価学実習Ⅰ（中枢神経障害） 身体障害作業療法学Ⅰ 身体障害作業療法学Ⅱ 身体障害作業療法学演習 **地域生活作業療法学演習** 見学実習 評価実習Ⅰ 評価実習Ⅱ 総合臨床実習 地域・訪問実習 作業療法学演習Ⅱ 作業療法学演習Ⅲ 作業療法学演習Ⅳ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ

【令和８年度】

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
専	准教授	早坂　友成 ＜令和5年4月＞ 博士（保健医療学）
		職業適性論 作業療法学概論 基礎作業学実習 作業療法評価学実習Ⅱ（発達、精神障害） 認知機能評価法 精神障害作業療法学演習 クリニカルリーズニング **作業療法管理学** **作業療法国際事情** 見学実習 評価実習Ⅰ 評価実習Ⅱ 総合臨床実習 地域・訪問実習 **作業療法学演習Ⅰ** 作業療法学演習Ⅱ 作業療法学演習Ⅲ 作業療法学演習Ⅳ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ
専	講師	
専	准教授	鈴木　優喜子 ＜令和5年4月＞ 修士（保健学）
		作業療法評価学実習Ⅰ（中枢神経障害） **認知機能評価法** 身体障害作業療法学Ⅱ 身体障害作業療法学演習 **日常生活活動学Ⅰ（総論）** **認知障害作業療法学** クリニカルリーズニング 見学実習 評価実習Ⅰ 評価実習Ⅱ 総合臨床実習 地域・訪問実習 作業療法学演習Ⅱ 作業療法学演習Ⅲ 作業療法学演習Ⅳ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ
専	講師	長島　泉 ＜令和5年4月＞ 博士（保健学）
		基礎作業学概論 基礎作業学実習 **作業療法臨理論** 作業療法評価学実習Ⅱ（発達、精神障害） **レクリエーション概論** **職業関連作業療法学** **バリアフリー概論** クリニカルリーズニング 住環境整備学 見学実習 評価実習Ⅰ 評価実習Ⅱ 総合臨床実習 地域・訪問実習 作業療法学演習Ⅱ 作業療法学演習Ⅲ 作業療法学演習Ⅳ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ
専	講師	原田　祐輔 ＜令和5年4月＞ 博士（保健学）
		生理学実習 作業療法学概論 作業療法評価学実習Ⅰ（中枢神経障害） 身体障害作業療法学Ⅰ 身体障害作業療法学Ⅱ 身体障害作業療法学演習 **地域生活作業療法学演習** 見学実習 評価実習Ⅰ 評価実習Ⅱ 総合臨床実習 地域・訪問実習 作業療法学演習Ⅱ 作業療法学演習Ⅲ 作業療法学演習Ⅳ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ

（１）ー① 担当教員表

【認可時又は届出時】

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		大城　直美 ＜令和5年4月＞ 博士（保健学）
専	助教	リハビリテーション解剖学 リハビリテーション解剖学実習 運動学実習 病態運動学実習 作業療法評価学Ⅰ（総論） 見学実習 評価実習Ⅰ 評価実習Ⅱ 総合臨床実習 地域・訪問実習 作業療法学演習Ⅰ 作業療法学演習Ⅱ 作業療法学演習Ⅲ 作業療法学演習Ⅳ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ
		白石　めぐみ ＜令和5年4月＞ 修士（リハビリテーション）
専	助教	日常生活活動学Ⅱ（疾患別） 職業関連作業療法学 見学実習 評価実習Ⅰ 評価実習Ⅱ 総合臨床実習 地域・訪問実習 作業療法学演習Ⅰ 作業療法学演習Ⅱ 作業療法学演習Ⅲ 作業療法学演習Ⅳ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ
		津曲　優子 ＜令和5年4月＞ 修士（保健学）
専	助教	リハビリテーション解剖学実習 認知機能評価法 認知障害作業療法学 見学実習 評価実習Ⅰ 評価実習Ⅱ 総合臨床実習 地域・訪問実習 作業療法学演習Ⅰ 作業療法学演習Ⅱ 作業療法学演習Ⅲ 作業療法学演習Ⅳ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ

【令和５年度】

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		大城　直美 ＜令和5年4月＞ 博士（保健学）
専	助教	リハビリテーション解剖学 リハビリテーション解剖学実習 運動学実習 病態運動学実習 見学実習 評価実習Ⅰ 評価実習Ⅱ 総合臨床実習 地域・訪問実習 作業療法学演習Ⅰ 作業療法学演習Ⅱ 作業療法学演習Ⅲ 作業療法学演習Ⅳ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ
		白石　めぐみ ＜令和5年4月＞ 修士（リハビリテーション）
専	助教	**リハビリテーション解剖学実習** **基礎作業学実習** 日常生活活動学Ⅱ（疾患別） 職業関連作業療法学 見学実習 評価実習Ⅰ 評価実習Ⅱ 総合臨床実習 地域・訪問実習 作業療法学演習Ⅰ 作業療法学演習Ⅱ 作業療法学演習Ⅲ 作業療法学演習Ⅳ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ
		津曲　優子 ＜令和5年4月＞ 修士（保健学）
専	助教	**作業分析学演習** 認知機能評価法 認知障害作業療法学 見学実習 評価実習Ⅰ 評価実習Ⅱ 総合臨床実習 地域・訪問実習 作業療法学演習Ⅰ 作業療法学演習Ⅱ 作業療法学演習Ⅲ 作業療法学演習Ⅳ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ

【令和６年度】

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		大城　直美 ＜令和5年4月＞ 博士（保健学）
専	助教	リハビリテーション解剖学 リハビリテーション解剖学実習 運動学実習 病態運動学実習 **作業療法評価学Ⅰ（総論）** **作業療法評価学Ⅱ（疾患別）** **作業療法評価学実習Ⅲ（老年期障害）** 見学実習 評価実習Ⅰ 評価実習Ⅱ 総合臨床実習 地域・訪問実習 作業療法学演習Ⅰ 作業療法学演習Ⅱ 作業療法学演習Ⅲ 作業療法学演習Ⅳ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ
		白石　めぐみ ＜令和5年4月＞ 修士（リハビリテーション）
専	助教	リハビリテーション解剖学実習 基礎作業学実習 職業関連作業療法学 **福祉用具適応学** 日常生活活動学Ⅱ（疾患別） 見学実習 評価実習Ⅰ 評価実習Ⅱ 総合臨床実習 地域・訪問実習 作業療法学演習Ⅰ 作業療法学演習Ⅱ 作業療法学演習Ⅲ 作業療法学演習Ⅳ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ
		関川　陽平 **＜令和6年4月＞** **修士（健康科学）**
専	助教	**情報処理論** **作業分析学** **作業分析学演習** **評価実習Ⅱ** **総合臨床実習** **地域・訪問実習** **作業療法学演習Ⅰ** **作業療法学演習Ⅱ** **作業療法学演習Ⅲ** **作業療法学演習Ⅳ** **卒業研究Ⅰ** **卒業研究Ⅱ**
		津曲　優子 ＜令和5年4月＞ 修士（保健学）
専	助教	**情報処理論** **運動学実習** **作業療法評価学実習Ⅲ（老年期障害）** 認知機能評価法 **高次脳機能障害作業療法学** 認知障害作業療法学 見学実習 評価実習Ⅰ 評価実習Ⅱ 総合臨床実習 地域・訪問実習 作業療法学演習Ⅰ 作業療法学演習Ⅱ 作業療法学演習Ⅲ 作業療法学演習Ⅳ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ

【令和７年度】

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		梅森　拓 **＜令和7年4月＞** **博士（学術）**
専	**助教**	**情報処理論** **生理学実習** **作業分析学演習** **作業療法評価学実習Ⅱ（発達、精神障害）** **発達障害作業療法学Ⅰ** **発達障害作業療法学Ⅱ** **発達障害作業療法学演習** **義肢装具学実習** **見学実習** **評価実習Ⅰ** **評価実習Ⅱ** **作業療法学演習Ⅲ** **卒業研究Ⅰ**
		大城　直美 ＜令和5年4月＞ 博士（保健学）
専	助教	**生理学実習** リハビリテーション解剖学 リハビリテーション解剖学実習 運動学実習 病態運動学実習 **作業療法評価学Ⅰ（総論）** **作業療法評価学Ⅱ（疾患別）** 見学実習 評価実習Ⅰ 評価実習Ⅱ 総合臨床実習 地域・訪問実習 作業療法学演習Ⅰ 作業療法学演習Ⅲ 作業療法学演習Ⅳ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ
		白石　めぐみ ＜令和5年4月＞ 修士（リハビリテーション）
専	助教	リハビリテーション解剖学実習 基礎作業学実習 **作業療法評価学実習Ⅲ（老年期障害）** **発達障害作業療法学演習** **福祉用具適応学** 日常生活活動学Ⅱ（疾患別） 見学実習 評価実習Ⅰ 評価実習Ⅱ 総合臨床実習 地域・訪問実習 作業療法学演習Ⅰ 作業療法学演習Ⅲ 作業療法学演習Ⅳ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ
		関川　陽平 **＜令和6年4月＞** **修士（健康科学）**
専	助教	**情報処理論** **作業分析学** **作業分析学演習** **作業療法評価学実習Ⅲ（老年期障害）** **身体障害作業療法学Ⅰ** **高次機能代償学** **義肢装具学実習** **見学実習** **評価実習Ⅰ** **評価実習Ⅱ** **総合臨床実習** **地域・訪問実習** **作業療法学演習Ⅰ** **作業療法学演習Ⅲ** **作業療法学演習Ⅳ** **卒業研究Ⅰ** **卒業研究Ⅱ**
		津曲　優子 ＜令和5年4月＞ **博士（工学）**
専	助教	**情報処理論** **運動学実習** **病態運動学実習** **作業療法評価学実習Ⅲ（老年期障害）** **高次機能代償学** **高次脳機能障害作業療法学** 見学実習 評価実習Ⅰ 評価実習Ⅱ 総合臨床実習 地域・訪問実習 作業療法学演習Ⅰ 作業療法学演習Ⅲ 作業療法学演習Ⅳ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ

【令和８年度】

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		梅森　拓磨 **＜令和7年4月＞** **博士（学術）**
専	**助教**	**情報処理論** **作業分析学演習** **作業療法評価学実習Ⅱ（発達、精神障害）** **高次脳機能障害作業療法学** **発達障害作業療法学Ⅰ** **発達障害作業療法学Ⅱ** **発達障害作業療法学演習** **高次機能代償学** **義肢装具学実習** **見学実習** **評価実習Ⅰ** **評価実習Ⅱ** **総合臨床実習** **地域・訪問実習** **作業療法学演習Ⅰ** **作業療法学演習Ⅲ** **作業療法学演習Ⅳ** **卒業研究Ⅰ** **卒業研究Ⅱ**
		大城　直美 ＜令和5年4月＞ 博士（保健学）
専	講師	**生理学実習** リハビリテーション解剖学 リハビリテーション解剖学実習 運動学実習 病態運動学実習 **作業療法評価学Ⅰ（総論）** **作業療法評価学Ⅱ（疾患別）** 見学実習 評価実習Ⅰ 評価実習Ⅱ 総合臨床実習 地域・訪問実習 作業療法学演習Ⅰ 作業療法学演習Ⅲ 作業療法学演習Ⅳ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ
		小宮山　貴也 **＜令和8年4月＞** **修士（保健学）**
専	**助教**	**情報処理論** **生理学実習** **運動学実習** **病態運動学実習** **作業療法評価学実習Ⅱ（発達、精神障害）** **見学実習** **評価実習Ⅰ** **評価実習Ⅱ** **総合臨床実習** **地域・訪問実習** **作業療法学演習Ⅲ** **作業療法学演習Ⅳ** **卒業研究Ⅰ** **卒業研究Ⅱ**
		白石　めぐみ ＜令和5年4月＞ 修士（リハビリテーション）
専	助教	リハビリテーション解剖学実習 基礎作業学実習 **作業療法評価学実習Ⅲ（老年期障害）** **発達障害作業療法学演習** **福祉用具適応学** 日常生活活動学Ⅱ（疾患別） 見学実習 評価実習Ⅰ 評価実習Ⅱ 総合臨床実習 地域・訪問実習 作業療法学演習Ⅰ 作業療法学演習Ⅲ 作業療法学演習Ⅳ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ
		関川　陽平 **＜令和6年4月＞** **修士（健康科学）**
専	助教	**情報処理論** **作業分析学** **作業分析学演習** **作業療法評価学実習Ⅲ（老年期障害）** **身体障害作業療法学Ⅰ** **高次機能代償学** **義肢装具学実習** **見学実習** **評価実習Ⅰ** **評価実習Ⅱ** **総合臨床実習** **地域・訪問実習** **作業療法学演習Ⅰ** **作業療法学演習Ⅲ** **作業療法学演習Ⅳ** **卒業研究Ⅰ** **卒業研究Ⅱ**

（１）ー① 担当教員表

【認可時又は届出時】

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
専	助教	人見　太一 ＜令和5年4月＞ 修士（健康心理学）
		情報処理論 日常生活活動学Ⅰ（総論） 見学実習 評価実習Ⅰ 評価実習Ⅱ 総合臨床実習 地域・訪問実習 作業療法学演習Ⅰ 作業療法学演習Ⅱ 作業療法学演習Ⅲ 作業療法学演習Ⅳ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ
専	助教	前田　直 ＜令和5年4月＞ 修士（保健学）
		作業療法評価学Ⅱ（疾患別） 身体障害作業療法学演習 義肢装具学 義肢装具学実習 ハンドセラピー概論 見学実習 評価実習Ⅰ 評価実習Ⅱ 総合臨床実習 地域・訪問実習 作業療法学演習Ⅰ 作業療法学演習Ⅱ 作業療法学演習Ⅲ 作業療法学演習Ⅳ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ
兼担	教授	相磯　聡子 ＜令和5年4月＞ 博士（理学）
		生命科学概論
兼担	教授	阿部　展次 ＜令和5年4月＞ 博士（医学）
		保健・医療の現状と未来Ⅱ
兼担	教授	石井　晴之 ＜令和5年4月＞ 博士（医学）
		保健・医療の現状と未来Ⅱ
兼担	教授	市村　正一 ＜令和5年4月＞ 博士（医学）
		保健・医療の現状と未来Ⅱ
兼担	教授	伊藤　敦司 ＜令和5年4月＞ 法学修士
		社会と大学Ⅰ
兼担	教授	井上　真 ＜令和5年4月＞ 博士（医学）
		保健・医療の現状と未来Ⅱ
兼担	教授	井本　滋 ＜令和5年4月＞ 博士（医学）
		保健・医療の現状と未来Ⅰ
兼担	教授	岩楯　桜子 ＜令和5年4月＞ 博士（医学）
		内科学Ⅰ
兼担	教授	岩本　和良 ＜令和5年4月＞ Docter of Philosophy
		社会と大学Ⅲ
兼担	教授	大山　学 ＜令和5年4月＞ 博士（医学）
		保健・医療の現状と未来Ⅰ
兼担	教授	大嶺　智子 ＜令和5年4月＞ 博士（医学）
		職業適性論

【令和５年度】

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
専	助教	人見　太一 ＜令和5年4月＞ 博士（学術）
		情報処理論 日常生活活動学Ⅰ（総論） 見学実習 評価実習Ⅰ 評価実習Ⅱ 総合臨床実習 地域・訪問実習 作業療法学演習Ⅰ 作業療法学演習Ⅱ 作業療法学演習Ⅲ 作業療法学演習Ⅳ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ
兼担	教授	相磯　聡子 ＜令和5年4月＞ 博士（理学）
		生命科学概論
兼担	教授	嵐　洋子 ＜令和5年4月＞ 博士（文学）
		社会と大学Ⅲ
兼担	教授	伊藤　敦司 ＜令和5年4月＞ 法学修士
		社会と大学Ⅰ
兼担	教授	岩楯　桜子 ＜令和5年4月＞ 博士（医学）
		内科学Ⅰ

【令和６年度】

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
専	助教	人見　太一 ＜令和5年4月＞ 博士（学術）
		情報処理論 作業分析学演習 義肢装具学 義肢装具学実習 ハンドセラピー概論 見学実習 評価実習Ⅰ 評価実習Ⅱ 総合臨床実習 地域・訪問実習 作業療法学演習Ⅱ 作業療法学演習Ⅲ 作業療法学演習Ⅳ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ
兼担	教授	相磯　聡子 ＜令和5年4月＞ 博士（理学）
		生命科学概論
兼担	教授	嵐　洋子 ＜令和5年4月＞ 博士（文学）
		社会と大学Ⅲ
兼担	教授	石井　博之 ＜令和6年4月＞ 博士（保健医療学）
		整形外科学
兼担	教授	伊藤　敦司 ＜令和5年4月＞ 法学修士
		社会と大学Ⅰ

【令和７年度】

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
専	助教	人見　太一 ＜令和5年4月＞ 博士（学術）
		情報処理論 作業分析学演習 高次機能代償学 義肢装具学 義肢装具学実習 ハンドセラピー概論 見学実習 評価実習Ⅰ 評価実習Ⅱ 総合臨床実習 地域・訪問実習 作業療法学演習Ⅱ 作業療法学演習Ⅲ 作業療法学演習Ⅳ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ
兼担	教授	相磯　聡子 ＜令和5年4月＞ 博士（理学）
		生命科学概論
兼担	教授	嵐　洋子 ＜令和5年4月＞ 博士（文学）
		社会と大学Ⅲ
兼担	教授	石井　博之 ＜令和6年4月＞ 博士（保健医療学）
		整形外科学
兼担	教授	伊藤　敦司 ＜令和5年4月＞ 法学修士
		社会と大学Ⅰ

【令和８年度】

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
専	助教	人見　太一 ＜令和5年4月＞ 博士（学術）
		情報処理論 作業分析学演習 高次機能代償学 義肢装具学 義肢装具学実習 ハンドセラピー概論 見学実習 評価実習Ⅰ 評価実習Ⅱ 総合臨床実習 地域・訪問実習 作業療法学演習Ⅱ 作業療法学演習Ⅲ 作業療法学演習Ⅳ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ
兼担	教授	相磯　聡子 ＜令和5年4月＞ 博士（理学）
		生命科学概論
兼担	教授	嵐　洋子 ＜令和5年4月＞ 博士（文学）
		社会と大学Ⅲ
兼担	教授	石井　博之 ＜令和6年4月＞ 博士（保健医療学）
		整形外科学
兼担	教授	稲垣　大輔 ＜令和8年4月＞ 修士（言語学）
		社会と大学Ⅲ

（１）ー① 担当教員表

【認可時又は届出時】

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
兼担	教授 （学部長）	岡島　康友 ＜令和5年4月＞ 医学博士
		保健・医療の現状と未来Ⅰ 保健・医療の現状と未来Ⅱ リハビリテーション医学
兼担	教授	岡村　裕 ＜令和5年4月＞ 博士（保健学）
		社会と大学Ⅱ
兼担	教授	小田　信之 ＜令和5年4月＞ 修士（経営学）
		社会と大学Ⅱ
兼担	教授	岡田　洋二 ＜令和5年4月＞ 博士（保健学）
		職業適性論
兼担	教授	片桐　朝美 ＜令和5年4月＞ 博士（医学）
		社会福祉学
兼担	教授	加藤　雅江 ＜令和5年4月＞ 文学士
		保健・医療の現状と未来Ⅱ
兼担	教授	要　伸也 ＜令和5年4月＞ 博士（医学）
		保健・医療の現状と未来Ⅱ
兼担	教授	川村　真理 ＜令和5年4月＞ 博士（法学）
		社会と大学Ⅰ
兼担	教授	岸野　智則 ＜令和5年4月＞ 博士（医学）
		内科学Ⅰ
兼担	教授	北島　勉 ＜令和5年4月＞ 博士（保健学）
		社会と大学Ⅱ
兼担	教授	窪田　博 ＜令和5年4月＞ 博士（医学）
		保健・医療の現状と未来Ⅱ
兼担	教授	倉林　秀男 ＜令和5年4月＞ 博士（英語学）
		社会と大学Ⅲ
兼担	教授	神崎　恒一 ＜令和5年4月＞ 博士（医学）
		保健・医療の現状と未来Ⅱ
兼担	教授	木暮　健太郎 ＜令和5年4月＞ 修士（政治学）
		社会と大学Ⅰ
兼担	教授	小林　陽一 ＜令和5年4月＞ 博士（医学）
		保健・医療の現状と未来Ⅰ
		社会と大学Ⅲ
兼担	教授	近藤　晴彦 ＜令和5年4月＞ 博士（医学）
		保健・医療の現状と未来Ⅰ
兼担	教授	齋藤　康一郎 ＜令和5年4月＞ 博士（医学）
		保健・医療の現状と未来Ⅰ
兼担	教授	斉藤　崇 ＜令和5年4月＞ 博士（経済学）
		社会と大学Ⅱ
兼担	教授	坂本　ロビン ＜令和5年4月＞ 博士（教育学）
		社会と大学Ⅲ

【令和５年度】

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
兼担	教授 （学部長）	岡島　康友 ＜令和5年4月＞ 医学博士
		リハビリテーション医学
兼担	教授	岡村　裕 ＜令和5年4月＞ 博士（保健学）
		職業適性論 社会と大学Ⅰ
兼担	教授	小田　信之 ＜令和5年4月＞ 修士（経営学）
		社会と大学Ⅰ
兼担	教授	岡田　洋二 ＜令和5年4月＞ 博士（保健学）
		職業適性論
兼担	教授	片桐　朝美 ＜令和5年4月＞ 博士（医学）
		社会福祉学
兼担	教授	川村　真理 ＜令和5年4月＞ 博士（法学）
		社会と大学Ⅱ
兼担	教授	岸野　智則 ＜令和5年4月＞ 博士（医学）
		内科学Ⅰ
兼担	教授	倉林　秀男 ＜令和5年4月＞ 博士（英語学）
		社会と大学Ⅲ
兼担	教授	小堀　貴亮 ＜令和5年4月＞ 博士（学術）
		社会と大学Ⅲ

【令和６年度】

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
兼担	教授	岡村　裕 ＜令和5年4月＞ 博士（保健学）
		職業適性論 社会と大学Ⅰ
兼担	教授	小田　信之 ＜令和5年4月＞ 修士（経営学）
		社会と大学Ⅰ
兼担	教授	岡田　洋二 ＜令和5年4月＞ 博士（保健学）
		職業適性論
兼担	教授	片桐　朝美 ＜令和5年4月＞ 博士（医学）
		社会福祉学 公衆衛生学Ⅰ
兼担	教授	川村　真理 ＜令和5年4月＞ 博士（法学）
		社会と大学Ⅱ
兼担	教授	小堀　貴亮 ＜令和5年4月＞ 博士（学術）
		社会と大学Ⅲ

【令和７年度】

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
兼担	教授	岡村　裕 ＜令和5年4月＞ 博士（保健学）
		職業適性論 社会と大学Ⅰ
兼担	教授	小田　信之 ＜令和5年4月＞ 修士（経営学）
		社会と大学Ⅰ
兼担	教授	岡田　洋二 ＜令和5年4月＞ 博士（保健学）
		職業適性論
兼担	教授	片桐　朝美 ＜令和5年4月＞ 博士（医学）
		社会福祉学 公衆衛生学Ⅰ
兼担	教授	川村　真理 ＜令和5年4月＞ 博士（法学）
		社会と大学Ⅱ
兼担	教授	小堀　貴亮 ＜令和5年4月＞ 博士（学術）
		社会と大学Ⅲ

【令和８年度】

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
兼担	教授	岡村　裕 ＜令和5年4月＞ 博士（保健学）
		職業適性論 社会と大学Ⅰ
兼担	教授	小田　信之 ＜令和5年4月＞ 修士（経営学）
		社会と大学Ⅱ
兼担	教授	岡田　洋二 ＜令和5年4月＞ 博士（保健学）
		職業適性論
兼担	教授	片桐　朝美 ＜令和5年4月＞ 博士（医学）
		社会福祉学
兼担	教授	川村　真理 ＜令和5年4月＞ 博士（法学）
		社会と大学Ⅰ
兼担	教授	北島　勉 ＜令和8年4月＞ 博士（保健学）
		社会と大学Ⅰ
兼担	教授	倉林　秀男 ＜令和5年4月＞ 博士（英語学）
		社会と大学Ⅲ
兼担	教授	木暮　健太郎 ＜令和8年4月＞ 修士（政治学）
		社会と大学Ⅰ
兼担	教授	小堀　貴亮 ＜令和5年4月＞ 博士（学術）
		社会と大学Ⅲ
兼担	教授	斉藤　崇 ＜令和8年4月＞ 博士（経済学）
		社会と大学Ⅱ

（1）ー① 担当教員表

【認可時又は届出時】

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
兼担	教授	塩川　芳昭 ＜令和5年4月＞ 博士（医学）
		保健・医療の現状と未来Ⅰ
兼担	教授	柴田　茂貴 ＜令和5年4月＞ 博士（医学）
		内科学Ⅰ
兼担	教授	島田　厚良 ＜令和5年4月＞ 医学博士
		病理学
兼担	教授	志村　良浩 ＜令和5年4月＞ 社会科学士
		社会と大学Ⅲ
兼担	教授	下島　裕美 ＜令和5年4月＞ 博士（心理学）
		発達心理学
兼担	教授	進邦　徹夫 ＜令和5年4月＞ 修士（法学）
		社会と大学Ⅰ
兼担	教授	副島　京子 ＜令和5年4月＞ 博士（医学）
		保健・医療の現状と未来Ⅰ
兼担	教授	多久嶋　亮彦 ＜令和5年4月＞ 博士（医学）
		保健・医療の現状と未来Ⅱ
兼担	教授	滝　智彦 ＜令和5年4月＞ 博士（医学）
		小児科学
兼担	教授	田中　浩輔 ＜令和5年4月＞ 理学博士
		職業適性論 基礎生物学
兼担	教授	田中　信弘 ＜令和5年4月＞ 商学修士
		社会と大学Ⅱ
兼担	教授	樽井　武彦 ＜令和5年4月＞ 博士（医学）
		保健・医療の現状と未来Ⅱ
兼担	教授	千野　万里子 ＜令和5年4月＞ 博士（学術）
		社会と大学Ⅲ
兼担	教授	出嶋　靖志 ＜令和5年4月＞ 博士（保健学）
		公衆衛生学Ⅰ
兼担	教授	照屋　浩司 ＜令和5年4月＞ 医学博士
		公衆衛生学Ⅱ
兼担	教授	内藤　高雄 ＜令和5年4月＞ 博士（経済学）
		社会と大学Ⅱ
兼担	教授	西　孝 ＜令和5年4月＞ 経済学修士
		社会と大学Ⅱ
兼担	教授	原田　奈々子 ＜令和5年4月＞ 商学修士
		社会と大学Ⅱ

【令和５年度】

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
兼担	教授	柴田　茂貴 ＜令和5年4月＞ 博士（医学）
		内科学Ⅰ
兼担	教授	島田　厚良 ＜令和5年4月＞ 医学博士
		病理学
兼担	教授	志村　良浩 ＜令和5年4月＞ 社会科学士
		社会と大学Ⅲ
兼担	教授	下島　裕美 ＜令和5年4月＞ 博士（心理学）
		発達心理学
兼担	教授	進邦　徹夫 ＜令和5年4月＞ 修士（法学）
		社会と大学Ⅰ
兼担	教授	滝　智彦 ＜令和5年4月＞ 博士（医学）
		小児科学
兼担	教授	千野　万里子 ＜令和5年4月＞ 博士（学術）
		社会と大学Ⅲ
兼担	教授	出嶋　靖志 ＜令和5年4月＞ 博士（保健学）
		公衆衛生学Ⅰ
兼担	教授	照屋　浩司 ＜令和5年4月＞ 医学博士
		公衆衛生学Ⅱ
兼担	教授	内藤　高雄 ＜令和5年4月＞ 博士（経済学）
		社会と大学Ⅰ
兼担	教授	原田　奈々子 ＜令和5年4月＞ 商学修士
		社会と大学Ⅰ

【令和６年度】

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
兼担	教授	柴田　茂貴 ＜令和5年4月＞ 博士（医学）
		内科学Ⅰ
兼担	教授	志村　良浩 ＜令和5年4月＞ 社会科学士
		社会と大学Ⅲ
兼担	教授	下島　裕美 ＜令和5年4月＞ 博士（心理学）
		発達心理学
兼担	教授	進邦　徹夫 ＜令和5年4月＞ 修士（法学）
		社会と大学Ⅰ
兼担	教授	千野　万里子 ＜令和5年4月＞ 博士（学術）
		社会と大学Ⅲ
兼担	**教授**	**新井田　素子** **＜令和6年4月＞** **博士（医学）**
		神経内科学
兼担	教授	原田　奈々子 ＜令和5年4月＞ 商学修士
		社会と大学Ⅰ

【令和７年度】

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
兼担	教授	柴田　茂貴 ＜令和5年4月＞ 博士（医学）
		内科学Ⅰ
兼担	教授	下島　裕美 ＜令和5年4月＞ 博士（心理学）
		発達心理学
兼担	教授	進邦　徹夫 ＜令和5年4月＞ 修士（法学）
		社会と大学Ⅰ
兼担	教授	千野　万里子 ＜令和5年4月＞ 博士（学術）
		社会と大学Ⅲ
兼担	**教授**	**新井田　素子** **＜令和6年4月＞** **博士（医学）**
		神経内科学
兼担	教授	原田　奈々子 ＜令和5年4月＞ 商学修士
		社会と大学Ⅰ

【令和８年度】

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
兼担	教授	柴田　茂貴 ＜令和5年4月＞ 博士（医学）
		内科学Ⅰ
兼担	教授	下島　裕美 ＜令和5年4月＞ 博士（心理学）
		発達心理学
兼担	教授	進邦　徹夫 ＜令和5年4月＞ 修士（法学）
		社会と大学Ⅰ **社会と大学Ⅱ**
兼担	教授	千野　万里子 ＜令和5年4月＞ 博士（学術）
		社会と大学Ⅲ
兼担	**教授**	**新井田　素子** **＜令和6年4月＞** **博士（医学）**
		神経内科学
兼担	**教授**	**西　孝** **＜令和8年4月＞** **経済学修士**
		社会と大学Ⅱ
兼担	教授	原田　奈々子 ＜令和5年4月＞ 商学修士
		社会と大学Ⅱ

（1）ー① 担当教員表

【認可時又は届出時】			【令和５年度】			【令和６年度】			【令和７年度】			【令和８年度】		
専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
兼担	教授	久松　理一 ＜令和5年4月＞ 博士（医学）												
		保健・医療の現状と未来Ⅰ												
兼担	教授	平形　明人 ＜令和5年4月＞ 医学博士												
		保健・医療の現状と未来Ⅰ												
兼担	教授	平野　照之 ＜令和5年4月＞ 博士（医学）												
		保健・医療の現状と未来Ⅰ												
兼担	教授	福長　一義 ＜令和5年4月＞ 博士（工学）	兼担	教授	福長　一義 ＜令和5年4月＞ 博士（工学）	兼担	教授	福長　一義 ＜令和5年4月＞ 博士（工学）	兼担	教授	福長　一義 ＜令和5年4月＞ 博士（工学）	兼担	教授	福長　一義 ＜令和5年4月＞ 博士（工学）
		職業適性論 保健・医療の現状と未来Ⅱ			職業適性論			職業適性論			職業適性論			職業適性論
兼担	教授	福原　浩 ＜令和5年4月＞ 博士（医学）												
		保健・医療の現状と未来Ⅰ												
兼担	教授	古瀬　純司 ＜令和5年4月＞ 博士（医学）												
		保健・医療の現状と未来Ⅱ												
兼担	教授	古本　泰之 ＜令和5年4月＞ 修士（観光学）	兼担	教授	古本　泰之 ＜令和5年4月＞ 修士（観光学）	兼担	教授	古本　泰之 ＜令和5年4月＞ 修士（観光学）	兼担	教授	古本　泰之 ＜令和5年4月＞ 修士（観光学）			
		社会と大学Ⅲ			社会と大学Ⅲ			社会と大学Ⅲ			社会と大学Ⅲ			
			兼担	**教授**	**真野　靖久 ＜令和5年4月＞ 修士（経営学）**	**兼担**	**教授**	**真野　靖久 ＜令和5年4月＞ 修士（経営学）**	**兼担**	**教授**	**真野　靖久 ＜令和5年4月＞ 修士（経営学）**	**兼担**	**教授**	**真野　靖久 ＜令和5年4月＞ 修士（経営学）**
					社会と大学Ⅲ			**社会と大学Ⅲ**			**社会と大学Ⅲ**			**社会と大学Ⅲ**
兼担	教授	宮首　弘子 ＜令和5年4月＞ 博士（学術）												
		社会と大学Ⅲ												
兼担	教授	山口　芳裕 ＜令和5年4月＞ 博士（医学）												
		保健・医療の現状と未来Ⅰ												
兼担	教授	山田　深 ＜令和5年4月＞ 博士（医学）	兼担	教授	山田　深 ＜令和5年4月＞ 博士（医学）									
		リハビリテーション医学			リハビリテーション医学									
兼担	教授	山田　慎 ＜令和5年4月＞ 博士（学術）	兼担	教授	山田　慎 ＜令和5年4月＞ 博士（学術）	兼担	教授	山田　慎 ＜令和5年4月＞ 博士（学術）	兼担	教授	山田　慎 ＜令和5年4月＞ 博士（学術）	兼担	教授	山田　慎 ＜令和5年4月＞ 博士（学術）
		基礎物理学 物理学概論			基礎物理学 物理学概論			基礎物理学 物理学概論			基礎物理学 物理学概論			基礎物理学 物理学概論
兼担	教授	横山　健一 ＜令和5年4月＞ 博士（医学）												
		保健・医療の現状と未来Ⅱ												
兼担	教授	萬　知子 ＜令和5年4月＞ 医学博士												
		保健・医療の現状と未来Ⅰ												
兼担	教授	劉　迪 ＜令和5年4月＞ 博士（法学）	兼担	教授	劉　迪 ＜令和5年4月＞ 博士（法学）	兼担	教授	劉　迪 ＜令和5年4月＞ 博士（法学）	兼担	教授	劉　迪 ＜令和5年4月＞ 博士（法学）	兼担	教授	劉　迪 ＜令和5年4月＞ 博士（法学）
		社会と大学Ⅰ			社会と大学Ⅰ			社会と大学Ⅰ			社会と大学Ⅰ			社会と大学Ⅰ **社会と大学Ⅱ**
兼担	教授	渡邊　衡一郎 ＜令和5年4月＞ 博士（医学）												
		保健・医療の現状と未来Ⅰ												
兼担	教授	渡辺　剛 ＜令和5年4月＞ 修士（法学）	兼担	教授	渡辺　剛 ＜令和5年4月＞ 修士（法学）	兼担	教授	渡辺　剛 ＜令和5年4月＞ 修士（法学）	兼担	教授	渡辺　剛 ＜令和5年4月＞ 修士（法学）	兼担	教授	渡辺　剛 ＜令和5年4月＞ 修士（法学）
		社会と大学Ⅰ			社会と大学Ⅰ			社会と大学Ⅰ			社会と大学Ⅰ			社会と大学Ⅰ
			兼担	**特任教授**	**大川　昌利 ＜令和5年4月＞ Master of Laws**	**兼担**	**特任教授**	**大川　昌利 ＜令和5年4月＞ Master of Laws**	**兼担**	**特任教授**	**大川　昌利 ＜令和5年4月＞ Master of Laws**			
					社会と大学Ⅰ			**社会と大学Ⅰ**			**社会と大学Ⅰ**			
									兼担	**特任教授**	**清武　直志 ＜令和7年4月＞ 経済学士**	**兼担**	**特任教授**	**清武　直志 ＜令和7年4月＞ 経済学士**
											救命救助法			**救命救助法**

（１）ー① 担当教員表

【認可時又は届出時】

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
兼担	特任教授	宮野　收 ＜令和5年4月＞ 経済学士
		救命救助法
兼担	准教授	池田　一磨 ＜令和5年4月＞ 博士（数学）
		数学
兼担	准教授	石井　さなえ ＜令和5年4月＞ 博士（医学）
		生化学概論
兼担	准教授	大西　健司 ＜令和5年4月＞ 博士（法学）
		社会と大学Ⅰ
兼担	准教授	大久　朋子 ＜令和5年4月＞ 修士（障害科学）
		栄養学
兼担	准教授	岡本　博照 ＜令和5年4月＞ 博士（医学）
		職業適性論 内科学Ⅱ 産業保健学 労働衛生法規Ⅰ
兼担	准教授	糟谷　崇 ＜令和5年4月＞ 博士（商学）
		社会と大学Ⅱ
兼担	准教授	北田　真理 ＜令和5年4月＞ 博士（法学）
		社会と大学Ⅰ
兼担	准教授	藏田　訓 ＜令和5年4月＞ 博士（医学）
		職業適性論
兼担	准教授	小寺　正純 ＜令和5年4月＞ 博士（医学）
		整形外科学
兼担	准教授	小林　博子 ＜令和5年4月＞ 博士（医学）
		生理学Ⅰ 生理学Ⅱ 生理学実習
兼担	准教授	島村　直幸 ＜令和5年4月＞ 博士（法学）
		社会と大学Ⅰ
兼担	准教授	角田　ますみ ＜令和5年4月＞ 修士（人間科学）
		人類遺伝学 生命倫理学

【令和５年度】

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
兼担	特任教授	宮野　收 ＜令和5年4月＞ 経済学士
		救命救助法
兼担	**教授**	池田　一磨 ＜令和5年4月＞ 博士（数学）
		数学
兼担	准教授	大西　健司 ＜令和5年4月＞ 博士（法学）
		日本国憲法
兼担	准教授	大久　朋子 ＜令和5年4月＞ 修士（障害科学）
		栄養学
兼担	准教授	岡本　博照 ＜令和5年4月＞ 博士（医学）
		職業適性論 内科学Ⅱ 産業保健学 労働衛生法規Ⅰ
兼担	准教授	糟谷　崇 ＜令和5年4月＞ 博士（商学）
		社会と大学Ⅰ
兼担	准教授	大西　健司 ＜令和5年4月＞ 博士（法学）
		日本国憲法
兼担	准教授	大久　朋子 ＜令和5年4月＞ 修士（障害科学）
		栄養学
兼担	准教授	岡本　博照 ＜令和5年4月＞ 博士（医学）
		職業適性論 内科学Ⅱ 産業保健学 労働衛生法規Ⅰ
兼担	准教授	糟谷　崇 ＜令和5年4月＞ 博士（商学）
		社会と大学Ⅰ
兼担	准教授	小寺　正純 ＜令和5年4月＞ 博士（医学）
		整形外科学
兼担	准教授	小林　博子 ＜令和5年4月＞ 博士（医学）
		生理学Ⅰ 生理学Ⅱ 生理学実習
兼担	准教授	島村　直幸 ＜令和5年4月＞ 博士（法学）
		社会と大学Ⅰ
兼担	准教授	角田　ますみ ＜令和5年4月＞ 修士（人間科学）
		人類遺伝学 生命倫理学

【令和６年度】

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
兼担	特任教授	宮野　收 ＜令和5年4月＞ 経済学士
		救命救助法
兼担	**教授**	池田　一磨 ＜令和5年4月＞ 博士（数学）
		数学
兼担	准教授	大西　健司 ＜令和5年4月＞ 博士（法学）
		日本国憲法
兼担	准教授	大久　朋子 ＜令和5年4月＞ 修士（障害科学）
		栄養学 **公衆衛生学Ⅰ** **公衆衛生学Ⅱ**
兼担	准教授	岡本　博照 ＜令和5年4月＞ 博士（医学）
		職業適性論 内科学Ⅱ 産業保健学 労働衛生法規Ⅰ **公衆衛生学Ⅰ** **公衆衛生学Ⅱ**
兼担	准教授	糟谷　崇 ＜令和5年4月＞ 博士（商学）
		社会と大学Ⅰ
兼担	**准教授**	**鳥山　亜紀** **＜令和6年4月＞** **博士（保健学）**
		整形外科学
兼担	准教授	藏田　訓 ＜令和5年4月＞ 博士（医学）
		職業適性論
兼担	准教授	小寺　正純 ＜令和5年4月＞ 博士（医学）
		整形外科学
兼担	**准教授**	**小林　賢子** **＜令和6年4月＞** **修士（保健学）**
		小児科学 **外科学** **脳神経外科学**
兼担	准教授	小林　博子 ＜令和5年4月＞ 博士（医学）
		生理学Ⅰ 生理学Ⅱ 生理学実習
兼担	准教授	島村　直幸 ＜令和5年4月＞ 博士（法学）
		社会と大学Ⅰ
兼担	准教授	角田　ますみ ＜令和5年4月＞ 修士（人間科学）
		人類遺伝学 生命倫理学

【令和７年度】

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
兼担	**教授**	池田　一磨 ＜令和5年4月＞ 博士（数学）
		数学
兼担	准教授	大西　健司 ＜令和5年4月＞ 博士（法学）
		日本国憲法
兼担	准教授	大久　朋子 ＜令和5年4月＞ 修士（障害科学）
		栄養学 **公衆衛生学Ⅰ** **公衆衛生学Ⅱ**
兼担	准教授	岡本　博照 ＜令和5年4月＞ 博士（医学）
		職業適性論 内科学Ⅱ 産業保健学 労働衛生法規Ⅰ **公衆衛生学Ⅰ** **公衆衛生学Ⅱ**
兼担	**准教授**	**鳥山　亜紀** **＜令和6年4月＞** **博士（保健学）**
		整形外科学
兼担	准教授	職業適性論
		職業適性論 **感染症・免疫学**
兼担	**准教授**	**小林　賢子** **＜令和6年4月＞** **博士（医学）**
		小児科学 **外科学** **脳神経外科学**
兼担	准教授	島村　直幸 ＜令和5年4月＞ 博士（法学）
		社会と大学Ⅰ
兼担	准教授	角田　ますみ ＜令和5年4月＞ 修士（人間科学）
		人類遺伝学 生命倫理学

【令和８年度】

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
兼担	**教授**	池田　一磨 ＜令和5年4月＞ 博士（数学）
		数学
兼担	准教授	大西　健司 ＜令和5年4月＞ 博士（法学）
		日本国憲法 **社会と大学Ⅰ**
兼担	准教授	大久　朋子 ＜令和5年4月＞ 修士（障害科学）
		栄養学 **公衆衛生学Ⅰ** **公衆衛生学Ⅱ**
兼担	**教授**	岡本　博照 ＜令和5年4月＞ 博士（医学）
		職業適性論 内科学Ⅱ 産業保健学 労働衛生法規Ⅰ **公衆衛生学Ⅰ** **公衆衛生学Ⅱ**
兼担	**准教授**	**鳥山　亜紀** **＜令和6年4月＞** **博士（保健学）**
		整形外科学
兼担	**准教授**	**北田　真理** **＜令和8年4月＞** **博士（法学）**
		社会と大学Ⅰ
兼担	准教授	職業適性論
		職業適性論 **感染症・免疫学**
兼担	**准教授**	**神山　静香** **＜令和8年4月＞** **博士（法学）**
		社会と大学Ⅰ
兼担	**准教授**	**小林　賢子** **＜令和6年4月＞** **博士（医学）**
		小児科学 **外科学** **脳神経外科学**
兼担	准教授	島村　直幸 ＜令和5年4月＞ 博士（法学）
		社会と大学Ⅰ
兼担	准教授	角田　ますみ ＜令和5年4月＞ 修士（人間科学）
		人類遺伝学 生命倫理学

（１）ー① 担当教員表

【認可時又は届出時】

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
兼担	准教授	関　健介 ＜令和5年4月＞ 博士（保健学）
		職業適性論 産業保健学 環境衛生工学 労働衛生法規Ⅰ
兼担	准教授	高津　博勝 ＜令和5年4月＞ 博士（工学）
		基礎化学
兼担	准教授	高田　京子 ＜令和5年4月＞ 修士（商学）
		社会と大学Ⅱ
兼担	准教授	瀧上　周 ＜令和5年4月＞ 博士（獣医学）
		解剖学 解剖学実習
兼担	准教授	中村　美奈子 ＜令和5年4月＞ 博士（社会福祉学）
		心理学
兼担	准教授	西山　桂子 ＜令和5年4月＞ 博士（観光学）
		社会と大学Ⅲ
兼担	准教授	長谷部　弘道 ＜令和5年4月＞ 博士（社会学）
		社会と大学Ⅱ
兼担	准教授	半田　英俊 ＜令和5年4月＞ 博士（学術）
		社会と大学Ⅰ
兼担	准教授	藤原　究 ＜令和5年4月＞ 博士（法学）
		社会と大学Ⅰ
兼担	准教授	堀口　幸太郎 ＜令和5年4月＞ 博士（農学）
		解剖学 解剖学実習
兼担	准教授	松井　孝太 ＜令和5年4月＞ 修士（法学）
		社会と大学Ⅰ
兼担	准教授	三浦　秀之 ＜令和5年4月＞ 博士（学術）
		社会と大学Ⅱ

【令和５年度】

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
兼担	准教授	関　健介 ＜令和5年4月＞ 博士（保健学）
		職業適性論 産業保健学 環境衛生工学 労働衛生法規Ⅰ
兼担	准教授	高津　博勝 ＜令和5年4月＞ 博士（工学）
		基礎化学
兼担	准教授	瀧上　周 ＜令和5年4月＞ 博士（獣医学）
		解剖学 解剖学実習
兼担	教授	半田　英俊 ＜令和5年4月＞ 博士（学術）
		社会と大学Ⅰ
兼担	准教授	藤原　究 ＜令和5年4月＞ 博士（法学）
		社会と大学Ⅰ
兼担	准教授	堀口　幸太郎 ＜令和5年4月＞ 博士（農学）
		解剖学 解剖学実習

【令和６年度】

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
兼担	准教授	関　健介 ＜令和5年4月＞ 博士（保健学）
		職業適性論 産業保健学 環境衛生工学 労働衛生法規Ⅰ
兼担	准教授	高津　博勝 ＜令和5年4月＞ 博士（工学）
		基礎化学
兼担	准教授	瀧上　周 ＜令和5年4月＞ 博士（獣医学）
		解剖学 解剖学実習
兼担	**准教授**	**辻川　将弘** **＜令和6年4月＞** **博士（医学）**
		リハビリテーション医学
兼担	教授	半田　英俊 ＜令和5年4月＞ 博士（学術）
		社会と大学Ⅰ

【令和７年度】

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
兼担	准教授	関　健介 ＜令和5年4月＞ 博士（保健学）
		職業適性論 産業保健学 環境衛生工学 労働衛生法規Ⅰ
兼担	准教授	高津　博勝 ＜令和5年4月＞ 博士（工学）
		基礎化学
兼担	准教授	瀧上　周 ＜令和5年4月＞ 博士（獣医学）
		解剖学 解剖学実習
兼担	**准教授**	**辻川　将弘** **＜令和6年4月＞** **博士（医学）**
		リハビリテーション医学
兼担	准教授	中村　美奈子 **＜令和7年4月＞** 博士（社会福祉学）
		職業適性論
兼担	教授	半田　英俊 ＜令和5年4月＞ 博士（学術）
		社会と大学Ⅰ

【令和８年度】

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
兼担	准教授	関　健介 ＜令和5年4月＞ 博士（保健学）
		職業適性論 産業保健学 環境衛生工学 労働衛生法規Ⅰ
兼担	准教授	高津　博勝 ＜令和5年4月＞ 博士（工学）
		基礎化学
兼担	**准教授**	**高田　京子** **＜令和8年4月＞** **修士（商学）**
		社会と大学Ⅱ
兼担	准教授	瀧上　周 ＜令和5年4月＞ 博士（獣医学）
		解剖学 解剖学実習
兼担	**臨床教授**	**辻川　将弘** **＜令和6年4月＞** **博士（医学）**
		リハビリテーション医学
兼担	准教授	中村　美奈子 ＜令和7年4月＞ 博士（社会福祉学）
		職業適性論
兼担	**准教授**	**西山　桂子** **＜令和8年4月＞** **博士（観光学）**
		社会と大学Ⅲ
兼担	教授	半田　英俊 ＜令和5年4月＞ 博士（学術）
		社会と大学Ⅰ
兼担	**准教授**	**松井　孝太** **＜令和8年4月＞** **修士（法学）**
		社会と大学Ⅰ
兼担	**教授**	**三浦　秀之** **＜令和8年4月＞** **博士（学術）**
		社会と大学Ⅱ

（１）ー① 担当教員表

【認可時又は届出時】

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
兼担	准教授	水谷　奈津子 ＜令和5年4月＞ 博士（医学）
		病理学
兼担	准教授	八木橋　宏勇 ＜令和5年4月＞ 修士（文学）
		社会と大学Ⅲ
兼担	准教授	安江　枝里子 ＜令和5年4月＞ 博士（人文地理学）
		社会と大学Ⅲ
兼担	准教授	八巻　明子 ＜令和5年4月＞ 博士（保健学）
		生化学概論
兼担	准教授	吉田　清隆 ＜令和5年4月＞ 博士（物理学）
		統計学
兼担	講師	池田　尚広 ＜令和5年4月＞ 修士（学術）
		社会と大学Ⅲ
兼担	講師	石野　晶子 ＜令和5年4月＞ 修士（保健学）
		公衆衛生学Ⅱ
兼担	講師	尾崎　愛美 ＜令和5年4月＞ 法務博士（専門職）
		日本国憲法 日本語学 社会と大学Ⅰ
兼担	講師	加藤　拓 ＜令和5年4月＞ 修士（学術）
		社会と大学Ⅱ

【令和５年度】

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
兼担	准教授	水谷　奈津子 ＜令和5年4月＞ 博士（医学）
		病理学
兼担	**准教授**	**森　和** **＜令和5年4月＞** **博士（文学）**
		社会と大学Ⅲ
兼担	准教授	安江　枝里子 ＜令和5年4月＞ 博士（人文地理学）
		社会と大学Ⅲ
兼担	准教授	八巻　明子 ＜令和5年4月＞ 博士（保健学）
		生化学概論
兼担	講師	池田　尚広 ＜令和5年4月＞ 修士（学術）
		社会と大学Ⅲ
兼担	講師	石野　晶子 ＜令和5年4月＞ 修士（保健学）
		公衆衛生学Ⅱ
兼担	**講師**	**伊藤　慎** **＜令和5年4月＞** **博士（理学）**
		基礎生物学
兼担	講師	加藤　拓 ＜令和5年4月＞ 修士（学術）
		社会と大学Ⅰ
兼担	**講師**	**黒子　彩子** **＜令和5年4月＞** **修士（教育学）**
		職業適性論

【令和６年度】

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
兼担	准教授	水谷　奈津子 ＜令和5年4月＞ 博士（医学）
		病理学
兼担	**准教授**	**森　和** **＜令和5年4月＞** **博士（文学）**
		社会と大学Ⅲ
兼担	准教授	安江　枝里子 ＜令和5年4月＞ 博士（人文地理学）
		社会と大学Ⅲ
兼担	**准教授**	**梁井　久江** **＜令和6年4月＞** **博士（文学）**
		社会と大学Ⅲ
		八巻　明子 ＜令和5年4月＞ 博士（保健学）
		生化学概論
兼担	講師	池田　尚広 ＜令和5年4月＞ 修士（学術）
		社会と大学Ⅲ
兼担	講師	石野　晶子 ＜令和5年4月＞ 修士（保健学）
		公衆衛生学Ⅰ 公衆衛生学Ⅱ
兼担	**講師**	**伊藤　慎** **＜令和5年4月＞** **博士（理学）**
		基礎生物学
兼担	**准教授**	加藤　拓 ＜令和5年4月＞ 修士（学術）
		社会と大学Ⅰ
兼担	**講師**	**黒子　彩子** **＜令和5年4月＞** **修士（教育学）**
		職業適性論 **公衆衛生学Ⅱ**

【令和７年度】

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
兼担	准教授	水谷　奈津子 ＜令和5年4月＞ 博士（医学）
		病理学
兼担	**准教授**	**森　和** **＜令和5年4月＞** **博士（文学）**
		社会と大学Ⅲ
兼担	准教授	安江　枝里子 ＜令和5年4月＞ 博士（人文地理学）
		社会と大学Ⅲ
兼担	**准教授**	**梁井　久江** **＜令和6年4月＞** **博士（文学）**
		社会と大学Ⅲ
兼担	准教授	八巻　明子 ＜令和5年4月＞ 博士（保健学）
		生化学概論
兼担	講師	池田　尚広 ＜令和5年4月＞ 修士（学術）
		社会と大学Ⅲ
兼担	講師	石野　晶子 ＜令和5年4月＞ 修士（保健学）
		公衆衛生学Ⅰ 公衆衛生学Ⅱ
兼担	**講師**	**伊藤　慎** **＜令和5年4月＞** **博士（理学）**
		基礎生物学
兼担	**准教授**	加藤　拓 ＜令和5年4月＞ 修士（学術）
		社会と大学Ⅰ
兼担	**講師**	**黒子　彩子** **＜令和5年4月＞** **修士（教育学）**
		職業適性論 **公衆衛生学Ⅱ**

【令和８年度】

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
兼担	准教授	水谷　奈津子 ＜令和5年4月＞ 博士（医学）
		病理学
兼担	**准教授**	**森　和** **＜令和5年4月＞** **博士（文学）**
		社会と大学Ⅲ
兼担	准教授	安江　枝里子 ＜令和5年4月＞ 博士（人文地理学）
		社会と大学Ⅲ
兼担	**准教授**	**梁井　久江** **＜令和6年4月＞** **博士（文学）**
		社会と大学Ⅲ
兼担	准教授	八巻　明子 ＜令和5年4月＞ 博士（保健学）
		生化学概論
兼担	講師	池田　尚広 ＜令和5年4月＞ 修士（学術）
		社会と大学Ⅲ
兼担	講師	石野　晶子 ＜令和5年4月＞ 修士（保健学）
		公衆衛生学Ⅰ 公衆衛生学Ⅱ
兼担	**講師**	**伊勢　一也** **＜令和8年4月＞** **経営管理修士（専門職）**
		社会と大学Ⅱ
兼担	**講師**	**伊藤　慎** **＜令和5年4月＞** **博士（理学）**
		基礎生物学
兼担	**准教授**	加藤　拓 ＜令和5年4月＞ 修士（学術）
		社会と大学Ⅱ
兼担	**講師**	**黒子　彩子** **＜令和5年4月＞** **修士（教育学）**
		職業適性論 **公衆衛生学Ⅱ**

（１）ー① 担当教員表

【認可時又は届出時】

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
兼担	講師	須田　健二 ＜令和5年4月＞ 修士（工学）
		職業適性論
兼担	講師	関澤　浩一 ＜令和5年4月＞ 博士（保健学）
		公衆衛生学Ⅱ
兼担	講師	瀬野　晋一郎 ＜令和5年4月＞ 博士（保健学）
		生理学Ⅰ 生理学Ⅱ 生理学実習
兼担	講師	長谷川　瑠美 ＜令和5年4月＞ 博士（保健学）
		解剖学 解剖学実習
兼担	講師	藤田　由香利 ＜令和5年4月＞ 博士（学術）
		社会と大学Ⅲ
兼担	講師	村田　麻喜子 ＜令和5年4月＞ 博士（保健学）
		生化学概論 分子生物学

【令和５年度】

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
兼担	講師	須田　健二 ＜令和5年4月＞ 修士（工学）
		職業適性論
兼担	准教授	関澤　浩一 ＜令和5年4月＞ 博士（保健学）
		公衆衛生学Ⅱ
兼担	講師	瀬野　晋一郎 ＜令和5年4月＞ 博士（保健学）
		生理学Ⅰ 生理学Ⅱ 生理学実習
兼担	講師	Chunmei Huang ＜令和5年4月＞ Master of Russian Language and Culture
		社会と大学Ⅰ
兼担	講師	寺島　涼子 ＜令和5年4月＞ 修士（看護学）
		生命倫理学
兼担	講師	西田　豊 ＜令和5年4月＞ 博士（人間科学）
		統計学
兼担	講師	長谷川　瑠美 ＜令和5年4月＞ 博士（保健学）
		解剖学 解剖学実習
兼担	講師	藤田　由香利 ＜令和5年4月＞ 博士（学術）
		社会と大学Ⅲ
兼担	講師	村田　麻喜子 ＜令和5年4月＞ 博士（保健学）
		生化学概論 分子生物学

【令和６年度】

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
兼担	講師	須田　健二 ＜令和5年4月＞ 修士（工学）
		職業適性論
兼担	准教授	関澤　浩一 ＜令和5年4月＞ 博士（保健学）
		公衆衛生学Ⅱ
兼担	准教授	瀬野　晋一郎 ＜令和5年4月＞ 博士（保健学）
		生理学Ⅰ 生理学Ⅱ 生理学実習
兼担	講師	平子　雪乃 ＜令和6年4月＞ 博士（心理学）
		臨床心理学概論
兼担	講師	田代　祥一 ＜令和6年4月＞ 博士（医学）
		リハビリテーション医学
兼担	講師	Chunmei Huang ＜令和5年4月＞ Master of Russian Language and Culture
		社会と大学Ⅰ
兼担	講師	寺島　涼子 ＜令和5年4月＞ 修士（看護学）
		生命倫理学
兼担	講師	西田　豊 ＜令和5年4月＞ 博士（人間科学）
		統計学
兼担	講師	長谷川　瑠美 ＜令和5年4月＞ 博士（保健学）
		解剖学 解剖学実習
兼担	講師	藤澤　祐基 ＜令和6年4月＞ 博士（保健学）
		整形外科学
兼担	講師	藤田　由香利 ＜令和5年4月＞ 博士（学術）
		社会と大学Ⅲ
兼担	講師	村田　麻喜子 ＜令和5年4月＞ 博士（保健学）
		生化学概論 分子生物学

【令和７年度】

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
兼担	講師	須田　健二 ＜令和5年4月＞ 修士（工学）
		職業適性論
兼担	准教授	関澤　浩一 ＜令和5年4月＞ 博士（保健学）
		公衆衛生学Ⅱ
兼担	准教授	瀬野　晋一郎 ＜令和5年4月＞ 博士（保健学）
		生理学Ⅰ 生理学Ⅱ 生理学実習
兼担	講師	平子　雪乃 ＜令和6年4月＞ 博士（心理学）
		臨床心理学概論
兼担	講師	田代　祥一 ＜令和6年4月＞ 博士（医学）
		リハビリテーション医学
兼担	講師	Chunmei Huang ＜令和5年4月＞ Master of Russian Language and Culture
		社会と大学Ⅰ
兼担	講師	寺島　涼子 ＜令和5年4月＞ 修士（看護学）
		生命倫理学
兼担	講師	西田　豊 ＜令和5年4月＞ 博士（人間科学）
		統計学
兼担	講師	長谷川　瑠美 ＜令和5年4月＞ 博士（保健学）
		解剖学 解剖学実習
兼担	准教授	藤澤　祐基 ＜令和6年4月＞ 博士（保健学）
		整形外科学
兼担	講師	藤田　由香利 ＜令和5年4月＞ 博士（学術）
		社会と大学Ⅲ
兼担	講師	村田　麻喜子 ＜令和5年4月＞ 博士（保健学）
		生化学概論 分子生物学

【令和８年度】

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
兼担	講師	須田　健二 ＜令和5年4月＞ 修士（工学）
		職業適性論
兼担	准教授	関澤　浩一 ＜令和5年4月＞ 博士（保健学）
		公衆衛生学Ⅱ
兼担	准教授	瀬野　晋一郎 ＜令和5年4月＞ 博士（保健学）
		生理学Ⅰ 生理学Ⅱ
兼担	講師	平子　雪乃 ＜令和6年4月＞ 博士（心理学）
		臨床心理学概論
兼担	准教授	田代　祥一 ＜令和6年4月＞ 博士（医学）
		リハビリテーション医学
兼担	講師	谷　真哉 ＜令和7年4月＞ 博士（経済学）
		社会と大学Ⅱ
兼担	講師	Chunmei Huang ＜令和5年4月＞ Master of Russian Language and Culture
		社会と大学Ⅰ
兼担	講師	寺島　涼子 ＜令和5年4月＞ 修士（看護学）
		生命倫理学
兼担	准教授	西田　豊 ＜令和5年4月＞ 博士（人間科学）
		統計学
兼担	講師	長谷川　瑠美 ＜令和5年4月＞ 博士（保健学）
		解剖学 解剖学実習
兼担	准教授	藤澤　祐基 ＜令和6年4月＞ 博士（保健学）
		整形外科学
兼担	講師	藤田　由香利 ＜令和5年4月＞ 博士（学術）
		社会と大学Ⅲ
兼担	講師	村田　麻喜子 ＜令和5年4月＞ 博士（保健学）
		生化学概論 分子生物学

（１）ー① 担当教員表

【認可時又は届出時】

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名（年　齢）＜就任（予定）年月＞保有学位等
兼担	講師	森　数美 ＜令和5年4月＞ 博士（保健学）
		精神医学 外科学 脳神経外科学
兼担	講師	門馬　博 ＜令和5年4月＞ 博士（保健学）
		職業適性論
兼担	講師	渡辺　篤志 ＜令和5年4月＞ 博士（保健学）
		生理学実習
兼担	講師	渡辺　登 ＜令和5年4月＞ 博士（保健学）
		感染症・免疫学
兼担	助教	稲田　成作 ＜令和5年4月＞ 学士（医学）
		整形外科学
兼担	助教	井上　敦 ＜令和5年4月＞ 修士（保健福祉学）
		社会福祉学
兼担	助教	井上　功三朗 ＜令和5年4月＞ 学士（医学）
		整形外科学
兼担	助教	小原　映 ＜令和5年4月＞ 学士（薬学）
		薬理学
兼担	助教	楠田　美奈 ＜令和5年4月＞ 修士（保健学）
		公衆衛生学Ⅱ
兼担	助教	木暮　英輝 ＜令和5年4月＞ 博士（保健学）
		生理学実習
兼担	助教	坂倉　健吾 ＜令和5年4月＞ 学士（医学）
		整形外科学
兼担	助教	佐藤　行紀 ＜令和5年4月＞ 博士（医学）
		整形外科学

【令和５年度】

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名（年　齢）＜就任（予定）年月＞保有学位等
兼担	講師	森　数美 ＜令和5年4月＞ 博士（保健学）
		精神医学 外科学 脳神経外科学
兼担	講師	門馬　博 ＜令和5年4月＞ 博士（保健学）
		職業適性論
兼担	講師	渡辺　篤志 ＜令和5年4月＞ 博士（保健学）
		生理学実習
兼担	**講師**	**渡邉　俊** **＜令和5年4月＞** **修士（教育学）**
		社会と大学Ⅲ
兼担	講師	渡辺　登 ＜令和5年4月＞ 博士（保健学）
		感染症・免疫学
兼担	助教	稲田　成作 ＜令和5年4月＞ 学士（医学）
		整形外科学
兼担	助教	井上　敦 ＜令和5年4月＞ 修士（保健福祉学）
		社会福祉学
兼担	助教	井上　功三朗 ＜令和5年4月＞ 学士（医学）
		整形外科学
兼担	助教	小原　映 ＜令和5年4月＞ 学士（薬学）
		薬理学
兼担	助教	楠田　美奈 ＜令和5年4月＞ 修士（保健学）
		公衆衛生学Ⅱ
兼担	助教	木暮　英輝 ＜令和5年4月＞ 博士（保健学）
		生理学実習
兼担	助教	坂倉　健吾 ＜令和5年4月＞ 学士（医学）
		整形外科学
兼担	助教	佐藤　行紀 ＜令和5年4月＞ 博士（医学）
		整形外科学

【令和６年度】

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名（年　齢）＜就任（予定）年月＞保有学位等
兼担	講師	森　数美 ＜令和5年4月＞ 博士（保健学）
		精神医学
兼担	講師	門馬　博 ＜令和5年4月＞ 博士（保健学）
		職業適性論
兼担	講師	渡辺　篤志 ＜令和5年4月＞ 博士（保健学）
		生理学実習
兼担	**講師**	**渡邉　俊** **＜令和5年4月＞** **修士（教育学）**
		社会と大学Ⅲ
兼担	講師	渡辺　登 ＜令和5年4月＞ 博士（保健学）
		感染症・免疫学
兼担	**助教**	**安部　一平** **＜令和6年4月＞** **学士（医学）**
		整形外科学
兼担	助教	井上　敦 ＜令和5年4月＞ 修士（保健福祉学）
		社会福祉学 **公衆衛生学Ⅱ**
兼担	助教	小原　映 ＜令和5年4月＞ 学士（薬学）
		薬理学
兼担	**助教**	**川野　洋介** **＜令和6年4月＞** **学士（医学）**
		整形外科学
兼担	助教	楠田　美奈 ＜令和5年4月＞ 修士（保健学）
		公衆衛生学Ⅰ 公衆衛生学Ⅱ
兼担	助教	木暮　英輝 ＜令和5年4月＞ 博士（保健学）
		生理学実習
兼担	**助教**	**小西　一斉** **＜令和6年4月＞** **学士（医学）**
		整形外科学
兼担	**助教**	**竹内　拓海** **＜令和6年4月＞** **博士（医学）**
		整形外科学

【令和７年度】

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名（年　齢）＜就任（予定）年月＞保有学位等
兼担	講師	森　数美 ＜令和5年4月＞ 博士（保健学）
		精神医学
兼担	講師	門馬　博 ＜令和5年4月＞ 博士（保健学）
		職業適性論
兼担	講師	渡辺　篤志 ＜令和5年4月＞ 博士（保健学）
		生理学実習
兼担	**講師**	**渡邉　俊** **＜令和5年4月＞** **修士（教育学）**
		社会と大学Ⅲ
兼担	**助教**	**安部　一平** **＜令和6年4月＞** **学士（医学）**
		整形外科学
兼担	助教	井上　敦 ＜令和5年4月＞ **博士（学術）**
		社会福祉学 **公衆衛生学Ⅱ**
兼担	助教	小原　映 ＜令和5年4月＞ 学士（薬学）
		薬理学
兼担	**助教**	**川野　洋介** **＜令和6年4月＞** **学士（医学）**
		整形外科学
兼担	助教	楠田　美奈 ＜令和5年4月＞ 修士（保健学）
		公衆衛生学Ⅰ 公衆衛生学Ⅱ
兼担	助教	木暮　英輝 ＜令和5年4月＞ 博士（保健学）
		生理学実習
兼担	**助教**	**小西　一斉** **＜令和6年4月＞** **学士（医学）**
		整形外科学
兼担	**助教**	**篠　友広** **＜令和7年4月＞** **学士（医学）**
		整形外科学

【令和８年度】

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名（年　齢）＜就任（予定）年月＞保有学位等
兼担	講師	森　数美 ＜令和5年4月＞ 博士（保健学）
		精神医学
兼担	**准教授**	門馬　博 ＜令和5年4月＞ 博士（保健学）
		職業適性論
兼担	**講師**	**渡邉　俊** **＜令和5年4月＞** **修士（教育学）**
		社会と大学Ⅲ
兼担	**助教**	**安部　一平** **＜令和6年4月＞** **学士（医学）**
		整形外科学
兼担	助教	井上　敦 ＜令和5年4月＞ **博士（学術）**
		社会福祉学 **公衆衛生学Ⅱ**
兼担	助教	小原　映 ＜令和5年4月＞ 学士（薬学）
		薬理学
兼担	**助教**	**川野　洋介** **＜令和6年4月＞** **学士（医学）**
		整形外科学
兼担	助教	楠田　美奈 ＜令和5年4月＞ 修士（保健学）
		公衆衛生学Ⅰ 公衆衛生学Ⅱ
兼担	**助教**	**小西　一斉** **＜令和6年4月＞** **学士（医学）**
		整形外科学
兼担	**助教**	**篠　友広** **＜令和7年4月＞** **学士（医学）**
		整形外科学

（１）ー① 担当教員表

【認可時又は届出時】

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
兼担	助教	東宮　繁人 ＜令和5年4月＞ 博士（体育科学）
		社会福祉学
兼担	助教	平澤　愛 ＜令和5年4月＞ 博士（工学）
		公衆衛生学Ⅱ 保健・医療の現状と未来Ⅱ
兼任	客員教授	知原　信良 ＜令和5年4月＞ 経済学士
		社会と大学Ⅱ
兼任	客員教授	渡部　和彦 ＜令和5年4月＞ 医学博士
		神経内科学
兼任	講師	岩隈　道洋 ＜令和5年4月＞ 修士（法学）
		労働衛生法規Ⅱ
兼任	講師	Eric Eugene Trautman ＜令和5年4月＞ Bachelor of Science(Biology)
		英会話

【令和５年度】

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
兼担	助教	東宮　繁人 ＜令和5年4月＞ 博士（体育科学）
		社会福祉学
兼担	助教	長谷川　和子 ＜令和5年4月＞ 修士（人間学）
		生命倫理学
兼担	助教	場家　美沙紀 ＜令和5年4月＞ 修士（保健学）
		生命倫理学
兼担	講師	平澤　愛 ＜令和5年4月＞ 博士（工学）
		公衆衛生学Ⅱ
兼担	助教	福田　実乃里 ＜令和5年4月＞ 修士（保健学）
		社会福祉学
兼任	客員教授	渡部　和彦 ＜令和5年4月＞ 医学博士
		神経内科学
兼任	講師	岩隈　道洋 ＜令和5年4月＞ 修士（法学）
		労働衛生法規Ⅱ
兼任	講師	Eric Eugene Trautman ＜令和5年4月＞ Bachelor of Science(Biology)
		英会話

【令和６年度】

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
兼担	助教	竹林　令子 ＜令和6年4月＞ 修士（看護学）
		生命倫理学
兼担	助教	東宮　繁人 ＜令和5年4月＞ 博士（体育科学）
		社会福祉学
兼担	助教	西野　雅人 ＜令和6年4月＞ 学士（医学）
		整形外科学
兼担	助教	長谷川　和子 ＜令和5年4月＞ 修士（人間学）
		生命倫理学
兼担	助教	場家　美沙紀 ＜令和5年4月＞ 修士（保健学）
		生命倫理学
兼担	講師	平澤　愛 ＜令和5年4月＞ 博士（工学）
		公衆衛生学Ⅱ
兼担	助教	弘實　透 ＜令和6年4月＞ 博士（医学）
		整形外科学
兼担	助教	福田　実乃里 ＜令和5年4月＞ 修士（保健学）
		社会福祉学
兼担	助教	諸井　威彦 ＜令和6年4月＞ 学士（医学）
		整形外科学
兼担	助教	渡邊　隼人 ＜令和6年4月＞ 学士（医学）
		整形外科学
兼任	講師	池田　光代 ＜令和6年4月＞ 専門学校卒
		整形外科学
兼任	講師	石田　幸平 ＜令和6年4月＞ 修士（学術）
		整形外科学
兼任	講師	岩隈　道洋 ＜令和5年4月＞ 修士（法学）
		労働衛生法規Ⅱ
兼任	講師	Eric Eugene Trautman ＜令和5年4月＞ Bachelor of Science(Biology)
		英会話

【令和７年度】

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
兼担	助教	竹林　令子 ＜令和6年4月＞ 修士（看護学）
		生命倫理学
兼担	助教	東宮　繁人 ＜令和5年4月＞ 博士（体育科学）
		社会福祉学
兼担	助教	西野　雅人 ＜令和6年4月＞ 学士（医学）
		整形外科学
兼担	助教	橋本　晃生 ＜令和7年4月＞ 博士（理学）
		基礎生物学
兼担	助教	長谷川　和子 ＜令和5年4月＞ 修士（人間学）
		生命倫理学
兼担	助教	場家　美沙紀 ＜令和5年4月＞ 修士（保健学）
		生命倫理学
兼担	講師	平澤　愛 ＜令和5年4月＞ 博士（工学）
		公衆衛生学Ⅱ
兼担	助教	弘實　透 ＜令和6年4月＞ 博士（医学）
		整形外科学
兼担	助教	福田　実乃里 ＜令和5年4月＞ 修士（保健学）
		社会福祉学
兼担	助教	藤井　肇 ＜令和7年4月＞ 学士（医学）
		整形外科学
兼担	助教	山崎　大翼 ＜令和7年4月＞ 修士（臨床心理学）
		心理学
兼任	講師	池田　光代 ＜令和6年4月＞ 専門学校卒
		整形外科学
兼任	講師	石田　幸平 ＜令和6年4月＞ 修士（学術）
		整形外科学
兼任	講師	岩隈　道洋 ＜令和5年4月＞ 修士（法学）
		労働衛生法規Ⅱ
兼任	講師	Eric Eugene Trautman ＜令和5年4月＞ Bachelor of Science(Biology)
		英会話

【令和８年度】

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
兼担	助教	竹林　令子 ＜令和6年4月＞ 修士（看護学）
		生命倫理学
兼担	助教	東宮　繁人 ＜令和5年4月＞ 博士（体育科学）
		社会福祉学 公衆衛生学Ⅰ
兼担	助教	西野　雅人 ＜令和6年4月＞ 学士（医学）
		整形外科学
兼担	助教	橋本　晃生 ＜令和7年4月＞ 博士（理学）
		基礎生物学 社会と大学Ⅱ
兼担	助教	長谷川　和子 ＜令和5年4月＞ 修士（人間学）
		生命倫理学
兼担	助教	場家　美沙紀 ＜令和5年4月＞ 修士（保健学）
		生命倫理学
兼担	准教授	平澤　愛 ＜令和5年4月＞ 博士（工学）
		公衆衛生学Ⅱ
兼担	助教	弘實　透 ＜令和6年4月＞ 博士（医学）
		整形外科学
兼担	助教	福田　実乃里 ＜令和5年4月＞ 修士（保健学）
		社会福祉学
兼担	助教	藤井　肇 ＜令和7年4月＞ 学士（医学）
		整形外科学
兼担	助教	山崎　大翼 ＜令和7年4月＞ 修士（臨床心理学）
		心理学
兼任	客員教授	久江　雅彦 ＜令和8年4月＞ 学士（政治学）
		社会と大学Ⅱ
兼任	講師	池田　光代 ＜令和6年4月＞ 専門学校卒
		整形外科学
兼任	講師	石田　幸平 ＜令和6年4月＞ 修士（学術）
		整形外科学
兼任	講師	岩隈　道洋 ＜令和5年4月＞ 修士（法学）
		労働衛生法規Ⅱ
兼任	講師	Eric Eugene Trautman ＜令和5年4月＞ Bachelor of Science(Biology)
		英会話

（１）ー① 担当教員表

【認可時又は届出時】

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
兼任	講師	大石　有香 ＜令和5年4月＞ 修士(学術)
		ことばと社会
兼任	講師	尾﨑　萌子 ＜令和5年4月＞ 修士(文学)
		医学英語
兼任	講師	James Donald Baldwin ＜令和5年4月＞ Bachelor of Arts
		英会話
兼任	講師	田中　伊式 ＜令和5年4月＞ 修士(日本語教育学)
		日本語表現法
兼任	講師	廣田　尚美 ＜令和5年4月＞ 修士(文学)
		英語プレゼンテーション 英語読解 保健医療英語
兼任	講師	古川　佳子 ＜令和5年4月＞ 修士(人間科学)
		臨床心理学概論
兼任	講師	吉江　秀和 ＜令和5年4月＞ 修士(文学)
		芸術

【令和５年度】

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
兼任	講師	大石　有香 ＜令和5年4月＞ 修士(学術)
		ことばと社会
兼任	講師	尾﨑　萌子 ＜令和5年4月＞ 修士(文学)
		医学英語
兼任	講師	James Donald Baldwin ＜令和5年4月＞ Bachelor of Arts
		英会話
兼任	講師	田中　伊式 ＜令和5年4月＞ 修士(日本語教育学)
		日本語表現法
兼任	講師	廣田　尚美 ＜令和5年4月＞ 修士(文学)
		英語プレゼンテーション 保健医療英語
兼任	講師	古川　佳子 ＜令和5年4月＞ 修士(人間科学)
		臨床心理学概論
兼任	講師	吉江　秀和 ＜令和5年4月＞ 修士(文学)
		芸術
兼任	講師	和田　望 ＜令和5年4月＞ 修士（英語教授法：Master of Arts, TESOL）
		英語読解
兼任	講師	渡辺　由希 ＜令和5年4月＞ 博士(社会福祉学)
		心理学

【令和６年度】

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
兼任	講師	大石　有香 ＜令和5年4月＞ 修士(学術)
		ことばと社会
兼任	講師	草場　千紘 ＜令和6年4月＞ 修士（文学）
		医学英語
兼任	講師	児玉　優太 ＜令和6年4月＞ 修士（保健学）
		整形外科学
兼任	講師	James Donald Baldwin ＜令和5年4月＞ Bachelor of Arts
		英会話
兼任	講師	田中　伊式 ＜令和5年4月＞ 修士(日本語教育学)
		日本語表現法
兼任	講師	西田　悠一郎 ＜令和6年4月＞ 修士（学術）
		整形外科学
兼任	講師	廣田　尚美 ＜令和5年4月＞ 修士(文学)
		英語プレゼンテーション
兼任	講師	吉江　秀和 ＜令和5年4月＞ 修士(文学)
		芸術
兼任	講師	和田　望 ＜令和5年4月＞ 修士（英語教授法：Master of Arts, TESOL）
		英語読解 保健医療英語
兼任	講師	渡辺　由希 ＜令和5年4月＞ 博士(社会福祉学)
		心理学

【令和７年度】

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
兼任	講師	大石　有香 ＜令和5年4月＞ 修士(学術)
		ことばと社会
兼任	講師	草場　千紘 ＜令和6年4月＞ 修士（文学）
		医学英語
兼任	講師	James Donald Baldwin ＜令和5年4月＞ Bachelor of Arts
		英会話
兼任	講師	田中　伊式 ＜令和5年4月＞ 修士(日本語教育学)
		日本語表現法
兼任	講師	西田　悠一郎 ＜令和6年4月＞ 修士（学術）
		整形外科学
兼任	講師	廣田　尚美 ＜令和5年4月＞ 修士(文学)
		英語プレゼンテーション
兼任	講師	吉江　秀和 ＜令和5年4月＞ 修士(文学)
		芸術
兼任	講師	和田　望 ＜令和5年4月＞ 修士（英語教授法：Master of Arts, TESOL）
		英語読解 保健医療英語

【令和８年度】

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
兼任	講師	大石　有香 ＜令和5年4月＞ 修士(学術)
		ことばと社会
兼任	講師	草場　千紘 ＜令和6年4月＞ 修士（文学）
		医学英語
兼任	講師	James Donald Baldwin ＜令和5年4月＞ Bachelor of Arts
		英会話
兼任	講師	西田　悠一郎 ＜令和6年4月＞ 修士（学術）
		整形外科学
兼任	講師	廣田　尚美 ＜令和5年4月＞ 修士(文学)
		英語プレゼンテーション
兼任	講師	松井　治伸 ＜令和8年4月＞ 文学士
		日本語表現法
兼任	講師	吉江　秀和 ＜令和5年4月＞ 修士(文学)
		芸術
兼任	講師	和田　望 ＜令和5年4月＞ 修士（英語教授法：Master of Arts, TESOL）
		英語読解 保健医療英語

＜保健学部　リハビリテーション学科　言語聴覚療法学専攻＞

（１）ー① 担当教員表

【認可時又は届出時】

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	教授	池田　一磨 ＜令和5年4月＞ 博士（数学）	数学 見学実習 評価実習 総合実習 卒業研究
専	教授 （学科長）	石毛　美代子 ＜令和5年4月＞ 博士（医学）	言語聴覚障害学概論 言語聴覚障害診断学 音声障害学 吃音学 構音障害学Ⅱ 構音障害学演習 聴覚障害学演習Ⅰ 聴覚障害学演習Ⅱ 見学実習 評価実習 総合実習 臨床言語聴覚療法演習 総合言語聴覚療法演習 言語聴覚学研究法 卒業研究
専	教授 （学部長）	岡島　康友 ＜令和5年4月＞ 医学博士	保健・医療の現状と未来Ⅰ 保健・医療の現状と未来Ⅱ リハビリテーション医学 見学実習 評価実習 総合実習 卒業研究
専	教授	竹田　里江 ＜令和5年4月＞ 博士（作業療法学）	見学実習 評価実習 総合実習 卒業研究

【令和５年度】

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	教授	池田　一磨 ＜令和5年4月＞ 博士（数学）	数学 見学実習 評価実習 総合実習 卒業研究
専	教授 （学科長）	石毛　美代子 ＜令和5年4月＞ 博士（医学）	**呼吸発声発語系の構造・機能・病態** 言語聴覚障害学概論 言語聴覚障害診断学 音声障害学 吃音学 構音障害学Ⅱ 構音障害学演習 聴覚障害学演習Ⅰ 聴覚障害学演習Ⅱ 見学実習 評価実習 総合実習 臨床言語聴覚療法演習 総合言語聴覚療法演習 言語聴覚学研究法 卒業研究
専	教授 （学部長）	岡島　康友 ＜令和5年4月＞ 医学博士	リハビリテーション医学 見学実習 評価実習 総合実習 卒業研究
専	教授	竹田　里江 ＜令和5年4月＞ 博士（作業療法学）	見学実習 評価実習 総合実習 卒業研究

【令和６年度】

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	教授	池田　一磨 ＜令和5年4月＞ 博士（数学）	数学 見学実習 評価実習 総合実習 卒業研究
専	教授 （学科長）	石毛　美代子 ＜令和5年4月＞ 博士（医学）	**呼吸発声発語系の構造・機能・病態** 言語聴覚障害学概論 言語聴覚障害診断学 音声障害学 吃音学 構音障害学Ⅱ 構音障害学演習 聴覚障害学演習Ⅱ 見学実習 評価実習 総合実習 臨床言語聴覚療法演習 総合言語聴覚療法演習 言語聴覚学研究法 卒業研究
専	教授	竹田　里江 ＜令和5年4月＞ 博士（作業療法学）	**臨床神経学** 見学実習 評価実習 総合実習 卒業研究

【令和７年度】

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	教授	池田　一磨 ＜令和5年4月＞ 博士（数学）	数学 見学実習 総合実習 卒業研究
			数学 見学実習 総合実習 卒業研究
専	教授 （学科長）	石毛　美代子 ＜令和5年4月＞ 博士（医学）	**音声学** **呼吸発声発語系の構造・機能・病態** 言語聴覚障害学概論 言語聴覚障害診断学 音声障害学 吃音学 構音障害学Ⅱ **発声・発語障害学演習Ⅰ** **発声・発語障害学演習Ⅱ** 見学実習 評価実習 総合実習 **臨床言語聴覚療法演習Ⅰ** **臨床言語聴覚療法演習Ⅱ** 総合言語聴覚療法演習 言語聴覚学研究法 卒業研究
			音声学 **呼吸発声発語系の構造・機能・病態** 言語聴覚障害学概論 言語聴覚障害診断学 音声障害学 吃音学 構音障害学Ⅱ 構音障害学演習 見学実習 評価実習 総合実習 臨床言語聴覚療法演習 総合言語聴覚療法演習 言語聴覚学研究法 卒業研究
専	教授	竹田　里江 ＜令和5年4月＞ 博士（作業療法学）	**臨床神経学** 見学実習 総合実習 卒業研究
			臨床神経学 見学実習 総合実習 卒業研究

【令和８年度】

教員区分	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	教授	池田　一磨 ＜令和5年4月＞ 博士（数学）	数学 見学実習 卒業研究
			数学 見学実習 卒業研究
専	教授 （学科長）	石毛　美代子 ＜令和5年4月＞ 博士（医学）	**音声学** **呼吸発声発語系の構造・機能・病態** 言語聴覚障害学概論 言語聴覚障害診断学 音声障害学 吃音学 構音障害学Ⅱ **発声・発語障害学演習Ⅰ** **発声・発語障害学演習Ⅱ** 見学実習 評価実習 総合実習 **臨床言語聴覚療法演習Ⅰ** **臨床言語聴覚療法演習Ⅱ** 総合言語聴覚療法演習 言語聴覚学研究法 卒業研究
			呼吸発声発語系の構造・機能・病態 言語聴覚障害学概論 言語聴覚障害診断学 音声障害学 吃音学 構音障害学Ⅱ 構音障害学演習 見学実習 評価実習 総合実習 臨床言語聴覚療法演習 総合言語聴覚療法演習 言語聴覚学研究法 卒業研究
専	教授	竹田　里江 ＜令和5年4月＞ 博士（作業療法学）	**臨床神経学** 見学実習 **言語聴覚学研究法** 卒業研究
			臨床神経学 見学実習 **言語聴覚学研究法** 卒業研究

（１）ー① 担当教員表

【認可時又は届出時】

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
専	准教授	石井　由起 ＜令和5年4月＞ 博士（行動科学） 心理言語学 言語聴覚障害学概論 高次脳機能障害学 失語・高次脳機能障害学Ⅰ 失語・高次脳機能障害学演習Ⅰ 失語・高次脳機能障害学Ⅱ 失語・高次脳機能障害学演習Ⅱ 聴覚障害学Ⅰ（成人・重複障害含む） 聴覚障害学演習Ⅰ 聴覚障害学演習Ⅱ 言語聴覚療法管理学 見学実習 評価実習 総合実習 臨床言語聴覚療法演習 総合言語聴覚療法演習 言語聴覚学研究法 卒業研究
専	准教授	小林　賢子 ＜令和5年4月＞ 修士（保健学） 小児科学 見学実習 評価実習 総合実習 卒業研究

【令和５年度】

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
専	准教授	石井　由起 ＜令和5年4月＞ 博士（行動科学） 心理言語学 言語聴覚障害学概論 高次脳機能障害学 失語・高次脳機能障害学Ⅰ 失語・高次脳機能障害学演習Ⅰ 失語・高次脳機能障害学Ⅱ 失語・高次脳機能障害学演習Ⅱ 聴覚障害学Ⅰ（成人・重複障害含む） 聴覚障害学演習Ⅰ 聴覚障害学演習Ⅱ 言語聴覚療法管理学 見学実習 評価実習 総合実習 臨床言語聴覚療法演習 総合言語聴覚療法演習 言語聴覚学研究法 卒業研究
専	准教授	小林　賢子 ＜令和5年4月＞ 修士（保健学） 小児科学 見学実習 評価実習 総合実習 卒業研究

【令和６年度】

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
専	准教授	石井　由起 ＜令和5年4月＞ 博士（行動科学） 心理言語学 言語聴覚障害学概論 高次脳機能障害学 失語・高次脳機能障害学Ⅰ 失語・高次脳機能障害学演習Ⅰ 失語・高次脳機能障害学Ⅱ 失語・高次脳機能障害学演習Ⅱ 聴覚障害学演習Ⅱ 言語聴覚療法管理学 見学実習 評価実習 総合実習 臨床言語聴覚療法演習 総合言語聴覚療法演習 言語聴覚学研究法 卒業研究
専	准教授	小林　賢子 ＜令和5年4月＞ 修士（保健学） 小児科学 外科学 脳神経外科学 見学実習 評価実習 総合実習 卒業研究

【令和７年度】

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
専	教授	渡辺　眞澄 ＜令和7年4月＞ 博士（学術） 失語症学演習Ⅰ 失語症学演習Ⅱ 言語聴覚療法管理学 見学実習 評価実習 臨床言語聴覚療法演習Ⅰ 臨床言語聴覚療法演習Ⅱ 言語聴覚学研究法 失語・高次脳機能障害学演習Ⅰ 失語・高次脳機能障害学演習Ⅱ 言語聴覚療法管理学 見学実習 評価実習 臨床言語聴覚療法演習 総合言語聴覚療法演習 言語聴覚学研究法 卒業研究
専	准教授	石井　由起 ＜令和5年4月＞ 博士（行動科学） 心理言語学 言語聴覚障害学概論 高次脳機能障害学Ⅰ 高次脳機能障害学Ⅱ 高次脳機能障害学演習 失語症学Ⅰ 失語症学演習Ⅰ 失語症学Ⅱ 失語症学演習Ⅱ 見学実習 評価実習 総合実習 臨床言語聴覚療法演習Ⅰ 臨床言語聴覚療法演習Ⅱ 総合言語聴覚療法演習 言語聴覚学研究法 卒業研究 心理言語学 言語聴覚障害学概論 高次脳機能障害学 失語・高次脳機能障害学Ⅰ 失語・高次脳機能障害学演習Ⅰ 失語・高次脳機能障害学Ⅱ 失語・高次脳機能障害学演習Ⅱ 見学実習 評価実習 総合実習 臨床言語聴覚療法演習 総合言語聴覚療法演習 言語聴覚学研究法 卒業研究
専	准教授	小林　賢子 ＜令和5年4月＞ 博士（医学） 小児科学 外科学 脳神経外科学 見学実習 総合実習 卒業研究 小児科学 外科学 脳神経外科学 見学実習 総合実習 卒業研究
専	准教授	松本　かおり ＜令和7年4月＞ 修士（言語学） 言語聴覚障害診断学 摂食嚥下障害学 摂食嚥下障害学演習 見学実習 評価実習 臨床言語聴覚療法演習Ⅰ 臨床言語聴覚療法演習Ⅱ 言語聴覚学研究法 言語聴覚障害診断学 摂食嚥下障害学 摂食嚥下障害学演習 見学実習 評価実習 臨床言語聴覚療法演習 言語聴覚学研究法

【令和８年度】

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
専	教授	渡辺　眞澄 ＜令和7年4月＞ 博士（学術） 失語症学演習Ⅰ 失語症学演習Ⅱ 言語聴覚療法管理学 見学実習 評価実習 総合実習 臨床言語聴覚療法演習Ⅰ 臨床言語聴覚療法演習Ⅱ 総合言語聴覚療法演習 言語聴覚学研究法 卒業研究 失語・高次脳機能障害学演習Ⅰ 失語・高次脳機能障害学演習Ⅱ 言語聴覚療法管理学 見学実習 評価実習 総合実習 臨床言語聴覚療法演習 総合言語聴覚療法演習 言語聴覚学研究法 卒業研究
専	准教授	石井　由起 ＜令和5年4月＞ 博士（行動科学） 心理言語学 言語聴覚障害学概論 高次脳機能障害学Ⅰ 高次脳機能障害学Ⅱ 高次脳機能障害学演習 失語症学Ⅰ 失語症学演習Ⅰ 失語症学Ⅱ 見学実習 評価実習 総合実習 臨床言語聴覚療法演習Ⅰ 臨床言語聴覚療法演習Ⅱ 総合言語聴覚療法演習 言語聴覚学研究法 卒業研究 心理言語学 言語聴覚障害学概論 高次脳機能障害学 失語・高次脳機能障害学Ⅰ 失語・高次脳機能障害学演習Ⅰ 失語・高次脳機能障害学Ⅱ 見学実習 評価実習 総合実習 臨床言語聴覚療法演習 総合言語聴覚療法演習 言語聴覚学研究法 卒業研究
専	准教授	小林　賢子 ＜令和5年4月＞ 博士（医学） 小児科学 外科学 脳神経外科学 見学実習 卒業研究 小児科学 外科学 脳神経外科学 見学実習 卒業研究
専	准教授	松本　かおり ＜令和7年4月＞ 修士（言語学） 言語聴覚障害診断学 音声障害学 吃音学 摂食嚥下障害学 摂食嚥下障害学演習 見学実習 評価実習 総合実習 臨床言語聴覚療法演習Ⅰ 臨床言語聴覚療法演習Ⅱ 総合言語聴覚療法演習 言語聴覚学研究法 卒業研究 言語聴覚障害診断学 音声障害学 吃音学 摂食嚥下障害学 摂食嚥下障害学演習 見学実習 評価実習 総合実習 臨床言語聴覚療法演習 総合言語聴覚療法演習 言語聴覚学研究法 卒業研究

（１）ー① 担当教員表

【認可時又は届出時】

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
専	講師	大森　蕗恵 ＜令和5年4月＞ 博士（小児発達学）
		言語発達学 言語聴覚障害学概論 言語発達障害学Ⅰ 言語発達障害学演習Ⅰ 言語発達障害学Ⅱ 言語発達障害学演習Ⅱ 聴覚障害学Ⅱ（小児） 聴覚障害学演習Ⅰ 聴覚障害学演習Ⅱ 見学実習 評価実習 総合実習 臨床言語聴覚療法演習 総合言語聴覚療法演習 言語聴覚学研究法 卒業研究
専	助教	間藤　翔悟 ＜令和5年4月＞ 修士（老年学）
		呼吸発声発語系の構造・機能・病態 聴覚系の構造・機能・病態 神経系の構造・機能・病態 言語聴覚障害学概論 構音障害学Ⅰ 構音障害学演習 摂食嚥下障害学 摂食嚥下障害学演習 聴覚補償論（補聴器・人工内耳） 聴覚障害学演習Ⅰ 聴覚障害学演習Ⅱ 見学実習 評価実習 総合実習 臨床言語聴覚療法演習 総合言語聴覚療法演習 言語聴覚学研究法 卒業研究
兼担	教授	相磯　聡子 ＜令和5年4月＞ 博士（理学）
		生命科学概論
兼担	教授	阿部　展次 ＜令和5年4月＞ 博士（医学）
		保健・医療の現状と未来Ⅱ
兼担	教授	石井　晴之 ＜令和5年4月＞ 博士（医学）
		保健・医療の現状と未来Ⅱ
兼担	教授	市村　正一 ＜令和5年4月＞ 博士（医学）
		保健・医療の現状と未来Ⅱ
兼担	教授	伊藤　敦司 ＜令和5年4月＞ 法学修士
		社会と大学Ⅰ

【令和５年度】

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
専	講師	大森　蕗恵 ＜令和5年4月＞ 博士（小児発達学）
		言語発達学 聴覚系の構造・機能・病態 言語聴覚障害学概論 言語発達障害学Ⅰ 言語発達障害学演習Ⅰ 言語発達障害学Ⅱ 言語発達障害学演習Ⅱ 聴覚障害学Ⅱ（小児） 聴覚障害学演習Ⅰ 聴覚障害学演習Ⅱ 見学実習 評価実習 総合実習 臨床言語聴覚療法演習 総合言語聴覚療法演習 言語聴覚学研究法 卒業研究
専	助教	間藤　翔悟 ＜令和5年4月＞ 修士（老年学）
		リハビリテーション概論 言語聴覚障害学概論 神経系の構造・機能・病態 構音障害学Ⅰ 構音障害学演習 摂食嚥下障害学 摂食嚥下障害学演習 聴覚補償論（補聴器・人工内耳） 聴覚障害学演習Ⅰ 聴覚障害学演習Ⅱ 見学実習 評価実習 総合実習 臨床言語聴覚療法演習 総合言語聴覚療法演習 言語聴覚学研究法 卒業研究
兼担	教授	相磯　聡子 ＜令和5年4月＞ 博士（理学）
		生命科学概論
兼担	教授	嵐　洋子 ＜令和5年4月＞ 博士（文学）
		社会と大学Ⅲ
兼担	教授	伊藤　敦司 ＜令和5年4月＞ 法学修士
		社会と大学Ⅰ

【令和６年度】

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
専	講師	大森　蕗恵 ＜令和5年4月＞ 博士（小児発達学）
		言語発達学 聴覚系の構造・機能・病態 言語聴覚障害学概論 言語発達障害学Ⅰ 言語発達障害学演習Ⅰ 言語発達障害学Ⅱ 言語発達障害学演習Ⅱ 聴覚障害学演習Ⅱ 見学実習 評価実習 総合実習 臨床言語聴覚療法演習 総合言語聴覚療法演習 言語聴覚学研究法 卒業研究
専	助教	間藤　翔悟 ＜令和5年4月＞ 修士（老年学）
		リハビリテーション概論 言語聴覚障害学概論 神経系の構造・機能・病態 構音障害学Ⅰ 構音障害学演習 摂食嚥下障害学 摂食嚥下障害学演習 聴覚補償論（補聴器・人工内耳） 聴覚障害学演習Ⅱ 見学実習 評価実習 総合実習 臨床言語聴覚療法演習 総合言語聴覚療法演習 言語聴覚学研究法 卒業研究
兼担	教授	相磯　聡子 ＜令和5年4月＞ 博士（理学）
		生命科学概論
兼担	教授	嵐　洋子 ＜令和5年4月＞ 博士（文学）
		社会と大学Ⅲ
兼担	教授	伊藤　敦司 ＜令和5年4月＞ 法学修士
		社会と大学Ⅰ

【令和７年度】

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
専	講師	大森　蕗恵 ＜令和5年4月＞ 博士（小児発達学）
		言語発達学 聴覚系の構造・機能・病態 言語聴覚障害学概論 言語聴覚障害診断学 言語発達障害学Ⅰ 言語発達障害学演習Ⅰ 言語発達障害学Ⅱ 言語発達障害学演習Ⅱ 見学実習 評価実習 総合実習 臨床言語聴覚療法演習Ⅰ 臨床言語聴覚療法演習Ⅱ 総合言語聴覚療法演習 言語聴覚学研究法 卒業研究
		言語発達学 聴覚系の構造・機能・病態 言語聴覚障害学概論 言語聴覚障害診断学 言語発達障害学Ⅰ 言語発達障害学演習Ⅰ 言語発達障害学Ⅱ 言語発達障害学演習Ⅱ 見学実習 評価実習 総合実習 臨床言語聴覚療法演習 総合言語聴覚療法演習 言語聴覚学研究法 卒業研究
専	助教	間藤　翔悟 ＜令和5年4月＞ 博士（言語聴覚学）
		耳鼻咽喉科学 多職種連携論 リハビリテーション概論 言語聴覚障害学概論 神経系の構造・機能・病態 構音障害学Ⅰ 発声・発語障害学演習Ⅰ 発声・発語障害学演習Ⅱ 地域言語聴覚療法学 見学実習 評価実習 総合実習 臨床言語聴覚療法演習Ⅰ 臨床言語聴覚療法演習Ⅱ 総合言語聴覚療法演習 言語聴覚学研究法 卒業研究
		耳鼻咽喉科学 神経系の構造・機能・病態 リハビリテーション概論 言語聴覚障害学概論 構音障害学Ⅰ 構音障害学演習 見学実習 評価実習 総合実習 臨床言語聴覚療法演習 総合言語聴覚療法演習 言語聴覚学研究法 卒業研究
兼担	教授	相磯　聡子 ＜令和5年4月＞ 博士（理学）
		生命科学概論
		生命科学概論
兼担	教授	嵐　洋子 ＜令和5年4月＞ 博士（文学）
		社会と大学Ⅲ
		社会と大学Ⅲ
兼担	教授	伊藤　敦司 ＜令和5年4月＞ 法学修士
		社会と大学Ⅰ
		社会と大学Ⅰ

【令和８年度】

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
専	講師	大森　蕗恵 ＜令和5年4月＞ 博士（小児発達学）
		言語発達学 聴覚系の構造・機能・病態 言語聴覚障害学概論 言語聴覚障害診断学 言語発達障害学Ⅰ 言語発達障害学演習Ⅰ 言語発達障害学Ⅱ 言語発達障害学演習Ⅱ 見学実習 評価実習 総合実習 臨床言語聴覚療法演習Ⅰ 臨床言語聴覚療法演習Ⅱ 総合言語聴覚療法演習 言語聴覚学研究法 卒業研究
		言語発達学 聴覚系の構造・機能・病態 言語聴覚障害学概論 言語聴覚障害診断学 言語発達障害学Ⅰ 言語発達障害学演習Ⅰ 言語発達障害学Ⅱ 言語発達障害学演習Ⅱ 見学実習 評価実習 総合実習 臨床言語聴覚療法演習 総合言語聴覚療法演習 言語聴覚学研究法 卒業研究
専	助教	間藤　翔悟 ＜令和5年4月＞ 博士（言語聴覚学）
		耳鼻咽喉科学 多職種連携論 リハビリテーション概論 言語聴覚障害学概論 神経系の構造・機能・病態 構音障害学Ⅰ 発声・発語障害学演習Ⅰ 発声・発語障害学演習Ⅱ 地域言語聴覚療法学 見学実習 評価実習 総合実習 臨床言語聴覚療法演習Ⅰ 臨床言語聴覚療法演習Ⅱ 総合言語聴覚療法演習 言語聴覚学研究法 卒業研究
		耳鼻咽喉科学 神経系の構造・機能・病態 リハビリテーション概論 言語聴覚障害学概論 構音障害学Ⅰ 構音障害学演習 見学実習 評価実習 総合実習 臨床言語聴覚療法演習 総合言語聴覚療法演習 言語聴覚学研究法 卒業研究
兼担	教授	相磯　聡子 ＜令和5年4月＞ 博士（理学）
		生命科学概論
		生命科学概論
兼担	教授	嵐　洋子 ＜令和5年4月＞ 博士（文学）
		社会と大学Ⅲ
		社会と大学Ⅲ
兼担	教授	伊藤　敦司 ＜令和5年4月＞ 法学修士

（１）ー① 担当教員表

【認可時又は届出時】			【令和５年度】			【令和６年度】			【令和７年度】			【令和８年度】		
専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
												兼担	教授	稲垣　大輔 ＜令和8年4月＞ 修士（言語学）
														社会と大学Ⅲ
														社会と大学Ⅲ
兼担	教授	井上　真 ＜令和5年4月＞ 博士（医学）												
		保健・医療の現状と未来Ⅱ												
兼担	教授	井本　滋 ＜令和5年4月＞ 博士（医学）												
		保健・医療の現状と未来Ⅰ												
						兼担	教授	岩崎　也生子 ＜令和6年4月＞ 博士（教育学）	兼担	教授	岩崎　也生子 ＜令和6年4月＞ 博士（教育学）	兼担	教授	岩崎　也生子 ＜令和6年4月＞ 博士（教育学）
								人間発達学			人間発達学			人間発達学
											人間発達学			人間発達学
兼担	教授	岩楯　桜子 ＜令和5年4月＞ 博士（医学）	兼担	教授	岩楯　桜子 ＜令和5年4月＞ 博士（医学）	専	教授	岩楯　桜子 ＜令和5年4月＞ 博士（医学）	専	教授	岩楯　桜子 ＜令和5年4月＞ 博士（医学）	専	教授	岩楯　桜子 ＜令和5年4月＞ 博士（医学）
		内科学Ⅰ			内科学Ⅰ			評価実習 総合実習 卒業研究			総合実習 卒業研究			見学実習 卒業研究
											総合実習 卒業研究			見学実習 卒業研究
兼担	教授	岩本　和良 ＜令和5年4月＞ Docter of Philosophy												
		社会と大学Ⅲ												
兼担	教授	大山　学 ＜令和5年4月＞ 博士（医学）												
		保健・医療の現状と未来Ⅰ												
兼担	教授	大嶺　智子 ＜令和5年4月＞ 博士（医学）												
		職業適性論												
兼担	教授	岡村　裕 ＜令和5年4月＞ 博士（保健学）	兼担	教授	岡村　裕 ＜令和5年4月＞ 博士（保健学）	兼担	教授	岡村　裕 ＜令和5年4月＞ 博士（保健学）	兼担	教授	岡村　裕 ＜令和5年4月＞ 博士（保健学）	兼担	教授	岡村　裕 ＜令和5年4月＞ 博士（保健学）
		社会と大学Ⅰ			職業適性論 社会と大学Ⅰ			職業適性論 社会と大学Ⅰ			職業適性論 社会と大学Ⅰ			職業適性論 社会と大学Ⅰ
											職業適性論 社会と大学Ⅰ			職業適性論 社会と大学Ⅰ
兼担	教授	小田　信之 ＜令和5年4月＞ 修士（経営学）	兼担	教授	小田　信之 ＜令和5年4月＞ 修士（経営学）	兼担	教授	小田　信之 ＜令和5年4月＞ 修士（経営学）	兼担	教授	小田　信之 ＜令和5年4月＞ 修士（経営学）	兼担	教授	小田　信之 ＜令和5年4月＞ 修士（経営学）
		社会と大学Ⅱ			社会と大学Ⅰ			社会と大学Ⅰ			社会と大学Ⅰ			社会と大学Ⅱ
											社会と大学Ⅰ			社会と大学Ⅱ
兼担	教授	岡田　洋二 ＜令和5年4月＞ 博士（保健学）	兼担	教授	岡田　洋二 ＜令和5年4月＞ 博士（保健学）	兼担	教授	岡田　洋二 ＜令和5年4月＞ 博士（保健学）	兼担	教授	岡田　洋二 ＜令和5年4月＞ 博士（保健学）	兼担	教授	岡田　洋二 ＜令和5年4月＞ 博士（保健学）
		職業適性論			職業適性論			職業適性論			職業適性論			職業適性論
											職業適性論			職業適性論
兼担	教授	片桐　朝美 ＜令和5年4月＞ 博士（医学）	兼担	教授	片桐　朝美 ＜令和5年4月＞ 博士（医学）	兼担	教授	片桐　朝美 ＜令和5年4月＞ 博士（医学）	兼担	教授	片桐　朝美 ＜令和5年4月＞ 博士（医学）	兼担	教授	片桐　朝美 ＜令和5年4月＞ 博士（医学）
		社会福祉学			社会福祉学			衛生学Ⅰ 社会福祉学			衛生学 社会福祉学			社会福祉学
											衛生学Ⅰ 社会福祉学			社会福祉学

（１）ー① 担当教員表

【認可時又は届出時】

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
兼担	教授	加藤　雅江 ＜令和5年4月＞ 文学士
		保健・医療の現状と未来Ⅱ
兼担	教授	要　伸也 ＜令和5年4月＞ 博士（医学）
		保健・医療の現状と未来Ⅱ
兼担	教授	川村　真理 ＜令和5年4月＞ 博士（法学）
		社会と大学Ⅰ
兼担	教授	岸野　智則 ＜令和5年4月＞ 博士（医学）
		内科学Ⅰ
兼担	教授	北島　勉 ＜令和5年4月＞ 博士（保健学）
		社会と大学Ⅱ
兼担	教授	窪田　博 ＜令和5年4月＞ 博士（医学）
		保健・医療の現状と未来Ⅱ
兼担	教授	倉林　秀男 ＜令和5年4月＞ 博士（英語学）
		社会と大学Ⅲ
兼担	教授	神崎　恒一 ＜令和5年4月＞ 博士（医学）
		保健・医療の現状と未来Ⅱ
兼担	教授	木暮　健太郎 ＜令和5年4月＞ 修士（政治学）
		社会と大学Ⅰ
兼担	教授	小林　陽一 ＜令和5年4月＞ 博士（医学）
		保健・医療の現状と未来Ⅰ
兼担	教授	近藤　晴彦 ＜令和5年4月＞ 博士（医学）
		保健・医療の現状と未来Ⅰ
兼担	教授	齋藤　康一郎 ＜令和5年4月＞ 博士（医学）
		保健・医療の現状と未来Ⅰ

【令和５年度】

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
兼担	教授	川村　真理 ＜令和5年4月＞ 博士（法学）
		社会と大学Ⅱ
兼担	教授	岸野　智則 ＜令和5年4月＞ 博士（医学）
		内科学Ⅰ
兼担	教授	倉林　秀男 ＜令和5年4月＞ 博士（英語学）
		社会と大学Ⅲ
兼担	教授	小堀　貴亮 ＜令和5年4月＞ 博士（学術）
		社会と大学Ⅲ
兼担	教授	齋藤　康一郎 ＜令和5年4月＞ 博士（医学）
		保健・医療の現状と未来Ⅰ

【令和６年度】

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
兼担	教授	川村　真理 ＜令和5年4月＞ 博士（法学）
		社会と大学Ⅱ
兼担	教授	倉林　秀男 ＜令和5年4月＞ 博士（英語学）
		社会と大学Ⅲ
兼担	教授	小堀　貴亮 ＜令和5年4月＞ 博士（学術）
		社会と大学Ⅲ

【令和７年度】

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
兼担	教授	川村　真理 ＜令和5年4月＞ 博士（法学）
		社会と大学Ⅱ 社会と大学Ⅱ
兼担	教授	倉林　秀男 ＜令和5年4月＞ 博士（英語学）
		社会と大学Ⅲ 社会と大学Ⅲ
兼担	教授	小堀　貴亮 ＜令和5年4月＞ 博士（学術）
		社会と大学Ⅲ 社会と大学Ⅲ
兼担	教授	齋藤　康一郎 （55） ＜令和7年4月＞ 博士（医学）
		耳鼻咽喉科学 耳鼻咽喉科学

【令和８年度】

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
兼担	教授	川村　真理 ＜令和5年4月＞ 博士（法学）
		社会と大学Ⅰ 社会と大学Ⅰ
兼担	教授	北島　勉 ＜令和8年4月＞ 博士（保健学）
		社会と大学Ⅰ 社会と大学Ⅰ
兼担	教授	倉林　秀男 ＜令和5年4月＞ 博士（英語学）
		社会と大学Ⅲ 社会と大学Ⅲ
兼担	教授	木暮　健太郎 ＜令和8年4月＞ 修士（政治学）
		社会と大学Ⅰ 社会と大学Ⅰ
兼担	教授	小堀　貴亮 ＜令和5年4月＞ 博士（学術）
		社会と大学Ⅲ 社会と大学Ⅲ
兼担	教授	齋藤　康一郎 （56） ＜令和7年4月＞ 博士（医学）
		耳鼻咽喉科学 耳鼻咽喉科学

（１）ー① 担当教員表

【認可時又は届出時】

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
兼担	教授	齋藤　智志 ＜令和5年4月＞ 修士（文学）
		教育学
兼担	教授	斉藤　崇 ＜令和5年4月＞ 博士（経済学）
		社会と大学Ⅱ
兼担	教授	坂本　ロビン ＜令和5年4月＞ 博士（教育学）
		社会と大学Ⅲ
兼担	教授	塩川　芳昭 ＜令和5年4月＞ 博士（医学）
		保健・医療の現状と未来Ⅰ
兼担	教授	柴田　茂貴 ＜令和5年4月＞ 博士（医学）
		内科学Ⅰ
兼担	教授	島田　厚良 ＜令和5年4月＞ 医学博士
		病理学
兼担	教授	志村　良浩 ＜令和5年4月＞ 社会科学士
		社会と大学Ⅲ
兼担	教授	下島　裕美 ＜令和5年4月＞ 博士（心理学）
		学習・言語心理学
兼担	教授	進邦　徹夫 ＜令和5年4月＞ 修士（法学）
		社会と大学Ⅰ
兼担	教授	副島　京子 ＜令和5年4月＞ 博士（医学）
		保健・医療の現状と未来Ⅰ
兼担	教授	多久嶋　亮彦 ＜令和5年4月＞ 博士（医学）
		保健・医療の現状と未来Ⅱ

【令和５年度】

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
兼担	教授	齋藤　智志 ＜令和5年4月＞ 修士（文学）
		教育学
兼担	教授	坂本　ロビン ＜令和5年4月＞ 博士（教育学）
		社会と大学Ⅲ
兼担	教授	塩川　芳昭 ＜令和5年4月＞ 博士（医学）
		保健・医療の現状と未来Ⅰ
兼担	教授	柴田　茂貴 ＜令和5年4月＞ 博士（医学）
		内科学Ⅰ
兼担	教授	島田　厚良 ＜令和5年4月＞ 医学博士
		病理学
兼担	教授	志村　良浩 ＜令和5年4月＞ 社会科学士
		社会と大学Ⅲ
兼担	教授	下島　裕美 ＜令和5年4月＞ 博士（心理学）
		生涯発達心理学
兼担	教授	進邦　徹夫 ＜令和5年4月＞ 修士（法学）
		社会と大学Ⅰ
兼担	教授	田口　晴彦 ＜令和5年4月＞ 医学博士
		保健・医療の現状と未来Ⅰ 保健・医療の現状と未来Ⅱ

【令和６年度】

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
兼担	教授	齋藤　智志 ＜令和5年4月＞ 修士（文学）
		教育学
兼担	教授	柴田　茂貴 ＜令和5年4月＞ 博士（医学）
		内科学Ⅰ
兼担	教授	志村　良浩 ＜令和5年4月＞ 社会科学士
		社会と大学Ⅲ
兼担	教授	下島　裕美 ＜令和5年4月＞ 博士（心理学）
		生涯発達心理学
兼担	教授	進邦　徹夫 ＜令和5年4月＞ 修士（法学）
		社会と大学Ⅰ

【令和７年度】

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
兼担	教授	齋藤　智志 ＜令和5年4月＞ 修士（文学）
		教育学 教育学
兼担	教授	柴田　茂貴 ＜令和5年4月＞ 博士（医学）
		内科学Ⅰ 内科学Ⅰ
兼担	教授	下島　裕美 ＜令和5年4月＞ 博士（心理学）
		生涯発達心理学 生涯発達心理学
兼担	教授	進邦　徹夫 ＜令和5年4月＞ 修士（法学）
		社会と大学Ⅰ 社会と大学Ⅰ

【令和８年度】

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
兼担	教授	齋藤　智志 ＜令和5年4月＞ 修士（文学）
		教育学 教育学
兼担	教授	斉藤　崇 ＜令和8年4月＞ 博士（経済学）
		社会と大学Ⅱ
兼担	教授	柴田　茂貴 ＜令和5年4月＞ 博士（医学）
		内科学Ⅰ 内科学Ⅰ
兼担	教授	下島　裕美 ＜令和5年4月＞ 博士（心理学）
		生涯発達心理学 生涯発達心理学
兼担	教授	進邦　徹夫 ＜令和5年4月＞ 修士（法学）
		社会と大学Ⅰ 社会と大学Ⅱ 社会と大学Ⅰ 社会と大学Ⅱ

（１）ー① 担当教員表

【認可時又は届出時】

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
兼担	教授	田中　浩輔 ＜令和5年4月＞ 理学博士
		職業適性論 基礎生物学
兼担	教授	田中　信弘 ＜令和5年4月＞ 商学修士
		社会と大学Ⅱ
兼担	教授	樽井　武彦 ＜令和5年4月＞ 博士（医学）
		保健・医療の現状と未来Ⅱ
兼担	教授	千野　万里子 ＜令和5年4月＞ 博士（学術）
		社会と大学Ⅲ
兼担	教授	出嶋　靖志 ＜令和5年4月＞ 博士（保健学）
		医学総論 衛生学Ⅰ
兼担	教授	照屋　浩司 ＜令和5年4月＞ 医学博士
		衛生学Ⅱ
兼担	教授	内藤　高雄 ＜令和5年4月＞ 博士（経済学）
		社会と大学Ⅱ
兼担	教授	西　孝 ＜令和5年4月＞ 経済学修士
		社会と大学Ⅱ
兼担	教授	原田　奈々子 ＜令和5年4月＞ 商学修士
		社会と大学Ⅱ

【令和５年度】

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
兼担	教授	田中　浩輔 ＜令和5年4月＞ 理学博士
		基礎生物学
兼担	教授	千野　万里子 ＜令和5年4月＞ 博士（学術）
		社会と大学Ⅲ
兼担	教授	出嶋　靖志 ＜令和5年4月＞ 博士（保健学）
		医学総論 衛生学Ⅰ
兼担	教授	照屋　浩司 ＜令和5年4月＞ 医学博士
		衛生学Ⅱ
兼担	教授	内藤　高雄 ＜令和5年4月＞ 博士（経済学）
		社会と大学Ⅰ
兼担	教授	原田　奈々子 ＜令和5年4月＞ 商学修士
		社会と大学Ⅰ

【令和６年度】

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
兼担	教授	田中　浩輔 ＜令和5年4月＞ 理学博士
		基礎生物学
兼担	教授	千野　万里子 ＜令和5年4月＞ 博士（学術）
		社会と大学Ⅲ
兼担	教授	出嶋　靖志 ＜令和5年4月＞ 博士（保健学）
		医学総論
兼担	教授	内藤　高雄 ＜令和5年4月＞ 博士（経済学）
		社会と大学Ⅰ
兼担	教授	新井田　素子 ＜令和6年4月＞ 博士（医学）
		神経内科学
兼担	教授	丹羽　正利 ＜令和6年4月＞ 博士（医学）
		運動学 運動学実習
兼担	教授	原田　奈々子 ＜令和5年4月＞ 商学修士
		社会と大学Ⅰ

【令和７年度】

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
兼担	教授	田中　浩輔 ＜令和5年4月＞ 理学博士
		基礎生物学
		基礎生物学
兼担	教授	千野　万里子 ＜令和5年4月＞ 博士（学術）
		社会と大学Ⅲ
		社会と大学Ⅲ
兼担	教授	出嶋　靖志 ＜令和5年4月＞ 博士（保健学）
		医学総論
		医学総論
兼担	教授	内藤　高雄 ＜令和5年4月＞ 博士（経済学）
		社会と大学Ⅰ
		社会と大学Ⅰ
兼担	教授	新井田　素子 ＜令和6年4月＞ 博士（医学）
		神経内科学
		神経内科学
兼担	教授	丹羽　正利 ＜令和6年4月＞ 博士（医学）
兼担	教授	原田　奈々子 ＜令和5年4月＞ 商学修士
		社会と大学Ⅰ
		社会と大学Ⅰ

【令和８年度】

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
兼任	客員教授	出嶋　靖志 ＜令和5年4月＞ 博士（保健学）
		医学総論
兼担	教授	内藤　高雄 ＜令和5年4月＞ 博士（経済学）
		社会と大学Ⅱ
		社会と大学Ⅱ
兼担	教授	西　孝 ＜令和8年4月＞ 経済学修士
		社会と大学Ⅱ
		社会と大学Ⅱ
兼担	教授	新井田　素子 ＜令和6年4月＞ 博士（医学）
		神経内科学
		神経内科学
兼担	教授	丹羽　正利 ＜令和6年4月＞ 博士（医学）
兼担	教授	原田　奈々子 ＜令和5年4月＞ 商学修士
		社会と大学Ⅱ
		社会と大学Ⅱ

（１）ー① 担当教員表

【認可時又は届出時】

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
兼担	教授	久松　理一 ＜令和5年4月＞ 博士(医学)
		保健・医療の現状と未来Ⅰ
兼担	教授	平形　明人 ＜令和5年4月＞ 医学博士
		保健・医療の現状と未来Ⅰ
兼担	教授	平野　照之 ＜令和5年4月＞ 博士(医学)
		保健・医療の現状と未来Ⅰ
兼担	教授	福長　一義 ＜令和5年4月＞ 博士(工学)
		職業適性論 保健・医療の現状と未来Ⅱ
兼担	教授	福原　浩 ＜令和5年4月＞ 博士(医学)
		保健・医療の現状と未来Ⅰ
兼担	教授	古瀬　純司 ＜令和5年4月＞ 博士(医学)
		保健・医療の現状と未来Ⅱ
兼担	教授	古本　泰之 ＜令和5年4月＞ 修士(観光学)
		社会と大学Ⅲ
兼担	教授	宮首　弘子 ＜令和5年4月＞ 博士(学術)
		社会と大学Ⅲ
兼担	教授	村部　妙美 ＜令和5年4月＞ 社会学修士
		心理的アセスメント

【令和５年度】

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
兼担	教授	福長　一義 ＜令和5年4月＞ 博士(工学)
		職業適性論
兼担	教授	古本　泰之 ＜令和5年4月＞ 修士(観光学)
		社会と大学Ⅲ
兼担	**教授**	**真野　靖久 ＜令和5年4月＞ 修士(経営学)**
		社会と大学Ⅲ
兼担	教授	村部　妙美 ＜令和5年4月＞ 社会学修士
		心理的アセスメント

【令和６年度】

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
兼担	教授	福長　一義 ＜令和5年4月＞ 博士(工学)
		職業適性論
兼担	教授	古本　泰之 ＜令和5年4月＞ 修士(観光学)
		社会と大学Ⅲ
兼担	**教授**	**真野　靖久 ＜令和5年4月＞ 修士(経営学)**
		社会と大学Ⅲ
兼担	教授	村部　妙美 ＜令和5年4月＞ 社会学修士
		心理的アセスメント

【令和７年度】

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
兼担	教授	福長　一義 ＜令和5年4月＞ 博士(工学)
		職業適性論 職業適性論
兼担	教授	古本　泰之 ＜令和5年4月＞ 修士(観光学)
		社会と大学Ⅲ 社会と大学Ⅲ
兼担	**教授**	**真野　靖久 ＜令和5年4月＞ 修士(経営学)**
		社会と大学Ⅲ 社会と大学Ⅲ
兼担	教授	村部　妙美 ＜令和5年4月＞ 社会学修士
		心理的アセスメント

【令和８年度】

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
兼担	教授	福長　一義 ＜令和5年4月＞ 博士(工学)
		職業適性論 職業適性論
兼担	教授	古本　泰之 ＜令和5年4月＞ 修士(観光学)
		社会と大学Ⅲ
兼担	**教授**	**真野　靖久 ＜令和5年4月＞ 修士(経営学)**
		社会と大学Ⅲ 社会と大学Ⅲ
兼担	教授	村部　妙美 ＜令和5年4月＞ 社会学修士
		心理的アセスメント

（１）ー① 担当教員表

【認可時又は届出時】			【令和５年度】			【令和６年度】			【令和７年度】			【令和８年度】		
専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
			兼担	**教授**	**望月　秀樹** **＜令和5年4月＞** **博士（作業療法）**	**兼担**	**教授**	**望月　秀樹** **＜令和5年4月＞** **博士（作業療法）**	**兼担**	**教授**	**望月　秀樹** **＜令和5年4月＞** **博士（作業療法）**	**兼担**	**教授**	**望月　秀樹** **＜令和5年4月＞** **博士（作業療法）**
					情報処理論			**保健・医療の現状と未来Ⅰ** **保健・医療の現状と未来Ⅱ**			**保健・医療の現状と未来Ⅰ** **保健・医療の現状と未来Ⅱ** **保健・医療の現状と未来Ⅰ** **保健・医療の現状と未来Ⅱ**			**保健・医療の現状と未来Ⅰ** **保健・医療の現状と未来Ⅱ** **保健・医療の現状と未来Ⅰ** **保健・医療の現状と未来Ⅱ**
兼担	教授	山口　芳裕 ＜令和5年4月＞ 博士（医学）												
		保健・医療の現状と未来Ⅰ												
兼担	教授	山田　深 ＜令和5年4月＞ 博士（医学）	兼担	教授	山田　深 ＜令和5年4月＞ 博士（医学）									
		リハビリテーション医学			リハビリテーション医学									
兼担	教授	山田　慎 ＜令和5年4月＞ 博士（学術）	兼担	教授	山田　慎 ＜令和5年4月＞ 博士（学術）	兼担	教授	山田　慎 ＜令和5年4月＞ 博士（学術）	兼担	教授	山田　慎 ＜令和5年4月＞ 博士（学術）	兼担	教授	山田　慎 ＜令和5年4月＞ 博士（学術）
		基礎物理学 物理学概論			基礎物理学 物理学概論			基礎物理学 物理学概論			基礎物理学 物理学概論 基礎物理学 物理学概論			基礎物理学 物理学概論 基礎物理学 物理学概論
兼担	教授	横山　健一 ＜令和5年4月＞ 博士（医学）												
		保健・医療の現状と未来Ⅱ												
兼担	教授	萬　知子 ＜令和5年4月＞ 医学博士												
		保健・医療の現状と未来Ⅰ												
兼担	教授	劉　迪 ＜令和5年4月＞ 博士（法学）	兼担	教授	劉　迪 ＜令和5年4月＞ 博士（法学）	兼担	教授	劉　迪 ＜令和5年4月＞ 博士（法学）	兼担	教授	劉　迪 ＜令和5年4月＞ 博士（法学）	兼担	教授	劉　迪 ＜令和5年4月＞ 博士（法学）
		社会と大学Ⅰ			社会と大学Ⅰ			社会と大学Ⅰ			社会と大学Ⅰ 社会と大学Ⅰ			社会と大学Ⅰ **社会と大学Ⅱ** 社会と大学Ⅰ **社会と大学Ⅱ**
兼担	教授	渡邊　衡一郎 ＜令和5年4月＞ 博士（医学）												
		保健・医療の現状と未来Ⅰ												
兼担	教授	渡辺　剛 ＜令和5年4月＞ 修士（法学）	兼担	教授	渡辺　剛 ＜令和5年4月＞ 修士（法学）	兼担	教授	渡辺　剛 ＜令和5年4月＞ 修士（法学）	兼担	教授	渡辺　剛 ＜令和5年4月＞ 修士（法学）	兼担	教授	渡辺　剛 ＜令和5年4月＞ 修士（法学）
		社会と大学Ⅰ			社会と大学Ⅰ			社会と大学Ⅰ			社会と大学Ⅰ 社会と大学Ⅰ			社会と大学Ⅰ 社会と大学Ⅰ
			兼担	**特任教授**	**大川　昌利** **＜令和5年4月＞** **Master of Laws**	**兼担**	**特任教授**	**大川　昌利** **＜令和5年4月＞** **Master of Laws**	**兼担**	**特任教授**	**大川　昌利** **＜令和5年4月＞** **Master of Laws**			
					社会と大学Ⅰ			**社会と大学Ⅰ**			**社会と大学Ⅰ** **社会と大学Ⅰ**			
									兼担	**特任教授**	**清武　直志** **＜令和7年4月＞** **経済学士**	**兼担**	**特任教授**	**清武　直志** **＜令和7年4月＞** **経済学士**
											救命救助法 **救命救助法**			**救命救助法**

（1）ー① 担当教員表

【認可時又は届出時】

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
兼担	特任教授	宮野　收 ＜令和5年4月＞ 経済学士
		救命救助法
兼担	准教授	石井　さなえ ＜令和5年4月＞ 博士(医学)
		生化学概論
兼担	准教授	一場　友実 ＜令和5年4月＞ 博士(理学療法学)
		運動学 運動学実習
兼担	准教授	大西　健司 ＜令和5年4月＞ 博士(法学)
		社会と大学Ⅰ
兼担	准教授	大久　朋子 ＜令和5年4月＞ 修士(障害科学)
		保健・医療の現状と未来Ⅱ 栄養学
兼担	准教授	岡本　博照 ＜令和5年4月＞ 博士(医学)
		職業適性論 内科学Ⅱ
兼担	准教授	糟谷　崇 ＜令和5年4月＞ 博士(商学)
		社会と大学Ⅱ
兼担	准教授	北田　真理 ＜令和5年4月＞ 博士(法学)
		社会と大学Ⅰ
兼担	准教授	藏田　訓 ＜令和5年4月＞ 博士(医学)
		職業適性論

【令和５年度】

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
兼担	特任教授	宮野　收 ＜令和5年4月＞ 経済学士
		救命救助法
兼担	准教授	一場　友実 ＜令和5年4月＞ 博士(理学療法学)
		運動学 運動学実習
兼担	准教授	大西　健司 ＜令和5年4月＞ 博士(法学)
		日本国憲法
兼担	准教授	大久　朋子 ＜令和5年4月＞ 修士(障害科学)
		栄養学
兼担	准教授	岡本　博照 ＜令和5年4月＞ 博士(医学)
		職業適性論 内科学Ⅱ
兼担	准教授	糟谷　崇 ＜令和5年4月＞ 博士(商学)
		社会と大学Ⅰ
兼担	准教授	藏田　訓 ＜令和5年4月＞ 博士(医学)
		職業適性論

【令和６年度】

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
兼担	特任教授	宮野　收 ＜令和5年4月＞ 経済学士
		救命救助法
兼担	准教授	大西　健司 ＜令和5年4月＞ 博士(法学)
		日本国憲法
兼担	准教授	大久　朋子 ＜令和5年4月＞ 修士(障害科学)
		衛生学Ⅰ **衛生学Ⅱ** 栄養学
兼担	准教授	岡本　博照 ＜令和5年4月＞ 博士(医学)
		衛生学Ⅰ **衛生学Ⅱ** 職業適性論 内科学Ⅱ
兼担	准教授	糟谷　崇 ＜令和5年4月＞ 博士(商学)
		社会と大学Ⅰ

【令和７年度】

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
兼担	准教授	大西　健司 ＜令和5年4月＞ 博士(法学)
		日本国憲法 **日本国憲法**
兼担	准教授	大久　朋子 ＜令和5年4月＞ 修士(障害科学)
		衛生学 栄養学 **衛生学Ⅰ** **衛生学Ⅱ** 栄養学
兼担	准教授	岡本　博照 ＜令和5年4月＞ 博士(医学)
		衛生学 職業適性論 内科学Ⅱ **衛生学Ⅰ** **衛生学Ⅱ** 職業適性論 内科学Ⅱ

【令和８年度】

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
兼担	准教授	大西　健司 ＜令和5年4月＞ 博士(法学)
		日本国憲法 **社会と大学Ⅰ** **日本国憲法** **社会と大学Ⅰ**
兼担	准教授	大久　朋子 ＜令和5年4月＞ 修士(障害科学)
		衛生学 栄養学 **衛生学Ⅰ** **衛生学Ⅱ** 栄養学
兼担	**教授**	岡本　博照 ＜令和5年4月＞ 博士(医学)
		衛生学 職業適性論 内科学Ⅱ **衛生学Ⅰ** **衛生学Ⅱ** 職業適性論 内科学Ⅱ
兼担	**准教授**	**北田　真理** **＜令和8年4月＞** **博士(法学)**
		社会と大学Ⅰ **社会と大学Ⅰ**
兼担	准教授	藏田　訓 ＜令和5年4月＞ 博士(医学)
		職業適性論 **感染症・免疫学** 職業適性論 **感染症・免疫学**
兼担	**准教授**	**神山　静香** **＜令和8年4月＞** **博士(法学)**
		社会と大学Ⅰ **社会と大学Ⅰ**

（1）ー① 担当教員表

【認可時又は届出時】

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
兼担	准教授	小林　博子 ＜令和5年4月＞ 博士（医学）
		生理学Ⅰ 生理学Ⅱ 生理学実習
兼担	准教授	島村　直幸 ＜令和5年4月＞ 博士（法学）
		社会と大学Ⅰ
兼担	准教授	角田　ますみ ＜令和5年4月＞ 修士（人間科学）
		人類遺伝学 生命倫理学
兼担	准教授	関　健介 ＜令和5年4月＞ 博士（保健学）
		職業適性論
兼担	准教授	高津　博勝 ＜令和5年4月＞ 博士（工学）
		基礎化学
兼担	准教授	高田　京子 ＜令和5年4月＞ 修士（商学）
		社会と大学Ⅱ
兼担	准教授	瀧上　周 ＜令和5年4月＞ 博士（獣医学）
		解剖学 解剖学実習
兼担	准教授	西山　桂子 ＜令和5年4月＞ 博士（観光学）
		社会と大学Ⅲ
兼担	准教授	長谷部　弘道 ＜令和5年4月＞ 博士（社会学）
		社会と大学Ⅱ

【令和５年度】

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
兼担	准教授	小林　博子 ＜令和5年4月＞ 博士（医学）
		生理学Ⅰ 生理学Ⅱ 生理学実習
兼担	准教授	島村　直幸 ＜令和5年4月＞ 博士（法学）
		社会と大学Ⅰ
兼担	准教授	角田　ますみ ＜令和5年4月＞ 修士（人間科学）
		人類遺伝学 生命倫理学
兼担	准教授	関　健介 ＜令和5年4月＞ 博士（保健学）
		職業適性論
兼担	准教授	高津　博勝 ＜令和5年4月＞ 博士（工学）
		基礎化学
兼担	准教授	瀧上　周 ＜令和5年4月＞ 博士（獣医学）
		解剖学 解剖学実習

【令和６年度】

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
兼担	准教授	小林　博子 ＜令和5年4月＞ 博士（医学）
		生理学Ⅰ 生理学Ⅱ 生理学実習
兼担	准教授	島村　直幸 ＜令和5年4月＞ 博士（法学）
		社会と大学Ⅰ
兼担	准教授	角田　ますみ ＜令和5年4月＞ 修士（人間科学）
		人類遺伝学 生命倫理学
兼担	准教授	関　健介 ＜令和5年4月＞ 博士（保健学）
		職業適性論
兼担	准教授	高津　博勝 ＜令和5年4月＞ 博士（工学）
		基礎化学
兼担	准教授	瀧上　周 ＜令和5年4月＞ 博士（獣医学）
		解剖学 解剖学実習
兼担	准教授	辻川　将弘 ＜令和6年4月＞ 博士（医学）
		リハビリテーション医学

【令和７年度】

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
兼担	准教授	島村　直幸 ＜令和5年4月＞ 博士（法学）
		社会と大学Ⅰ 社会と大学Ⅰ
兼担	准教授	角田　ますみ ＜令和5年4月＞ 修士（人間科学）
		人類遺伝学 生命倫理学 人類遺伝学 生命倫理学
兼担	准教授	関　健介 ＜令和5年4月＞ 博士（保健学）
		職業適性論 職業適性論
兼担	准教授	高津　博勝 ＜令和5年4月＞ 博士（工学）
		基礎化学 基礎化学
兼担	准教授	瀧上　周 ＜令和5年4月＞ 博士（獣医学）
		解剖学 解剖学実習 解剖学 解剖学実習
兼担	准教授	辻川　将弘 ＜令和6年4月＞ 博士（医学）
		リハビリテーション医学 リハビリテーション医学
兼担	准教授	中村　美奈子 ＜令和7年4月＞ 博士（社会福祉学）
		職業適性論 職業適性論

【令和８年度】

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
兼担	准教授	島村　直幸 ＜令和5年4月＞ 博士（法学）
		社会と大学Ⅰ 社会と大学Ⅰ
兼担	准教授	角田　ますみ ＜令和5年4月＞ 修士（人間科学）
		人類遺伝学 生命倫理学 人類遺伝学 生命倫理学
兼担	准教授	関　健介 ＜令和5年4月＞ 博士（保健学）
		職業適性論 職業適性論
兼担	准教授	高津　博勝 ＜令和5年4月＞ 博士（工学）
		基礎化学 基礎化学
兼担	**准教授**	**髙田　京子 ＜令和8年4月＞ 修士（商学）**
		社会と大学Ⅱ 社会と大学Ⅱ
兼担	准教授	瀧上　周 ＜令和5年4月＞ 博士（獣医学）
		解剖学 解剖学実習 解剖学 解剖学実習
兼担	**臨床教授**	**辻川　将弘 ＜令和6年4月＞ 博士（医学）**
		リハビリテーション医学 リハビリテーション医学
兼担	准教授	**中村　美奈子 ＜令和7年4月＞ 博士（社会福祉学）**
		職業適性論 職業適性論
兼担	准教授	**西山　桂子 ＜令和8年4月＞ 博士（観光学）**
		社会と大学Ⅲ 社会と大学Ⅲ

（１）ー① 担当教員表

【認可時又は届出時】			【令和５年度】			【令和６年度】			【令和７年度】			【令和８年度】		
専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
兼担	准教授	早坂　友成 ＜令和5年4月＞ 博士（保健医療学）	兼担	准教授	早坂　友成 ＜令和5年4月＞ 博士（保健医療学）	兼担	准教授	早坂　友成 ＜令和5年4月＞ 博士（保健医療学）	兼担	准教授	早坂　友成 ＜令和5年4月＞ 博士（保健医療学）	兼担	准教授	早坂　友成 ＜令和5年4月＞ 博士（保健医療学）
		職業適性論 リハビリテーション概論			職業適性論			職業適性論			職業適性論 職業適性論			職業適性論 職業適性論
兼担	准教授	半田　英俊 ＜令和5年4月＞ 博士（学術）	兼担	**教授**	半田　英俊 ＜令和5年4月＞ 博士（学術）	兼担	**教授**	半田　英俊 ＜令和5年4月＞ 博士（学術）	兼担	**教授**	半田　英俊 ＜令和5年4月＞ 博士（学術）	兼担	**教授**	半田　英俊 ＜令和5年4月＞ 博士（学術）
		社会と大学Ⅰ			社会と大学Ⅰ			社会と大学Ⅰ			社会と大学Ⅰ 社会と大学Ⅰ			社会と大学Ⅰ 社会と大学Ⅰ
兼担	准教授	藤原　究 ＜令和5年4月＞ 博士（法学）	兼担	准教授	藤原　究 ＜令和5年4月＞ 博士（法学）									
		社会と大学Ⅰ			社会と大学Ⅰ									
兼担	准教授	堀口　幸太郎 ＜令和5年4月＞ 博士（農学）	兼担	准教授	堀口　幸太郎 ＜令和5年4月＞ 博士（農学）	兼担	准教授	堀口　幸太郎 ＜令和5年4月＞ 博士（農学）	兼担	准教授	堀口　幸太郎 ＜令和5年4月＞ 博士（農学）			
		解剖学 解剖学実習			解剖学 解剖学実習			解剖学 解剖学実習			解剖学 解剖学実習 解剖学 解剖学実習			
兼担	准教授	松井　孝太 ＜令和5年4月＞ 修士（法学）										**兼担**	**准教授**	**松井　孝太** **＜令和8年4月＞** **修士（法学）**
		社会と大学Ⅰ												**社会と大学Ⅰ** **社会と大学Ⅰ**
兼担	准教授	三浦　秀之 ＜令和5年4月＞ 博士（学術）										**兼担**	**教授**	**三浦　秀之** **＜令和8年4月＞** **博士（学術）**
		社会と大学Ⅱ												**社会と大学Ⅱ**
兼担	准教授	水谷　奈津子 ＜令和5年4月＞ 博士（医学）	兼担	准教授	水谷　奈津子 ＜令和5年4月＞ 博士（医学）									
		病理学			病理学									
			兼担	**准教授**	**森　和** **＜令和5年4月＞** **博士（文学）**	**兼担**	**准教授**	**森　和** **＜令和5年4月＞** **博士（文学）**	**兼担**	**准教授**	**森　和** **＜令和5年4月＞** **博士（文学）**	**兼担**	**准教授**	**森　和** **＜令和5年4月＞** **博士（文学）**
			社会と大学Ⅲ			**社会と大学Ⅲ**			**社会と大学Ⅲ** **社会と大学Ⅲ**			**社会と大学Ⅲ** **社会と大学Ⅲ**		
兼担	准教授	八木橋　宏勇 ＜令和5年4月＞ 修士（文学）												
		社会と大学Ⅲ												
兼担	准教授	安江　枝里子 ＜令和5年4月＞ 博士（人文地理学）	兼担	准教授	安江　枝里子 ＜令和5年4月＞ 博士（人文地理学）	兼担	准教授	安江　枝里子 ＜令和5年4月＞ 博士（人文地理学）	兼担	准教授	安江　枝里子 ＜令和5年4月＞ 博士（人文地理学）	兼担	准教授	安江　枝里子 ＜令和5年4月＞ 博士（人文地理学）
		社会と大学Ⅲ			社会と大学Ⅲ			社会と大学Ⅲ			社会と大学Ⅲ 社会と大学Ⅲ			社会と大学Ⅲ 社会と大学Ⅲ
兼担	准教授	八巻　明子 ＜令和5年4月＞ 博士（保健学）	兼担	准教授	八巻　明子 ＜令和5年4月＞ 博士（保健学）	兼担	准教授	八巻　明子 ＜令和5年4月＞ 博士（保健学）	兼担	准教授	八巻　明子 ＜令和5年4月＞ 博士（保健学）	兼担	准教授	八巻　明子 ＜令和5年4月＞ 博士（保健学）
		生化学概論			生化学概論			生化学概論			生化学概論 生化学概論			生化学概論 生化学概論

（１）ー① 担当教員表

【認可時又は届出時】

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
兼担	准教授	吉田　清隆 ＜令和5年4月＞ 博士（物理学）
		統計学 情報処理論
兼担	講師	池田　哲也 ＜令和5年4月＞ 博士（医学）
		臨床歯科医学 口腔外科学
兼担	講師	池田　尚広 ＜令和5年4月＞ 修士（学術）
		社会と大学Ⅲ
兼担	講師	石野　晶子 ＜令和5年4月＞ 修士（保健学）
		衛生学Ⅱ
兼担	講師	尾崎　愛美 ＜令和5年4月＞ 法務博士（専門職）
		日本国憲法 社会と大学Ⅰ
兼担	講師	尾崎　峰 ＜令和5年4月＞ 博士（医学）
		形成外科学
兼担	講師	加藤　拓 ＜令和5年4月＞ 修士（学術）
		社会と大学Ⅱ

【令和５年度】

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
兼担	講師	池田　哲也 ＜令和5年4月＞ 博士（医学）
		臨床歯科医学 口腔外科学
兼担	講師	池田　尚広 ＜令和5年4月＞ 修士（学術）
		社会と大学Ⅲ
兼担	講師	石野　晶子 ＜令和5年4月＞ 修士（保健学）
		衛生学Ⅱ
兼担	講師	尾崎　峰 ＜令和5年4月＞ 博士（医学）
		形成外科学
兼担	講師	加藤　拓 ＜令和5年4月＞ 修士（学術）
		社会と大学Ⅰ

【令和６年度】

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
兼担	**准教授**	**梁井　久江** **＜令和6年4月＞** **博士（文学）**
		社会と大学Ⅲ
兼担	准教授	池田　哲也 ＜令和5年4月＞ 博士（医学）
		臨床歯科医学 口腔外科学
兼担	講師	池田　尚広 ＜令和5年4月＞ 修士（学術）
		社会と大学Ⅲ
兼担	講師	石野　晶子 ＜令和5年4月＞ 修士（保健学）
		衛生学Ⅰ 衛生学Ⅱ
兼担	**臨床教授**	尾崎　峰 ＜令和5年4月＞ 博士（医学）
		形成外科学
兼担	**准教授**	加藤　拓 ＜令和5年4月＞ 修士（学術）
		社会と大学Ⅰ

【令和７年度】

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
兼担	**准教授**	**梁井　久江** **＜令和6年4月＞** **博士（文学）**
		社会と大学Ⅲ **社会と大学Ⅲ**
兼担	准教授	池田　哲也 ＜令和5年4月＞ 博士（医学）
		臨床歯科医学 口腔外科学 臨床歯科医学 口腔外科学
兼担	講師	池田　尚広 ＜令和5年4月＞ 修士（学術）
		社会と大学Ⅲ 社会と大学Ⅲ
兼担	講師	石野　晶子 ＜令和5年4月＞ 修士（保健学）
		衛生学 **衛生学Ⅰ** 衛生学Ⅱ
兼担	**臨床教授**	尾崎　峰 ＜令和5年4月＞ 博士（医学）
		形成外科学 形成外科学
兼担	**准教授**	加藤　拓 ＜令和5年4月＞ 修士（学術）
		社会と大学Ⅰ **社会と大学Ⅰ**
兼担	**講師**	**菊地　瞬** **＜令和7年4月＞** **博士（医学）**
		耳鼻咽喉科学 **耳鼻咽喉科学**

【令和８年度】

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
兼担	**准教授**	**梁井　久江** **＜令和6年4月＞** **博士（文学）**
		社会と大学Ⅲ **社会と大学Ⅲ**
兼担	准教授	池田　哲也 ＜令和5年4月＞ 博士（医学）
		臨床歯科医学 口腔外科学 臨床歯科医学 口腔外科学
兼担	講師	池田　尚広 ＜令和5年4月＞ 修士（学術）
		社会と大学Ⅲ 社会と大学Ⅲ
兼担	講師	石野　晶子 ＜令和5年4月＞ 修士（保健学）
		衛生学 **衛生学Ⅰ** 衛生学Ⅱ
兼担	**講師**	**伊勢　一成** **＜令和8年4月＞** **経営管理修士（専門職）**
		社会と大学Ⅱ **社会と大学Ⅱ**
兼担	**臨床教授**	尾崎　峰 ＜令和5年4月＞ 博士（医学）
		形成外科学 形成外科学
兼担	**准教授**	加藤　拓 ＜令和5年4月＞ 修士（学術）
		社会と大学Ⅱ **社会と大学Ⅱ**
兼担	**講師**	**菊地　瞬** **＜令和7年4月＞** **博士（医学）**
		耳鼻咽喉科学 **耳鼻咽喉科学**

（１）ー① 担当教員表

【認可時又は届出時】

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
兼担	講師	鈴木　健太郎 ＜令和5年4月＞ 博士（作業療法学）
		人間発達学
兼担	講師	須田　健二 ＜令和5年4月＞ 修士（工学）
		職業適性論
兼担	講師	関澤　浩一 ＜令和5年4月＞ 博士（保健学）
		衛生学Ⅱ
兼担	講師	瀬野　晋一郎 ＜令和5年4月＞ 博士（保健学）
		生理学Ⅰ 生理学Ⅱ 生理学実習

【令和５年度】

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
兼担	講師	黒子　彩子 ＜令和5年4月＞ 修士（教育学）
		職業適性論
兼担	講師	鈴木　健太郎 ＜令和5年4月＞ 博士（作業療法学）
		人間発達学
兼担	講師	須田　健二 ＜令和5年4月＞ 修士（工学）
		職業適性論
兼担	准教授	関澤　浩一 ＜令和5年4月＞ 博士（保健学）
		衛生学Ⅱ
兼担	講師	瀬野　晋一郎 ＜令和5年4月＞ 博士（保健学）
		生理学Ⅰ 生理学Ⅱ 生理学実習
兼担	講師	Chunmei Huang ＜令和5年4月＞ Master of Russian Language and Culture
		社会と大学Ⅰ
兼担	講師	寺島　涼子 ＜令和5年4月＞ 修士（看護学）
		生命倫理学

【令和６年度】

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
兼担	講師	黒子　彩子 ＜令和5年4月＞ 修士（教育学）
		職業適性論 衛生学Ⅱ
兼担	講師	須田　健二 ＜令和5年4月＞ 修士（工学）
		職業適性論
兼担	准教授	関澤　浩一 ＜令和5年4月＞ 博士（保健学）
		衛生学Ⅱ
兼担	准教授	瀬野　晋一郎 ＜令和5年4月＞ 博士（保健学）
		生理学Ⅰ 生理学Ⅱ 生理学実習
兼担	講師	田代　祥一 ＜令和6年4月＞ 博士（医学）
		リハビリテーション医学
兼担	講師	Chunmei Huang ＜令和5年4月＞ Master of Russian Language and Culture
		社会と大学Ⅰ
兼担	講師	寺島　涼子 ＜令和5年4月＞ 修士（看護学）
		生命倫理学

【令和７年度】

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
兼担	講師	黒子　彩子 ＜令和5年4月＞ 修士（教育学）
		職業適性論 職業適性論 衛生学Ⅱ
兼担	講師	須田　健二 ＜令和5年4月＞ 修士（工学）
		職業適性論 職業適性論
兼担	准教授	関澤　浩一 ＜令和5年4月＞ 博士（保健学）
		衛生学Ⅱ
兼担	准教授	瀬野　晋一郎 ＜令和5年4月＞ 博士（保健学）
		生理学Ⅰ 生理学Ⅱ 生理学実習
兼担	講師	平子　雪乃 ＜令和7年4月＞ 博士（心理学）
		心理的アセスメント 心理的アセスメント
兼担	講師	田代　祥一 ＜令和6年4月＞ 博士（医学）
		リハビリテーション医学 リハビリテーション医学
兼担	講師	Chunmei Huang ＜令和5年4月＞ Master of Russian Language and Culture
		社会と大学Ⅰ 社会と大学Ⅰ
兼担	講師	寺島　涼子 ＜令和5年4月＞ 修士（看護学）
		生命倫理学 生命倫理学

【令和８年度】

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
兼担	講師	黒子　彩子 ＜令和5年4月＞ 修士（教育学）
		職業適性論 職業適性論 衛生学Ⅱ
兼担	講師	須田　健二 ＜令和5年4月＞ 修士（工学）
		職業適性論 職業適性論
兼担	准教授	関澤　浩一 ＜令和5年4月＞ 博士（保健学）
		衛生学Ⅱ
兼担	准教授	瀬野　晋一郎 ＜令和5年4月＞ 博士（保健学）
		生理学Ⅰ 生理学Ⅱ 生理学実習
兼担	講師	平子　雪乃 ＜令和7年4月＞ 博士（心理学）
		心理的アセスメント 心理的アセスメント
兼担	准教授	田代　祥一 ＜令和6年4月＞ 博士（医学）
		リハビリテーション医学 リハビリテーション医学
兼担	講師	谷　真哉 ＜令和7年4月＞ 博士（経済学）
		社会と大学Ⅱ 社会と大学Ⅱ
兼担	講師	Chunmei Huang ＜令和5年4月＞ Master of Russian Language and Culture
		社会と大学Ⅰ 社会と大学Ⅰ
兼担	講師	寺島　涼子 ＜令和5年4月＞ 修士（看護学）
		生命倫理学 生命倫理学

（１）ー① 担当教員表

【認可時又は届出時】			【令和５年度】			【令和６年度】			【令和７年度】			【令和８年度】		
専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
			兼担	講師	西田　豊 ＜令和5年4月＞ 博士（人間科学）	兼担	講師	西田　豊 ＜令和5年4月＞ 博士（人間科学）	兼担	講師	西田　豊 ＜令和5年4月＞ 博士（人間科学）	兼担	准教授	西田　豊 ＜令和5年4月＞ 博士（人間科学）
					統計学			統計学			統計学 統計学			統計学 統計学
兼担	講師	長谷川　瑠美 ＜令和5年4月＞ 博士（保健学）	兼担	講師	長谷川　瑠美 ＜令和5年4月＞ 博士（保健学）	兼担	講師	長谷川　瑠美 ＜令和5年4月＞ 博士（保健学）	兼担	講師	長谷川　瑠美 ＜令和5年4月＞ 博士（保健学）	兼担	講師	長谷川　瑠美 ＜令和5年4月＞ 博士（保健学）
		解剖学 解剖学実習			解剖学 解剖学実習			解剖学 解剖学実習			解剖学 解剖学実習 解剖学 解剖学実習			解剖学 解剖学実習 解剖学 解剖学実習
兼担	講師	古川　綾子 ＜令和5年4月＞ 修士（人間科学）	兼担	講師	古川　綾子 ＜令和5年4月＞ 修士（人間科学）									
		臨床心理学概論 言語の表現法 言語学 音声学 音響学・聴覚心理学			臨床心理学概論 音響学・聴覚心理学									
兼担	講師	藤田　由香利 ＜令和5年4月＞ 博士（学術）	兼担	講師	藤田　由香利 ＜令和5年4月＞ 博士（学術）	兼担	講師	藤田　由香利 ＜令和5年4月＞ 博士（学術）	兼担	講師	藤田　由香利 ＜令和5年4月＞ 博士（学術）	兼担	講師	藤田　由香利 ＜令和5年4月＞ 博士（学術）
		社会と大学Ⅲ			社会と大学Ⅲ			社会と大学Ⅲ			社会と大学Ⅲ 社会と大学Ⅲ			社会と大学Ⅲ 社会と大学Ⅲ
兼担	講師	増田　正次 ＜令和5年4月＞ 博士（医学）	兼担	講師	増田　正次 ＜令和5年4月＞ 博士（医学）	兼担	准教授	増田　正次 ＜令和5年4月＞ 博士（医学）	兼担	准教授	増田　正次 ＜令和5年4月＞ 博士（医学）	兼担	臨床・研究教授	増田　正次 ＜令和5年4月＞ 博士（医学）
		耳鼻咽喉科学			耳鼻咽喉科学			耳鼻咽喉科学			耳鼻咽喉科学 耳鼻咽喉科学			耳鼻咽喉科学 耳鼻咽喉科学
兼担	講師	三浦　大志 ＜令和5年4月＞ 博士（心理学）												
		生涯発達心理学												
兼担	講師	村田　麻喜子 ＜令和5年4月＞ 博士（保健学）	兼担	講師	村田　麻喜子 ＜令和5年4月＞ 博士（保健学）	兼担	講師	村田　麻喜子 ＜令和5年4月＞ 博士（保健学）	兼担	講師	村田　麻喜子 ＜令和5年4月＞ 博士（保健学）	兼担	講師	村田　麻喜子 ＜令和5年4月＞ 博士（保健学）
		生化学概論			生化学概論			生化学概論			生化学概論 生化学概論			生化学概論 生化学概論
兼担	講師	森　数美 ＜令和5年4月＞ 博士（保健学）	兼担	講師	森　数美 ＜令和5年4月＞ 博士（保健学）	兼担	講師	森　数美 ＜令和5年4月＞ 博士（保健学）	兼担	講師	森　数美 ＜令和5年4月＞ 博士（保健学）	兼担	講師	森　数美 ＜令和5年4月＞ 博士（保健学）
		精神医学 外科学 脳神経外科学			精神医学 外科学 脳神経外科学			精神医学			精神医学 精神医学			精神医学 精神医学
兼担	講師	門馬　博 ＜令和5年4月＞ 博士（保健学）	兼担	講師	門馬　博 ＜令和5年4月＞ 博士（保健学）	兼担	講師	門馬　博 ＜令和5年4月＞ 博士（保健学）	兼担	講師	門馬　博 ＜令和5年4月＞ 博士（保健学）	兼担	准教授	門馬　博 ＜令和5年4月＞ 博士（保健学）
		職業適性論			職業適性論			職業適性論			職業適性論 職業適性論			職業適性論 職業適性論
兼担	講師	渡辺　篤志 ＜令和5年4月＞ 博士（保健学）	兼担	講師	渡辺　篤志 ＜令和5年4月＞ 博士（保健学）	兼担	講師	渡辺　篤志 ＜令和5年4月＞ 博士（保健学）	兼担	講師	渡辺　篤志 ＜令和5年4月＞ 博士（保健学）	兼担	講師	渡辺　篤志 ＜令和5年4月＞ 博士（保健学）
		生理学実習			生理学実習			生理学実習			生理学実習 生理学実習			生理学実習 生理学実習

（１）ー① 担当教員表

【認可時又は届出時】

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
兼担	講師	渡辺　登 ＜令和5年4月＞ 博士（保健学）
		感染症・免疫学
兼担	助教	井上　敦 ＜令和5年4月＞ 修士（保健福祉学）
		社会福祉学

【令和５年度】

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
兼担	講師	渡邊　俊 ＜令和5年4月＞ 修士（教育学）
		社会と大学Ⅲ
兼担	講師	渡辺　登 ＜令和5年4月＞ 博士（保健学）
		感染症・免疫学
兼担	助教	井上　敦 ＜令和5年4月＞ 修士（保健福祉学）
		社会福祉学

【令和６年度】

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
兼担	講師	渡邊　郁子 ＜令和6年4月＞ 博士（心理学）
		臨床心理学概論
兼担	講師	渡邊　俊 ＜令和5年4月＞ 修士（教育学）
		社会と大学Ⅲ
兼担	講師	渡辺　登 ＜令和5年4月＞ 博士（保健学）
		感染症・免疫学
兼担	助教	井上　敦 ＜令和5年4月＞ 修士（保健福祉学）
		衛生学Ⅱ 社会福祉学

【令和７年度】

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
兼担	講師	渡邊　郁子 ＜令和6年4月＞ 博士（心理学）
		臨床心理学概論
		臨床心理学概論
兼担	講師	渡邊　俊 ＜令和5年4月＞ 修士（教育学）
		社会と大学Ⅲ
		社会と大学Ⅲ
兼担	助教	梅森　拓磨 ＜令和7年4月＞ 博士（学術）
		情報処理論
		情報処理論
兼担	助教	井上　敦 ＜令和5年4月＞ 修士（保健福祉学）
		社会福祉学
		衛生学Ⅱ 社会福祉学
兼担	助教	猪股　浩平 ＜令和7年4月＞ 学士（医学）
		耳鼻咽喉科学
		耳鼻咽喉科学

【令和８年度】

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
兼担	講師	渡邊　郁子 ＜令和6年4月＞ 博士（心理学）
		臨床心理学概論
		臨床心理学概論
兼担	講師	渡邊　俊 ＜令和5年4月＞ 修士（教育学）
		社会と大学Ⅲ
		社会と大学Ⅲ
兼担	助教	梅森　拓磨 ＜令和7年4月＞ 博士（学術）
		情報処理論
兼担	助教	井上　敦 ＜令和5年4月＞ 修士（保健福祉学）
		社会福祉学
		衛生学Ⅱ 社会福祉学
兼担	助教	猪股　浩平 ＜令和7年4月＞ 学士（医学）
		耳鼻咽喉科学
		耳鼻咽喉科学

（１）ー① 担当教員表

【認可時又は届出時】

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
兼担	助教	大城　直美 ＜令和5年4月＞ 博士（保健学）
		病態運動学実習
兼担	助教	小原　映 ＜令和5年4月＞ 学士（薬学）
		薬理学
兼担	助教	楠田　美奈 ＜令和5年4月＞ 修士（保健学）
		衛生学Ⅱ
兼担	助教	木暮　英輝 ＜令和5年4月＞ 博士（保健学）
		生理学実習

【令和５年度】

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
兼担	助教	大城　直美 ＜令和5年4月＞ 博士（保健学）
		病態運動学実習
兼担	助教	小原　映 ＜令和5年4月＞ 学士（薬学）
		薬理学
兼担	助教	楠田　美奈 ＜令和5年4月＞ 修士（保健学）
		衛生学Ⅱ
兼担	助教	木暮　英輝 ＜令和5年4月＞ 博士（保健学）
		生理学実習

【令和６年度】

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
兼担	助教	大城　直美 ＜令和5年4月＞ 博士（保健学）
		運動学実習 病態運動学実習
兼担	助教	小原　映 ＜令和5年4月＞ 学士（薬学）
		薬理学
兼担	助教	楠田　美奈 ＜令和5年4月＞ 修士（保健学）
		衛生学Ⅰ 衛生学Ⅱ
兼担	助教	木暮　英輝 ＜令和5年4月＞ 博士（保健学）
		生理学実習
兼担	助教	関川　陽平 ＜令和6年4月＞ 修士（健康科学）
		情報処理論
兼担	助教	摂津　黎 ＜令和6年4月＞ 修士（保健学）
		病理学
兼担	助教	竹林　令子 ＜令和6年4月＞ 修士（看護学）
		生命倫理学
兼担	助教	津曲　優子 ＜令和6年4月＞ 博士（工学）
		情報処理論 運動学実習

【令和７年度】

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
兼担	助教	岩科　裕己 ＜令和7年4月＞ 学士（医学）
		形成外科学 形成外科学
兼担	助教	大城　直美 ＜令和5年4月＞ 博士（保健学）
		運動学実習 病態運動学実習
兼担	助教	小原　映 ＜令和5年4月＞ 学士（薬学）
		薬理学 薬理学
兼担	助教	楠田　美奈 ＜令和5年4月＞ 修士（保健学）
		衛生学 衛生学Ⅰ 衛生学Ⅱ
兼担	助教	木暮　英輝 ＜令和5年4月＞ 博士（保健学）
		生理学実習 生理学実習
兼担	助教	関川　陽平 ＜令和6年4月＞ 修士（健康科学）
		情報処理論 情報処理論
兼担	助教	摂津　黎 ＜令和6年4月＞ 修士（保健学）
		病理学 病理学
兼担	助教	竹林　令子 ＜令和6年4月＞ 修士（看護学）
		生命倫理学 生命倫理学
兼担	助教	津曲　優子 ＜令和6年4月＞ 博士（工学）
		情報処理論 情報処理論 運動学実習

【令和８年度】

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
兼担	助教	岩科　裕己 ＜令和7年4月＞ 学士（医学）
		形成外科学 形成外科学
兼担	講師	大城　直美 ＜令和5年4月＞ 博士（保健学）
		運動学実習 病態運動学実習
兼担	助教	小原　映 ＜令和5年4月＞ 学士（薬学）
		薬理学 薬理学
兼担	助教	楠田　美奈 ＜令和5年4月＞ 修士（保健学）
		衛生学 衛生学Ⅰ 衛生学Ⅱ
兼担	助教	木暮　英輝 ＜令和5年4月＞ 博士（保健学）
		生理学実習 生理学実習
兼担	助教	関川　陽平 ＜令和6年4月＞ 修士（健康科学）
		情報処理論
兼担	助教	摂津　黎 ＜令和6年4月＞ 修士（保健学）
		病理学 病理学
兼担	助教	竹林　令子 ＜令和6年4月＞ 修士（看護学）
		生命倫理学 生命倫理学

（１）ー① 担当教員表

【認可時又は届出時】

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
兼担	助教	東宮　繁人 ＜令和5年4月＞ 博士（体育科学）
		社会福祉学

（１）ー① 担当教員表

【認可時又は届出時】			【令和５年度】			【令和６年度】			【令和７年度】			【令和８年度】		
専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
			兼担	助教	福田　実乃里 ＜令和5年4月＞ 修士（保健学）	兼担	助教	福田　実乃里 ＜令和5年4月＞ 修士（保健学）	兼担	助教	福田　実乃里 ＜令和5年4月＞ 修士（保健学）	兼担	助教	福田　実乃里 ＜令和5年4月＞ 修士（保健学）
					社会福祉学			社会福祉学			社会福祉学 社会福祉学			社会福祉学 社会福祉学
									兼担	助教	松谷　瞳 ＜令和7年4月＞ 学士（医学）	兼担	助教	松谷　瞳 ＜令和7年4月＞ 学士（医学）
											形成外科学 形成外科学			形成外科学 形成外科学
									兼担	助教	雪野　広樹 ＜令和7年4月＞ 学士（医学）			
											耳鼻咽喉科学 耳鼻咽喉科学			
			兼任	客員教授	荒川　みどり ＜令和5年4月＞ 文学修士	兼任	客員教授	荒川　みどり ＜令和5年4月＞ 文学修士	兼任	客員教授	荒川　みどり ＜令和5年4月＞ 文学修士			
					言語学			言語学			言語学 言語学			
									兼任	客員教授	菊谷　武 ＜令和7年4月＞ 歯学博士	兼任	客員教授	菊谷　武 ＜令和7年4月＞ 歯学博士
											臨床歯科医学 臨床歯科医学			臨床歯科医学 臨床歯科医学
									兼任	客員教授	里見　貴史 ＜令和7年4月＞ 博士（医学）	兼任	客員教授	里見　貴史 ＜令和7年4月＞ 博士（医学）
											口腔外科学 口腔外科学			口腔外科学 口腔外科学
									兼任	客員教授	田村　文誉 ＜令和7年4月＞ 博士（歯学）	兼任	客員教授	田村　文誉 ＜令和7年4月＞ 博士（歯学）
											臨床歯科医学 臨床歯科医学			臨床歯科医学 臨床歯科医学
兼任	客員教授	知原　信良 ＜令和5年4月＞ 経済学士												
		社会と大学Ⅱ												
												兼任	客員教授	久江　雅彦 ＜令和8年4月＞ 学士（政治学）
														社会と大学Ⅱ 社会と大学Ⅱ
兼任	客員教授	渡部　和彦 ＜令和5年4月＞ 医学博士	兼任	客員教授	渡部　和彦 ＜令和5年4月＞ 医学博士									
		臨床神経学 神経内科学			臨床神経学 神経内科学									
			兼任	講師	浅野　恵子 ＜令和5年4月＞ 修士（教育学）	兼任	講師	浅野　恵子 ＜令和5年4月＞ 修士（教育学）						
					音声学			音声学						
			兼任	講師	井上　晴菜 ＜令和5年4月＞ 修士（心理学）	兼任	講師	井上　晴菜 ＜令和5年4月＞ 修士（心理学）						
					学習・言語心理学			学習・言語心理学						

（１）ー① 担当教員表

【認可時又は届出時】			【令和５年度】			【令和６年度】			【令和７年度】			【令和８年度】		
専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
												兼任	講師	石井　洋一郎 ＜令和8年4月＞ 修士（学術）
														言語学
														言語学
									兼任	講師	井藤　克美 ＜令和7年4月＞ 歯学士	兼任	講師	井藤　克美 ＜令和7年4月＞ 歯学士
											臨床歯科医学			臨床歯科医学
											臨床歯科医学			臨床歯科医学
兼任	講師	Eric Eugene Trautman ＜令和5年4月＞ Bachelor of Science(Biology)	兼任	講師	Eric Eugene Trautman ＜令和5年4月＞ Bachelor of Science(Biology)	兼任	講師	Eric Eugene Trautman ＜令和5年4月＞ Bachelor of Science(Biology)	兼任	講師	Eric Eugene Trautman ＜令和5年4月＞ Bachelor of Science(Biology)	兼任	講師	Eric Eugene Trautman ＜令和5年4月＞ Bachelor of Science(Biology)
		英会話			英会話			英会話			英会話			英会話
											英会話			英会話
兼任	講師	大石　有香 ＜令和5年4月＞ 修士(学術)	兼任	講師	大石　有香 ＜令和5年4月＞ 修士(学術)	兼任	講師	大石　有香 ＜令和5年4月＞ 修士(学術)	兼任	講師	大石　有香 ＜令和5年4月＞ 修士(学術)	兼任	講師	大石　有香 ＜令和5年4月＞ 修士(学術)
		ことばと社会			ことばと社会			ことばと社会			ことばと社会			ことばと社会
											ことばと社会			言語の表現法
											ことばと社会			ことばと社会
兼任	講師	尾﨑　萌子 ＜令和5年4月＞ 修士(文学)	兼任	講師	尾﨑　萌子 ＜令和5年4月＞ 修士(文学)									
		医学英語			医学英語									
						兼任	講師	草場　千紘 ＜令和6年4月＞ 修士(文学)	兼任	講師	草場　千紘 ＜令和6年4月＞ 修士(文学)	兼任	講師	草場　千紘 ＜令和6年4月＞ 修士(文学)
								医学英語			医学英語			医学英語
											医学英語			医学英語
									兼任	講師	齋藤　宏 ＜令和7年4月＞ 修士（ﾘﾊﾋﾞﾘﾃｰｼｮﾝ科学）	兼任	講師	齋藤　宏 ＜令和7年4月＞ 修士（ﾘﾊﾋﾞﾘﾃｰｼｮﾝ科学）
											聴覚補償論 （補聴器・人工内耳）			聴覚補償論 （補聴器・人工内耳）
											聴覚補償論 （補聴器・人工内耳）			聴覚補償論 （補聴器・人工内耳）
									兼任	講師	澤田　葉月 ＜令和7年4月＞ 修士(心理学)	兼任	講師	澤田　葉月 ＜令和7年4月＞ 修士(心理学)
											学習・言語心理学			学習・言語心理学
											学習・言語心理学			学習・言語心理学
兼任	講師	James Donald Baldwin ＜令和5年4月＞ Bachelor of Arts	兼任	講師	James Donald Baldwin ＜令和5年4月＞ Bachelor of Arts	兼任	講師	James Donald Baldwin ＜令和5年4月＞ Bachelor of Arts	兼任	講師	James Donald Baldwin ＜令和5年4月＞ Bachelor of Arts	兼任	講師	James Donald Baldwin ＜令和5年4月＞ Bachelor of Arts
		英会話			英会話			英会話			英会話			英会話
											英会話			英会話
														茂野　賢治 ＜令和8年4月＞ 修士(教育学)
														教育学
														教育学
									兼任	講師	高橋　賢晃 ＜令和7年4月＞ 博士（歯学）	兼任	講師	高橋　賢晃 ＜令和7年4月＞ 博士（歯学）
											臨床歯科医学			臨床歯科医学
											臨床歯科医学			臨床歯科医学

（１）ー① 担当教員表

【認可時又は届出時】

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等

【令和５年度】

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
兼任	講師	田中　伊式 ＜令和5年4月＞ 修士（日本語教育学）
		言語の表現法
兼任	講師	塚原　麻衣 ＜令和5年4月＞ 修士（文学）
		英語読解
兼任	講師	冨澤　文子 ＜令和6年4月＞ 国文学学士
		聴覚障害学Ⅱ（小児）

【令和６年度】

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
兼任	講師	竹内　京子 ＜令和6年4月＞ 修士（学術）
		音響学・聴覚心理学
兼任	講師	田中　伊式 ＜令和5年4月＞ 修士（日本語教育学）
		言語の表現法
兼任	講師	塚原　麻衣 ＜令和5年4月＞ 修士（文学）
		英語読解
兼任	講師	冨澤　文子 ＜令和6年4月＞ 国文学学士
		聴覚障害学Ⅱ（小児）

【令和７年度】

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
兼任	講師	田外　貴弘 ＜令和7年4月＞ 博士（歯学）
		臨床歯科医学
兼任	講師	竹内　京子 ＜令和6年4月＞ 修士（学術）
		音響学・聴覚心理学
兼任	講師	田中　伊式 ＜令和5年4月＞ 修士（日本語教育学）
		言語の表現法
兼任	講師	塚原　麻衣 ＜令和5年4月＞ 修士（文学）
		英語読解
兼任	講師	冨澤　文子 ＜令和6年4月＞ 国文学学士
		聴覚障害学Ⅱ（小児）

【令和８年度】

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
兼任	講師	高橋　美樹 ＜令和8年4月＞ 博士（理学）
		音響学・聴覚心理学
兼任	講師	高森　基史 ＜令和8年4月＞ 博士（歯学）
		口腔外科学
兼任	講師	田外　貴弘 ＜令和7年4月＞ 博士（歯学）
		臨床歯科医学
兼任	講師	冨澤　文子 ＜令和6年4月＞ 国文学学士
		聴覚障害学Ⅱ（小児）

（１）ー① 担当教員表

【認可時又は届出時】			【令和５年度】			【令和６年度】			【令和７年度】			【令和８年度】		
専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
												兼任	講師	中川　秀樹 ＜令和8年4月＞ 学士（医学）
														耳鼻咽喉科学
														耳鼻咽喉科学
												兼任	講師	二藤　隆春 ＜令和8年4月＞ 学士（医学）
														耳鼻咽喉科学
														耳鼻咽喉科学
									兼任	講師	蜂谷　純 ＜令和7年4月＞ 学士（英語・英米文化）	兼任	講師	蜂谷　純 ＜令和7年4月＞ 学士（英語・英米文化）
											聴覚障害学演習Ⅱ			聴覚障害学演習Ⅱ
											聴覚障害学演習Ⅱ			聴覚障害学演習Ⅱ
									兼任	講師	長谷川　功 ＜令和7年4月＞ 博士（歯学）	兼任	講師	長谷川　功 ＜令和7年4月＞ 博士（歯学）
											口腔外科学			口腔外科学
											口腔外科学			口腔外科学
兼任	講師	廣田　尚美 ＜令和5年4月＞ 修士（文学）	兼任	講師	廣田　尚美 ＜令和5年4月＞ 修士（文学）	兼任	講師	廣田　尚美 ＜令和5年4月＞ 修士（文学）	兼任	講師	廣田　尚美 ＜令和5年4月＞ 修士（文学）	兼任	講師	廣田　尚美 ＜令和5年4月＞ 修士（文学）
		英語プレゼンテーション 英語読解 保健医療英語			英語プレゼンテーション 保健医療英語			英語プレゼンテーション 保健医療英語			英語プレゼンテーション 保健医療英語 英語プレゼンテーション 保健医療英語			英語プレゼンテーション 保健医療英語 保健医療英語
						兼任	講師	三瀬　和代 ＜令和6年4月＞ 学士（文学）	兼任	講師	三瀬　和代 ＜令和6年4月＞ 学士（文学）	兼任	講師	三瀬　和代 ＜令和6年4月＞ 学士（文学）
								聴覚障害学Ⅰ（成人・重複障害含む） 聴覚障害学演習Ⅰ			聴覚障害学Ⅰ（成人・重複障害含む） 聴覚障害学演習Ⅰ 聴覚障害学Ⅰ（成人・重複障害含む） 聴覚障害学演習Ⅰ			聴覚障害学Ⅰ（成人・重複障害含む） 聴覚障害学演習Ⅰ 聴覚障害学Ⅰ（成人・重複障害含む） 聴覚障害学演習Ⅰ
												兼任	講師	南　修司郎 ＜令和8年4月＞ 博士（医学）
														耳鼻咽喉科学
														耳鼻咽喉科学
兼任	講師	吉江　秀和 ＜令和5年4月＞ 修士（文学）	兼任	講師	吉江　秀和 ＜令和5年4月＞ 修士（文学）	兼任	講師	吉江　秀和 ＜令和5年4月＞ 修士（文学）	兼任	講師	吉江　秀和 ＜令和5年4月＞ 修士（文学）	兼任	講師	吉江　秀和 ＜令和5年4月＞ 修士（文学）
		芸術			芸術			芸術			芸術 芸術			芸術 芸術

(注)・ 報告年度の５月１日現在の情報を記入してください。（過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。）
- 認可申請書又は設置届出書の様式第３号（その２の１）（その２の２）（その２の３）に準じて作成してください。
  なお、設置認可時又は届出時、改正前大学設置基準等（令和４年10月１日施行前）に基づき、対象学部等を設置している場合、改正後大学設置基準等（令和４年10月１日施行）の適用以前については、
  改正前様式第３号（その２の１）に準じて作成してください。
- 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引」の「教員名簿」を確認してください。
- 「認可時又は届出時」には設置認可時又は届出時の教員全て（基幹教員（大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は「専任教員」）以外の教員（助手を除く）（改正後大学設置基準等の適用以前は兼任、兼担教員）を含む。）を黒字で記入してください。
  その上で、各年度については、**認可時又は届出時から変更となっている箇所は太字の赤字**としてください。
- 年齢は、**それぞれの年度の５月１日時点の満年齢**を記入してください。
- 記載は、設置認可時又は届出時における「大学の設置等に係る提出書類作成の手引」の「教員名簿」に記載されている「教員区分」（改正後大学設置基準等の適用以前は「専任等区分」）の順に記入してください。
- 改正後大学設置基準等（令和４年10月１日施行）の適用以降については、主要授業科目にあたる「担当授業科目名」に下線を引いてください。（大学院、高等専門学校は除く）
- 教員がサバティカル等で不在の期間がある場合、その期間（年月日）を上段「学位」の下へ記入してください。
- 不要な年度（令和７年度開設であれば令和６年度以前）の表は適宜削除してください。
- 指定規則の改正により、新旧カリキュラムを並行して実施している場合は、「担当授業科目名」の上段に変更後のカリキュラム（新カリキュラム）の授業科目名を記入するとともに、下段に変更前のカリキュラム（旧カリキュラム）の授業科目名を記入してください。

（1）ー②担当教員表に関する変更内容

＜保健学部　リハビリテーション学科理学療法学専攻＞

【令和５年度】

・木村　雅彦	令和5年4月1日付けで教授に昇任。
・松嶋　真哉	令和5年4月1日付けで専任助教として就任。 担当授業科目は「見学実習」。
・相磯　聡子	「生命科学概論」の開講曜日時限の調整困難により、兼担辞退。
・阿部　展次	「保健・医療の現状と未来Ⅱ」の授業形態をオンデマンドに変更したため、担当教員が変更となり、兼担辞退。
・嵐　洋子	外国語学部内での担当科目の見直しに伴い、「社会と大学Ⅲ」の担当となり、兼担教授に就任。
・石井　晴之	「保健・医療の現状と未来Ⅱ」の授業形態をオンデマンドに変更したため、担当教員が変更となり、兼担辞退。
・池田　一磨	令和5年4月1日付けで教授に昇任。
・市村　正一	「保健・医療の現状と未来Ⅱ」の授業形態をオンデマンドに変更したため、担当教員が変更となり、兼担辞退。
・井上　真	「保健・医療の現状と未来Ⅱ」の授業形態をオンデマンドに変更したため、担当教員が変更となり、兼担辞退。
・井本　滋	「保健・医療の現状と未来Ⅰ」の授業形態をオンデマンドに変更したため、担当教員が変更となり、兼担辞退。
・岩本　和良	外国語学部内での担当科目の見直しに伴い、「社会と大学Ⅲ」の担当教員から外れ、兼担辞退。
・大山　学	「保健・医療の現状と未来Ⅰ」の授業形態をオンデマンドに変更したため、担当教員が変更となり、兼担辞退。
・大嶺　智子	令和5年3月31日付けで退職。
・岡島　康友	「保健・医療の現状と未来Ⅰ」の授業形態をオンデマンドに変更したため、担当教員が変更となり、担当授業科目から削除。
・小田　信之	総合政策学部内での退職者の発生や担当科目の見直しに伴い、「社会と大学Ⅱ」から「社会と大学Ⅰ」の担当に変更。
・加藤　雅江	「保健・医療の現状と未来Ⅱ」の授業形態をオンデマンドに変更したため、担当教員が変更となり、兼担辞退。
・要　伸也	「保健・医療の現状と未来Ⅱ」の授業形態をオンデマンドに変更したため、担当教員が変更となり、兼担辞退。
・川村　真理	総合政策学部内での退職者の発生や担当科目の見直しに伴い、「社会と大学Ⅰ」から「社会と大学Ⅱ」の担当に変更。
・北島　勉	総合政策学部内での退職者の発生や担当科目の見直しに伴い、「社会と大学Ⅱ」の担当教員から外れ、兼担辞退。
・窪田　博	「保健・医療の現状と未来Ⅱ」の授業形態をオンデマンドに変更したため、担当教員が変更となり、兼担辞退。
・神崎　恒一	「保健・医療の現状と未来Ⅱ」の授業形態をオンデマンドに変更したため、担当教員が変更となり、兼担辞退。
・木暮　健太郎	総合政策学部内での退職者の発生や担当科目の見直しに伴い、「社会と大学Ⅰ」の担当教員から外れ、兼担辞退。
・小林　陽一	「保健・医療の現状と未来Ⅰ」の授業形態をオンデマンドに変更したため、担当教員が変更となり、兼担辞退。
・小堀　貴亮	外国語学部内での担当科目の見直しに伴い、「社会と大学Ⅲ」の担当となり、兼担教授に就任。
・近藤　晴彦	「保健・医療の現状と未来Ⅰ」の授業形態をオンデマンドに変更したため、担当教員が変更となり、兼担辞退。
・齋藤　康一郎	「保健・医療の現状と未来Ⅰ」の授業形態をオンデマンドに変更したため、担当教員が変更となり、兼担辞退。
・斉藤　崇	総合政策学部内での退職者の発生や担当科目の見直しに伴い、「社会と大学Ⅱ」の担当教員から外れ、兼担辞退。
・坂本　ロビン	外国語学部内での担当科目の見直しに伴い、「社会と大学Ⅲ」の担当教員から外れ、兼担辞退。
・塩川　芳昭	「保健・医療の現状と未来Ⅰ」の授業形態をオンデマンドに変更したため、担当教員が変更となり、兼担辞退。
・下島　裕美	中村美奈子兼担准教授に代わり、「心理学」を担当することとなり、担当授業科目に追加。
・副島　京子	「保健・医療の現状と未来Ⅰ」の授業形態をオンデマンドに変更したため、担当教員が変更となり、兼担辞退。
・多久嶋　亮彦	「保健・医療の現状と未来Ⅱ」の授業形態をオンデマンドに変更したため、担当教員が変更となり、兼担辞退。
・田口　晴彦	「保健・医療の現状と未来Ⅰ」「保健・医療の現状と未来Ⅱ」の開講形態変更に伴い、この2科目を担当することとなり、兼担教授に就任。
・田中　浩輔	「基礎生物学」の開講曜日時限の調整困難により、兼担辞退。
・田中　信弘	総合政策学部内での退職者の発生や担当科目の見直しに伴い、「社会と大学Ⅱ」の担当教員から外れ、兼担辞退。
・樽井　武彦	「保健・医療の現状と未来Ⅱ」の授業形態をオンデマンドに変更したため、担当教員が変更となり、兼担辞退。
・内藤　高雄	総合政策学部内での退職者の発生や担当科目の見直しに伴い、「社会と大学Ⅱ」から「社会と大学Ⅰ」の担当に変更。
・西　孝	総合政策学部内での退職者の発生や担当科目の見直しに伴い、「社会と大学Ⅱ」の担当教員から外れ、兼担辞退。
・原田　奈々子	総合政策学部内での退職者の発生や担当科目の見直しに伴い、「社会と大学Ⅱ」から「社会と大学Ⅰ」の担当に変更。
・久松　理一	「保健・医療の現状と未来Ⅰ」の授業形態をオンデマンドに変更したため、担当教員が変更となり、兼担辞退。
・平形　明人	「保健・医療の現状と未来Ⅰ」の授業形態をオンデマンドに変更したため、担当教員が変更となり、兼担辞退。
・平野　照之	「保健・医療の現状と未来Ⅰ」の授業形態をオンデマンドに変更したため、担当教員が変更となり、兼担辞退。
・福長　一義	「保健・医療の現状と未来Ⅱ」の授業形態をオンデマンドに変更したため、担当教員が変更となり、担当授業科目から削除。
・福原　浩	「保健・医療の現状と未来Ⅰ」の授業形態をオンデマンドに変更したため、担当教員が変更となり、兼担辞退。
・古瀬　純司	「保健・医療の現状と未来Ⅱ」の授業形態をオンデマンドに変更したため、担当教員が変更となり、兼担辞退。
・真野　康久	外国語学部内での担当科目の見直しに伴い、「社会と大学Ⅲ」の担当教員となり、兼担教授に就任。
・宮首　弘子	外国語学部内での担当科目の見直しに伴い、「社会と大学Ⅲ」の担当教員から外れ、兼担辞退。
・山口　芳裕	「保健・医療の現状と未来Ⅰ」の授業形態をオンデマンドに変更したため、担当教員が変更となり、兼担辞退。
・横山　健一	「保健・医療の現状と未来Ⅱ」の授業形態をオンデマンドに変更したため、担当教員が変更となり、兼担辞退。
・萬　知子	「保健・医療の現状と未来Ⅰ」の授業形態をオンデマンドに変更したため、担当教員が変更となり、兼担辞退。
・渡邊　衡一郎	「保健・医療の現状と未来Ⅰ」の授業形態をオンデマンドに変更したため、担当教員が変更となり、兼担辞退。
・大川　昌利	総合政策学部内での退職者の発生や担当科目の見直しに伴い、「社会と大学Ⅰ」の担当教員となり、兼担特任教授に就任。
・石井　さなえ	「生化学概論」の開講曜日時限の調整困難により、兼担辞退。
・大西　健司	総合政策学部内での退職者の発生や担当科目の見直しに伴い、「社会と大学Ⅰ」の担当教員から外れ、担当授業科目から削除。 また、尾崎愛美兼担講師に代わり、「日本国憲法」を担当することとなり、担当授業科目に追加。
・糟谷　崇	総合政策学部内での退職者の発生や担当科目の見直しに伴い、「社会と大学Ⅱ」から「社会と大学Ⅰ」の担当に変更。
・北田　真理	総合政策学部内での退職者の発生や担当科目の見直しに伴い、「社会と大学Ⅰ」の担当教員から外れ、兼担辞退。
・高田　京子	総合政策学部内での退職者の発生や担当科目の見直しに伴い、「社会と大学Ⅱ」の担当教員から外れ、兼担辞退。
・中村　美奈子	「心理学」の開講曜日時限の調整困難により、兼担辞退。
・西山　桂子	外国語学部内での担当科目の見直しに伴い、「社会と大学Ⅲ」の担当教員から外れ、兼担辞退。
・長谷部　弘道	令和5年3月31日付けで退職。
・半田　英俊	令和5年4月1日付けで教授に昇任。
・堀口　幸太郎	相磯聡子兼担教授に代わり、「生命科学概論」を担当することとなり、担当授業科目に追加。
・松井　孝太	総合政策学部内での退職者の発生や担当科目の見直しに伴い、「社会と大学Ⅰ」の担当教員から外れ、兼担辞退。
・三浦　秀之	総合政策学部内での退職者の発生や担当科目の見直しに伴い、「社会と大学Ⅱ」の担当教員から外れ、兼担辞退。
・森　和	外国語学部内での担当科目の見直しに伴い、「社会と大学Ⅲ」の担当教員となり、兼担准教授に就任。
・八木橋　宏勇	外国語学部内での担当科目の見直しに伴い、「社会と大学Ⅲ」の担当教員から外れ、兼担辞退。
・吉田　清隆	「統計学」の開講曜日時限の調整困難により、兼担辞退。
・伊藤　慎	田中浩輔兼担教授に代わり、「基礎生物学」を担当することとなり、兼担講師に就任。
・尾崎　愛美	令和5年3月31日付けで退職。
・加藤　拓	総合政策学部内での退職者の発生や担当科目の見直しに伴い、「社会と大学Ⅱ」から「社会と大学Ⅰ」の担当に変更。
・黒子　彩子	大嶺智子兼担教授に代わり、「職業適性論」を担当することとなり、兼担講師に就任。
・関澤　浩一	令和5年4月1日付けで准教授に昇任。
・Chunmei Huang	総合政策学部内での退職者の発生や担当科目の見直しに伴い、「社会と大学Ⅰ」の担当となり、兼担講師に就任。

・寺島　涼子	授業内容の幅を広げるため、「生命倫理学」の一部を担当することとなり、兼担講師に就任。
・西田　豊	吉田清隆兼担准教授に変わり、「統計学」を担当することとなり、兼担講師に就任。
・渡邉　俊	外国語学部内での担当科目の見直しに伴い、「社会と大学Ⅲ」の担当となり、兼担講師に就任。
・長谷川　和子	授業内容の幅を広げるため、「生命倫理学」の一部を担当することとなり、兼担助教に就任。
・場家　美沙紀	授業内容の幅を広げるため、「生命倫理学」の一部を担当することとなり、兼担助教に就任。
・平澤　愛	令和5年4月1日付けで講師に昇任。
・福田　実乃里	社会福祉士実習演習担当教員講習会に参加し、社会福祉士基礎分野講習を修了したため、「社会福祉学」の担当教員として追加し、兼担助教に就任。
・知原　信良	総合政策学部内での退職者の発生や担当科目の見直しに伴い、「社会と大学Ⅱ」の担当教員から外れ、兼任辞退。
・岩澤　忠彦	少人数教育実施のため、「日本語表現法」の担当教員として追加し、兼任講師に就任。

【令和６年度】

・跡見　友章	授業内容の幅を広げるため、「運動学実習」「動作分析学演習」の一部を担当することとなり、担当授業科目に追加。
・石井　博之	授業内容の幅を広げるため、「整形外科学」の一部を担当することとなり、担当授業科目に追加。
・木村　雅彦	授業内容の幅を広げるため、「運動療法学」の一部を担当することとなり、担当授業科目に追加。
・柴田　茂貴	「人間発達学」「評価実習Ⅰ」「評価実習Ⅱ」の開講曜日時限の調整困難により、担当授業科目から削除。
・橋立　博幸	令和6年4月1日付けで教授に昇任。 八並光信専任教授に代わり、「理学療法統計学演習」の一部を担当することとなり、担当授業科目に追加。
・村松　憲	令和6年4月1日付けで教授に昇任。 授業内容の幅を広げるため、「情報処理論」の一部を担当することとなり、担当授業科目に追加。
・八並　光信	令和6年3月31日付けで退職。
・榎本　雪絵	授業内容の幅を広げるため、「情報処理論」の一部を担当することとなり、担当授業科目に追加。
・太田　恵	令和5年4月1日付けで専任准教授として就任。 担当授業科目は「運動療法学」「基礎理学療法学演習Ⅰ」「見学実習」「総合臨床実習」「卒業研究」「地域理学療法実習」「評価実習Ⅰ」「評価実習Ⅱ」「理学療法研究法」「理学療法評価学概論」「理学療法評価学実習」「臨床理学療法学実習」「運動解剖学演習」。
・烏山　亜紀	授業内容の幅を広げるため、「整形外科学」の一部および「運動解剖学演習」を担当することとなり、担当授業科目に追加。
・倉林　準	「理学療法評価学実習」の開講曜日時限の調整困難により、担当授業科目から削除。
・藤澤　祐基	授業内容の幅を広げるため、「運動学実習」「整形外科学」の一部を担当することとなり、担当授業科目に追加。 八並光信専任教授に代わり、「理学療法統計学演習」の一部を担当することとなり、担当授業科目に追加。
・花房　京佑	授業内容の幅を広げるため、「運動学実習」の一部を担当することとなり、担当授業科目に追加。
・松嶋　真哉	授業内容の幅を広げるため、「運動解剖学演習」「運動学実習」「基礎理学療法学演習Ⅰ」「総合臨床実習」「卒業研究」「地域理学療法実習」「評価実習Ⅰ」「評価実習Ⅱ」「理学療法評価学実習」「臨床理学療法学実習」の一部を担当することとなり、担当授業科目に追加。
・岩楯　桜子	「内科学Ⅰ」の開講曜日時限の調整困難により、兼担辞退。
・岡島　康友	令和6年3月31日付けで退職。
・片桐　朝美	授業内容の幅を広げるため、「公衆衛生学Ⅰ」の一部を担当することとなり、担当授業科目に追加。
・岸野　智則	「内科学Ⅰ」の開講曜日時限の調整困難により、兼担辞退。
・島田　厚良	「病理学概論」の開講曜日時限の調整困難により、兼担辞退。
・滝　智彦	「小児科学」の開講曜日時限の調整困難により、兼担辞退。
・田口　晴彦	令和6年4月1日付けで保健学部長就任。 保健学部内での担当科目科目の見直しに伴い、「保健・医療の現状と未来Ⅰ」「保健・医療の現状と未来Ⅱ」の兼担辞退。
・出嶋　靖志	「公衆衛生学Ⅰ」の開講曜日時限の調整困難により、兼担辞退。
・照屋　浩司	令和6年3月31日付けで退職。
・新井田　素子	滝智彦兼担教授に代わり、「神経内科学」を担当することとなり、兼担教授に就任。
・望月　秀樹	田口晴彦兼担教授に代わり、「保健・医療の現状と未来Ⅰ」「保健・医療の現状と未来Ⅱ」を担当することとなり、兼担教授に就任。
・山田　深	「リハビリテーション医学」の開講曜日時限の調整困難により、兼担辞退。
・大久　朋子	授業内容の幅を広げるため、「公衆衛生学Ⅰ」「公衆衛生学Ⅱ」の一部を担当することとなり、兼担准教授に就任。
・岡本　博照	授業内容の幅を広げるため、「公衆衛生学Ⅰ」「公衆衛生学Ⅱ」の一部を担当することとなり、兼担准教授に就任。
・小寺　正純	「整形外科学」の開講曜日時限の調整困難により、兼担辞退。
・小林　賢子	森数美兼担講師に代わり、「外科学」「脳神経外科学」、滝智彦兼担教授に代わり、「小児科学」を担当することとなり、兼担准教授に就任。
・辻川　将弘	岡島康友兼担教授、山田深兼担教授に代わり、「リハビリテーション医学」を担当することとなり、兼担准教授に就任。
・藤原　究	令和6年3月31日付けで退職。
・梁井　久江	外国語学部内での担当科目の見直しに伴い、「社会と大学Ⅲ」の一部を担当することとなり、兼担准教授に就任。
・石野　晶子	授業内容の幅を広げるため、「公衆衛生学Ⅰ」の一部を担当することとなり、兼担准教授に就任。
・加藤　拓	令和6年4月1日付で准教授に昇任。
・黒子　彩子	授業内容の幅を広げるため、「公衆衛生学Ⅱ」の一部を担当することとなり、兼担准教授に就任。
・平子　雪乃	古川佳子兼任講師に代わり、「臨床心理学」を担当することとなり、兼担講師に就任。
・田代　祥一	岡島康友兼担教授、山田深兼担教授に代わり、「リハビリテーション医学」を担当することとなり、兼担講師に就任。
・森　数美	「外科学」「脳神経外科学」の開講曜日時限の調整困難により、兼担辞退。
・安部　一平	授業内容の幅を広げるため、「整形外科学」の一部を担当することとなり、兼担助教に就任。
・稲田　成作	「整形外科学」の開講曜日時限の調整困難により、兼担辞退。
・井上　敦	授業内容の幅を広げるため、「公衆衛生学Ⅱ」の一部を担当することとなり、兼担助教に就任。
・井上　功三朗	「整形外科学」の開講曜日時限の調整困難により、兼担辞退。
・川野　洋介	授業内容の幅を広げるため、「整形外科学」の一部を担当することとなり、兼担助教に就任。
・楠田　美奈	授業内容の幅を広げるため、「公衆衛生学Ⅰ」の一部を担当することとなり、兼担助教に就任。
・小西　一斉	授業内容の幅を広げるため、「整形外科学」の一部を担当することとなり、兼担助教に就任。
・坂倉　健吾	「整形外科学」の開講曜日時限の調整困難により、兼担辞退。
・竹内　拓海	授業内容の幅を広げるため、「整形外科学」の一部を担当することとなり、兼担助教に就任。
・竹林　令子	授業内容の幅を広げるため、「生命倫理学」の一部を担当することとなり、兼担助教に就任。
・西野　雅人	授業内容の幅を広げるため、「整形外科学」の一部を担当することとなり、兼担助教に就任。
・弘實　透	授業内容の幅を広げるため、「整形外科学」の一部を担当することとなり、兼担助教に就任。
・諸井　威彦	授業内容の幅を広げるため、「整形外科学」の一部を担当することとなり、兼担助教に就任。
・渡邊　隼人	授業内容の幅を広げるため、「整形外科学」の一部を担当することとなり、兼担助教に就任。
・渡部　和彦	「神経内科学」の開講曜日時限の調整困難により、兼任辞退。
・池田　光代	授業内容の幅を広げるため、「整形外科学」の一部を担当することとなり、兼任講師に就任。
・石田　幸平	授業内容の幅を広げるため、「整形外科学」の一部を担当することとなり、兼任講師に就任。
・尾﨑　萌子	「医学英語」の開講曜日時限の調整困難により、兼任辞退。
・草場　千紘	尾﨑萌子兼任講師に代わり、「医学英語」を担当することとなり、兼任講師に就任。
・児玉　優太	授業内容の幅を広げるため、「整形外科学」の一部を担当することとなり、兼任講師に就任。
・西田　悠一郎	授業内容の幅を広げるため、「整形外科学」の一部を担当することとなり、兼任講師に就任。

・西山　遥	廣田尚美兼任講師に代わり、「保健医療英語」を担当することとなり、兼任講師に就任。
・廣田　尚美	「保健医療英語」の開講曜日時限の調整困難により、兼任辞退。
・古川　佳子	「臨床心理学」の開講曜日時限の調整困難により、兼任辞退。

【令和７年度】

・跡見　友章	授業内容の幅を広げるため、「病態運動学演習」の一部を担当することとなり、担当授業科目に追加。 一方、開講曜日時限の調整困難により、「臨床理学療法学実習」を担当授業科目から削除。
・石井　博之	花房京佑・専任助教に代わり「理学療法評価学実習」の担当となり、担当授業科目に追加。 また、授業内容の幅を広げるため、「小児理学療法学演習」「地域理学療法学」の一部を担当することとなり、担当授業科目に追加。 一方、開講曜日時限の調整困難により、「運動療法学実習」「臨床理学療法学実習」を担当授業科目から削除。
・柴田　茂貴	開講曜日時限の調整困難により、「病態運動学演習」「高齢者理学療法学演習」「臨床理学療法学実習」「地域理学療法実習」を担当授業科目から削除。
・榎本　雪絵	開講曜日時限の調整困難により、「情報処理論」「高次脳機能障害学」を担当授業科目から削除。
・太田　恵	村松憲・専任教授に代わり「理学用法用語論」の担当となり、担当授業科目に追加。 また、授業内容の幅を広げるため、「病態運動学演習」「運動療法学実習」の一部を担当することとなり、担当授業科目に追加。 さらに、倉林準・専任准教授の退職に伴い、代わりに「物理療法学実習」「日常生活技術学実習」「運動器障害系理学療法学演習」の一部を担当することとなり、担当授業科目に追加。
・鳥山　亜紀	授業内容の幅を広げるため、「地域理学療法学」の一部を担当することとなり、担当授業科目に追加。
・倉林　準	令和6年6月3日付けで退職。
・村松　憲	開講曜日時限の調整困難により、「情報処理論」「理学療法用語論」を担当授業科目から削除。 小林博子・兼担准教授に代わり「生理学実習」の一部を担当することとなり、担当授業科目に追加。 また、授業内容の幅を広げるため、「臨床理学療法学実習」の一部を担当することとなり、担当授業科目に追加。
・藤澤　祐基	令和7年4月1日付けで、専任講師から専任准教授に昇任。 また、授業内容の幅を広げるため、「運動療法学実習」「神経障害系理学療法学演習」の一部を担当することとなり、担当授業科目に追加。
・松村　将司	授業内容の幅を広げるため、「病態運動学演習」の一部を担当することとなり、担当授業科目に追加。 また、倉林準・専任准教授に代わり「スポーツ障害理学療法学」を担当することとなり、担当授業科目に追加。
・門馬　博	開講曜日時限の調整困難により、「運動療法学実習」を担当授業科目から削除。
・相原　圭太	学位取得のため、修士（保健学）から博士（保健学）に変更。
・花房　京佑	開講曜日時限の調整困難により、「理学療法評価学実習」を担当授業科目から削除。 また、授業内容の幅を広げるため、「神経障害系理学療法学演習」の一部を担当することとなり、担当授業科目に追加。
・松嶋　真哉	授業内容の幅を広げるため、「運動療法学実習」「内部障害系理学療法学演習」の一部を担当することとなり、担当授業科目に追加。
・志村　良浩	令和7年3月31日付けで退職。
・清武　直志	宮野收・兼担特任教授に代わり、「救命救助法」の担当となり、兼担特任教授に就任。
・宮野　收	令和7年3月31日付けで退職。
・糟谷　崇	令和7年3月31日付けで退職。
・藏田　訓	渡辺登・兼担講師に代わり、「感染症・免疫学」の担当となり、担当授業科目に追加。
・小林　賢子	学位取得により、修士(保健学)から博士(医学)に変更。
・小林　博子	令和7年3月31日付けで退職。
・中村　美奈子	授業内容の幅を広げるため、「職業適性論」の一部を担当することとなり、兼担准教授に就任。
・渡辺　登	令和7年3月31日付けで退職。
・篠　友広	授業内容の幅を広げるため、「整形外科学」の一部を担当することとなり、兼担助教に就任。
・竹内　拓海	「整形外科学」の開講曜日時限調整困難により、兼担辞退。
・橋本　晃生	授業内容の幅を広げるため、「基礎生物学」の一部を担当することとなり、兼担助教に就任。
・藤井　肇	授業内容の幅を広げるため、「整形外科学」の一部を担当することとなり、兼担助教に就任。
・諸井　威彦	「整形外科学」の開講曜日時限の調整困難により、兼担辞退。
・渡邊　隼人	「整形外科学」の開講曜日時限の調整困難により、兼担辞退。
・荻原　直道	倉林準・専任准教授に代わり、「理学療法解析手法演習」の担当となり、兼任講師に就任。
・児玉　優太	「整形外科学」の開講曜日時限の調整困難により、兼任辞退。

【令和８年度】

・跡見　友章	開講曜日時限の調整困難のため、「理学療法評価学演習Ⅱ」を担当授業科目から削除。 また、授業内容の幅を広げるため、「応用理学療法学演習」の一部を担当することとなり、担当授業科目に追加。
・石井　博之	開講曜日時限の調整困難により、「理学療法評価学演習Ⅱ」を担当授業科目から削除。 授業内容の幅を広げるため、「基礎理学療法学演習Ⅱ」の一部を担当することとなり、担当授業科目に追加。
・柴田　茂貴	開講曜日時限の調整困難により、「理学療法概論」「総合臨床実習」を担当授業科目から削除。 授業内容の幅を広げるため、「評価実習Ⅱ」「応用理学療法学演習」「基礎理学療法学演習Ⅱ」の一部を担当することとなり、担当授業科目に追加。
・一場　友実	授業内容の幅を広げるため、「理学療法管理学」「基礎理学療法学演習Ⅱ」の一部を担当することとなり、担当授業科目に追加。
・榎本　雪絵	授業内容の幅を広げるため、「応用理学療法学演習」「基礎理学療法学演習Ⅱ」の一部を担当することとなり、担当授業科目に追加。
・太田　恵	開講曜日時限の調整困難のため、「理学療法評価学演習Ⅱ」を担当授業科目から削除。 授業内容の幅を広げるため、「応用理学療法学演習」「基礎理学療法学演習Ⅱ」の一部を担当することとなり、担当授業科目に追加。
・鳥山　亜紀	授業内容の幅を広げるため、「基礎理学療法学演習Ⅱ」の一部を担当することとなり、担当授業科目に追加。
・橋立　博幸	授業内容の幅を広げるため、「基礎理学療法学演習Ⅱ」の一部を担当することとなり、担当授業科目に追加。
・村松　憲	開講曜日時限の調整困難により、「理学療法評価学演習Ⅱ」を担当授業科目から削除。 授業内容の幅を広げるため、「基礎理学療法学演習Ⅱ」の一部を担当することとなり、担当授業科目に追加。
・藤澤　祐基	授業内容の幅を広げるため、「応用理学療法学演習」の一部を担当することとなり、担当授業科目に追加。
・松村　将司	授業内容の幅を広げるため、「運動療法学実習」の一部を担当することとなり、担当授業科目に追加。
・門馬　博	令和8年4月1日付けで、専任講師から専任准教授に昇任。 授業内容の幅を広げるため、「基礎理学療法学演習Ⅱ」「応用理学療法学演習」の一部を担当することとなり、担当授業科目に追加。
・相原　圭太	授業内容の幅を広げるため、「基礎理学療法学演習Ⅱ」「応用理学療法学演習」の一部を担当することとなり、担当授業科目に追加。
・花房　京佑	授業内容の幅を広げるため、「基礎理学療法学演習Ⅱ」の一部を担当することとなり、担当授業科目に追加。
・松嶋　真哉	令和8年4月1日付で、専任助教から専任講師に昇任。 授業内容の幅を広げるため、「リハビリテーション基礎医学演習」「基礎理学療法学演習Ⅱ」「応用理学療法学演習」の一部を担当することとなり、担当授業科目に追加。
・伊藤　敦司	令和8年3月31日付で退職。
・稲垣　大輔	外国語学部内での担当科目の見直しに伴い、「社会と大学Ⅲ」の一部を担当することになり、兼担教授に就任。
・小田　信之	総合政策学部内での担当科目の見直しに伴い、「社会と大学Ⅰ」から「社会と大学Ⅱ」の担当に変更。
・片桐　朝美	開講曜日時限との調整困難により、「公衆衛生学Ⅰ」の担当から外れることとなり、兼担辞退。

・川村　真理	総合政策学部内での担当科目の見直しに伴い、「社会と大学Ⅱ」から「社会と大学Ⅰ」の担当に変更。
・北島　勉	総合政策学部内での担当科目の見直しに伴い、「社会と大学Ⅰ」の一部を担当することになり、兼担教授に就任。
・木暮　健太郎	総合政策学部内での担当科目の見直しに伴い、「社会と大学Ⅰ」の一部を担当することになり、兼担教授に就任。
・斉藤　崇	総合政策学部内での担当科目の見直しに伴い、「社会と大学Ⅱ」の一部を担当することになり、兼担教授に就任。
・進邦　徹夫	総合政策学部内での担当科目の見直しに伴い、「社会と大学Ⅱ」の一部を担当することになり、担当授業科目に追加。
・内藤　高雄	総合政策学部内での担当科目の見直しに伴い、「社会と大学Ⅰ」から「社会と大学Ⅱ」の担当に変更。
・西　孝	総合政策学部内での担当科目の見直しに伴い、「社会と大学Ⅱ」の一部を担当することになり、兼担教授に就任。
・原田　奈々子	総合政策学部内での担当科目の見直しに伴い、「社会と大学Ⅰ」から「社会と大学Ⅱ」の担当に変更。
・古本　泰之	外国語学部内での担当科目の見直しに伴い、「社会と大学Ⅲ」の担当教員から外れ、兼担教授辞退。
・劉　迪	総合政策学部内での担当教員の見直しに伴い、「社会と大学Ⅱ」の一部を担当することになり、担当授業科目に追加。
・大川　昌利	総合政策学部内での担当教員の見直しに伴い、「社会と大学Ⅰ」の担当教員から外れ、兼担教授辞退。
・大西　健司	総合政策学部内での担当教員の見直しに伴い、「社会と大学Ⅰ」の一部を担当することになり、担当授業科目に追加。
・岡本　博照	令和8年4月1日付で、准教授から教授に昇任。
・北田　真理	総合政策学部内での担当教員の見直しに伴い、「社会と大学Ⅰ」の一部を担当することになり、兼担准教授に就任。
・神山　静香	令和8年4月1日付で総合政策学部の准教授として採用。 「社会と大学Ⅰ」の一部を担当することになり、兼担准教授に就任。
・高田　京子	総合政策学部内での担当教員の見直しに伴い、「社会と大学Ⅱ」の一部を担当することになり、兼担准教授に就任。
・辻川　将弘	令和8年4月1日付で、准教授から臨床教授に昇任。
・西山　桂子	外国語学部内での担当科目の見直しに伴い、「社会と大学Ⅲ」の一部を担当することになり、兼担准教授に就任。
・堀口　幸太郎	担当科目の見直しに伴い、「解剖学」「解剖学実習」の担当から外れることになり、担当授業科目から削除。
・松井　孝太	総合政策学部内での担当科目の見直しに伴い、「社会と大学Ⅰ」の一部を担当することになり、兼担准教授に就任。
・三浦　秀之	総合政策学部内での担当教員の見直しに伴い、「社会と大学Ⅱ」の一部を担当することになり、兼担准教授に就任。
・伊勢　一成	総合政策学部内での担当教員の見直しに伴い、「社会と大学Ⅱ」の一部を担当することになり、兼担講師に就任。
・加藤　拓	総合政策学部内での担当教員の見直しに伴い、「社会と大学Ⅰ」から「社会と大学Ⅱ」の担当に変更。
・田代　祥一	令和8年4月1日付で、講師から准教授に昇任。
・谷　真哉	総合政策学部内での担当教員の見直しに伴い、「社会と大学Ⅱ」の一部を担当することになり、兼担講師に就任。
・西田　豊	令和8年4月1日付で、講師から准教授に昇任。
・東宮　繁人	片桐朝美兼担准教授に代わり、「公衆衛生学Ⅰ」の一部を担当することになり、担当授業科目に追加。
・橋本　晃生	「社会と大学Ⅱ」の一部を担当することになり、兼担助教に就任。
・平澤　愛	令和8年4月1日付で、講師から准教授に昇任。
・久江　雅彦	総合政策学部内での担当教員の見直しに伴い、「社会と大学Ⅱ」の一部を担当することになり、兼任客員教授に就任。
・岩澤　忠彦	令和8年3月31日付で退任。
・大石　有香	岩澤忠彦兼任講師の退任に伴い、「日本語表現法」を担当することになり、担当授業科目に追加。
・田中　伊式	令和8年3月31日付で兼任講師退任。
・西山　遥	令和8年3月31日付で兼任講師退任。
・廣田　尚美	西山遥兼任講師に代わり「保健医療英語」を担当することになり、担当授業科目に追加。
・松井　治伸	田中伊式兼任講師の退任に伴い、「日本語表現法」を担当することになり、兼任講師に就任。

＜保健学部　リハビリテーション学科作業療法学専攻＞

【令和５年度】

・近藤　知子	前田直助教に代わり、「ハンドセラピー概論」を担当することとなり、担当授業科目に追加。
・田口　晴彦	「保健・医療の現状と未来Ⅰ」「保健・医療の現状と未来Ⅱ」の授業形態をオンデマンドに変更したため、担当教員が変更となり、 授業担当科目に追加。 「見学実習」の開講曜日時限の調整困難により、担当授業科目から削除。
・丹羽　正利	「リハビリテーション解剖学実習」の開講曜日時限の調整困難により、担当授業科目から削除。
・長谷川　利夫	「基礎作業学概論」の開講曜日時限の調整困難により、担当授業科目から削除。
・岩崎　也生子	授業内容の幅を広げるため、「作業分析学」の一部を担当することとなり、担当授業科目に追加。 大城直美助教に代わり、「作業療法評価学Ⅰ(総論)」を担当することとなり、担当授業科目に追加。
・鈴木　優喜子	令和5年4月1日付けで講師に昇任。
・長島　泉	令和5年4月1日付けで講師に昇任。 長谷川利夫教授に代わり、「基礎作業学概論」を担当することとなり、担当授業科目に追加。
・原田　祐輔	令和5年4月1日付けで講師に昇任。
・大城　直美	「作業療法評価学Ⅰ(総論)」の開講曜日時限の調整困難により、担当授業科目から削除。
・白石　めぐみ	津曲優子助教に代わり、「リハビリテーション解剖学実習」を担当することとなり、担当授業科目に追加。 授業内容の幅を広げるため、「基礎作業学実習」の一部を担当することとなり、担当授業科目に追加。
・津曲　優子	「リハビリテーション解剖学実習」の開講曜日時限の調整困難により、担当授業科目から削除。 授業内容の幅を広げるため、「作業分析学演習」の一部を担当することとなり、担当授業科目に追加。
・人見　太一	令和4年度博士号取得のため保有学位変更。
・前田　直	令和5年3月31日付けで退職。
・阿部　展次	「保健・医療の現状と未来Ⅱ」の授業形態をオンデマンドに変更したため、担当教員が変更となり、兼担辞退。
・嵐　洋子	外国語学部内での担当科目の見直しに伴い、「社会と大学Ⅲ」の担当となり、兼担教授に就任。
・石井　晴之	「保健・医療の現状と未来Ⅱ」の授業形態をオンデマンドに変更したため、担当教員が変更となり、兼担辞退。
・市村　正一	「保健・医療の現状と未来Ⅱ」の授業形態をオンデマンドに変更したため、担当教員が変更となり、兼担辞退。
・井上　真	「保健・医療の現状と未来Ⅱ」の授業形態をオンデマンドに変更したため、担当教員が変更となり、兼担辞退。
・井本　滋	「保健・医療の現状と未来Ⅰ」の授業形態をオンデマンドに変更したため、担当教員が変更となり、兼担辞退。
・岩本　和良	外国語学部内での担当科目の見直しに伴い、「社会と大学Ⅲ」の担当教員から外れ、兼担辞退。
・大山　学	「保健・医療の現状と未来Ⅰ」の授業形態をオンデマンドに変更したため、担当教員が変更となり、兼担辞退。
・大嶺　智子	令和5年3月31日付けで退職。
・岡島　康友	「保健・医療の現状と未来Ⅰ」「保健・医療の現状と未来Ⅱ」の授業形態をオンデマンドに変更したため、担当教員が変更となり、 担当授業科目から削除。
・岡村　裕	授業内容の幅を広げるため、「職業適性論」の一部を担当することになり、兼担教授に就任。
・小田　信之	総合政策学部内での退職者の発生や担当科目の見直しに伴い、「社会と大学Ⅱ」から「社会と大学Ⅰ」の担当に変更。
・加藤　雅江	「保健・医療の現状と未来Ⅱ」の授業形態をオンデマンドに変更したため、担当教員が変更となり、兼担辞退。
・要　伸也	「保健・医療の現状と未来Ⅱ」の授業形態をオンデマンドに変更したため、担当教員が変更となり、兼担辞退。
・川村　真理	総合政策学部内での退職者の発生や担当科目の見直しに伴い、「社会と大学Ⅰ」から「社会と大学Ⅱ」の担当に変更。
・北島　勉	総合政策学部内での退職者の発生や担当科目の見直しに伴い、「社会と大学Ⅱ」の担当教員から外れ、兼担辞退。
・窪田　博	「保健・医療の現状と未来Ⅱ」の授業形態をオンデマンドに変更したため、担当教員が変更となり、兼担辞退。
・神崎　恒一	「保健・医療の現状と未来Ⅱ」の授業形態をオンデマンドに変更したため、担当教員が変更となり、兼担辞退。
・木暮　健太郎	総合政策学部内での退職者の発生や担当科目の見直しに伴い、「社会と大学Ⅰ」の担当教員から外れ、兼担辞退。
・小林　陽一	「保健・医療の現状と未来Ⅰ」の授業形態をオンデマンドに変更したため、担当教員が変更となり、兼担辞退。

・小堀　貴亮	外国語学部内での担当科目の見直しに伴い、「社会と大学Ⅲ」の担当となり、兼担教授に就任。
・近藤　晴彦	「保健・医療の現状と未来Ⅰ」の授業形態をオンデマンドに変更したため、担当教員が変更となり、兼担辞退。
・齋藤　康一郎	「保健・医療の現状と未来Ⅰ」の授業形態をオンデマンドに変更したため、担当教員が変更となり、兼担辞退。
・斉藤　崇	総合政策学部内での退職者の発生や担当科目の見直しに伴い、「社会と大学Ⅱ」の担当教員から外れ、兼担辞退。
・坂本　ロビン	外国語学部内での担当科目の見直しに伴い、「社会と大学Ⅲ」の担当教員から外れ、兼担辞退。
・塩川　芳昭	「保健・医療の現状と未来Ⅰ」の授業形態をオンデマンドに変更したため、担当教員が変更となり、兼担辞退。
・副島　京子	「保健・医療の現状と未来Ⅰ」の授業形態をオンデマンドに変更したため、担当教員が変更となり、兼担辞退。
・多久嶋　亮彦	「保健・医療の現状と未来Ⅱ」の授業形態をオンデマンドに変更したため、担当教員が変更となり、兼担辞退。
・田中　浩輔	「職業適性論」「基礎生物学」の開講曜日時限の調整困難により、兼担辞退。
・田中　信弘	総合政策学部内での退職者の発生や担当科目の見直しに伴い、「社会と大学Ⅱ」の担当教員から外れ、兼担辞退。
・樽井　武彦	「保健・医療の現状と未来Ⅱ」の授業形態をオンデマンドに変更したため、担当教員が変更となり、兼担辞退。
・内藤　高雄	総合政策学部内での退職者の発生や担当科目の見直しに伴い、「社会と大学Ⅱ」から「社会と大学Ⅰ」の担当に変更。
・西　孝	総合政策学部内での退職者の発生や担当科目の見直しに伴い、「社会と大学Ⅱ」の担当教員から外れ、兼担辞退。
・原田　奈々子	総合政策学部内での退職者の発生や担当科目の見直しに伴い、「社会と大学Ⅱ」から「社会と大学Ⅰ」の担当に変更。
・久松　理一	「保健・医療の現状と未来Ⅰ」の授業形態をオンデマンドに変更したため、担当教員が変更となり、兼担辞退。
・平形　明人	「保健・医療の現状と未来Ⅰ」の授業形態をオンデマンドに変更したため、担当教員が変更となり、兼担辞退。
・平野　照之	「保健・医療の現状と未来Ⅰ」の授業形態をオンデマンドに変更したため、担当教員が変更となり、兼担辞退。
・福長　一義	「保健・医療の現状と未来Ⅱ」の授業形態をオンデマンドに変更したため、担当教員が変更となり、担当授業科目から削除。
・福原　浩	「保健・医療の現状と未来Ⅰ」の授業形態をオンデマンドに変更したため、担当教員が変更となり、兼担辞退。
・古瀬　純司	「保健・医療の現状と未来Ⅱ」の授業形態をオンデマンドに変更したため、担当教員が変更となり、兼担辞退。
・真野　康久	外国語学部内での担当科目の見直しに伴い、「社会と大学Ⅲ」の担当教員となり、兼担教授に就任。
・宮首　弘子	外国語学部内での担当科目の見直しに伴い、「社会と大学Ⅲ」の担当教員から外れ、兼担辞退。
・山口　芳裕	「保健・医療の現状と未来Ⅰ」の授業形態をオンデマンドに変更したため、担当教員が変更となり、兼担辞退。
・横山　健一	「保健・医療の現状と未来Ⅱ」の授業形態をオンデマンドに変更したため、担当教員が変更となり、兼担辞退。
・萬　知子	「保健・医療の現状と未来Ⅰ」の授業形態をオンデマンドに変更したため、担当教員が変更となり、兼担辞退。
・渡邊　衡一郎	「保健・医療の現状と未来Ⅰ」の授業形態をオンデマンドに変更したため、担当教員が変更となり、兼担辞退。
・大川　昌利	総合政策学部内での退職者の発生や担当科目の見直しに伴い、「社会と大学Ⅰ」の担当教員となり、兼担特任教授に就任。
・池田　一磨	令和5年4月1日付けで教授に昇任。
・石井　さなえ	「生化学概論」の開講曜日時限の調整困難により、兼担辞退。
・大西　健司	総合政策学部内での退職者の発生や担当科目の見直しに伴い、「社会と大学Ⅰ」の担当教員から外れ、担当授業科目から削除。 また、尾崎愛美兼担講師に代わり、「日本国憲法」を担当することとなり、担当授業科目に追加。
・糟谷　崇	総合政策学部内での退職者の発生や担当科目の見直しに伴い、「社会と大学Ⅱ」から「社会と大学Ⅰ」の担当に変更。
・北田　真理	総合政策学部内での退職者の発生や担当科目の見直しに伴い、「社会と大学Ⅰ」の担当教員から外れ、兼担辞退。
・高田　京子	総合政策学部内での退職者の発生や担当科目の見直しに伴い、「社会と大学Ⅱ」の担当教員から外れ、兼担辞退。
・中村　美奈子	「心理学」の開講曜日時限の調整困難により、兼担辞退。
・西山　桂子	外国語学部内での担当科目の見直しに伴い、「社会と大学Ⅲ」の担当教員から外れ、兼担辞退。
・長谷部　弘道	令和5年3月31日付けで退職。
・半田　英俊	令和5年4月1日付けで教授に昇任。
・松井　孝太	総合政策学部内での退職者の発生や担当科目の見直しに伴い、「社会と大学Ⅰ」の担当教員から外れ、兼担辞退。
・三浦　秀之	総合政策学部内での退職者の発生や担当科目の見直しに伴い、「社会と大学Ⅱ」の担当教員から外れ、兼担辞退。
・森　和	外国語学部内での担当科目の見直しに伴い、「社会と大学Ⅲ」の担当教員となり、兼担准教授に就任。
・八木橋　宏勇	外国語学部内での担当科目の見直しに伴い、「社会と大学Ⅲ」の担当教員から外れ、兼担辞退。
・吉田　清隆	「統計学」の開講曜日時限の調整困難により、兼担辞退。
・伊藤　慎	田中浩輔兼担教授に代わり、「基礎生物学」を担当することとなり、兼担講師に就任。
・尾崎　愛美	令和5年3月31日付けで退職。
・加藤　拓	総合政策学部内での退職者の発生や担当科目の見直しに伴い、「社会と大学Ⅱ」から「社会と大学Ⅰ」の担当に変更。
・黒子　彩子	大嶺智子兼担教授に代わり、「職業適性論」を担当することとなり、兼担講師に就任。
・関澤　浩一	令和5年4月1日付けで准教授に昇任。
・Chunmei Huang	総合政策学部内での退職者の発生や担当科目の見直しに伴い、「社会と大学Ⅰ」の担当となり、兼担講師に就任。
・寺島　涼子	授業内容の幅を広げるため、「生命倫理学」の一部を担当することとなり、兼担講師に就任。
・西田　豊	吉田清隆兼担准教授に変わり、「統計学」を担当することとなり、兼担講師に就任。
・渡邉　俊	外国語学部内での担当科目の見直しに伴い、「社会と大学Ⅲ」の担当となり、兼担講師に就任。
・長谷川　和子	授業内容の幅を広げるため、「生命倫理学」の一部を担当することとなり、兼担助教に就任。
・場家　美沙紀	授業内容の幅を広げるため、「生命倫理学」の一部を担当することとなり、兼担助教に就任。
・平澤　愛	令和5年4月1日付けで講師に昇任。 また、「保健・医療の現状と未来Ⅱ」の授業形態をオンデマンドに変更したため、担当教員が変更となり、兼担辞退。
・福田　実乃里	社会福祉士実習演習担当教員講習会に参加し、社会福祉士基礎分野講習を修了したため、「社会福祉学」の担当教員として追加し、兼担助教に就任。
・知原　信良	総合政策学部内での退職者の発生や担当科目の見直しに伴い、「社会と大学Ⅱ」の担当教員から外れ、兼任辞退。
・廣田　尚美	「英語読解」の開講曜日時限の調整困難により、担当授業科目から削除。
・和田　望	廣田尚美兼任講師に変わり、「英語読解」を担当することとなり、兼任講師に就任。
・渡辺　由希	中村美奈子兼担准教授に代わり、「心理学」を担当することとなり、兼任講師に就任。

【令和６年度】

・近藤　知子	令和6年3月31日付けで退職。
・田口　晴彦	令和6年4月1日付けで保健学部長に就任。
・丹羽　正利	担当科目の見直しに伴い、「作業療法学演習Ⅰ」の担当教員から外れ、担当授業科目から削除。
・長谷川　利夫	担当科目の見直しに伴い、「作業療法学演習Ⅰ」の担当教員から外れ、担当授業科目から削除。
・望月　秀樹	担当科目の見直しに伴い、「作業療法学演習Ⅰ」の担当教員から外れ、担当授業科目から削除。 田口晴彦専任教授に代わり、「保健・医療の現状と未来Ⅰ」「保健・医療の現状と未来Ⅱ」を担当することとなり、担当授業科目に追加。
・岩崎　也生子	令和6年4月1日付けで教授に昇任。 鈴木健太郎専任講師に代わり、「人間発達学」「作業療法評価学実習Ⅱ（発達、精神障害）」「発達障害作業療法学Ⅰ」「発達障害作業療法学Ⅱ」「発達障害作業療法学演習」を担当することとなり、担当授業科目に追加。 担当科目の見直しに伴い、「作業分析学演習」「作業療法評価学Ⅰ（総論）」「高次脳機能障害作業療法学」の担当教員から外れ、担当授業科目から削除。
・早坂　友成	担当科目の見直しに伴い、「作業療法学演習Ⅰ」の担当教員から外れ、担当授業科目から削除。 近藤知子専任教授に代わり、「作業療法国際事情」を担当することとなり、担当授業科目に追加。
・鈴木　健太郎	令和6年4月1日付けで所属変更。
・鈴木　優喜子	担当科目の見直しに伴い、「日常生活活動学Ⅱ(疾患別)」「作業療法学演習Ⅰ」の担当教員から外れ、担当授業科目から削除。 原田祐輔専任講師、人見太一専任助教、に代わり、「日常生活活動学Ⅰ（総論）」を担当することとなり、担当授業科目に追加。
・長島　泉	近藤知子専任教授に代わり、「作業療法諸理論」を担当することとなり、担当授業科目に追加。 鈴木健太郎専任講師に代わり、「バリアフリー概論」を担当することとなり、担当授業科目に追加。 担当科目の見直しに伴い、「福祉用具適応学」「作業療法学演習Ⅰ」の担当教員から外れ、担当授業科目から削除。

・原田　祐輔　担当科目の見直しに伴い、「作業療法評価学実習Ⅲ（老年期障害）」「日常生活活動学Ⅰ（総論）」「作業療法学演習Ⅰ」の担当教員から外れ、担当授業科目から削除。

・大城　直美　岩崎也生子専任教授に代わり、「作業療法評価学Ⅰ（総論）」を担当することとなり、担当授業科目に追加。
鈴木健太郎専任講師に代わり、「作業療法評価学Ⅱ（疾患別）」を担当することとなり、担当授業科目に追加。
原田祐輔専任講師に代わり、「作業療法評価学実習Ⅲ（老年期障害）」を担当することとなり、担当授業科目に追加。

・白石　めぐみ　長島泉専任講師に代わり、「福祉用具適応学」を担当することとなり、担当授業科目に追加。

・関川　陽平　令和6年4月1日付けで助教に就任。

・津曲　優子　担当科目の見直しに伴い、「作業分析学演習」の担当教員から外れ、担当授業科目から削除。
授業内容の幅を広げるため、「情報処理論」「運動学実習」「作業療法評価学実習Ⅲ（老年期障害）」の一部を担当することとなり、担当授業科目に追加。
岩崎也生子専任教授に代わり、「高次脳機能障害作業療法学」を担当することとなり、担当授業科目に追加。

・人見　太一　近藤知子専任教授に代わり、「作業分析学演習」「義肢装具学」「義肢装具学実習」「ハンドセラピー概論」を担当することとなり、担当授業科目に追加。
担当科目の見直しに伴い、「日常生活活動学Ⅰ（総論）」「作業療法学演習Ⅰ」の担当教員から外れ、担当授業科目から削除。

・石井　博之　授業内容の幅を広げるため、「整形外科学」の一部を担当することになり、兼担教授に就任。

・岩楯　桜子　「内科学Ⅰ」の開講曜日時限の調整困難により、兼担辞退。

・岡島　康友　令和6年3月31日付けで退職。

・片桐　朝美　授業内容の幅を広げるため、「公衆衛生学Ⅰ」の一部を担当することになり、担当授業科目に追加。

・岸野　智則　「内科学Ⅰ」の開講曜日時限の調整困難により、兼担辞退。

・島田　厚良　「病理学」の開講曜日時限の調整困難により、兼担辞退。

・滝　智彦　「小児科学」の開講曜日時限の調整困難により、兼担辞退。

・出嶋　靖志　「公衆衛生学Ⅰ」の開講曜日時限の調整困難により、兼担辞退。

・照屋　浩司　令和6年3月31日付けで退職。

・新井田　素子　渡部和彦兼任教授に代わり、「神経内科学」を担当することとなり、兼担教授に就任。

・山田　深　担当科目の見直しに伴い、「リハビリテーション医学」の担当教員から外れ、兼担辞退。

・大久　朋子　授業内容の幅を広げるため、「公衆衛生学Ⅰ」「公衆衛生学Ⅱ」の一部を担当することになり、担当授業科目に追加。

・岡本　博照　授業内容の幅を広げるため、「公衆衛生学Ⅰ」「公衆衛生学Ⅱ」の一部を担当することになり、担当授業科目に追加。

・鳥山　亜紀　授業内容の幅を広げるため、「整形外科学」の一部を担当することになり、兼担准教授に就任。

・小寺　正純　担当科目の見直しに伴い、「整形外科学」の担当教員から外れ、兼担辞退。

・小林　賢子　滝智彦兼担教授に代わり、「小児科学」を担当することとなり、兼担准教授に就任。
森数美兼担講師に代わり、「外科学」「脳神経外科学」を担当することとなり、兼担准教授に就任。

・辻川　将弘　授業内容の幅を広げるため、「リハビリテーション医学」の一部を担当することになり、兼担准教授に就任。

・藤原　究　令和6年3月31日付けで退職。

・梁井　久江　外国語学部内での担当科目の見直しに伴い、「社会と大学Ⅲ」の担当教員となり、兼担准教授に就任。

・石野　晶子　授業内容の幅を広げるため、「公衆衛生学Ⅰ」の一部を担当することになり、担当授業科目に追加。

・加藤　拓　令和6年4月1日付けで准教授に昇任。

・黒子　彩子　授業内容の幅を広げるため、「公衆衛生学Ⅱ」の一部を担当することになり、担当授業科目に追加。

・瀬野　晋一郎　令和6年4月1日付けで准教授に昇任。

・平子　雪乃　古川佳子兼任講師に代わり、「臨床心理学概論」を担当することとなり、兼担講師に就任。

・田代　祥一　授業内容の幅を広げるため、「リハビリテーション医学」の一部を担当することになり、兼担講師に就任。

・藤澤　祐基　授業内容の幅を広げるため、「整形外科学」の一部を担当することになり、兼担講師に就任。

・安部　一平　授業内容の幅を広げるため、「整形外科学」の一部を担当することになり、兼担助教に就任。

・稲田　成作　担当科目の見直しに伴い、「整形外科学」の担当教員から外れ、兼担辞退。

・井上　敦　授業内容の幅を広げるため、「公衆衛生学Ⅱ」の一部を担当することになり、担当授業科目に追加。

・井上　功三朗　担当科目の見直しに伴い、「整形外科学」の担当教員から外れ、兼担辞退。

・川野　洋介　授業内容の幅を広げるため、「整形外科学」の一部を担当することになり、兼担助教に就任。

・楠田　美奈　授業内容の幅を広げるため、「公衆衛生学Ⅰ」の一部を担当することになり、担当授業科目に追加。

・小西　一斉　授業内容の幅を広げるため、「整形外科学」の一部を担当することになり、兼担助教に就任。

・竹内　拓海　授業内容の幅を広げるため、「整形外科学」の一部を担当することになり、兼担助教に就任。

・坂倉　健吾　担当科目の見直しに伴い、「整形外科学」の担当教員から外れ、兼担辞退。

・佐藤　行紀　担当科目の見直しに伴い、「整形外科学」の担当教員から外れ、兼担辞退。

・竹林　令子　授業内容の幅を広げるため、「生命倫理学」の一部を担当することになり、兼担助教に就任。

・西野　雅人　授業内容の幅を広げるため、「整形外科学」の一部を担当することになり、兼担助教に就任。

・弘實　透　授業内容の幅を広げるため、「整形外科学」の一部を担当することになり、兼担助教に就任。

・諸井　威彦　授業内容の幅を広げるため、「整形外科学」の一部を担当することになり、兼担助教に就任。

・渡邊　隼人　授業内容の幅を広げるため、「整形外科学」の一部を担当することになり、兼担助教に就任。

・渡部　和彦　担当科目の見直しに伴い、「神経内科学」の担当教員から外れ、兼任辞退。

・池田　光代　授業内容の幅を広げるため、「整形外科学」の一部を担当することになり、兼任講師に就任。

・石田　幸平　授業内容の幅を広げるため、「整形外科学」の一部を担当することになり、兼任講師に就任。

・尾﨑　萌子　担当科目の見直しに伴い、「医学英語」の担当教員から外れ、兼任辞退。

・草場　千紘　尾﨑萌子兼任講師に代わり、「医学英語」を担当することとなり、兼担講師に就任。

・児玉　優太　授業内容の幅を広げるため、「整形外科学」の一部を担当することになり、兼任講師に就任。

・西田　悠一郎　授業内容の幅を広げるため、「整形外科学」の一部を担当することになり、兼任講師に就任。

・廣田　尚美　担当科目の見直しに伴い、「保健医療英語」の担当教員から外れ、担当授業科目から削除。

・古川　佳子　担当科目の見直しに伴い、「臨床心理学概論」の担当教員から外れ、兼任辞退。

・和田　望　廣田尚美兼任講師に代わり、「保健医療英語」を担当することとなり、担当授業科目に追加。

【令和７年度】

・丹羽　正利　担当科目の見直しに伴い、「作業療法学演習Ⅱ」の担当教員から外れ、担当授業科目から削除。

・長谷川　利夫　担当科目の見直しに伴い、「職業関連作業療法学」の担当教員から外れ、担当授業科目から削除。
担当科目の見直しに伴い、「レクリエーション概論」の担当教員から外れ、担当授業科目から削除。
担当科目の見直しに伴い、「作業療法学演習Ⅱ」の担当教員から外れ、担当授業科目から削除。

・望月　秀樹　担当科目の見直しに伴い、「作業療法学概論」の担当教員から外れ、担当授業科目から削除。
担当科目の見直しに伴い、「身体障害作業療法学Ⅰ」の担当教員から外れ、担当授業科目から削除。
担当科目の見直しに伴い、「作業療法学演習Ⅱ」の担当教員から外れ、担当授業科目から削除。

・岩崎　也生子　担当科目の見直しに伴い、「作業療法学概論」の一部を担当することになり、担当授業科目に追加。
担当科目の見直しに伴い、「身体障害作業療法学Ⅰ」の担当教員から外れ、担当授業科目から削除。
担当科目の見直しに伴い、「身体障害作業療法学演習」の担当教員から外れ、担当授業科目から削除。
担当科目の見直しに伴い、「高次機能代償学」の担当教員から外れ、担当授業科目から削除。
担当科目の見直しに伴い、「作業療法学演習Ⅰ」の担当教員から外れ、担当授業科目から削除。
担当科目の見直しに伴い、「作業療法学演習Ⅱ」の担当教員から外れ、担当授業科目から削除。

・早坂　友成　担当科目の見直しに伴い、「作業療法学演習Ⅰ」を担当することになり、担当授業科目に追加。

・鈴木　優喜子　学位取得により、修士（保健学）から博士（保健学）に変更。
担当科目の見直しに伴い、「作業療法評価学実習Ⅲ（老年期障害）」の担当教員から外れ、担当授業科目から削除。
担当科目の見直しに伴い、「認知機能評価法」の一部を担当することになり、担当授業科目に追加。
担当科目の見直しに伴い、「認知障害作業療法学」を担当することになり、担当授業科目に追加。

・長島　泉　担当科目の見直しに伴い、「レクリエーション概論」を担当することになり、担当授業科目に追加。
担当科目の見直しに伴い、「職業関連作業療法学」を担当することになり、担当授業科目に追加。

・原田　祐輔　小林博子兼担准教授に代わり、「生理学実習」の一部を担当することとなり、担当授業科目に追加。
担当科目の見直しに伴い、「地域生活作業療法学演習」を担当することになり、担当授業科目に追加。

・梅森　拓磨　令和7年4月1日付けで専任助教に就任。

・大城　直美　小林博子兼担准教授に代わり、「生理学実習」の一部を担当することとなり、担当授業科目に追加。
担当科目の見直しに伴い、「作業療法評価学実習Ⅲ（老年期障害）」の担当教員から外れ、担当授業科目から削除。
担当科目の見直しに伴い、「作業療法学演習Ⅱ」の担当教員から外れ、担当授業科目から削除。

・白石　めぐみ　担当科目の見直しに伴い、「作業療法評価学実習Ⅲ（老年期障害）」の一部を担当することになり、担当授業科目に追加。
授業内容の幅を広げるため、「発達障害作業療法学演習」の一部を担当することになり、担当授業科目に追加。
担当科目の見直しに伴い、「職業関連作業療法学」の担当教員から外れ、担当授業科目から削除。
担当科目の見直しに伴い、「作業療法学演習Ⅱ」の担当教員から外れ、担当授業科目から削除。

・関川　陽平　担当科目の見直しに伴い、「作業分析学」の担当教員から外れ、担当授業科目から削除。
担当科目の見直しに伴い、「作業療法評価学実習Ⅲ（老年期障害）」の一部を担当することになり、担当授業科目に追加。
担当科目の見直しに伴い、「身体障害作業療法学Ⅰ」の一部を担当することになり、担当授業科目に追加。
担当科目の見直しに伴い、「高次機能代償学」の一部を担当することになり、担当授業科目に追加。
担当科目の見直しに伴い、「義肢装具学実習」の一部を担当することになり、担当授業科目に追加。
専任教員として「見学実習」を担当することになり、担当授業科目に追加。
専任教員として「評価実習Ⅰ」を担当することになり、担当授業科目に追加。
担当科目の見直しに伴い、「作業療法学演習Ⅱ」の担当教員から外れ、担当授業科目から削除。

・津曲　優子　学位取得により、修士（保健学）から博士（工学）に変更。
授業内容の幅を広げるため、「病態運動学実習」の一部を担当することになり、担当授業科目に追加。
担当科目の見直しに伴い、「認知機能評価法」の担当教員から外れ、担当授業科目から削除。
担当科目の見直しに伴い、「認知障害作業療法学」の担当教員から外れ、担当授業科目から削除。
担当科目の見直しに伴い、「高次機能代償学」の一部を担当することになり、担当授業科目に追加。
担当科目の見直しに伴い、「作業療法学演習Ⅱ」の担当教員から外れ、担当授業科目から削除。

・人見　太一　担当科目の見直しに伴い、「高次機能代償学」の一部を担当することになり、担当授業科目に追加。
担当科目の見直しに伴い、「義肢装具学実習」の一部を担当することになり、担当授業科目に追加。

・志村　良浩　令和7年3月31日付で退職。

・清武　直志　宮野收兼担特任教授退職に伴い、「救命救助法」を担当することになり、兼担特任教授に就任。

・宮野　收　令和7年3月31日付で退職。

・糟谷　崇　令和7年3月31日付で退職。

・蔵田　訓　渡辺登兼担講師退職に伴い、「感染症・免疫学」を担当。

・小林　賢子　学位取得により、修士（保健学）から博士（医学）に変更。

・小林　博子　令和7年3月31日付で退職。

・中村　美奈子　授業内容の幅を広げるため、「職業適性論」の一部を担当することになり、兼担准教授に就任。

・藤澤　祐基　令和7年4月1日付で兼担准教授に昇任。

・渡辺　登　令和7年3月31日付で退職。

・井上　敦　令和6年度博士号取得のため保有学位変更。

・竹内　拓海　担当科目の見直しに伴い、「整形外科学」の担当教員から外れ、兼担辞退。

・篠　友広　授業内容の幅を広げるため、「整形外科学」の一部を担当することになり、兼担助教に就任。

・橋本　晃生　授業内容の幅を広げるため、「基礎生物学」の一部を担当することになり、兼担助教に就任。

・藤井　肇　授業内容の幅を広げるため、「整形外科学」の一部を担当することになり、兼担助教に就任。

・諸井　威彦　担当科目の見直しに伴い、「整形外科学」の担当教員から外れ、兼担辞退。

・山﨑　大翼　担当科目の見直しに伴い、「心理学」を担当することになり、兼担助教に就任。

・渡邊　隼人　担当科目の見直しに伴い、「整形外科学」の担当教員から外れ、兼担辞退。

・児玉　優太　担当科目の見直しに伴い、「整形外科学」の担当教員から外れ、兼任辞退。

・渡辺　由希　担当科目の見直しに伴い、「心理学」の担当教員から外れ、兼任辞退。

【令和８年度】

・早坂　友成　担当科目の見直しに伴い、「作業療法管理学」を担当することになり、担当授業科目に追加。

・鈴木　優喜子　令和8年4月1日付で、准教授に昇任。

・梅森　拓磨　津曲優子助教の退任に伴い、「高次脳機能障害作業療法学」「高次機能代償学」を担当することになり、担当授業科目に追加。
担当科目の見直しに伴い、「総合臨床実習」「地域・訪問実習」「作業療法学演習Ⅰ」「作業療法学演習Ⅳ」「卒業研究Ⅱ」の一部を担当することになり、担当授業科目に追加。

・大城　直美　令和8年4月1日付で、助教から講師に昇任。

・小宮山　貴也　令和8年4月1日付で、専任助教に就任。

・関川　陽平　担当教員の見直しに伴い、「作業分析学」を担当することになり、担当授業科目に追加。

・津曲　優子　令和8年3月31日付で退職。

・稲垣　大輔　外国語学部内での担当科目の見直しに伴い、「社会と大学Ⅲ」の一部を担当することになり、兼担教授に就任。

・小田　信之　総合政策学部内での担当科目の見直しに伴い、「社会と大学Ⅰ」から「社会と大学Ⅱ」の担当に変更。

・片桐　朝美　担当科目の見直しに伴い、「公衆衛生学Ⅰ」の担当教員から外れ、担当授業科目から削除。

・川村　真理　総合政策学部内での担当科目の見直しに伴い、「社会と大学Ⅱ」から「社会と大学Ⅰ」の担当に変更。

・北島　勉　総合政策学部内での担当科目の見直しに伴い、「社会と大学Ⅰ」の一部を担当することになり、兼担教授に就任。

・木暮　健太郎　総合政策学部内での担当科目の見直しに伴い、「社会と大学Ⅰ」の一部を担当することになり、兼担教授に就任。

・斉藤　崇　総合政策学部内での担当科目の見直しに伴い、「社会と大学Ⅱ」の一部を担当することになり、兼担教授に就任。

・進邦　徹夫　総合政策学部内での担当科目の見直しに伴い、「社会と大学Ⅱ」の一部を担当することになり、担当授業科目に追加。

・内藤　高雄　総合政策学部内での担当科目の見直しに伴い、「社会と大学Ⅰ」から「社会と大学Ⅱ」の担当に変更。

・西　孝　総合政策学部内での担当科目の見直しに伴い、「社会と大学Ⅱ」の一部を担当することになり、兼担教授に就任。

・原田　奈々子　総合政策学部内での担当科目の見直しに伴い、「社会と大学Ⅰ」から「社会と大学Ⅱ」の担当に変更。

・古本　泰之　外国語学部内での担当科目の見直しに伴い、「社会と大学Ⅲ」の担当教員から外れ、兼担教授辞退。

・劉　迪　総合政策学部内での担当教員の見直しに伴い、「社会と大学Ⅱ」の一部を担当することになり、担当授業科目に追加。

・大川　昌利　総合政策学部内での担当教員の見直しに伴い、「社会と大学Ⅰ」の担当教員から外れ、兼担教授辞退。

・大西　健司　総合政策学部内での担当教員の見直しに伴い、「社会と大学Ⅰ」の一部を担当することになり、担当授業科目に追加。

・岡本　博照　令和8年4月1日付で、准教授から教授に昇任。

・北田　真理　総合政策学部内での担当教員の見直しに伴い、「社会と大学Ⅰ」の一部を担当することになり、兼担准教授に就任。

・神山　静香　令和8年4月1日付で総合政策学部の准教授として採用。
「社会と大学Ⅰ」の一部を担当することになり、兼担准教授に就任。

・高田　京子　総合政策学部内での担当教員の見直しに伴い、「社会と大学Ⅱ」の一部を担当することになり、兼担准教授に就任。

・辻川　将弘　令和8年4月1日付で、准教授から臨床教授に昇任。

・西山　桂子　　外国語学部内での担当科目の見直しに伴い、「社会と大学Ⅲ」の一部を担当することになり、兼担准教授に就任。
・堀口　幸太郎　担当科目の見直しに伴い、「解剖学」「解剖学実習」の担当教員から外れ、兼担准教授辞退。
・松井　孝太　　総合政策学部内での担当科目の見直しに伴い、「社会と大学Ⅰ」の一部を担当することになり、兼担准教授に就任。
・三浦　秀之　　総合政策学部内での担当教員の見直しに伴い、「社会と大学Ⅱ」の一部を担当することになり、兼担教授に就任。
・伊勢　一也　　総合政策学部内での担当教員の見直しに伴い、「社会と大学Ⅱ」の一部を担当することになり、兼担講師に就任。
・加藤　拓　　総合政策学部内での担当教員の見直しに伴い、「社会と大学Ⅰ」から「社会と大学Ⅱ」の担当に変更。
・瀬野　晋一郎　担当教員の見直しに伴い、「生理学実習」の担当教員からから外れ、担当授業科目から削除。
・田代　祥一　　令和8年4月1日付で、講師から准教授に昇任。
・谷　真哉　　総合政策学部内での担当教員の見直しに伴い、「社会と大学Ⅱ」の一部を担当することになり、兼担講師に就任。
・西田　豊　　令和8年4月1日付で、講師から准教授に昇任。
・門馬　博　　令和8年4月1日付で、講師から准教授に昇任。
・渡辺　篤志　　担当教員の見直しに伴い、「生理学実習」の担当教員からから外れ、担当授業科目から削除。
・木暮　英輝　　担当教員の見直しに伴い、「生理学実習」の担当教員から外れ、兼担助教辞退。
・東宮　繁人　　片桐朝美准教授に代わり、「公衆衛生学Ⅰ」の一部を担当することになり、担当授業科目に追加。
・橋本　晃生　　担当教員の見直しに伴い、「社会と大学Ⅱ」の一部を担当することになり、担当授業科目に追加。
・平澤　愛　　令和8年4月1日付で、講師から准教授に昇任。
・久江　雅彦　　総合政策学部内での担当教員の見直しに伴い、「社会と大学Ⅱ」の一部を担当することになり、兼任客員教授に就任。
・田中　伊式　　令和8年3月31日付で兼任講師退任。
・松井　治伸　　田中伊式兼任講師の退任に伴い、「日本語表現法」を担当することになり、兼任講師に就任。

＜保健学部　リハビリテーション学科　言語聴覚療法学専攻＞

【令和５年度】

・石毛　美代子　　間藤翔悟助教に変わり、「呼吸発生発語系の構造・機能・病態」を担当。
・岡島　康友　　「保健・医療の現状と未来Ⅰ」「保健・医療の現状と未来Ⅱ」の授業形態をオンデマンドに変更したため、
　　担当教員が変更となり、担当授業科目から削除。
・大森　蕗恵　　間藤翔悟助教に変わり、「聴覚系の構造・機能・病態」を担当。
・間藤　翔悟　　担当授業科目から「呼吸発生発語系の構造・機能・病態」、「聴覚系の構造・機能・病態」を削除。
　　早坂友成兼担准教授に変わり「リハビリテーション概論」を担当。
・阿部　展次　　「保健・医療の現状と未来Ⅱ」の授業形態をオンデマンドに変更したため、担当教員が変更となり、兼担辞退。
・嵐　洋子　　外国語学部内での担当科目の見直しに伴い、「社会と大学Ⅲ」の担当となり、兼担教授に就任。
・石井　晴之　　「保健・医療の現状と未来Ⅱ」の授業形態をオンデマンドに変更したため、担当教員が変更となり、兼担辞退。
・市村　正一　　「保健・医療の現状と未来Ⅱ」の授業形態をオンデマンドに変更したため、担当教員が変更となり、兼担辞退。
・井上　真　　「保健・医療の現状と未来Ⅱ」の授業形態をオンデマンドに変更したため、担当教員が変更となり、兼担辞退。
・井本　滋　　「保健・医療の現状と未来Ⅰ」の授業形態をオンデマンドに変更したため、担当教員が変更となり、兼担辞退。
・岩本　和良　　外国語学部内での担当科目の見直しに伴い、「社会と大学Ⅲ」の担当教員から外れ、兼担辞退。
・大山　学　　「保健・医療の現状と未来Ⅰ」の授業形態をオンデマンドに変更したため、担当教員が変更となり、兼担辞退。
・大嶺　智子　　令和5年3月31日付けで退職。
・岡村　裕　　授業内容の幅を広げるため、「職業適性論」の一部を担当することになり、兼担教授に就任。
・小田　信之　　総合政策学部内での退職者の発生や担当科目の見直しに伴い、「社会と大学Ⅱ」から「社会と大学Ⅰ」の担当に変更。
・加藤　雅江　　「保健・医療の現状と未来Ⅱ」の授業形態をオンデマンドに変更したため、担当教員が変更となり、兼担辞退。
・要　伸也　　「保健・医療の現状と未来Ⅱ」の授業形態をオンデマンドに変更したため、担当教員が変更となり、兼担辞退。
・川村　真理　　総合政策学部内での退職者の発生や担当科目の見直しに伴い、「社会と大学Ⅰ」から「社会と大学Ⅱ」の担当に変更。
・北島　勉　　総合政策学部内での退職者の発生や担当科目の見直しに伴い、「社会と大学Ⅱ」の担当教員から外れ、兼担辞退。
・窪田　博　　「保健・医療の現状と未来Ⅱ」の授業形態をオンデマンドに変更したため、担当教員が変更となり、兼担辞退。
・神崎　恒一　　「保健・医療の現状と未来Ⅱ」の授業形態をオンデマンドに変更したため、担当教員が変更となり、兼担辞退。
・木暮　健太郎　　総合政策学部内での退職者の発生や担当科目の見直しに伴い、「社会と大学Ⅰ」の担当教員から外れ、兼担辞退。
・小林　陽一　　「保健・医療の現状と未来Ⅰ」の授業形態をオンデマンドに変更したため、担当教員が変更となり、兼担辞退。
・小堀　貴亮　　外国語学部内での担当科目の見直しに伴い、「社会と大学Ⅲ」の担当となり、兼担教授に就任。
・近藤　晴彦　　「保健・医療の現状と未来Ⅰ」の授業形態をオンデマンドに変更したため、担当教員が変更となり、兼担辞退。
・齋藤　康一郎　　「保健・医療の現状と未来Ⅰ」の授業形態をオンデマンドに変更したため、担当教員が変更となり、兼担辞退。
・斉藤　崇　　総合政策学部内での退職者の発生や担当科目の見直しに伴い、「社会と大学Ⅱ」の担当教員から外れ、兼担辞退。
・坂本　ロビン　　外国語学部内での担当科目の見直しに伴い、「社会と大学Ⅲ」の担当教員から外れ、兼担辞退。
・塩川　芳昭　　「保健・医療の現状と未来Ⅰ」の授業形態をオンデマンドに変更したため、担当教員が変更となり、兼担辞退。
・下島　裕美　　「学習・言語心理学」の開講曜日時限の調整困難により、兼担辞退。三浦大志兼担講師に変わり「生涯発達心理学」を担当。
・副島　京子　　「保健・医療の現状と未来Ⅰ」の授業形態をオンデマンドに変更したため、担当教員が変更となり、兼担辞退。
・多久嶋　亮彦　　「保健・医療の現状と未来Ⅱ」の授業形態をオンデマンドに変更したため、担当教員が変更となり、兼担辞退。
・田口　晴彦　　「保健・医療の現状と未来Ⅰ」「保健・医療の現状と未来Ⅱ」の開講形態変更に伴い、この2科目を担当することとなり、兼担教授に就任。
・田中　浩輔　　「職業適性論」の開講曜日時限の調整困難により、兼担辞退。
・田中　信弘　　総合政策学部内での退職者の発生や担当科目の見直しに伴い、「社会と大学Ⅱ」の担当教員から外れ、兼担辞退。
・樽井　武彦　　「保健・医療の現状と未来Ⅱ」の授業形態をオンデマンドに変更したため、担当教員が変更となり、兼担辞退。
・内藤　高雄　　総合政策学部内での退職者の発生や担当科目の見直しに伴い、「社会と大学Ⅱ」から「社会と大学Ⅰ」の担当に変更。
・西　孝　　総合政策学部内での退職者の発生や担当科目の見直しに伴い、「社会と大学Ⅱ」の担当教員から外れ、兼担辞退。
・原田　奈々子　　総合政策学部内での退職者の発生や担当科目の見直しに伴い、「社会と大学Ⅱ」から「社会と大学Ⅰ」の担当に変更。
・久松　理一　　「保健・医療の現状と未来Ⅰ」の授業形態をオンデマンドに変更したため、担当教員が変更となり、兼担辞退。
・平形　明人　　「保健・医療の現状と未来Ⅰ」の授業形態をオンデマンドに変更したため、担当教員が変更となり、兼担辞退。
・平野　照之　　「保健・医療の現状と未来Ⅰ」の授業形態をオンデマンドに変更したため、担当教員が変更となり、兼担辞退。
・福長　一義　　「保健・医療の現状と未来Ⅱ」の授業形態をオンデマンドに変更したため、担当教員が変更となり、担当授業科目から削除。
・福原　浩　　「保健・医療の現状と未来Ⅰ」の授業形態をオンデマンドに変更したため、担当教員が変更となり、兼担辞退。

・古瀬　純司	「保健・医療の現状と未来Ⅱ」の授業形態をオンデマンドに変更したため、担当教員が変更となり、兼担辞退。
・真野　康久	外国語学部内での担当科目の見直しに伴い、「社会と大学Ⅲ」の担当教員となり、兼担教授に就任。
・宮首　弘子	外国語学部内での担当科目の見直しに伴い、「社会と大学Ⅲ」の担当教員から外れ、兼担辞退。
・望月　秀樹	吉田清隆兼担准教授に変わり、「情報処理論」を担当することとなり、兼担教授に就任。
・山口　芳裕	「保健・医療の現状と未来Ⅰ」の授業形態をオンデマンドに変更したため、担当教員が変更となり、兼担辞退。
・横山　健一	「保健・医療の現状と未来Ⅱ」の授業形態をオンデマンドに変更したため、担当教員が変更となり、兼担辞退。
・萬　知子	「保健・医療の現状と未来Ⅰ」の授業形態をオンデマンドに変更したため、担当教員が変更となり、兼担辞退。
・渡邊　衡一郎	「保健・医療の現状と未来Ⅰ」の授業形態をオンデマンドに変更したため、担当教員が変更となり、兼担辞退。
・大川　昌利	総合政策学部内での退職者の発生や担当科目の見直しに伴い、「社会と大学Ⅰ」の担当教員となり、兼担特任教授に就任。
・石井　さなえ	「生化学概論」の開講曜日時限の調整困難により、兼担辞退。
・大西　健司	総合政策学部内での退職者の発生や担当科目の見直しに伴い、「社会と大学Ⅰ」の担当教員から外れ、担当授業科目から削除。 また、尾崎愛美兼担講師に代わり、「日本国憲法」を担当することとなり、担当授業科目に追加。
・糟谷　崇	総合政策学部内での退職者の発生や担当科目の見直しに伴い、「社会と大学Ⅱ」から「社会と大学Ⅰ」の担当に変更。
・北田　真理	総合政策学部内での退職者の発生や担当科目の見直しに伴い、「社会と大学Ⅰ」の担当教員から外れ、兼担辞退。
・高田　京子	総合政策学部内での退職者の発生や担当科目の見直しに伴い、「社会と大学Ⅱ」の担当教員から外れ、兼担辞退。
・西山　桂子	外国語学部内での担当科目の見直しに伴い、「社会と大学Ⅲ」の担当教員から外れ、兼担辞退。
・長谷部　弘道	令和5年3月31日付けで退職。
・半田　英俊	令和5年4月1日付けで教授に昇任。
・早坂　友成	「リハビリテーション概論」の開講曜日時限の調整困難により、担当授業科目から削除。
・松井　孝太	総合政策学部内での退職者の発生や担当科目の見直しに伴い、「社会と大学Ⅰ」の担当教員から外れ、兼担辞退。
・三浦　秀之	総合政策学部内での退職者の発生や担当科目の見直しに伴い、「社会と大学Ⅱ」の担当教員から外れ、兼担辞退。
・森　和	外国語学部内での担当科目の見直しに伴い、「社会と大学Ⅲ」の担当教員となり、兼担准教授に就任。
・八木橋　宏勇	外国語学部内での担当科目の見直しに伴い、「社会と大学Ⅲ」の担当教員から外れ、兼担辞退。
・吉田　清隆	「統計学」および「情報処理論」の開講曜日時限の調整困難により、兼担辞退。
・尾崎　愛美	令和5年3月31日付けで退職。
・加藤　拓	総合政策学部内での退職者の発生や担当科目の見直しに伴い、「社会と大学Ⅱ」から「社会と大学Ⅰ」の担当に変更。
・黒子　彩子	大嶺智子兼担教授に代わり、「職業適性論」を担当することとなり、兼担講師に就任。
・関澤　浩一	令和5年4月1日付けで准教授に昇任。
・Chunmei Huang	総合政策学部内での退職者の発生や担当科目の見直しに伴い、「社会と大学Ⅰ」の担当となり、兼担講師に就任。
・寺島　涼子	授業内容の幅を広げるため、「生命倫理学」の一部を担当することとなり、兼担講師に就任。
・西田　豊	吉田清隆兼担准教授に変わり、「統計学」を担当することとなり、兼担講師に就任。
・古川　綾子	「言語の表現法」、「言語学」、「音声学」の開講曜日時限の調整困難により、担当授業科目から削除。
・三浦　大志	「生涯発達心理学」の開講曜日時限の調整困難により、兼担辞退。
・渡邉　俊	外国語学部内での担当科目の見直しに伴い、「社会と大学Ⅲ」の担当となり、兼担講師に就任。
・長谷川　和子	授業内容の幅を広げるため、「生命倫理学」の一部を担当することとなり、兼担助教に就任。
・場家　美沙紀	授業内容の幅を広げるため、「生命倫理学」の一部を担当することとなり、兼担助教に就任。
・人見　太一	吉田清隆兼担准教授に変わり、「情報処理論」を担当することとなり、兼担助教に就任。
・平澤　愛	令和5年4月1日付けで講師に昇任。
	「保健・医療の現状と未来Ⅱ」の授業形態をオンデマンドに変更したため、担当教員が変更となり、担当授業科目から削除。
・福田　実乃里	社会福祉士実習演習担当教員講習会に参加し、社会福祉士基礎分野講習を修了したため、「社会福祉学」の担当教員として追加し、兼担助教に就任。
・荒川　みどり	古川綾子兼担講師に変わり、「言語学」を担当することとなり、兼任教授に就任。
・知原　信良	総合政策学部内での退職者の発生や担当科目の見直しに伴い、「社会と大学Ⅱ」の担当教員から外れ、兼任辞退。
・浅野　恵子	古川綾子兼担講師に変わり、「音声学」を担当することとなり、兼任講師に就任。
・井上　晴菜	下島裕美兼担教授に変わり、「学習・言語心理学」を担当することとなり、兼任講師に就任。
・田中　伊式	古川綾子兼担講師に変わり、「言語の表現法」を担当することとなり、兼任講師に就任。
・塚原　麻衣	語学系兼任講師間での時間割の見直しに伴い、「英語読解」を担当することとなり、兼任講師に就任。
・廣田　尚美	語学系兼任講師内での時間割の見直しに伴い、「英語読解」の担当教員から外れ、担当授業科目から削除。

【令和６年度】

・岡島　康友	令和6年3月31日付で任期終了により退職。
・竹田　里江	渡部和彦兼担客員教授に変わり、「臨床神経学」を担当することになり、授業科目を追加。
・石井　由起	「聴覚障害学Ⅰ（成人・重複障害含む）」「聴覚障害学演習Ⅰ」の担当者変更により、担当授業科目から削除。
・小林　賢子	森数美兼担講師に変わり、「外科学」「脳神経外科学」を担当することになり、授業科目を追加。
・大森　蕗恵	「聴覚障害学Ⅱ（小児）」の担当者変更により、担当授業科目から削除。
・岩崎　也生子	鈴木健太郎講師に変わり、「人間発達学」を担当することとなり、兼担教授に就任。
・岩楯　桜子	岡島康友専任教授に変わり、「評価実習」「総合実習」「卒業研究」を担当することになり、専任教授に就任。
	担当科目の見直しにより、「内科学Ⅰ」の担当授業科目から削除。
・片桐　朝美	授業内容の幅を広げるため、「衛生学Ⅰ」の一部を担当することとなり、授業科目を追加。
・岸野　智則	担当科目の見直しにより、「内科学Ⅰ」の担当から外れ、兼担教授を辞退。
・島田　厚良	担当科目の見直しにより、「病理学」の担当から外れ、兼担教授を辞退。
・田口　晴彦	令和6年4月1日より保健学部長就任により、専任教授を辞退。
・出嶋　靖志	担当科目の見直しにより、「衛生学Ⅰ」の担当から外れ、担当授業科目から削除。
・照屋　浩司	令和6年3月31日付で退職。
・新井田　素子	渡部和彦兼担客員教授に変わり、「神経内科学」を担当することになり、兼担教授に就任。
・丹羽　正利	一場友実兼担准教授に変わり、「運動学」「運動学実習」の一部を担当することとなり、兼担教授に就任。
・望月　秀樹	田口晴彦専任教授に変わり、「保健・医療の現状と未来Ⅰ」「保健・医療の現状と未来Ⅱ」を担当することになり、授業科目を追加。
	担当科目の見直しにより、「情報処理論」の担当授業科目から削除。

・山田　深	「リハビリテーション医学」の開講曜日時限の調整困難により、兼担教授を辞退。
・一場　友実	担当科目の見直しにより、「運動学」「運動学実習」の担当から外れ、兼担准教授を辞退。
・大久　朋子	授業内容の幅を広げるため、「衛生学Ⅰ」「衛生学Ⅱ」の一部を担当することになり、授業科目を追加。
・岡本　博照	授業内容の幅を広げるため、「衛生学Ⅰ」「衛生学Ⅱ」の一部を担当することになり、授業科目を追加。
・辻川　将弘	岡島康友兼担教授、山田深兼担教授に変わり、「リハビリテーション医学」の一部を担当することになり、兼担准教授に就任。
・藤原　究	令和6年3月31日付で退職。
・水谷　奈津子	担当科目の見直しにより、「病理学」の担当から外れ、兼担准教授を辞退。
・梁井　久江	外国語学部内での担当科目の見直しに伴い、「社会と大学Ⅲ」の担当となり、兼担准教授に就任。
・池田　哲也	准教授に昇任。
・石野　晶子	授業内容の幅を広げるため、「衛生学Ⅰ」の一部を担当することになり、授業科目を追加。
・尾崎　峰	臨床教授に昇任。
・加藤　拓	令和6年4月1日付で准教授に昇任。
・鈴木　健太郎	所属学科変更により、「人間発達学」の担当から外れ、兼担講師を辞退。
・瀬野　晋一朗	令和6年4月1日付で准教授に昇任。
・田代　祥一	岡島康友兼担教授、山田深兼担教授に変わり、「リハビリテーション医学」の一部を担当することになり、兼担講師に就任。
・古川　綾子	「臨床心理学概論」「音響学・聴覚心理学」の開講曜日時限の調整困難により、兼担講師を辞退。
・増田　正次	准教授に昇任。
・森　数美	「外科学」「脳神経外科学」の開講曜日時限の調整困難により、担当授業科目から削除。
・渡邊　郁子	古川綾子兼担講師に変わり、「臨床心理学概論」を担当することとなり、兼担講師に就任。
・井上　敦	授業内容の幅を広げるため、「衛生学Ⅱ」の一部を担当することになり、授業科目を追加。
・大城　直美	一場友実兼担准教授に変わり、「運動学実習」の一部を担当することとなり、授業科目を追加。
・楠田　美奈	授業内容の幅を広げるため、「衛生学Ⅰ」の一部を担当することになり、授業科目を追加。
・関川　陽平	望月秀樹兼担教授に変わり、「情報処理論」の一部を担当することとなり、兼担助教に就任。
・摂津　黎	担当科目の見直しにより、「病理学」を担当することになり、兼担助教に就任。
・竹林　令子	授業内容の幅を広げるため、「生命倫理学」の一部を担当することとなり、兼担助教に就任。
・津曲　優子	担当科目の見直しにより担当教員に変わり、「情報処理論」「運動学実習」の一部を担当することとなり、兼担助教に就任。
・渡部　和彦	令和6年3月31日付で退職。
・尾崎　萌子	語学系兼任講師間での時間割の見直しに伴い、「医学英語」の担当から外れ、兼任講師を辞退。
・草場　千紘	語学系兼任講師間での時間割の見直しに伴い、「医学英語」を担当することとなり、兼任講師に就任。
・竹内　京子	授業内容の幅を広げるため「音響学・聴覚心理学」を担当することとなり、兼任講師に就任。
・冨澤　文子	授業内容の幅を広げるため、「聴覚障害学Ⅱ（小児）」を担当することとなり、兼任講師に就任。
・三瀬　和代	授業内容の幅を広げるため「聴覚障害学Ⅰ（成人・重複障害含む）」「聴覚障害学演習Ⅰ」を担当することとなり、兼任講師に就任。

【令和７年度】

・池田　一磨	担当科目の見直しに伴い、「評価実習」の担当教員から外れ、担当授業科目から削除。
・石毛　美代子	浅野恵子兼任講師退任に伴い、「音声学」を担当することになり、担当授業科目に追加。 「聴覚障害学演習Ⅱ」の担当者変更により、担当授業科目から削除。 新カリキュラムにより新たに設置した、「発声・発語障害学演習Ⅰ」「発声・発語障害学演習Ⅱ」「臨床言語聴覚療法演習Ⅰ」 「臨床言語聴覚療法演習Ⅱ」を担当することになり、授業科目を追加。
・竹田　里江	担当科目の見直しに伴い、「評価実習」の担当教員から外れ、担当授業科目から削除。
・渡辺　眞澄	令和7年4月1日付けで専任教授に就任。 「失語症学演習Ⅰ・Ⅱ（旧カリキュラム　失語・高次脳機能障害学演習Ⅰ・Ⅱ）」「言語聴覚療法管理学」「見学実習」「評価実習」 「臨床言語聴覚療法演習Ⅰ・Ⅱ（旧カリキュラム　臨床言語聴覚療法演習）」「言語聴覚研究法」を担当することになり、担当授業科目に追加。
・石井　由起	「聴覚障害学演習Ⅱ」の担当者変更により、担当授業科目から削除。 「言語聴覚療法管理学」の担当者変更により、担当授業科目から削除。 新カリキュラムにより新たに設置した、「高次脳機能障害学Ⅰ」「高次脳機能障害学Ⅱ」「高次脳機能障害学演習」 「失語症学Ⅰ」「失語症学演習Ⅰ」「失語症学Ⅱ」「失語症学演習Ⅱ」「臨床言語聴覚療法演習Ⅰ」「臨床言語聴覚療法演習Ⅱ」 を担当することになり、授業科目に追加。
・小林　賢子	学位取得により、修士（保健学）から博士（医学）に変更。 担当科目の見直しに伴い、「評価実習」の担当教員から外れ、担当授業科目から削除。
・松本　かおり	令和7年4月1日付で専任准教授に就任。 「言語聴覚障害診断学」「摂食嚥下障害学演習」「見学実習」「評価実習」 「臨床言語聴覚療法演習Ⅰ・Ⅱ（旧カリキュラム　臨床言語聴覚療法演習）」「言語聴覚学研究法」を担当することになり、担当授業科目に追加。
・大森　蕗恵	授業内容の幅を広げるため、「言語聴覚障害診断学」の一部を担当することになり、授業科目を追加。 「聴覚障害学演習Ⅱ」の担当者変更により、担当授業科目から削除。 新カリキュラムにより新たに設置した、「臨床言語聴覚療法演習Ⅰ」「臨床言語聴覚療法演習Ⅱ」を担当することになり、担当授業科目に追加。
・間藤　翔悟	学位取得により、修士（老年学）から博士（言語聴覚学）」に変更。 授業内容の幅を広げるため、「耳鼻咽喉科学」の一部を担当することになり、授業科目を追加。 松本かおり専任准教授の採用により、「摂食嚥下障害学」「摂食嚥下障害学演習」の担当教員から外れ、担当授業科目から削除。 「聴覚障害学演習Ⅱ」の担当者変更により、担当授業科目から削除。 「聴覚補償論（補聴器・人工内耳）」の担当者変更により、担当授業科目から削除。 新カリキュラムにより新たに設置した、「多職種連携論」「発声・発語障害学演習Ⅰ」「発声・発語障害学演習Ⅱ」 「地域言語聴覚療法学」「臨床言語聴覚療法演習Ⅰ」「臨床言語聴覚療法演習Ⅱ」を担当することになり、担当授業科目に追加。
・岩楯　桜子	担当科目の見直しに伴い、「評価実習」の担当教員から外れ、担当授業科目から削除。
・齋藤　康一郎	授業内容の幅を広げるため、「耳鼻咽喉科学」の一部を担当することになり、兼担教授に就任。
・志村　良浩	令和7年3月31日付で退職。
・村部　妙美	担当科目の見直しに伴い、「心理的アセスメント」の担当教員から外れ、兼担教授辞退。
・清武　直志	宮野收兼担特任教授退職に伴い、「救命救助法」を担当することになり、兼担特任教授に就任。
・宮野　收	令和7年3月31日付で退職。
・糟谷　崇	令和7年3月31日付で退職。
・蔵田　訓	渡辺登兼担講師退職に伴い、「感染症・免疫学」を担当することになり、担当授業科目に追加。
・小林　博子	令和7年3月31日付で退職。
・中村　美奈子	授業内容の幅を広げるため、「職業適性論」の一部を担当することになり、兼担准教授に就任。
・菊地　瞬	授業内容の幅を広げるため、「耳鼻咽喉科学」の一部を担当することになり、兼担講師に就任。

・平子　雪乃　　担当科目の見直しにより、「心理的アセスメント」を担当することになり、兼担講師に就任。
・渡辺　登　　令和7年3月31日付で退職。
・梅森　拓磨　　授業内容の幅を広げるため、「情報処理論」の一部を担当することになり、兼担助教に就任。
・猪股　浩平　　授業内容の幅を広げるため、「耳鼻咽喉科学」の一部を担当することになり、兼担助教に就任。
・岩科　裕己　　授業内容の幅を広げるため、「形成外科学」の一部を担当することになり、兼担助教に就任。
・直井　友樹　　授業内容の幅を広げるため、「耳鼻咽喉科学」の一部を担当することになり、兼担助教に就任。
・中山　大輔　　授業内容の幅を広げるため、「形成外科学」の一部を担当することになり、兼担助教に就任。
・成田　圭吾　　授業内容の幅を広げるため、「形成外科学」の一部を担当することになり、兼担助教に就任。
・濱之上　泰浩　　授業内容の幅を広げるため、「耳鼻咽喉科学」の一部を担当することになり、兼担助教に就任。
・松谷　瞳　　授業内容の幅を広げるため、「形成外科学」の一部を担当することになり、兼担助教に就任。
・雪野　広樹　　授業内容の幅を広げるため、「耳鼻咽喉科学」の一部を担当することになり、兼担助教に就任。
・菊地　武　　授業内容の幅を広げるため、「臨床歯科医学」の一部を担当することになり、兼任客員教授に就任。
・里見　貴史　　授業内容の幅を広げるため、「口腔外科学」の一部を担当することになり、兼任客員教授に就任。
・田村　文誉　　授業内容の幅を広げるため、「臨床歯科医学」の一部を担当することになり、兼任客員教授に就任。
・浅野　恵子　　令和7年3月31日付で兼任講師退任。
・井上　晴菜　　令和7年3月31日付で兼任講師退任。
・井藤　克美　　授業内容の幅を広げるため、「臨床歯科医学」の一部を担当することになり、兼任講師に就任。
・齋藤　宏　　担当科目の見直しにより、「聴覚補償論（補聴器・人工内耳）」を担当することになり、兼任講師に就任。
・澤田　葉月　　井上晴菜兼任講師退任に伴い、「学習・言語心理学」を担当することになり、兼任講師に就任。
・高橋　賢晃　　授業内容の幅を広げるため、「臨床歯科医学」の一部を担当することになり、兼任講師に就任。
・田外　貴弘　　授業内容の幅を広げるため、「臨床歯科医学」の一部を担当することになり、兼任講師に就任。
・時崎　洋　　授業内容の幅を広げるため、「臨床歯科医学」および「口腔外科学」の一部を担当することになり、兼任講師に就任。
・蜂谷　純　　授業内容の充実を図るため、「聴覚障害学演習Ⅱ」を担当することになり、兼任講師に就任。
・長谷川　功　　授業内容の幅を広げるため、「口腔外科学」の一部を担当することになり、兼任講師に就任。

【令和８年度】

・池田　一磨　　担当科目の見直しに伴い、「総合実習」の担当教員から外れ、担当授業科目から削除。
・石毛　美代子　　担当科目の見直しに伴い、「吃音学」の担当教員から外れ、担当授業科目から削除。
・竹田　里江　　授業内容の幅を広げるため、「言語聴覚学研究法」の一部を担当することになり、担当授業科目に追加。
・渡辺　眞澄　　今年度完成年度を迎え、4年生の授業科目である「総合実習」「総合言語聴覚療法演習」「卒業研究」を担当することになり、担当授業科目に追加。
・石井　由起　　担当科目の見直しに伴い、「失語症学演習Ⅱ（旧カリキュラム　失語・高次脳機能障害学演習Ⅱ）」の担当教員から外れ、担当授業科目から削除。
・小林　賢子　　担当科目の見直しに伴い、「総合実習」の担当教員から外れ、担当授業科目から削除。
・松本　かおり　　石毛美代子・専任教授に代わり、「音声障害学」「吃音学」を担当することになり、担当授業授業科目に追加。
また、今年度完成年度を迎え、4年生の授業科目である「総合実習」「総合言語聴覚療法演習」「卒業研究」を担当することになり、担当授業科目に追加。
・伊藤　敦司　　令和8年3月31日付で退職。
・稲垣　大輔　　外国語学部内での担当科目の見直しに伴い、「社会と大学Ⅲ」の一部を担当することになり、兼担教授に就任。
・小田　信之　　総合政策学部内での担当科目の見直しに伴い、「社会と大学Ⅰ」から「社会と大学Ⅱ」の担当に変更。
・片桐　朝美　　担当科目の見直しに伴い、「衛生学（旧カリキュラム　衛生学Ⅰ）」の担当教員から外れ、担当授業科目から削除。
・川村　真理　　総合政策学部内での担当科目の見直しに伴い、「社会と大学Ⅱ」から「社会と大学Ⅰ」の担当に変更。
・北島　勉　　総合政策学部内での担当科目の見直しに伴い、「社会と大学Ⅰ」の一部を担当することになり、兼担教授に就任。
・木暮　健太郎　　総合政策学部内での担当科目の見直しに伴い、「社会と大学Ⅰ」の一部を担当することになり、兼担教授に就任。
・斉藤　崇　　総合政策学部内での担当科目の見直しに伴い、「社会と大学Ⅱ」の一部を担当することになり、兼担教授に就任。
・進邦　徹夫　　総合政策学部内での担当科目の見直しに伴い、「社会と大学Ⅱ」の一部を担当することになり、担当授業科目に追加。
・田中　浩輔　　担当科目の見直しに伴い、「基礎生物学」の担当教員から外れ、兼担教授辞退。
・出嶋　靖志　　令和8年3月31日付で退職し、令和8年4月1日付で兼任客員教授に就任。
・内藤　高雄　　総合政策学部内での担当科目の見直しに伴い、「社会と大学Ⅰ」から「社会と大学Ⅱ」の担当に変更。
・西　孝　　総合政策学部内での担当科目の見直しに伴い、「社会と大学Ⅱ」の一部を担当することになり、兼担教授に就任。
・原田　奈々子　　総合政策学部内での担当科目の見直しに伴い、「社会と大学Ⅰ」から「社会と大学Ⅱ」の担当に変更。
・古本　泰之　　外国語学部内での担当科目の見直しに伴い、「社会と大学Ⅲ」の担当教員から外れ、兼担教授辞退。
・劉　迪　　総合政策学部内での担当教員の見直しに伴い、「社会と大学Ⅱ」の一部を担当することになり、担当授業科目に追加。
・大川　昌利　　総合政策学部内での担当教員の見直しに伴い、「社会と大学Ⅰ」の担当教員から外れ、兼担教授辞退。
・大西　健司　　総合政策学部内での担当教員の見直しに伴い、「社会と大学Ⅰ」の一部を担当することになり、担当授業科目に追加。
・岡本　博照　　令和8年4月1日付で、准教授から教授に昇任。
・北田　真理　　総合政策学部内での担当教員の見直しに伴い、「社会と大学Ⅰ」の一部を担当することになり、兼担准教授に就任。
・神山　静香　　令和8年4月1日付で総合政策学部の准教授として採用。
「社会と大学Ⅰ」の一部を担当することになり、兼担准教授に就任。
・高田　京子　　総合政策学部内での担当教員の見直しに伴い、「社会と大学Ⅱ」の一部を担当することになり、兼担准教授に就任。
・辻川　将弘　　令和8年4月1日付で、准教授から臨床教授に昇任。
・西山　桂子　　外国語学部内での担当科目の見直しに伴い、「社会と大学Ⅲ」の一部を担当することになり、兼担准教授に就任。
・堀口　幸太郎　　担当科目の見直しに伴い、「解剖学」「解剖学実習」の担当教員から外れ、兼担准教授辞退。
・松井　孝太　　総合政策学部内での担当科目の見直しに伴い、「社会と大学Ⅰ」の一部を担当することになり、兼担准教授に就任。
・三浦　秀之　　総合政策学部内での担当教員の見直しに伴い、「社会と大学Ⅱ」の一部を担当することになり、兼担教授に就任。
・伊勢　一成　　総合政策学部内での担当教員の見直しに伴い、「社会と大学Ⅱ」の一部を担当することになり、兼担講師に就任。
・加藤　拓　　総合政策学部内での担当教員の見直しに伴い、「社会と大学Ⅰ」から「社会と大学Ⅱ」の担当に変更。
・田代　祥一　　令和8年4月1日付で、講師から准教授に昇任。
・谷　真哉　　総合政策学部内での担当教員の見直しに伴い、「社会と大学Ⅱ」の一部を担当することになり、兼担講師に就任。
・西田　豊　　令和8年4月1日付で、講師から准教授に昇任。

・増田　正次　令和8年4月1日付で、准教授から臨床・研究教授に昇任。
・門馬　博　令和8年4月1日付で、講師から准教授に昇任。
・大城　直美　令和8年4月1日付で、助教から講師に昇任。
・津曲　優子　令和8年3月31日付で退職。
・東宮　繁人　片桐朝美准教授に代わり、「衛生学（旧カリキュラム　衛生学Ⅰ）」の一部を担当することになり、担当授業科目に追加。
・橋本　晃生　「社会と大学Ⅱ」の一部を担当することになるとともに、田中浩輔教授に代わり「基礎生物学」を担当することになり、兼担助教に就任。
・平澤　愛　令和8年4月1日付で、講師から准教授に昇任。
・雪野　広樹　担当教員の見直しに伴い、「耳鼻咽喉科学」の担当教員から外れ、兼担助教辞退。
・荒川　みどり　令和8年3月31日付で兼任客員教授退任。
・久江　雅彦　総合政策学部内での担当教員の見直しに伴い、「社会と大学Ⅱ」の一部を担当することになり、兼任客員教授に就任。
・石井　洋一郎　荒川みどり兼任客員教授の退任に伴い、「言語学」を担当することになり、兼任講師に就任。
・大石　有香　田中伊式兼任講師の退任に伴い、「言語の表現法」を担当することになり、担当授業科目に追加。
・茂野　賢治　授業内容の幅を広げるため、「教育学」の一部を担当することになり、兼任講師に就任。
・高橋　美樹　竹内京子兼任講師の退任に伴い、「音響学・聴覚心理学」を担当することになり、兼任講師に就任。
・高森　基史　授業内容の幅を広げるため、「口腔外科学」の一部を担当することになり、兼任講師に就任。
・竹内　京子　令和8年3月31日付で兼任講師退任。
・田中　伊式　令和8年3月31日付で兼任講師退任。
・中川　秀樹　授業内容の幅を広げるため、「耳鼻咽喉科学」の一部を担当することになり、兼任講師に就任。
・二藤　隆春　授業内容の幅を広げるため、「耳鼻咽喉科学」の一部を担当することになり、兼任講師に就任。
・南　修司郎　授業内容の幅を広げるため、「耳鼻咽喉科学」の一部を担当することになり、兼任講師に就任。

(注)・ 変更内容を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
・ **認可で設置された学部等の基幹（専任）教員を変更する場合**は、当該基幹（専任）教員が授業を開始する前に必ず「基幹（専任）教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査（ＡＣ教員審査）を受けてください。
原則としてＡＣ教員審査を受けずに基幹（専任）教員として授業等を担当することは出来ません。
なお、改正前大学設置基準等に基づいて認可を受けて設置された学部等が、改正後大学設置基準等への適用のため、大学が基幹教員の要件を満たすと判断した「専任教員」を「基幹教員」とする場合は、ＡＣ教員審査を受審する必要はない扱いとしています。（改正後大学設置基準等の適用にあたり、「基幹教員」の担当授業科目を追加する場合、「基幹教員」の担当授業科目の内容を変更するなど、ＡＣ教員審査の受審を求めていた事由が発生する場合は、ＡＣ教員審査を受審する必要があります。）
・ ＡＣ教員審査の結果、「可」の教員判定を受けている場合は「○年○月教員審査済」と記入してください。
なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。
・ 不要な年度（令和７年度開設であれば令和６年度以前）の表は適宜削除してください。

（２） 基幹教員数等

(注)・ 計画の区分が「学部等連係課程実施基本組織（学科連係課程実施学科）の設置」の場合、大学設置基準第四十一条第二項（短期大学設置基準第三条の二）に基づく「連係協力学部等（連係協力学科）」の基幹教員数について、「（２）-① 設置基準上の必要基幹教員数」及び「（２）-② 基幹教員等数【大学】」を連係協力学部等（連係協力学科）ごとに別ファイルで作成してください。

（２）－① 設置基準上の必要基幹教員数

完成年度時における設置基準上の必要基幹教員数（α）	うち、完成年度時における設置基準上の必要教授数	うち、完成年度時における設置基準上の専ら当該学部等の教員研究に従事する必要基幹教員数（（α）の４分の３以上）
10 名	5 名	8 名

(注)・ 大学設置基準別表第一、短期大学設置基準別表第一イ、高等専門学校設置基準第六条第九項により算出される基幹教員数を記入してください。
・ 高等専門学校の場合、「うち、完成年度時における設置基準上の必要教授数」欄は「うち、完成年度時における設置基準上の必要教授・准教授数として、高等専門学校設置基準第八条により算出される必要教授・准教授数を記入してください。

（２）－② 基幹教員等数【大学・高専】

設置時の計画							現在（報告時）の状況						
教 授	准教授	講 師	助 教	計（A）	うち専ら当該学部等の教育研究に従事する者（「基（主専）」及び「基（専）」の計）（A″）	助手（A′）	教 授	准教授	講 師	助 教	計（B）	うち専ら当該学部等の教育研究に従事する者（「基（主専）」及び「基（専）」の計）（B″）	助手（B′）
13	11	5	11	40	－	0	15	11	6	8	40	－	0
(13)	(11)	(5)	(11)	(40)	（－）	（－）							
現在（報告時）の完成年度時の状況							現在（報告時）の完成年度時の計画						
教 授	准教授	講 師	助 教	計（C）	うち専ら当該学部等の教育研究に従事する者（「基（主専）」及び「基（専）」の計）（C″）	助手（C′）	教 授	准教授	講 師	助 教	計（D）	うち専ら当該学部等の教育研究に従事する者（「基（主専）」及び「基（専）」の計）（D″）	助手（D′）
15	11	6	8	40	－	0	15	11	6	8	40	－	0
[2]	[0]	[1]	[△3]	[0]	[－]	[－]	[2]	[0]	[1]	[△3]	[0]	[－]	[－]

(注)・「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、（ ）内に開設時の状況を記入してください。
高等専門学校の場合、「うち専ら当該学部等の教育研究に従事する者（「基（主専）」及び「基（専）」の計）」欄は、「うち専ら当該高等専門学校の教育に従事する者（「基一」及び「基専」の計」）」として記入してください。
なお、設置認可時又は届出時、改正前大学設置基準（令和４年10月１日施行前）に基づき、対象学部等を設置している場合、「設置時の計画」欄は「設置時の計画（改正前大学設置基準等）」とした上で、「専任教員」及び「助手」の人数を記入してください。
また、「計（A）」の「うち専ら当該学部等の教育研究に従事する者（「基（主専）」及び「基（専）」の計）（A″）」欄には「－」を記入してください。
・「現在（報告時）の状況」には、報告年度の５月１日の教員数（実人数）を記入してください。
・**「現在（報告時）の完成年度時の状況」には、認可で設置された学部等の場合は、「現在（報告時）の状況」に記入した数字に、教員審査を受審済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数を、届出で設置された学部等の場合は、「現在（報告時）の状況」に記入した数字に、完成年度までに就任することが決定している教員数を加えた数を記入**するとともに、
[ ] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：１名減の場合：△１）
・「現在（報告時）の完成年度時の計画」には、予定されている完成年度時の人数を記入するとともに、
[ ] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：１名減の場合：△１）

（２）－③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める定年年齢（歳）	報告時（上記（B））の教員のうち、定年を延長して採用している教員数	完成年度時（上記（C））の教員うち、定年を延長して採用する教員数
教授65歳 准教授以下63 歳	0 名	0 名

(注)・「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、及び、報告年度の５月１日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて基幹教員として採用されている教員数及び完成年度時に定年を超えて基幹教員として採用する教員数を記入してください。
・なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

（２）－④ 設置時の計画に対する教員充足率

【基幹教員全体】

$$\frac{\text{現在(報告時)の完成年度時の状況(C)}}{\text{設置時の計画(A)}} = \frac{40}{40} = 100\ \%$$

【基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事する者】

$$\frac{\text{現在(報告時)の完成年度時の状況(C″)}}{\text{設置時の計画(A″)}} = \frac{－}{－} = －\ \%$$

（注）・ 小数点以下第３位を切り捨て、小数点以下第２位まで表示されます。

（２）－⑤ 現在（報告時）の状況における定年を延長している教員構成率

$$\frac{\text{報告時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数}}{\text{現在(報告時)の状況(B)}} = \frac{0}{40} = 0\ \%$$

（注）・ 小数点以下第３位を切り捨て、小数点以下第２位まで表示されます。

（２）－⑥ 設置時の計画に対する助手充足率

$$\frac{\text{現在(報告時)の完成年度時の状況(C′)}}{\text{設置時の計画(A′)}} = \frac{0}{0} = －\ \%$$

（注）・ 小数点以下第３位を切り捨て、小数点以下第２位まで表示されます。

（３） 基幹（専任）教員辞任等の理由

（３）－①　基幹（専任）教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番　号	職　位	基幹（専任）教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由
1	助教	前田　直	R5.3	必修	作業療法評価学Ⅱ（疾患別）	①	R5.3一身上の都合による退職のため就任辞退（5）
				必修	身体障害作業療法学演習	①	
				必修	義肢装具学	①	
				必修	義肢装具学実習	①	
				必修	ハンドセラピー概論	①	
				必修	見学実習	①	
				必修	評価実習Ⅰ	①	
				必修	評価実習Ⅱ	①	
				必修	総合臨床実習	①	
				必修	地域・訪問実習	①	
				必修	作業療法学演習Ⅰ	①	
				必修	作業療法学演習Ⅱ	①	
				必修	作業療法学演習Ⅲ	①	
				必修	作業療法学演習Ⅳ	①	
				必修	卒業研究Ⅰ	①	
				必修	卒業研究Ⅱ	①	

合計（Ｄ）			後任補充状況の集計（Ｅ）					
就任を辞退した教員数	担当科目数の合計（a）+（b）+（c）		①の合計数（a）		②の合計数（b）		③の合計数（c）	
1　人	必修	16　科目	必修	16　科目	必修	0　科目	必修	0　科目
	選択	0　科目	選択	0　科目	選択	0　科目	選択	0　科目
	自由	0　科目	自由	0　科目	自由	0　科目	自由	0　科目
	計	16　科目	計	16　科目	計	0　科目	計	0　科目

(注)・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての基幹（専任）教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
・「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。
就任した後に辞任した教員は、以下「（３）－②基幹（専任）教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに基幹（専任）教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、
「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等及び（ ）書きで報告年度を記入してください。
・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、
「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

・基幹（専任）教員が担当する（している）場合は「①」
・基幹（専任）教員以外の教員（兼任兼担教員）が担当する（している）場合は「②」
・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

（３）－②　基幹（専任）教員辞任の理由及び後任補充状況

番　号	職　位	基幹（専任）教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由
1	教授	近藤　知子	R6.3	必修	作業分析学	①	R6.3一身上の都合による退職のため辞任（6）
				必修	作業分析学演習	①	
				選択	作業療法諸理論	①	
				必修	身体障害作業療法学Ⅰ	①	
				必修	義肢装具学	①	
				必修	義肢装具学実習	①	
				必修	ハンドセラピー概論	①	
				選択	作業療法国際事情	①	
				必修	見学実習	①	
				必修	評価実習Ⅰ	①	
				必修	評価実習Ⅱ	①	
				必修	総合臨床実習	①	
				必修	地域・訪問実習	①	
				必修	作業療法学演習Ⅰ	①	
				必修	作業療法学演習Ⅱ	①	
				必修	作業療法学演習Ⅲ	①	
				必修	作業療法学演習Ⅳ	①	
				必修	卒業研究Ⅰ	①	
				必修	卒業研究Ⅱ	①	
2	教授	岡島　康友	R6.3	必修	リハビリテーション医学	②	R6.3.31付け任期終了のため辞任（6）
				必修	見学実習	①	
				必修	評価実習	①	
				必修	総合実習	①	
				必修	卒業研究	①	
3	准教授	倉林　準	R6.6	選択	病態運動学演習	①	R6.6　病気による死亡退職のため辞任(7)
				必修	理学療法評価学演習Ⅱ	①	
				必修	物理療法学実習	①	
				必修	日常生活技術学実習	①	
				必修	運動器障害系理学療法学演習	①	
				選択	スポーツ障害理学療法学	①	
				必修	臨床理学療法学実習	①	
				必修	見学実習	①	
				必修	評価実習Ⅰ	①	
				必修	評価実習Ⅱ	①	
				必修	地域理学療法実習	①	
				必修	総合臨床実習	①	
				選択	理学療法解析手法演習	②	
				必修	応用理学療法学演習	①	
				必修	基礎理学療法学演習Ⅰ	①	
				必修	卒業研究	①	

4	助教	津曲　優子	R7.3	必修	情報処理論	①	R7.3.31付け一身上の都合により辞任（8）
				必修	運動学実習	①	
				選択	病態運動学実習	①	
				必修	作業療法評価学実習Ⅱ（老年期障害）	①	
				選択	高次機能代償学	①	
				必修	高次脳機能障害作業療法学	①	
				必修	見学実習	①	
				必修	評価実習Ⅰ	①	
				必修	評価実習Ⅱ	①	
				必修	総合臨床実習	①	
				必修	地域・訪問実習	①	
				必修	作業療法学演習Ⅰ	①	
				必修	作業療法学演習Ⅲ	①	
				必修	作業療法学演習Ⅳ	①	
				必修	卒業研究Ⅰ	①	
				必修	卒業研究Ⅱ	①	

合計（F）				後任補充状況の集計（G）							
辞任した教員数	担当科目数の合計（a）+（b）+（c）			①の合計数（a）			②の合計数（b）			③の合計数（c）	
4 人	必修	49	科目	必修	48	科目	必修	1	科目	必修	0 科目
	選択	7	科目	選択	6	科目	選択	1	科目	選択	0 科目
	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0 科目
	計	56	科目	計	54	科目	計	2	科目	計	0 科目

(注)・ 一度就任した後に、**定年による退職以外の理由で辞任した全ての基幹（専任）教員**について、記入してください。
（学年進行中に基幹教員の要件を満たさなくなったことにより、基幹教員でなくなった教員についても記入してください。）
・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに基幹（専任）教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等及び（ ）書きで報告年度を記入してください。
・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

・基幹（専任）教員が担当する（している）場合は「①」
・基幹（専任）教員以外の教員（兼任兼担教員）が担当する（している）場合は「②」
・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

（３）－③　上記（３）－①　・　（３）－②　の合計

合計（D）＋（F）				後任補充状況の集計（E）＋（G）							
辞任等した教員数	担当科目数の合計（a）+（b）+（c）			①の合計数（a）			②の合計数（b）			③の合計数（c）	
5 人	必修	65	科目	必修	64	科目	必修	1	科目	必修	0 科目
	選択	7	科目	選択	6	科目	選択	1	科目	選択	0 科目
	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0 科目
	計	72	科目	計	70	科目	計	2	科目	計	0 科目

（３）－④　設置時の計画に対する教員辞任率

$$\frac{(3)-③合計(D)+(F)}{(2)-②設置時の計画(A)} = \frac{5}{40} = 12.5\%$$

（注）・ 小数点以下第３位を切り捨て、小数点以下第２位まで表示されます。

（３）－⑤　令和７年度報告書から、新たに辞任等した基幹（専任）教員等の状況

1 人

(注)・（３）－①、（３）－②で赤字で記載した基幹（専任）教員数の合計数を記載してください。
・令和８年度開設の学科等の場合、（D）＋（F）と同数を記載してください。

（３）－⑥　定年により退職した基幹（専任）教員に対する後任補充状況

番　号	職　位	基幹（専任）教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由
1	教授	八並　光信	必修	理学療法評価学概論	①	R6.3.31付け65歳で定年退職（6）
			必修	運動療法学	①	
			必修	内部障害系理学療法学	①	
			必修	内部障害系理学療法学演習	①	
			必修	臨床理学療法学実習	①	
			必修	見学実習	①	
			必修	評価実習Ⅰ	①	
			必修	評価実習Ⅱ	①	
			必修	地域理学療法実習	①	
			必修	総合臨床実習	①	
			選択	理学療法統計学演習	①	
			選択	理学療法研究法	①	
			必修	基礎理学療法学演習Ⅰ	②	
			必修	卒業研究	③	

合計			後任補充状況の集計							
辞任した教員数	担当科目数の合計（a）+（b）+（c）		①の合計数（a）			②の合計数（b）			③の合計数（c）	
1　人	必修	12　科目	必修	12	科目	必修	0	科目	必修	0　科目
	選択	2　科目	選択	2	科目	選択	0	科目	選択	0　科目
	自由	0　科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0　科目
	計	14　科目	計	14	科目	計	0	科目	計	0　科目

(注)・ **定年により退職した全ての基幹（専任）教員**について、記入してください。
・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに基幹（専任）教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等及び（ ）書きで報告年度を記入してください。
・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

・基幹（専任）教員が担当する（している）場合は「①」
・基幹（専任）教員以外の教員（兼任兼担教員）が担当する（している）場合は「②」
・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

（４）　基幹（専任）教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

辞任した専任教員が担当した科目は当該専攻専任教員が担当するため、教員交代に伴う講義、実習、演習及び学生への影響はないと考えられる。また、学生にはシラバス、履修案内にて周知している。

(注)・ 上記（３）の基幹（専任）教員辞任等による学生の履修等への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

６　附帯事項等に対する履行状況等

区　　分	附　帯　事　項　等		履　行　状　況		今後の の実施計画
届　出　時 （令和4年）	該当なし				
設置計画履行状況 調　査　結　果 （令和5年度）	該当なし				
設置計画履行状況 調　査　結　果 （令和6年度）	該当なし				
設置計画履行状況 調　査　結　果 （令和7年度）	該当なし				

(注)・「認可時」には、認可時または届出時に付された附帯事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る附帯事項を除く。以下同様。） と、それに対する履行状況等について、具体的に記入してください。

・ 認可時または届出時に付された附帯事項に対する履行状況等の記載に当たっては、以下のとおり記載してください。

【令和６年度報告書から記載内容に変更がある場合】

令和６年度報告書の記載内容を転記し文末に「（６）」と記載した上で、変更後の「履行状況」及び「今後の実施計画」を記載し文末に「（７）」と記載してください。

【令和６年度報告書から記載内容に変更がない場合】

令和６年度報告書の記載内容を転記し文末に「（６）（７）」と記載してください。

【令和７年度から新たに調査対象となった学科等又は令和６年度設置計画履行状況調査で付された指摘の場合】

「履行状況」及び「今後の実施計画」を記載し文末に「（７）」と記載してください。

・「設置計画履行状況調査結果」には、当該年度の調査の結果、**当該大学に付された指摘を全て記入するとともに、付された指摘に対する履行状況等について、具体的かつ明確に記入**してください。
その履行状況等の参考や根拠となる資料があれば、添付してください。

・「履行状況」では、履行中であれば「履行中」、履行が完了していれば「履行済」を選択してください。

・ 該当がない場合には、「附帯事項等」の部分に「該当なし」と記入してください。

・「設置計画履行状況調査結果」には、当該調査の実施年度の年を記入してください。

７　その他全般的事項

＜保健学部　リハビリテーション学科＞

（１） 設置計画変更事項等

設　置　時　の　計　画	変更内容・状況、今後の見通しなど
該当なし	

（注）・ １～６の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）
及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

（２） 教員の資質の維持向上の方策（ＦＤ・ＳＤ活動含む）

①　実施体制

ａ　委員会の設置状況

常置委員会の中に運営委員会を設置し、その中でＦＤ委員会を設置している。

ｂ　委員会の開催状況（教員の参加状況含む）

毎月１回開催し、委員長（学部長）をはじめ、教務部長、学生部長、各学科長、
その他委員（教員）12名で構成している。

ｃ　委員会の審議事項等

制度に関する事項、学部運営に関する事項、予算に関する事項、将来構想に関する事項、
ＦＤに関する事項について審議している。

②　実施状況

ａ　実施内容

・他大学の取り組みを知る研修会
・授業方法について研究会
・情報セキュリティに関する研修会　等

ｂ　実施方法

・オンラインおよび対面による研修会を実施。
・受講内容に対し参加した教員において年度末に効果測定を行い、その結果をＦＤ委員会に報告。
・事後アンケートを行いＦＤ委員会にて内容の評価、効果測定を行う。

ｃ　開催状況（教員の参加状況含む）

研修会は年2回～3回実施。2025年度教員の参加状況：1回目100%、2回目89.9%

ｄ　実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

各教員へフィードバックする授業評価アンケート結果や、研修会などで得た知見をもとに、
各教員が自ら授業改善策を検討し、実際の授業で実施している。

③　学生に対する授業評価アンケートの実施状況

ａ　実施の有無及び実施時期

前期（7月）と後期（1月）に原則として全授業で実施している。

ｂ　教員や学生への公開状況、方法等

アンケート結果は、大学ホームページにより公開している。

（注）・「①ａ　委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。
「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

（３） 教育課程連携協議会に関する事項

※専門職大学、専門職短期大学、専門職学科、専門職大学院以外は「該当なし」と記入ください。

該当なし

（４） 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

保健学部リハビリテーション学科は、理学療法学専攻、作業療法学専攻そして言語聴覚療法学専攻の３専攻を配し、同一学科において理学療法士、作業療法士、言語聴覚士を養成する。医療人としての高い倫理観に裏づけされた豊かな人間性とリハビリテーションに関する高度な知識、技術を備え、様々な障害に対する機能回復だけでなく、地域医療や福祉の場における健康の維持増進など幅広い領域において貢献できる人材を養成する。

② 自己点検・評価報告書

ａ 公表（予定）時期

・令和８年５月１日 公表

ｂ 公表方法

・大学ホームページ上に公開

③ 認証評価を受ける計画

（専門職大学、専門職短期大学、専門職大学院については、機関別認証評価と分野別認証評価それぞれの受審計画について記載してください。）

・令和１０年までに評価機関（公益財団法人 大学基準協会）の評価を受けるべく、学内で検討中

(注)・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。
また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。
なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

（５） 情報公表に関する事項

○　設置計画履行状況報告書（令和７年度）

ａ　公表予定の有無　〔　有　・　無　〕

≪ａで「有」の場合≫

ｂ　公表（予定）時期　〔　調査結果公表後１ヶ月以内　・　公表後２～３ヶ月以内　・　公表後３ヶ月以降　〕

ｃ　公表方法　〔　ウェブサイトへの掲載　・　その他（　　）　〕

≪ａで公表「無」の場合≫

ｄ　公表しない理由　〔　　〕

※設置計画が各大学等が社会に対して着実に実現していく構想を表したものであることに鑑み、
設置計画履行状況報告書については、各大学等のウェブサイトに公表するなど、積極的な情報提供をお願いします。